

名張市次世代育成支援行動計画（後期）
調査結果報告書

平成 21 年 9 月
三重県 名張市

目次

第1章 調査実施の概要

1	調査の目的	1
2	調査の設計	1
	(1)調査票の種類と調査対象者等	2
3	調査の実施方法と配布・回収状況	2
	(1)調査時期と調査方法	2
	(2)配布・回収状況	2
4	報告書の見方について	2
	(1)年齢・学年の定義	2
	(2)電算処理の注意点	2
5	調査結果のまとめ	3
	(1)就学前児童の保護者に関する調査結果	3
	(2)小学校児童の保護者に関する調査結果	4
6	調査対象者の属性	6
	(1)就学前児童の属性	6
	(2)小学校児童の属性	6

第2章 就学前児童の保護者に関する調査結果

1	お子さんご家族の状況について	7
2	保護者の就労状況について	11
3	保育状況について	19
4	保育サービスの利用希望について	27
5	お子さんの病時・病後時保育について	44
6	一時的な預かりについて	48
7	宿泊を伴う一時的な預かりについて	53
8	来年度就学予定の児童を持つ保護者の方について	56
9	ベビーシッターの利用について	57
10	ファミリー・サポート・センターの利用について	59
11	地域子育て支援事業について	61
12	育児休業制度の利用について	67
13	職業生活と家庭生活の両立について	72
14	子育て全般について	75
15	子育てと地域社会について	78

第3章 小学校児童の保護者に関する調査結果

1	お子さんご家族の状況について	87
2	保護者の就労状況について	91
3	放課後児童クラブの利用状況について	99
4	放課後児童クラブの利用希望について	105
5	お子さんの病時・病後児保育について	111
6	一時的な預かりについて	115
7	宿泊を伴う一時的な預かりについて	119
8	ベビーシッターの利用について	122
9	ファミリー・サポート・センターの利用について	124
10	地域子育て支援事業について	126
11	育児休業制度の利用について	129
12	職業生活と家庭生活の両立について	131
13	子育て全般について	134
14	子育てと地域社会について	137

資料編

就学前児童の保護者に関する調査票

小学校児童の保護者に関する調査票

第 1 章

調査実施の概要

第1章 調査実施の概要

1 調査の目的

名張市では、「次世代育成支援対策推進法」を受けて策定した「名張市次世代育成支援行動計画（前期計画）」（期間：平成17年度～平成21年度）に基づき、次代を担う子どもが健やかに生まれ育つ環境の整備に、総合的に取り組んできました。

計画期間の中間期を迎えた今、この「名張市次世代育成支援行動計画（後期計画）」の策定には、より一層の次世代育成支援と、子育ての社会化を推し進めるため、前期5ヵ年計画の評価を行うとともに、新たな子育て支援の施策動向を踏まえ、それらに対応し、かつ名張市独自の支援策を盛り込んだ計画内容の見直しが必要となっています。

これらの見直しや計画の策定に必要な情報を得るため、住民ニーズの動向分析等を行い、名張市の現状と今後の次世代育成支援における課題を整理することを目的としたアンケート調査を実施しました。

2 調査の設計

この調査は、次世代育成支援行動計画に関する基礎資料を得るためのものであり、2種類の調査票を作成しました。それぞれの調査票の趣旨は次のとおりです。

なお、国資料では「就学前児童」と「就学児童」の名称を使用していますが、この報告書では違いを明確にするため、「就学児童」を「小学校児童」と表記しています。

（1）調査票の種類と調査対象者等

ニーズ調査票（就学前児童用）	
調査対象者	就学前児童を持つ保護者
抽出方法	市内在住の就学前児童（0歳から5歳）の保護者より無作為抽出
調査件数	1,200件
調査内容	子ども・家族の状況、父親・母親の就労状況、保育サービスの利用状況、子育て支援サービスの利用状況、育児休業制度、子育て・日常生活・生活環境等に関する設問
ニーズ調査票（小学校児童用）	
調査対象者	小学校児童を持つ保護者
抽出方法	市内在住の小学生（小学1年生から6年生）の保護者より無作為抽出
調査件数	1,200件
調査内容	子ども・家族の状況、父親・母親の就労状況、放課後児童クラブ、保育サービスの利用状況、子育て支援サービスの利用状況、子育て・日常生活・生活環境等に関する設問

3 調査の実施方法と配布・回収状況

(1) 調査時期と調査方法

就学前児童・小学校児童は平成21年7月17日～平成21年7月31日にかけて調査を実施し、調査票の配布・回収は次のとおりです。

表1.1 調査の実施方法

調査対象者	調査方法
就学前児童の保護者	郵送または、保育園を通じ配布・回収
小学校児童の保護者	郵送にて配布・回収

(2) 配布・回収状況

調査によるそれぞれの配布・回収状況は、以下のとおりです。

表1.2 調査票の配布・回収状況

調査対象者	配布数	回収数	回収率
就学前児童の保護者	1,200件	418件	34.8%
小学校児童の保護者	1,200件	430件	35.8%

4 報告書の見方について

(1) 年齢・学年の定義

就学前児童の年齢定義は、アンケート調査において誕生日の年月を回答しているため、下表による年齢区分により集計を行いました。

小学校児童の学年定義は、アンケート調査において小学校の学年を回答しているため、そのまま使用しています。

表1.3 調査票の配布・回収状況

年齢区分	該当する生年月	年齢区分	該当する生年月
0歳児	平成20年4月以降	6歳児	平成14年4月～平成15年3月
1歳児	平成19年4月～平成20年3月	7歳児	平成13年4月～平成14年3月
2歳児	平成18年4月～平成19年3月	8歳児	平成12年4月～平成13年3月
3歳児	平成17年4月～平成18年3月	9歳児	平成11年4月～平成12年3月
4歳児	平成16年4月～平成17年3月	10歳児	平成10年4月～平成11年3月
5歳児	平成15年4月～平成16年3月	11歳児	平成9年4月～平成10年3月

調査期間（平成21年度）における年齢定義

(2) 電算処理の注意点

調査結果の数値については小数点第2以下を四捨五入しているため、内訳を合計しても100%に合致しない場合があります。

5 調査結果のまとめ

(1) 就学前児童の保護者に関する調査結果

【子育て家庭を取り巻く環境について】

緊急時もしくは用事の際・日常的に、祖父母等の親族に子どもを預かってもらえる家庭が多く、主に母親が中心となって子育てをしています。

父親では、フルタイムでの就労が最も多くなっています。

母親では、以前は就労していたが現在は就労していないという回答が最も多く、次いでパートタイム・アルバイト等での就労が多く、フルタイムへの転換希望者も多くなっています。出産前後の離職状況では、出産1年前からすでに働いていなかった、もしくは離職したという母親が多くなっています。また、離職した母親の中でも、仕事と家庭の両立を支援する環境が整っていた場合でも約半数がいずれにしてもやめていたと回答していることから、出産を機に離職するという傾向がみられます。

【保育サービス・子育て支援サービス等について】

認可保育所・幼稚園の利用が多く、利用を希望する保育サービスについても認可保育所・幼稚園が多く、どちらもニーズは高い傾向にあります。また、幼稚園の預かり保育や事業所内保育へのニーズもみられることから、就労しながら子育てができる環境を必要としている家庭があることが伺えます。

子どもが病気やケガで保育サービスなどを利用できなかった場合は母親が休んで対処している家庭が多くなっています。

私用で子どもを家族以外の誰かに一時的に預けたことがある方の理由は、私用（買い物、習い事等）リフレッシュ目的や冠婚葬祭・親の病気が多くなっています。

小学校入学以降の放課後児童クラブの利用意向では、利用予定はないという回答が多くありますが、利用したいという回答では1週間あたり5日の利用希望が多くなっています。ベビーシッターやファミリーサポートセンターの利用はほとんどありませんでした。

地域子育て支援拠点事業の利用では、こども支援センター「かがやき」の利用が多くなっており、利用希望についても多くなっています。

子育て支援サービスの周知状況・利用状況では、母子健康手帳発行教室・パパママ教室、なかよし広場、ブックスタートが多く、利用希望では、ブックスタートが最も多くなっています。

順位	周知状況	利用状況	利用希望
1位	母子健康手帳発行教室・パパママ教室《82.3%》	母子健康手帳発行教室・パパママ教室《63.4%》	ブックスタート《42.6%》
2位	なかよし広場《77.3%》	ブックスタート《55.5%》	なかよし広場《36.8%》
3位	ブックスタート《74.4%》	なかよし広場《46.2%》	保健センターの情報・相談サービス《32.8%》

育児休業制度は母親が父親よりも多く利用しているものの、全体で見ると、育児休業は取らなかった・取る機会がなかったという回答が最も多い状況で、育児休業制度をとって就労を続ける人がまだ少ない環境にあります。

【その他について】

仕事と家庭の優先度については、「家事（育児）時間を優先」したいと思っけていても、現実には「仕事時間を優先」となっている状況です。

仕事と子育てを両立させる上で大変なことは、子どもと接する時間が少ないことや、自分や子どもが急に病気になった時に面倒をみってくれる人がいないことで、両立させるために企業（職場）などに求める制度については、子どもが病気やケガの時などに休暇がとれる制度が最も多くなっています。

子育てに関して、子どもを叱りすぎているような気がするというのが悩み・気になるという回答が多くなっています。

子育てに関する活動へ現在参加している、今後機会があれば参加したいという方の中で、行政に行ってほしい支援については、活動資金助成や活動場所の提供が最も多くなっています。

地域には、いたずらや危険なこと、迷惑がかかることをしていたら注意や報告をしてくれることを望む回答が多く、安心して子育てするためには、地域の親などが育児について気軽に情報交換や相談できる場をつくる必要があるという回答が多くなっており、子育ての場としての地域に様々な希望を持っていることが伺えます。

行政に対して子育て支援の充実のために期待することは、保育所や幼稚園にかかる費用負担の軽減、子連れで出かけやすく楽しめる場所を増やすこと、安心して子どもが医療機関にかかれる体制の整備となっています。

(2) 小学校児童の保護者に関する調査結果

【子育て家庭を取り巻く環境について】

緊急時もしくは用事の際・日常的に、祖父母等の親族に子どもを預かってもらえる家庭が多く、主に母親が中心となって子育てをしています。

父親は、フルタイムでの就労が最も多くなっています。

母親はパートタイム、アルバイト等での就労が最も多く、フルタイムへの転換希望者も多くなっています。また、就労していない母親についても就労希望は多くなっています。出産前後の離職状況では、出産1年前からすでに働いていなかった、もしくは離職したという母親が多くなっています。また、離職した母親の中でも、仕事と家庭の両立を支援する環境が整っていた場合でも約半数がいずれにしてもやめていたと回答していることから、出産を機に離職するという傾向がみられます。

【保育サービス・子育て支援サービス等について】

放課後児童クラブの利用は1割程度で、利用できる学年の延長希望については小学校6年生が最も多くなっています。今後の利用希望については、平日では週4日以上の利用希望が多く、土曜・日曜では月に1～2回の利用希望が多くなっています。

放課後子ども教室については、利用したい方と利用したくない方が同程度で、利用したい方の中での利用希望日数は、1日・2日・3日が多くなっています。

子どもが病気やケガで学校を休んだ場合は母親が休んで対処している家庭が多くなっています。

私用で子どもを家族以外の誰かに一時的に預けた方の理由は、私用(買い物、習い事等)リフレッシュ目的や就労が最も多くなっています。

ベビーシッターやファミリーサポートセンターの利用はほとんどありませんでした。

地域子育て支援拠点事業の利用では、こども支援センター「かがやき」の利用が多くなっており、利用希望についても多くなっています。

育児休業制度は母親が父親よりも多く利用しているものの、全体で見ると、育児休業は取らなかった・取る機会がなかったという回答が最も多い状況で、育児休業制度をとって就労を続ける人がまだ少ない環境にあります。

【その他について】

仕事と家庭の優先度については、「家事(育児)時間を優先」したいと思っても、現実には「仕事時間を優先」となっている状況です。

仕事と子育てを両立させる上で大変なことは、自分や子どもが急に病気になった時に面倒をみてくれる人がいないことや、子どもと接する時間が少ないことで、両立させるために企業（職場）などに求める制度については、子どもが病気やケガの時などに休暇がとれる制度が最も多くなっています。

子育てに関して、子どもを叱りすぎているような気がするというのが悩み・気になるという回答が多くなっています。

教育環境をよくしていくために力を入れる必要があることについては、基本的な学力内容を繰り返し学習する授業の充実や、教員の指導力の向上が最も多くなっています。

子育てに関する活動へ現在参加しているという方は少数で、今まで参加したことはなく今後も参加するつもりはないという回答が多くなっています。

地域には、いたずらや危険なこと、迷惑がかかることをしていたら注意や報告をしてほしいという方が多く、安心して子育てするためには、小学校などが連携を取り合い、地域で子どもの自主的な活動を育成・支援することが必要であるという回答が多くなっています。行政に対して子育て支援の充実のために期待することは、安心して子どもが医療機関にかかる体制の整備、子連れで出かけやすく楽しめる場所を増やすこと、保育所や幼稚園にかかる費用負担の軽減となっています。

6 調査対象者の属性

(1) 就学前児童の属性

回答された418件の就学前児童の属性は、次のとおりです。

図1.1 年齢

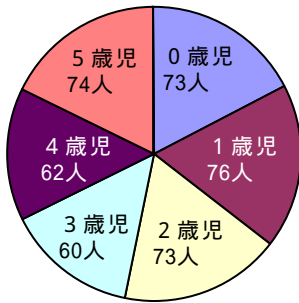


図1.2 子どもの人数

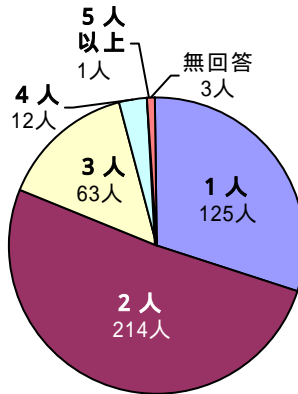
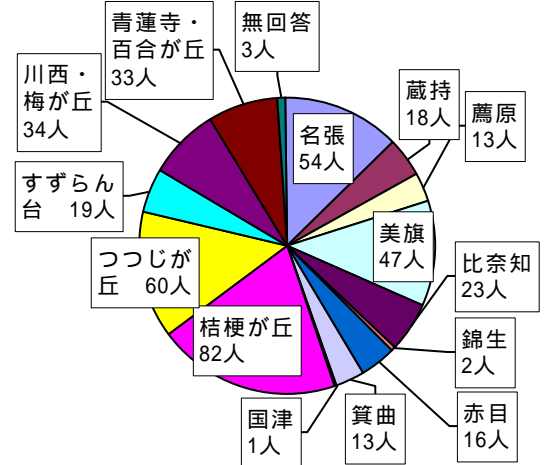


図1.3 居住地区



(2) 小学校児童の属性

回答された430件の小学校児童の属性は、次のとおりです。

図1.4 年齢

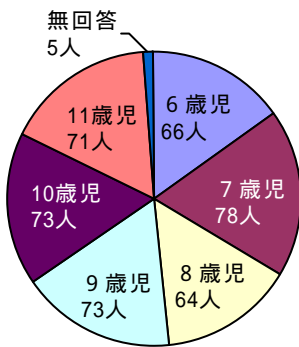


図1.5 子どもの人数

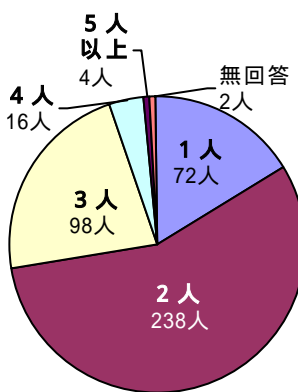
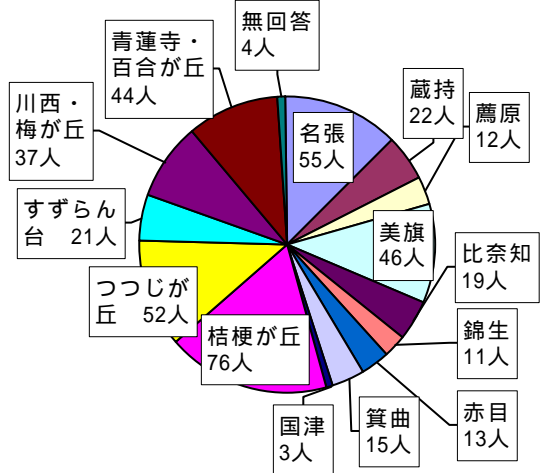


図1.6 居住地区



第2章

就学前児童の保護者に関する調査結果

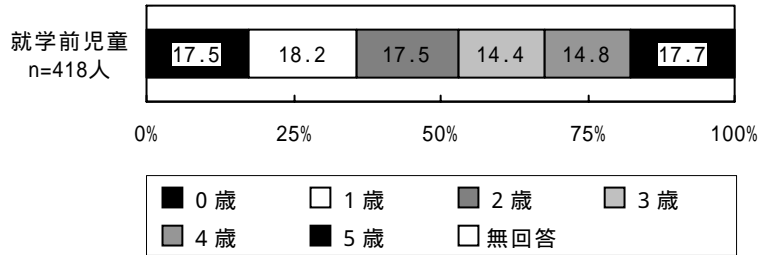
第2章 就学前児童の保護者に関する調査結果

1 お子さんご家族の状況について

問1 あて名のお子さんの生年月を記入してください。

「1歳」が18.2%と最も多く、次いで「5歳」が17.7%、次いで「0歳」「2歳」がそれぞれ17.5%と同率になっています。

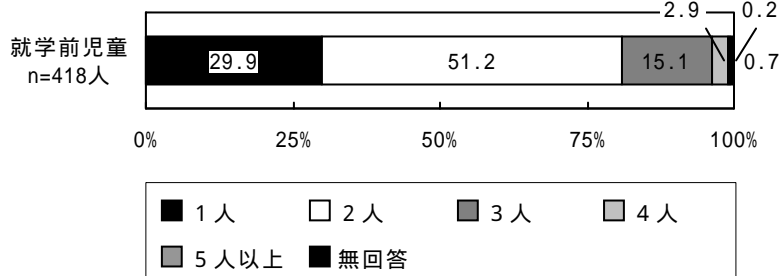
図2.1 生年月による年齢



問2 あて名のお子さんを含め、お子さんは何人いますか。また、2人以上いる場合は、末子の年齢（平成21年4月1日現在）を記入してください。

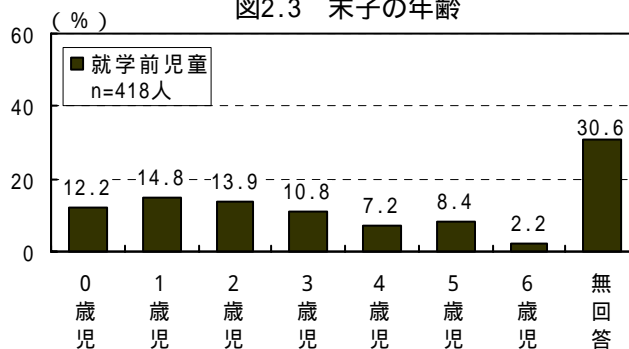
「2人」が51.2%と最も多く、次いで「1人」が29.9%、「3人」が15.1%の順になっています。

図2.2 子どもの人数



「1歳児」が14.8%と最も多く、次いで「2歳児」が13.9%、「0歳児」が12.2%の順になっています。

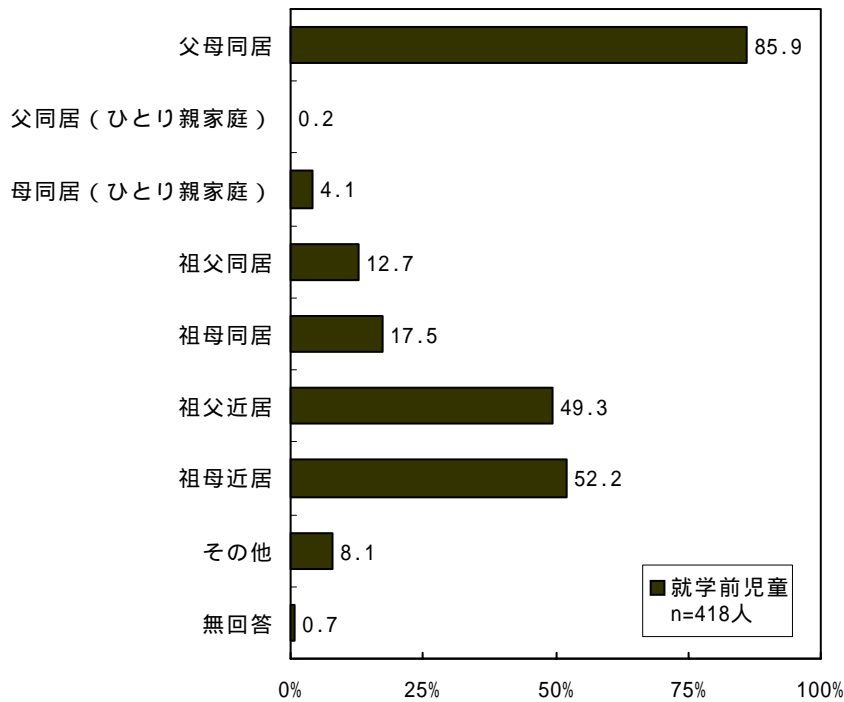
図2.3 末子の年齢



問3 あて名のお子さんと同居・近居（概ね30分以内程度に行き来できる範囲）の方はどなたですか。（〇はいくつでも）
続柄はあて名のお子さんからみた関係です。

「父母同居」が85.9%と最も多く、次いで「祖母近居」が52.2%、「祖父近居」が49.3%の順になっています。

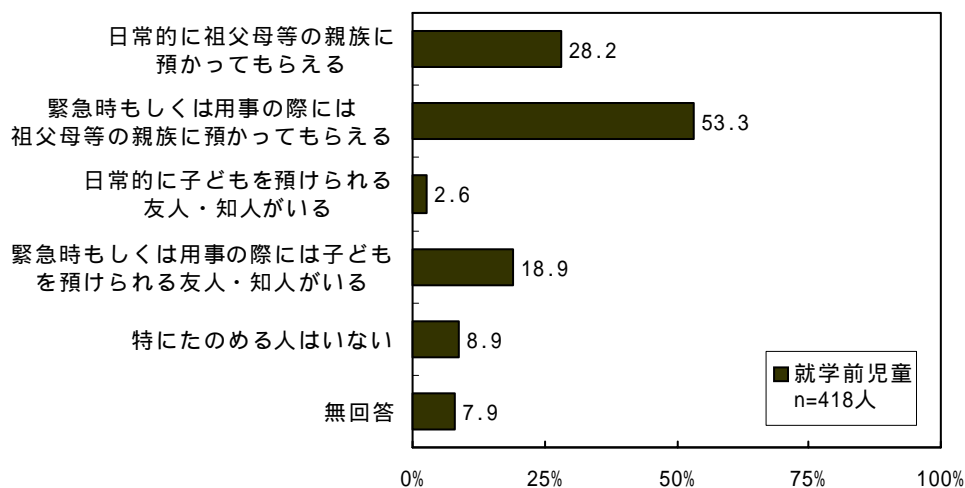
図2.4 子どもと同居・近居している方の状況



問4 日ごろお子さんを預かってもらえる人はいますか。（はいいくつでも）

「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族に預かってもらえる」が53.3%と最も多く、次いで「日常的に祖父母等の親族に預かってもらえる」が28.2%、「緊急時もしくは用事の際には子どもを預けられる友人・知人がいる」が18.9%の順になっています。

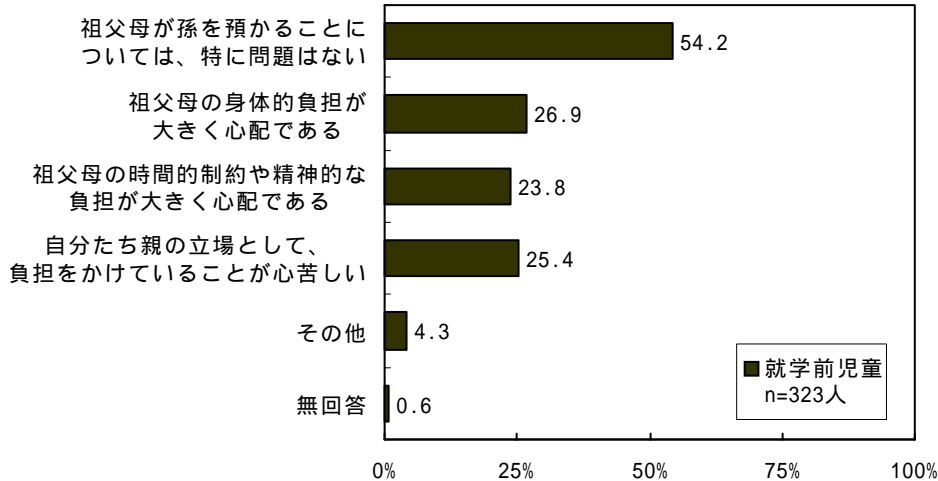
図2.5 日頃お子さんを預かってもらえる人



問4-1 問4で「1」または「2」に つけた方にお聞きします。
 祖父母に預かってもらっている状況についてどのように感じていますか。
 (はいいくつでも)

「祖父母が孫を預かることについては、特に問題はない」が54.2%と最も多く、次いで「祖父母の身体的負担が大きく心配である」が26.9%、「自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい」が25.4%の順になっています。

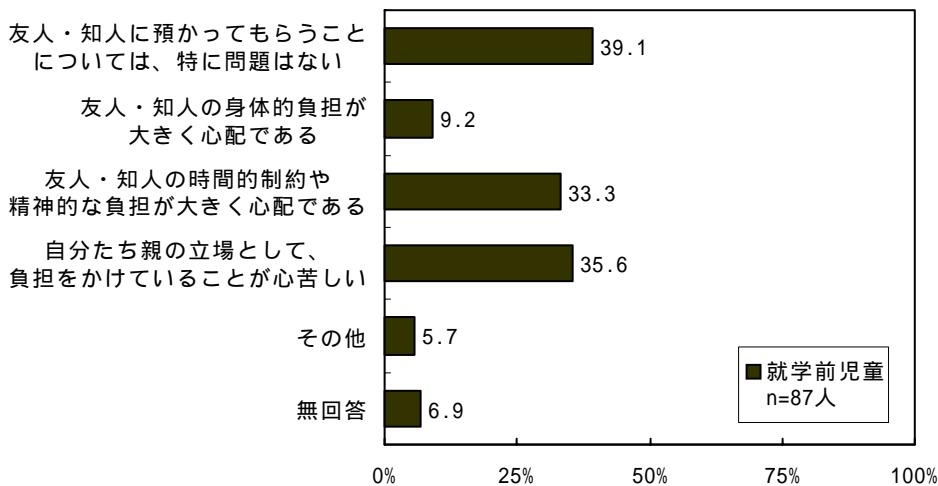
図2.6 祖父母に預かってもらっている状況への考え



問4-2 問4で「3」または「4」に つけた方にお聞きします。
 友人・知人に預かってもらっている状況についてどのように感じていますか。
 (はいいくつでも)

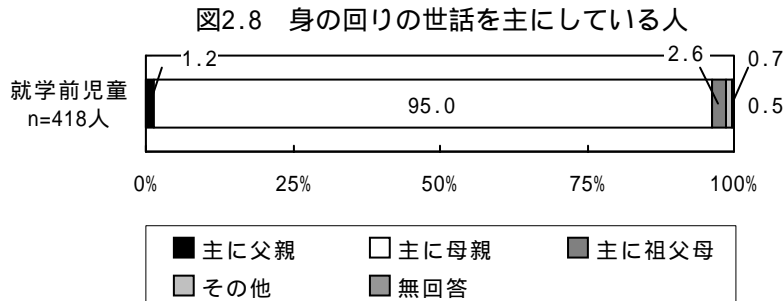
「友人・知人に預かってもらうことについては、特に問題はない」が39.1%と最も多く、次いで「自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい」が35.6%、「友人・知人の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である」が33.3%の順になっています。

図2.7 友人・知人に預かってもらっている状況への考え



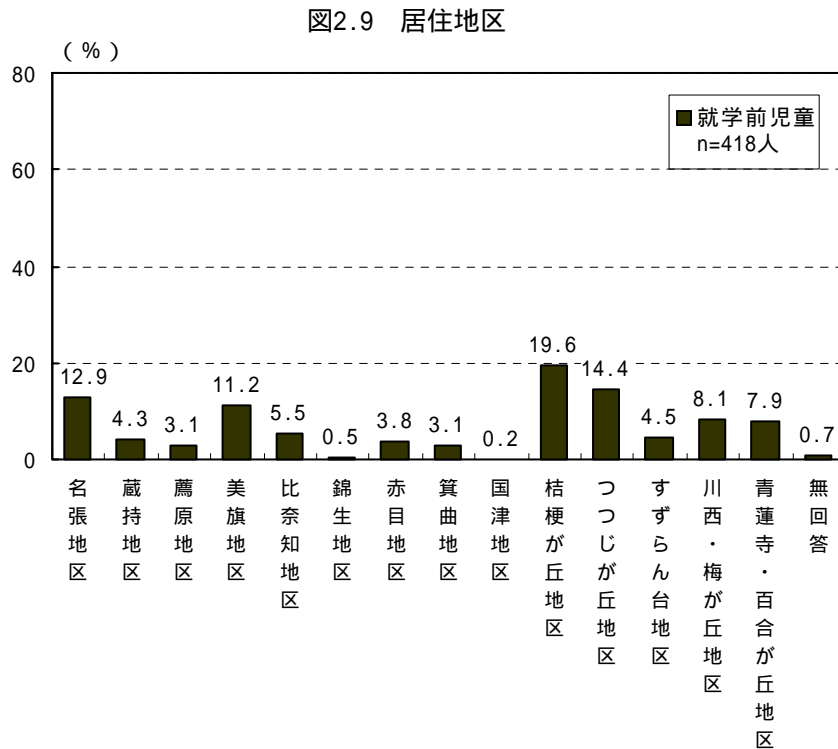
問5 お子さんの世話（身の回り）を主にしている方はどなたですか。（○は1つ）
続柄はあて名のお子さんからみた関係です。

「主に母親」が95.0%と最も多く、次いで「主に祖父母」が2.6%、「主に父親」が1.2%の順になっています。



問6 お住まいの地区はどれにあてはまりますか。（○は1つ）
（地区内訳は添付資料を参照してください。）

「桔梗が丘地区」が19.6%と最も多く、次いで「つつじが丘地区」が14.4%、「名張地区」が12.9%、「美旗地区」が11.2%、「川西・梅が丘地区」が8.1%、「青蓮寺・百合が丘地区」が7.9%、「比奈知地区」が5.5%、「すずらん台地区」が4.5%、「蔵持地区」が4.3%、「赤目地区」が3.8%、次いで「薦原地区」が3.1%、「箕曲地区」が3.1%と同率になり、次いで「錦生地区」が0.5%、「国津地区」が0.2%の順になっています。



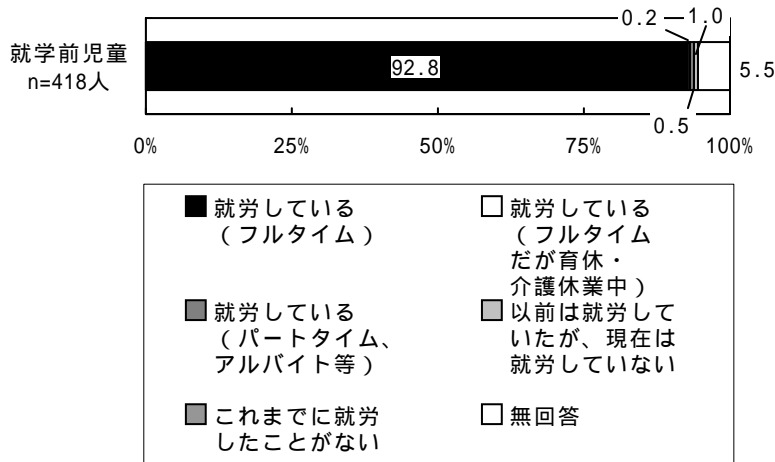
2 保護者の就労状況について

問7 現在の就労状況は、次のうちどれですか。(父親・母親それぞれについて は1つ) 併せて()に数字も記入してください。

(1) 父親〔母子家庭の場合は記入不要〕

「就労している(フルタイム)」が92.8%と最も多く、次いで「就労している(パートタイム、アルバイト等)」が1.0%、「以前は就労していたが、現在は就労していない」が0.5%の順になっています。

図2.10 父親の就労状況



【1週当たりの平均の就労時間・働いている日の平均的な帰宅時間についてお聞きします。】

図2.11 父親のフルタイムの就労時間 (1週当たり)

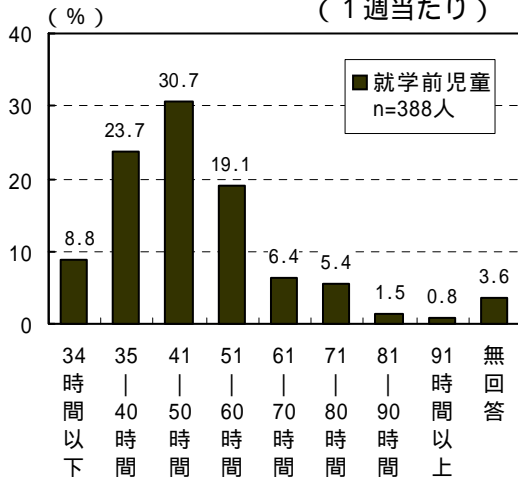
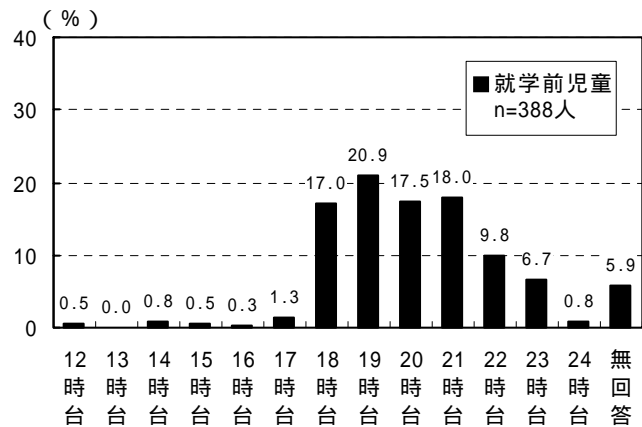


図2.12 父親のフルタイムの帰宅時間



【就労時間についてお聞きします。】

図2.13 父親のパートタイム、アルバイト等の就労日数 (1週当たり)

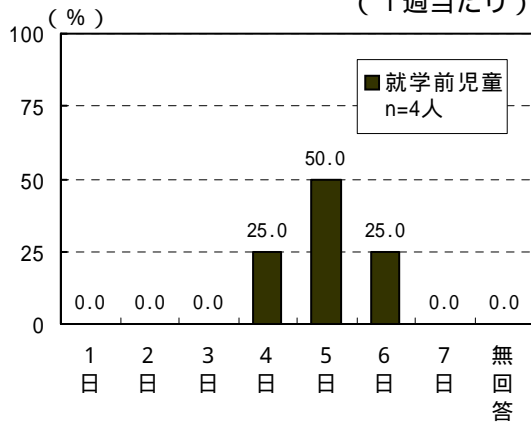
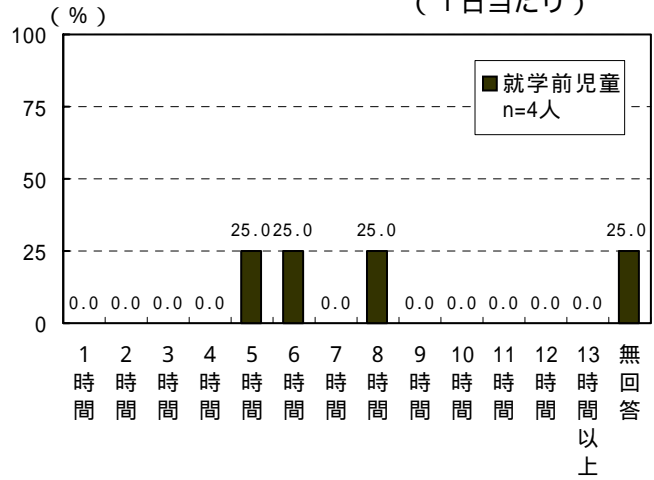


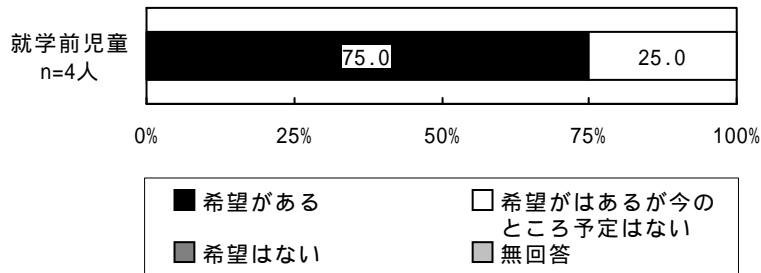
図2.14 父親のパートタイム、アルバイト等の就労時間 (1日当たり)



【フルタイムへの転換希望がありますか。】

「希望がある」が75.0%、「希望があるが今のところ予定はない」が25.0%の順で、他の回答はありませんでした。

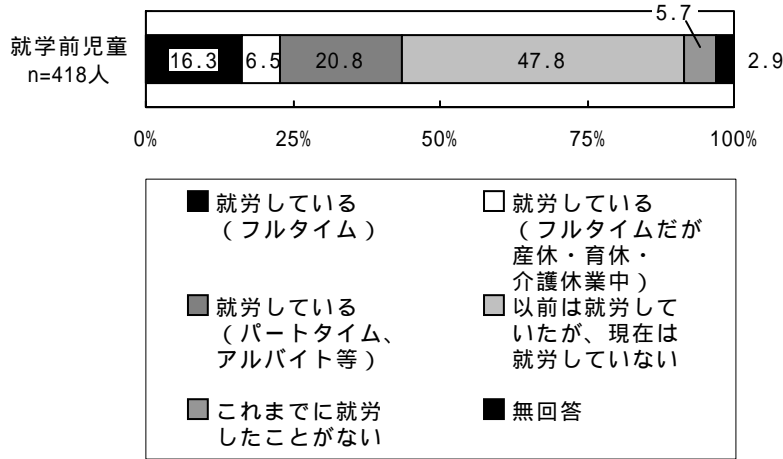
図2.15 父親のフルタイムへの転換希望



(2) 母親〔父子家庭の場合は記入不要〕

「以前は就労していたが、現在は就労していない」が47.8%と最も多く、次いで「就労している（パートタイム、アルバイト等）」が20.8%、「就労している（フルタイム）」が16.3%の順になっています。

図2.16 母親の就労状況



【1週当たりの平均の就労時間・働いている日の平均的な帰宅時間についてお聞きします。】

図2.17 母親のフルタイムの就労時間（1週当たり）

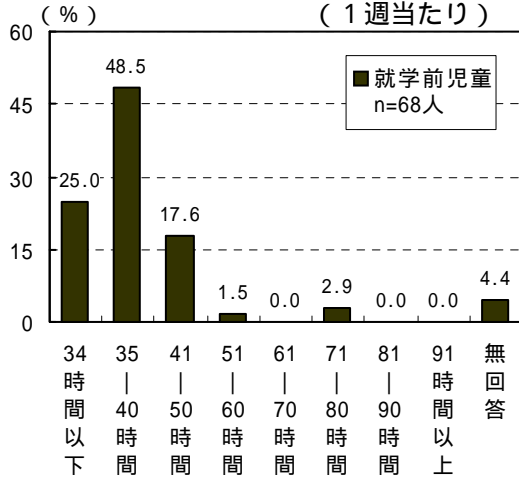
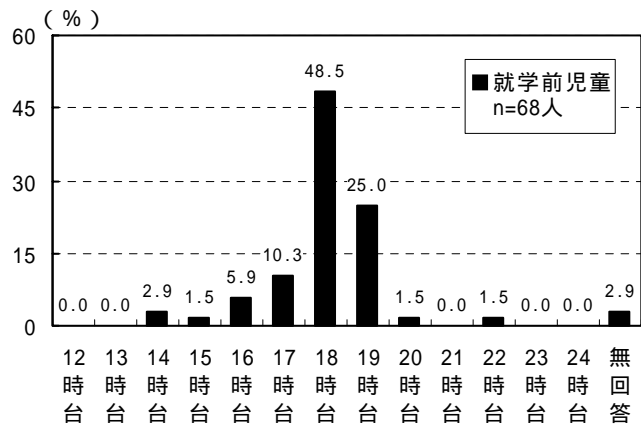


図2.18 母親のフルタイムの帰宅時間



【就労時間についてお聞きします。】

図2.19 母親のパートタイム、アルバイト等の就労日数 (1週当たり)

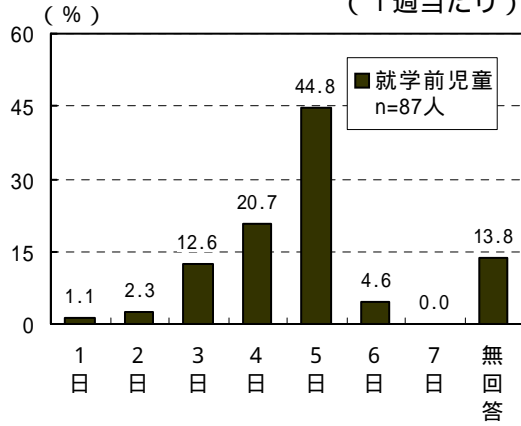
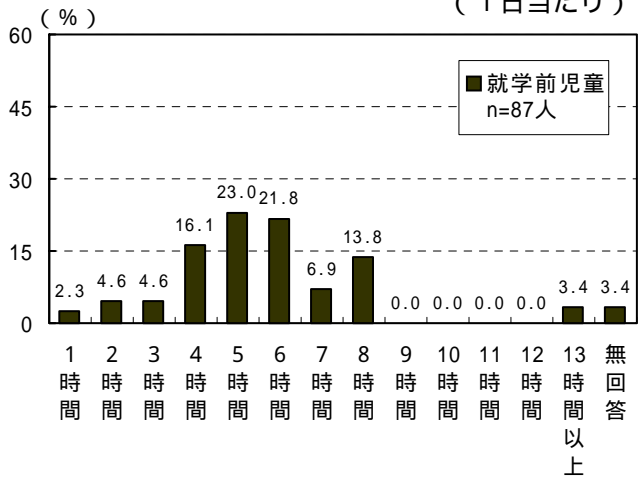


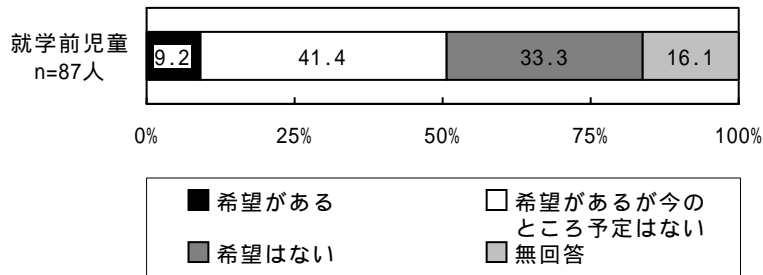
図2.20 母親のパートタイム、アルバイト等の就労時間 (1日当たり)



【フルタイムへの転換希望がありますか。】

「希望があるが今のところ予定はない」が41.4%と最も多く、次いで「希望はない」が33.3%、「希望がある」が9.2%の順になっています。

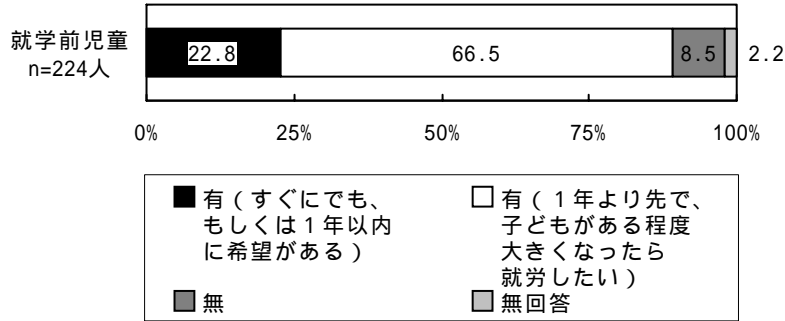
図2.21 母親のフルタイムへの転換希望



問8 問7(2) 母親で「4」または「5」に をつけた方にお聞きします。
 該当しない方は問9へ進んでください。
 今後の就労希望はありますか。(は1つ)

「有(1年より先で、子どもがある程度大きくなったら就労したい)」が66.5%と最も多く、次いで「有(すぐにでも、もしくは1年以内に希望がある)」が22.8%、「無」が8.5%の順になっています。

図2.22 就労していない母親の就労希望



問8-1 問8で「1」または「2」に をつけた方にお聞きします。
 就労希望の形態はどのようなものですか。
 パート・アルバイトを希望の方は1週当たりの日数、及び1日当たりの時間も記入してください。(は1つ)

「パートタイム・アルバイト等による就労」が87.5%、「フルタイムによる就労」が11.5%の順になっています。

図2.23 母親の希望する就労形態

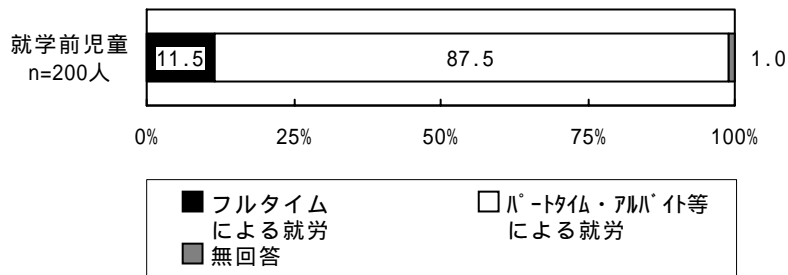


図2.24 母親のパートタイム、アルバイト等の希望就労日数（1週当たり）

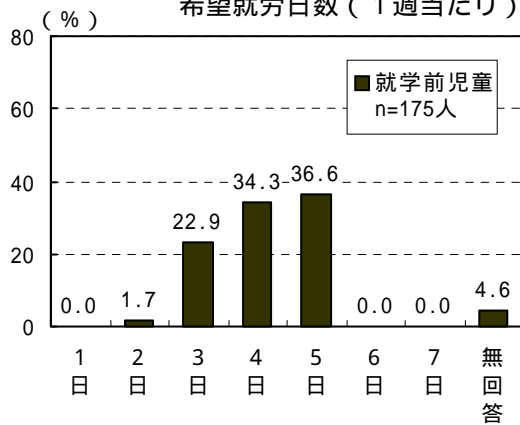
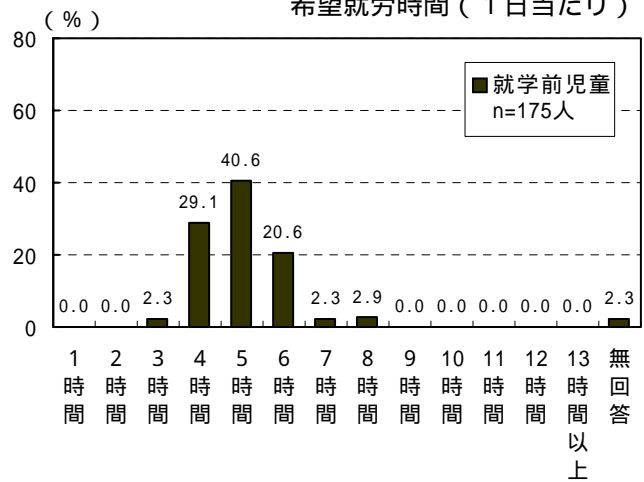


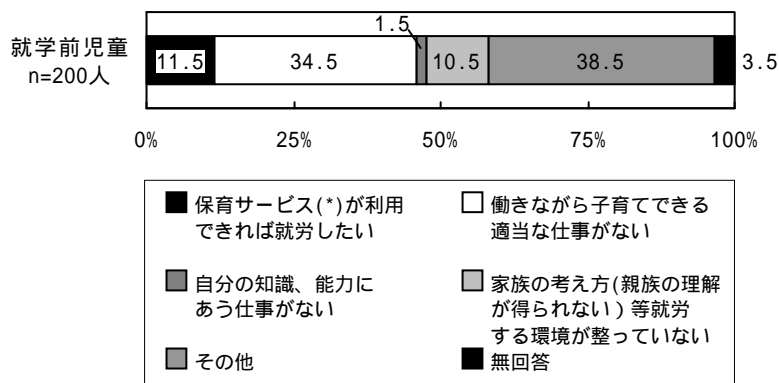
図2.25 母親のパートタイム、アルバイト等の希望就労時間（1日当たり）



問8 - 2 問8で「1」または「2」につけた方にお聞きます。
就労希望がありながら、現在働いていない理由は何ですか。（もっとも近いものに1つ）

「働きながら子育てできる適当な仕事がない」が34.5%と最も多く、次いで「保育サービス（*）が利用できれば就労したい」が11.5%、「家族の考え方（親族の理解が得られない）等就労する環境が整っていない」が10.5%の順になっています。

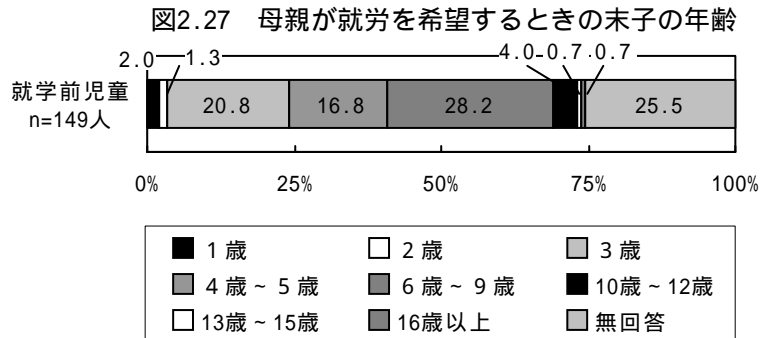
図2.26 就労希望がありながら働いていない理由



【（ ）「保育サービス」とは、認可保育所、事業所内保育所、その他の保育施設、幼稚園（通常の就園時間、及び就園時間を延長して預かるサービス）、ベビーシッター、ファミリー・サポート・センターで定期的に受けているサービスのことを言います。（以降の設問も同様です）】

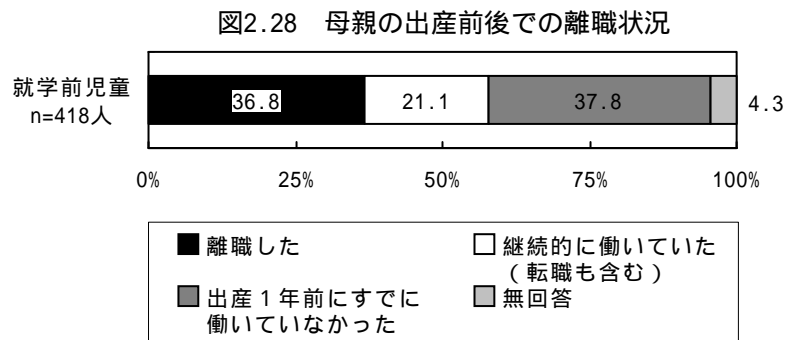
問8 - 3 問8で「2」につけた方にお聞きします。
一番小さい子が何歳になったとき就労を希望されますか。

「6～9歳」が28.2%と最も多く、次いで「3歳」が20.8%、「4～5歳」が16.8%の順になっています。



問9 母親は、あて名のお子さんの出産前後（前後それぞれ1年以内）に離職をしましたか。
（は1つ）

「出産1年前にすでに働いていなかった」が37.8%と最も多く、次いで「離職した」が36.8%、「継続的に働いていた（転職も含む）」が21.1%の順になっています。

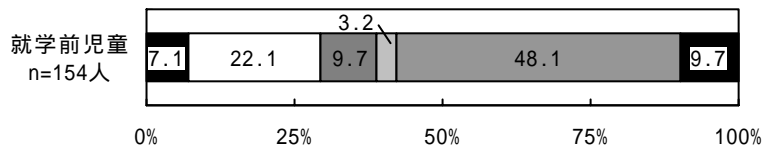


問9 - 1 問9で「1」に つけた方にお聞きします。

仕事と家庭の両立を支援する保育サービスや環境が整っていたら、就労を継続しましたか。
(もっとも近いものに1つ)

「いずれにしてもやめていた」が48.1%と最も多く、次いで「職場において育児休業制度等の仕事と家庭の両立支援制度が整い、働きやすい環境が整っていれば、継続して就労していた」が22.1%、「保育サービスと職場の両立支援環境がどちらも整っていれば、継続して就労していた」が9.7%の順になっています。

図2.29 仕事と家庭の両立を支援する環境が整っていた場合の就労継続状況



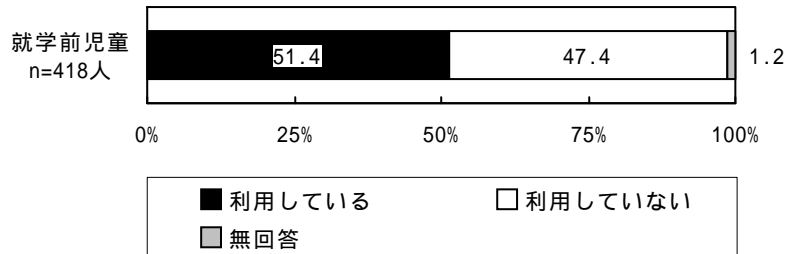
- 保育サービスが確実に利用できる見込みがあれば、継続して就労していた
- 職場において育児休業制度等の仕事と家庭の両立支援制度が整い、働きやすい環境が整っていれば、継続して就労していた
- 保育サービスと職場の両立支援環境がどちらも整っていれば、継続して就労していた
- 家族・親族の理解が得られれば、継続して就労していた
- いずれにしてもやめていた
- その他
- 無回答

3 保育状況について

問10 現在、あて名のお子さんを定期的に預ける保育サービスを利用していますか。

「利用している」が51.4%、「利用していない」が47.4%となっています。

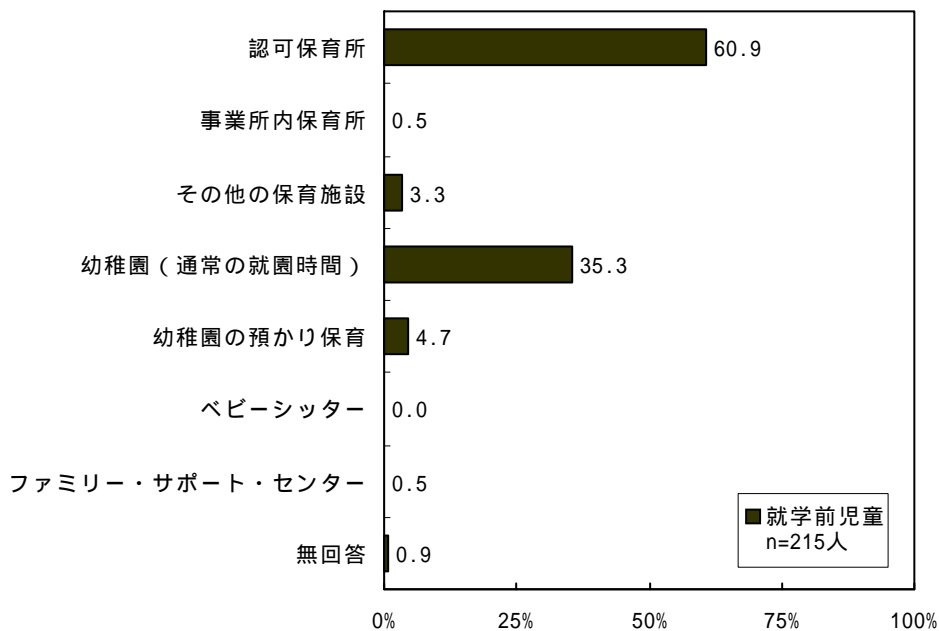
図2.30 保育サービスの利用状況



問10 - 1 問10で「1」に つけた方にお聞きします。
 現在、あて名のお子さんはどこに通っていますか。
 不定期に利用するものも含めてお答えください。(はいいくつでも)

「認可保育所」が60.9%と最も多く、次いで「幼稚園(通常の就園時間)」が35.3%、「幼稚園の預かり保育」が4.7%の順になっています。

図2.31 現在通っているところ



問10 - 2 問10 - 1で「1」～「5」に つけた方にお聞きします。
 利用状況 ～ をお答えください。

【平日】 平日の利用頻度、利用時間は。

利用頻度は「5日」が91.1%と最も多く、次いで「6日」が4.7%、次いで「3日」「4日」がそれぞれ0.9%と同率になっています。

利用時間は「8時間」が20.7%と最も多く、次いで「7時間」が17.8%、「6時間」が16.0%の順になっています。

図2.32 平日の保育サービスの利用頻度
 (1週当たり)

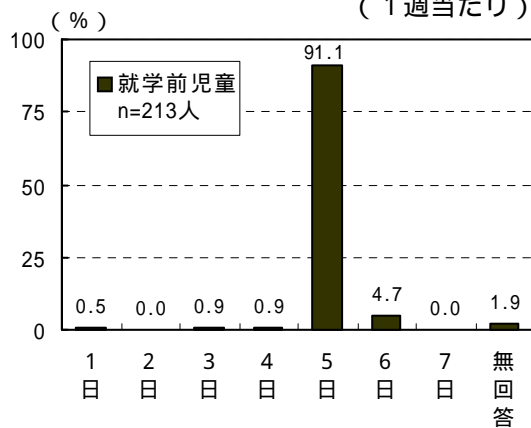
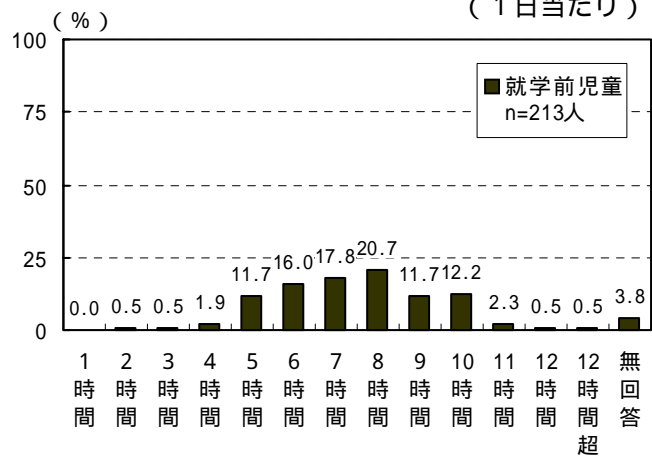


図2.33 平日の保育サービスの利用時間
 (1日当たり)



【平日】 利用している時間帯は。 現在利用中の時間

利用開始時間は「8時台」(54.9%)が最も多く、次いで「9時台」(34.7%)、「7時台」(5.2%)の順になっています。

利用終了時間は「16時台」(29.1%)が最も多く、次いで「14時台」(18.3%)、「18時台」(17.4%)の順になっています。

図2.34 平日の保育サービスの利用開始時間

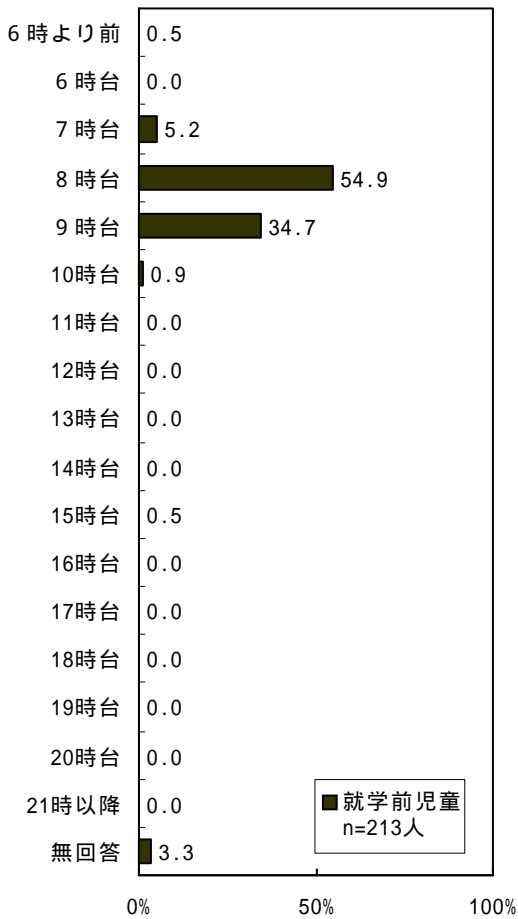
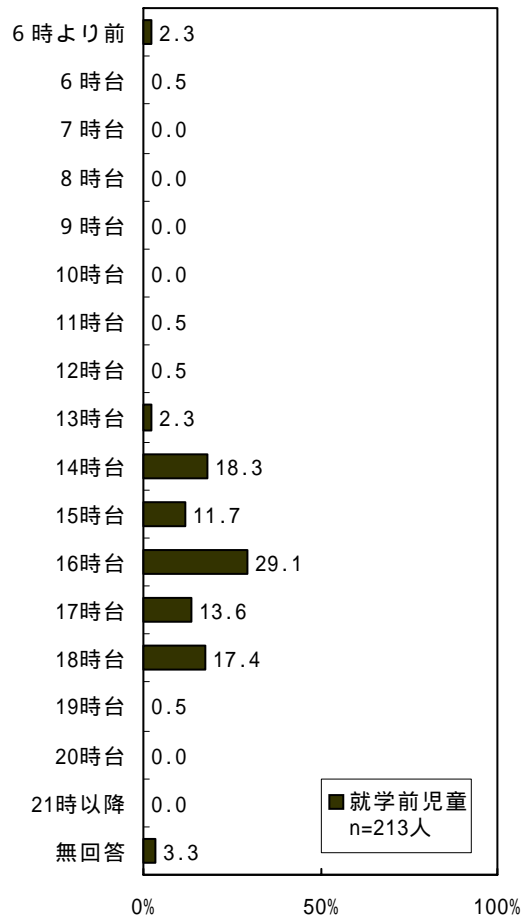
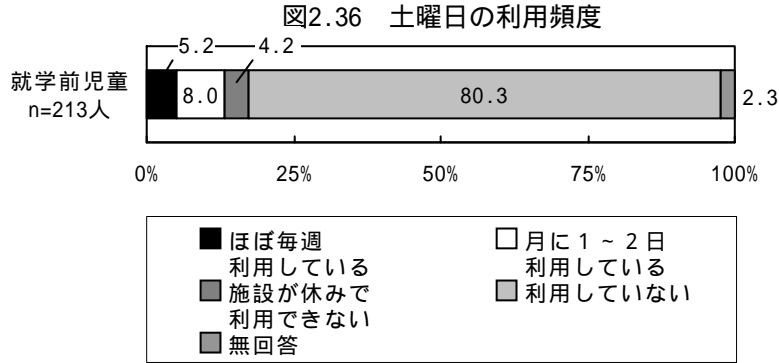


図2.35 平日の保育サービスの利用終了時間



【土曜日】 土曜日の利用頻度は。

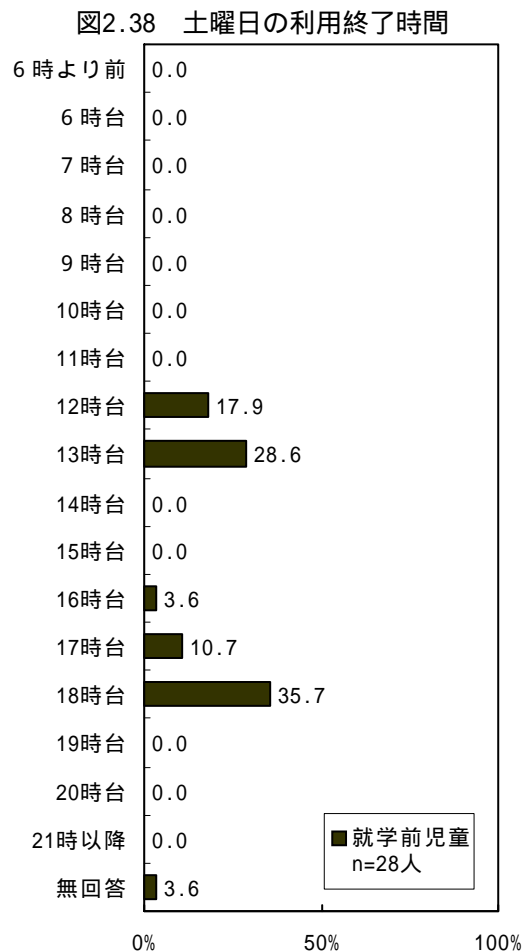
「利用していない」が80.3%と最も多く、次いで「月1～2日利用している」が8.0%、「ほぼ毎週利用している」が5.2%の順になっています。



【土曜日】 利用している時間帯は。

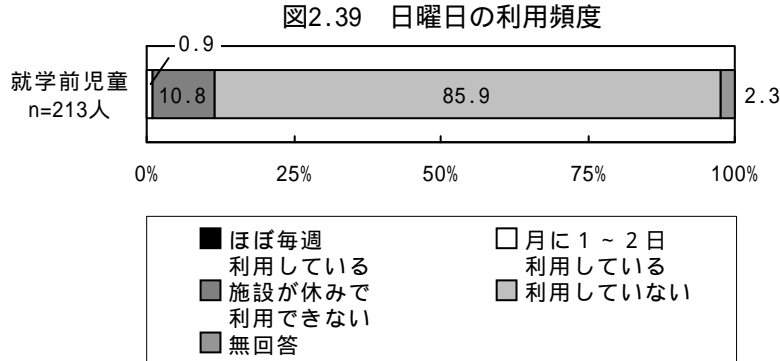
利用開始時間は「8時台」(60.7%)が最も多く、次いで「9時台」(21.4%)「7時台」(10.7%)の順になっています。

利用終了時間は「18時台」(35.7%)が最も多く、次いで「13時台」(28.6%)「12時台」(17.9%)の順になっています。



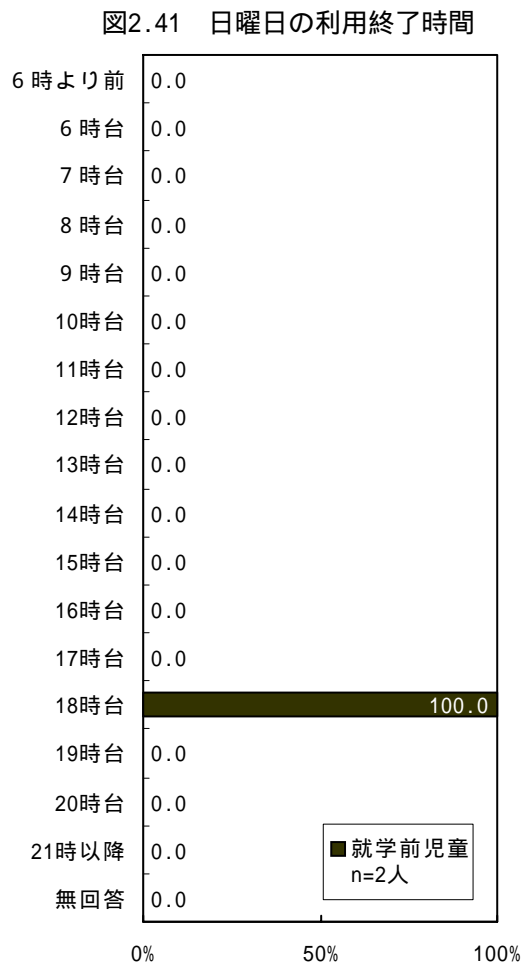
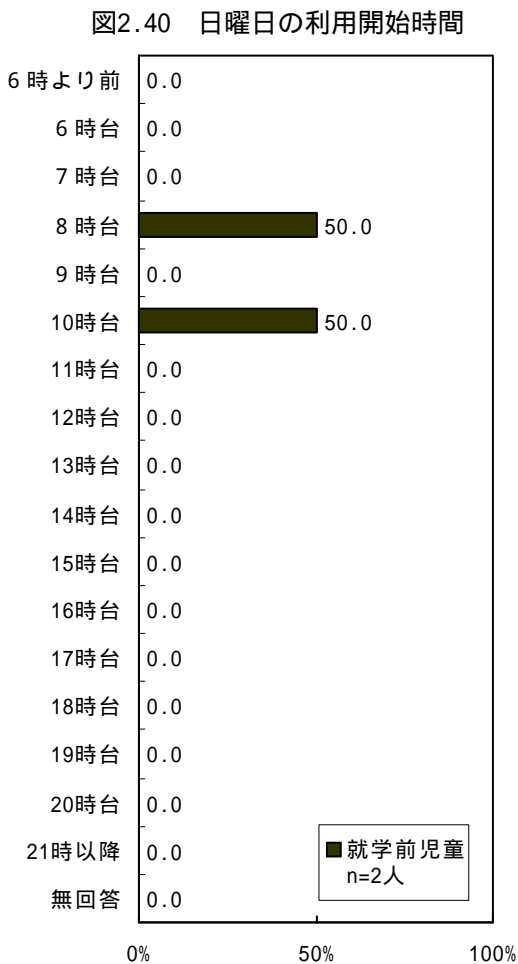
【日曜日・祝日】 日曜日の利用頻度は。

「利用していない」が85.9%と最も多く、次いで「施設が休みで利用できない」が10.8%、「月1～2日利用している」が0.9%の順になっています。



【日曜日・祝日】 利用している時間帯は。

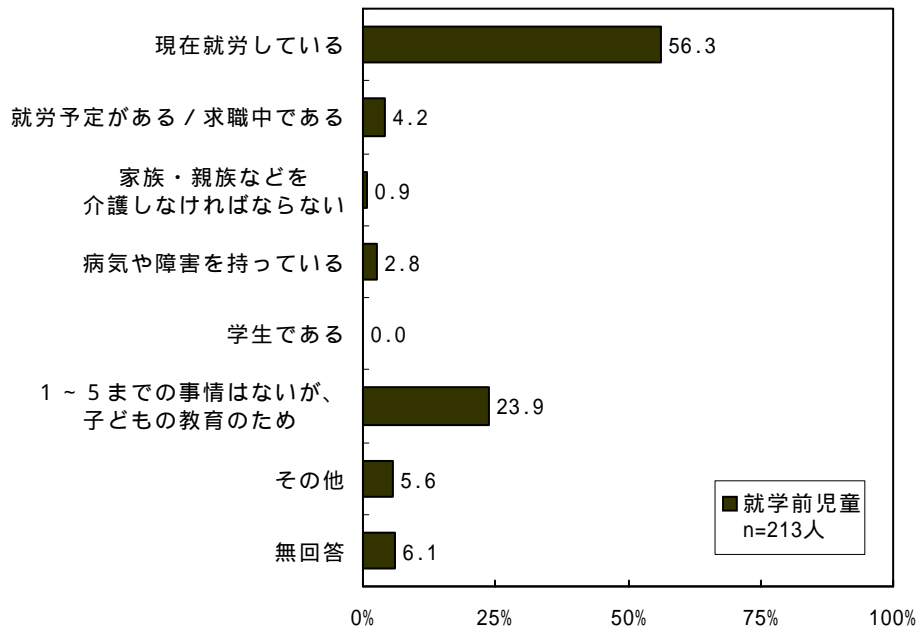
利用開始時間は「8時台」「10時台」が50.0%となっています。
利用終了時間は利用者2人とも「18時台」と答えています。



利用している主な理由は。

「現在就労している」が56.3%と最も多く、次いで「1～5までの事情はないが、子どもの教育のため」が23.9%、「就労予定がある／求職中である」が4.2%の順になっています。

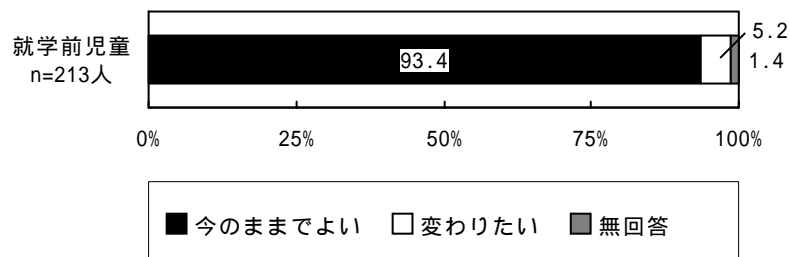
図2.42 保育サービスを利用している主な理由



今後の意向はどうか。

「今のままでよい」が93.4%、「変わりたい」が5.2%となっています。

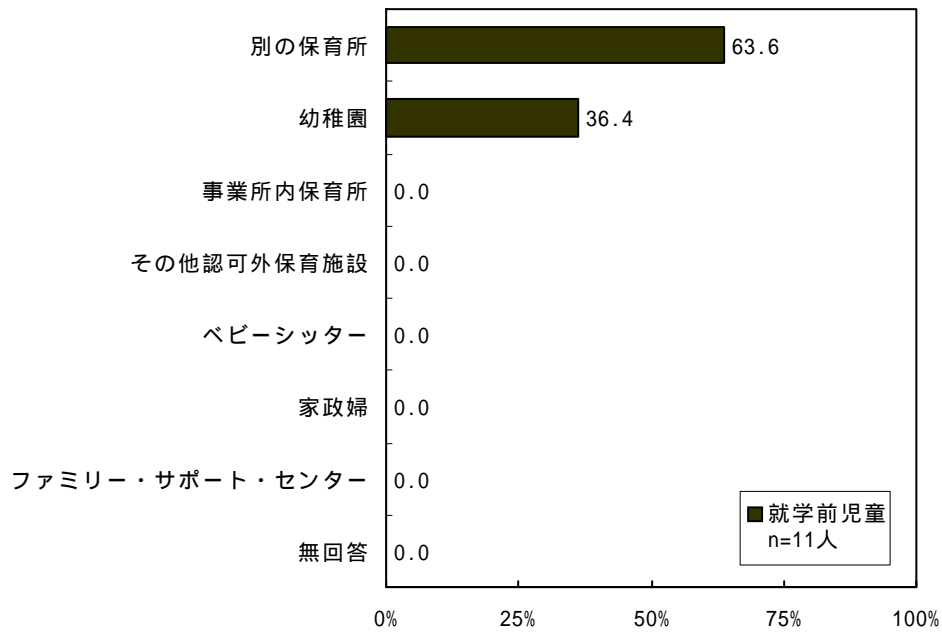
図2.43 今後の意向



変わりたいサービス

「別の保育所」が63.6%、「幼稚園」が36.4%の順で、他の回答はありませんでした。

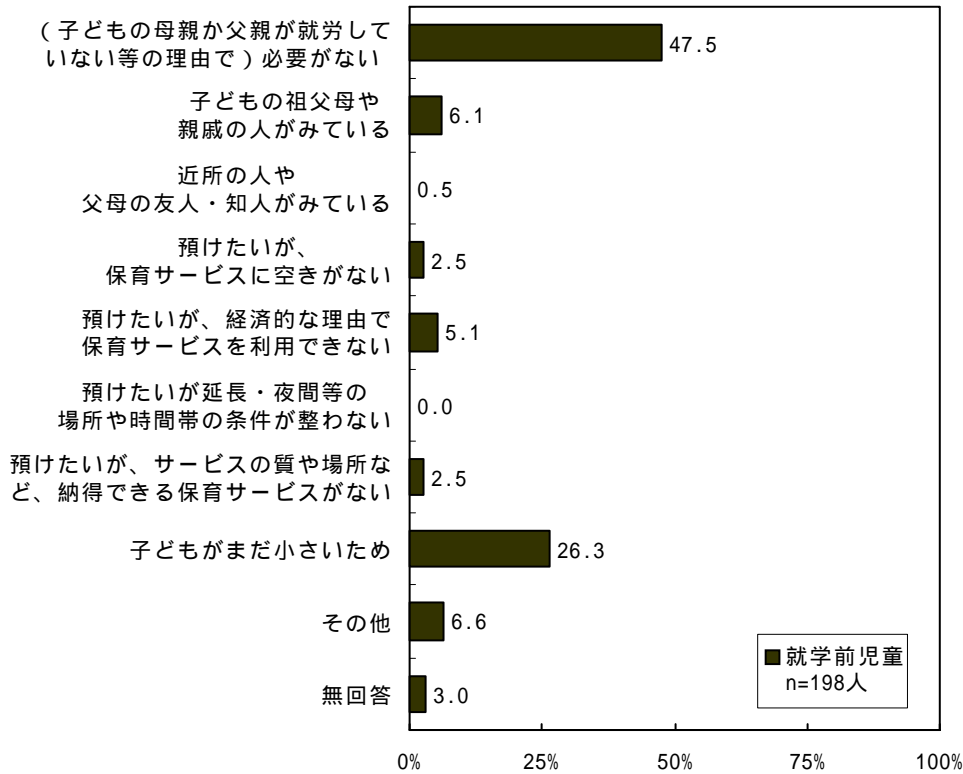
図2.44 変わりたいサービス



問10 - 3 問10で「2」に つけた方にお聞きします。
 保育サービスを利用していない主な理由は何ですか。
 また、「8」と回答した方は年齢を記入してください。(は1つ)

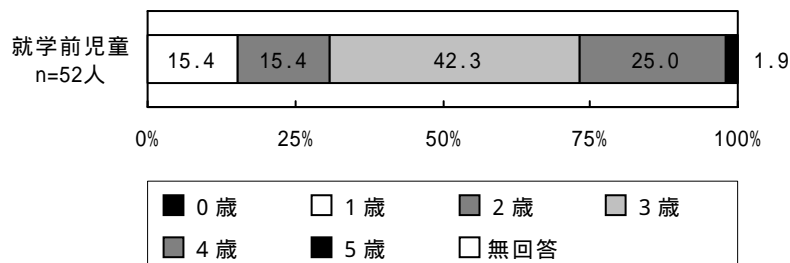
「(子どもの母親か父親が就労していない等の理由で) 必要がない」が47.5%と最も多く、次いで「子どもがまだ小さいため」が26.3%、「子どもの祖父母や親戚の人がみている」が6.1%の順になっています。

図2.45 保育サービスを利用していない主な理由



「3歳」が42.3%と最も多く、次いで「4歳」が25.0%、次いで「1歳」と「2歳」が15.4%と同率になっています。

図2.46 子どもを預けようとする年齢



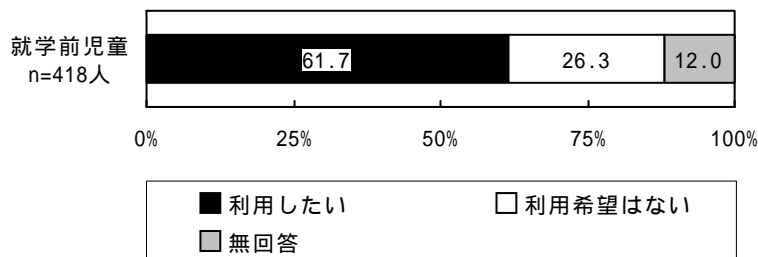
4 保育サービスの利用希望について

問11 あて名のお子さんに関して、今は利用していないができれば利用したい、あるいは（利用日数・時間が）足りていないと思う保育サービスはどれですか。利用希望～をお答えください。
 現在就労していないが、今後就労希望のある方は、就労した場合を想定してお答えください。
 また利用サービスについては下表の番号を選択してください。
 曜日や時間帯によって異なるサービスを利用したい場合は、問11-1にお答えください。

【平日】 利用したいですか（ は1つ）

「利用したい」が61.7%、「利用希望はない」が26.3%となっています。

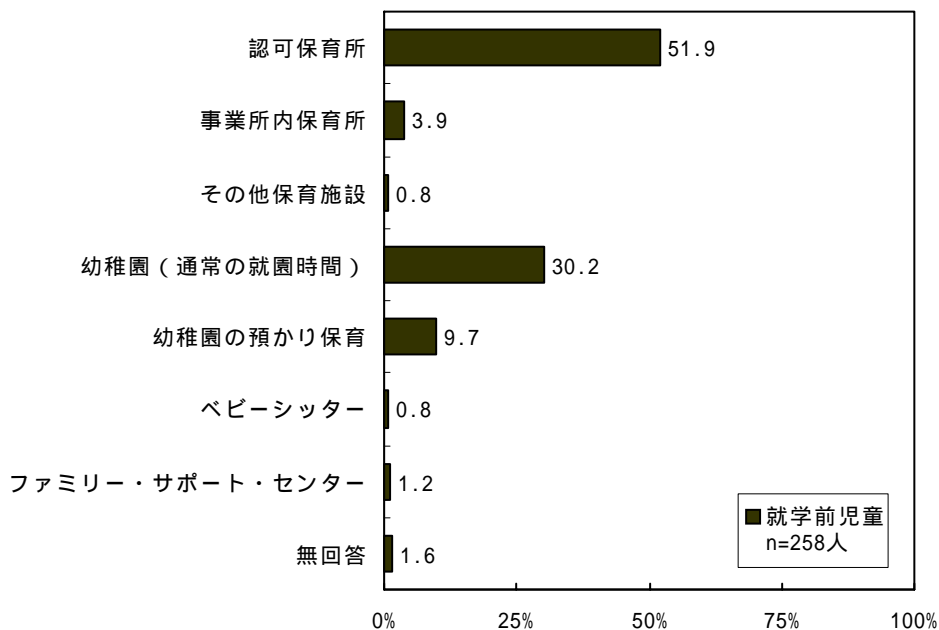
図2.47 平日の保育サービスの利用希望



【平日】 主な利用希望サービス

「認可保育所」が51.9%と最も多く、次いで「幼稚園（通常の就園時間）」が30.2%、「幼稚園の預かり保育」が9.7%の順になっています。

図2.48 主な利用希望サービス



(1) 認可保育園

利用希望日数・時間

利用希望日数は、「5日」(82.8%)が最も多くなっています。

図2.49 利用希望日数(1週当たり)

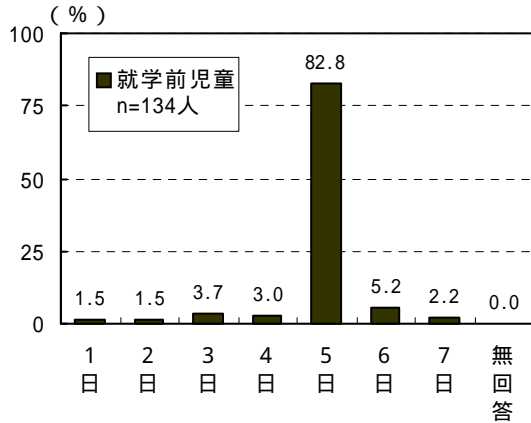
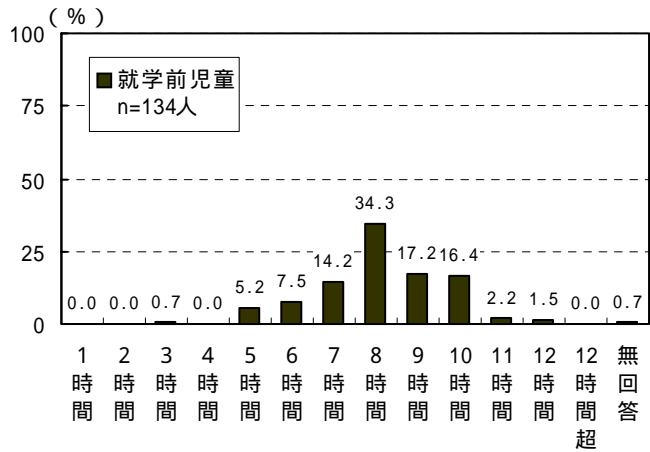


図2.50 利用希望時間(1日当たり)



利用希望の時間帯

利用希望開始時間は「8時台」(51.5%)が最も多く、次いで「9時台」(30.6%)となっています。

利用希望終了時間は「16時台」(28.4%)が最も多く、次いで「18時台」(27.6%)、「17時台」(20.1%)の順になっています。

図2.51 利用希望開始時間

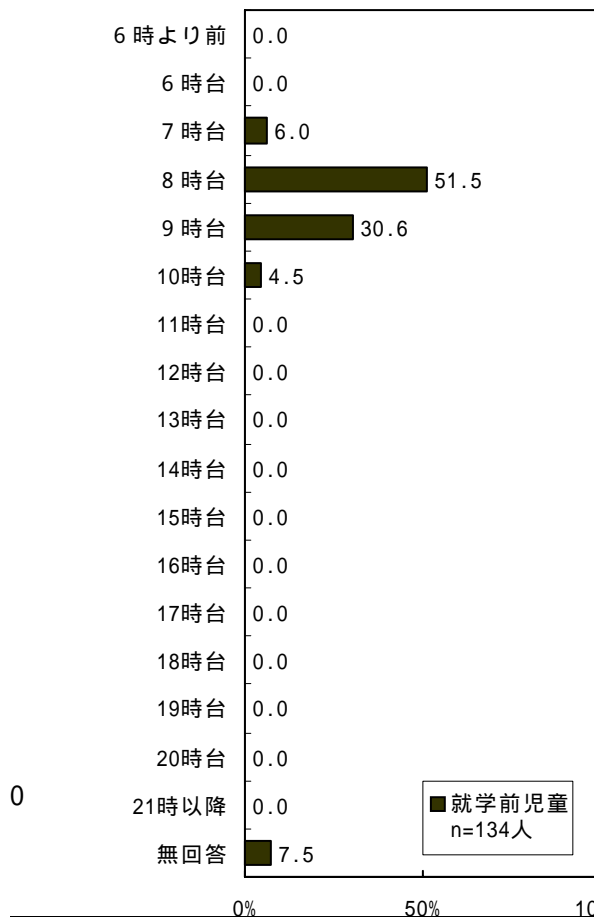
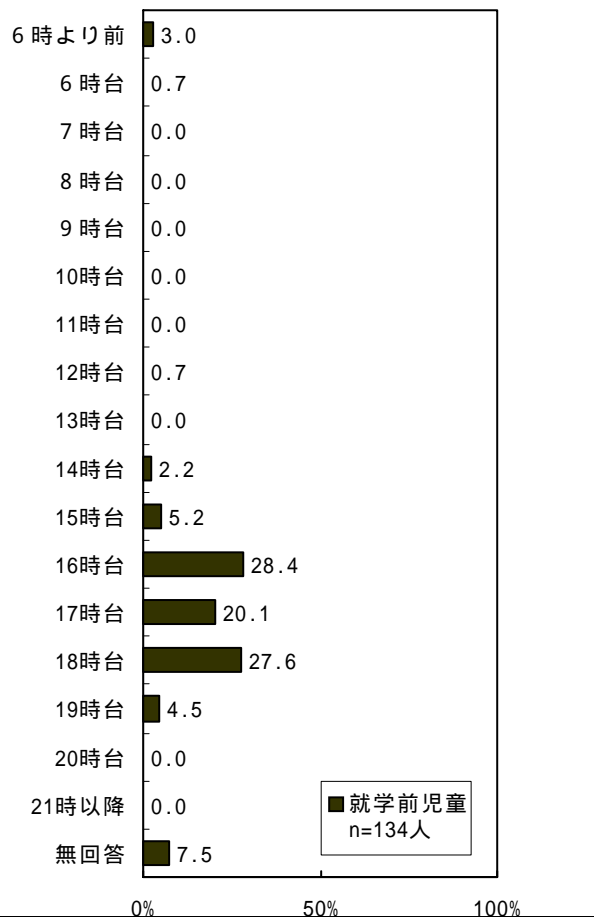


図2.52 利用希望終了時間



(2) 事業所内保育所

利用希望日数・時間

利用希望日数は、「5日」(70.0%)が最も多くなっています。

図2.53 利用希望日数(1週当たり)

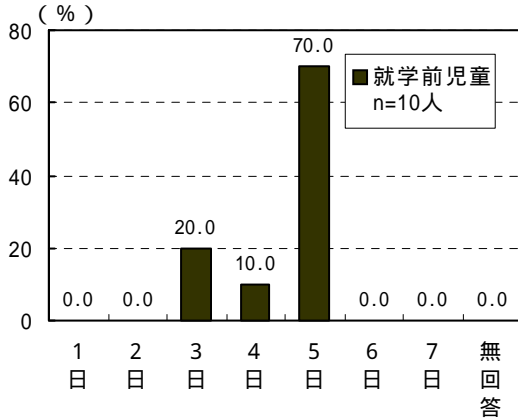
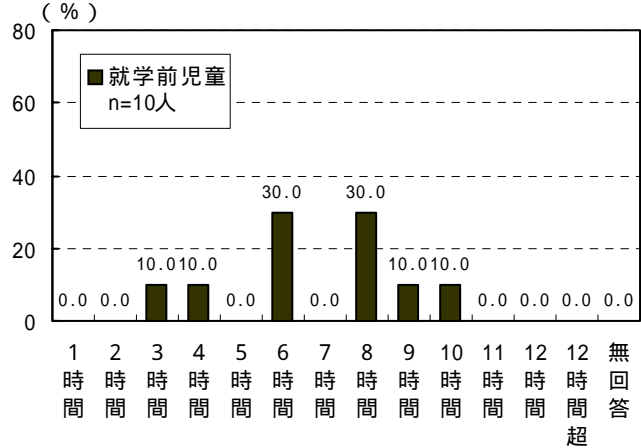


図2.54 利用希望時間(1日当たり)



利用希望の時間帯

利用希望開始時間は「8時台」(40.0%)が最も多く、次いで「9時台」「10時台」「15時台」(10.0%)となっています。

利用希望終了時間は「18時台」(40.0%)が最も多く、次いで「15時台」「16時台」「17時台」「19時台」(10.0%)となっています。

図2.55 利用希望開始時間

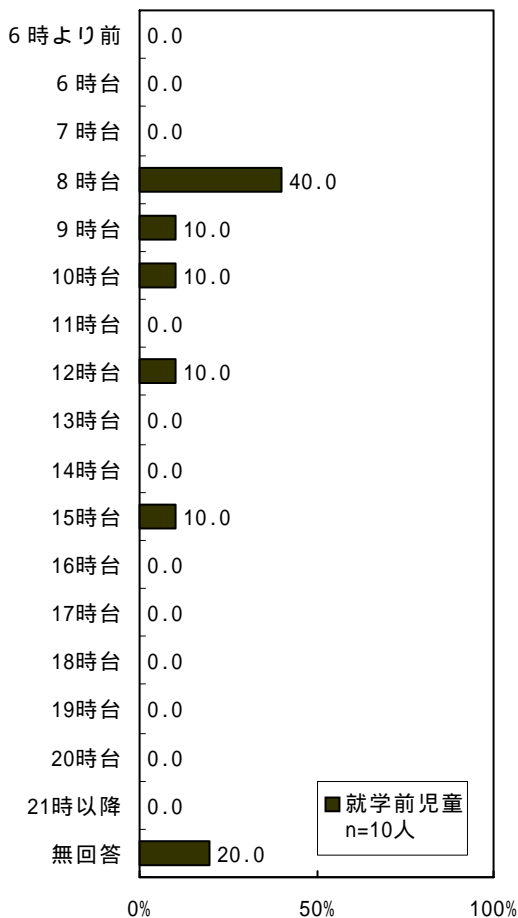
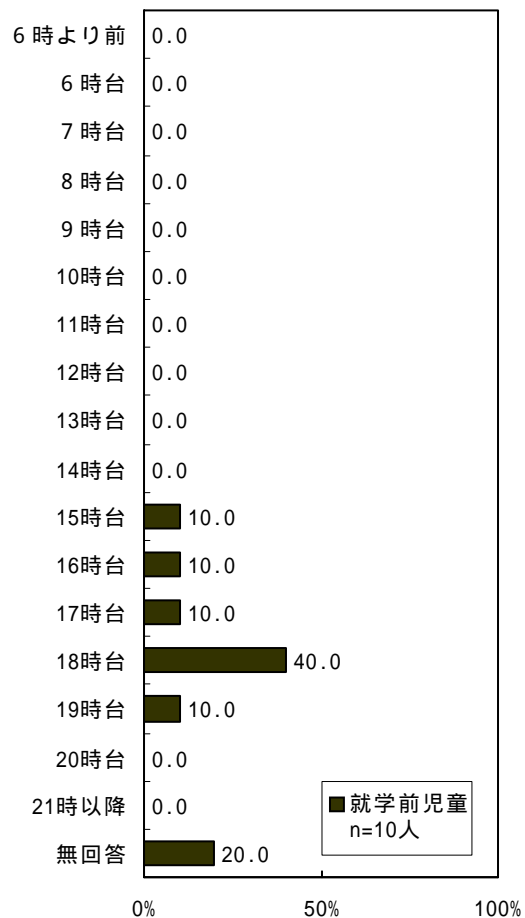


図2.56 利用希望終了時間



(3) その他保育施設

利用希望日数・時間

図2.57 利用希望日数（1週当たり）

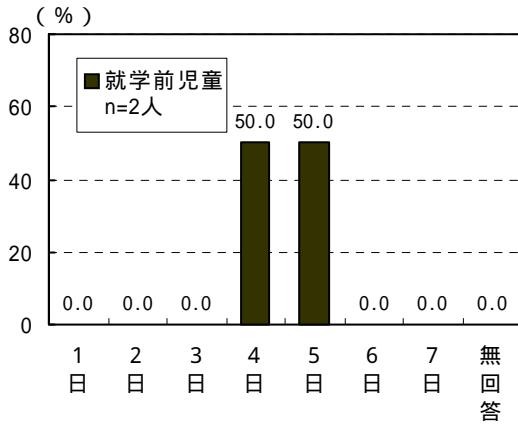
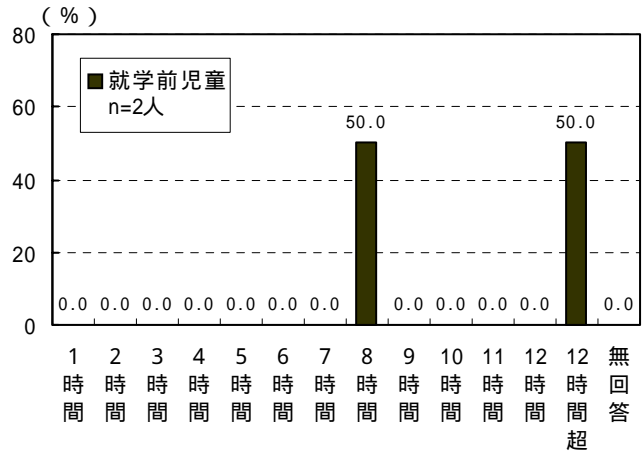


図2.58 利用希望時間（1日当たり）

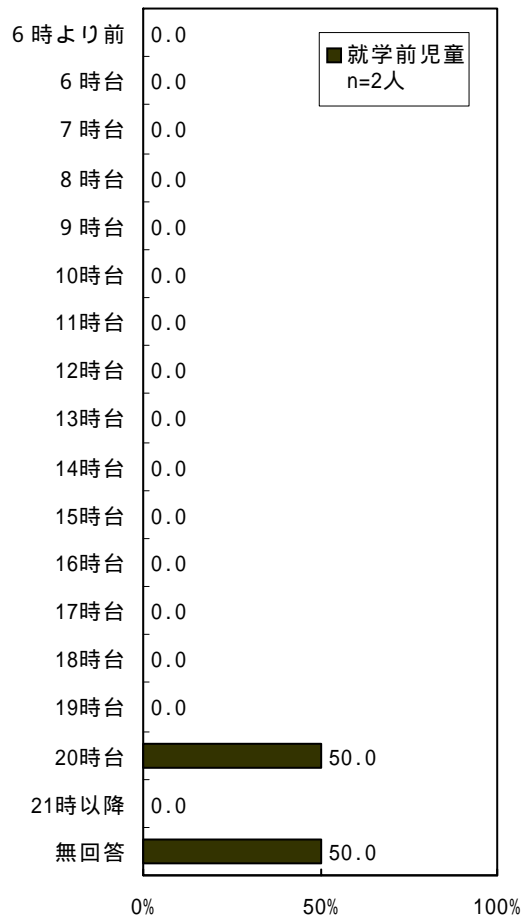


利用希望の時間帯

図2.59 利用希望開始時間



図2.60 利用希望終了時間



(4) 幼稚園(通常の就園時間)

利用希望日数・時間

利用希望日数は、「5日」(92.3%)が最も多くなっています。

図2.61 利用希望日数(1週当たり)

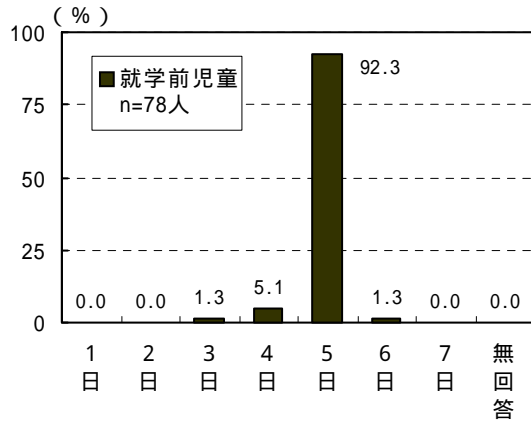
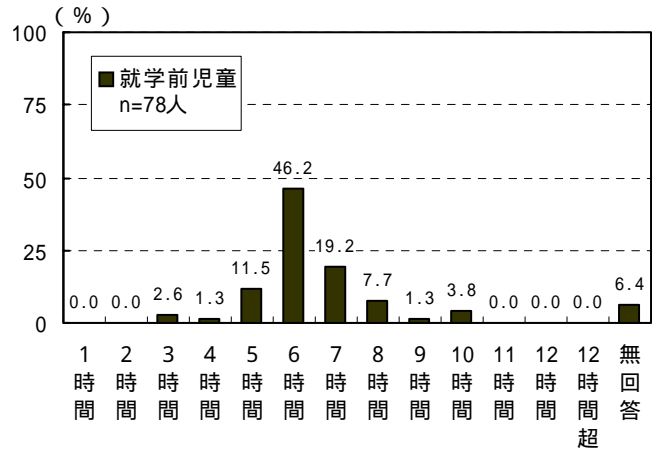


図2.62 利用希望時間(1日当たり)



利用希望の時間帯

利用希望開始時間は「8時台」(43.6%)が最も多く、次いで「9時台」(42.3%)となっています。

利用希望終了時間は「15時台」(30.8%)が最も多く、次いで「14時台」(25.6%)、「16時台」(20.5%)となっています。

図2.63 利用希望開始時間

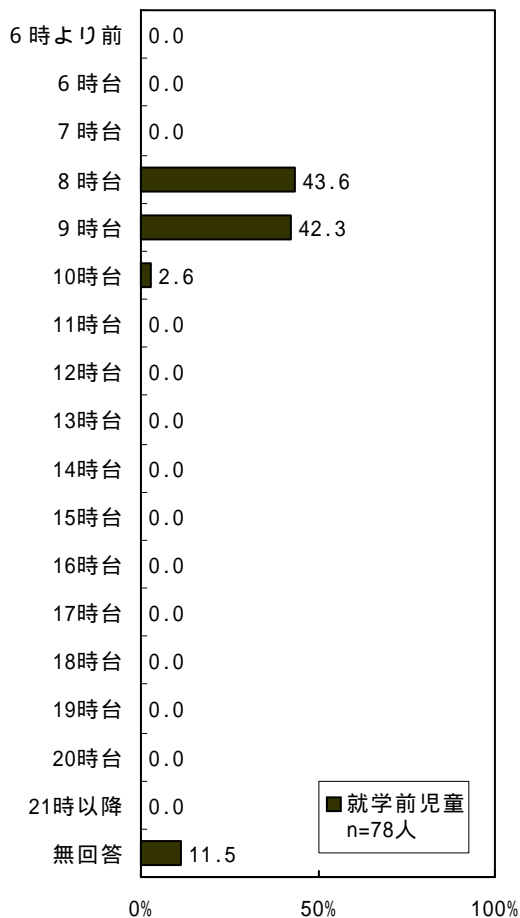
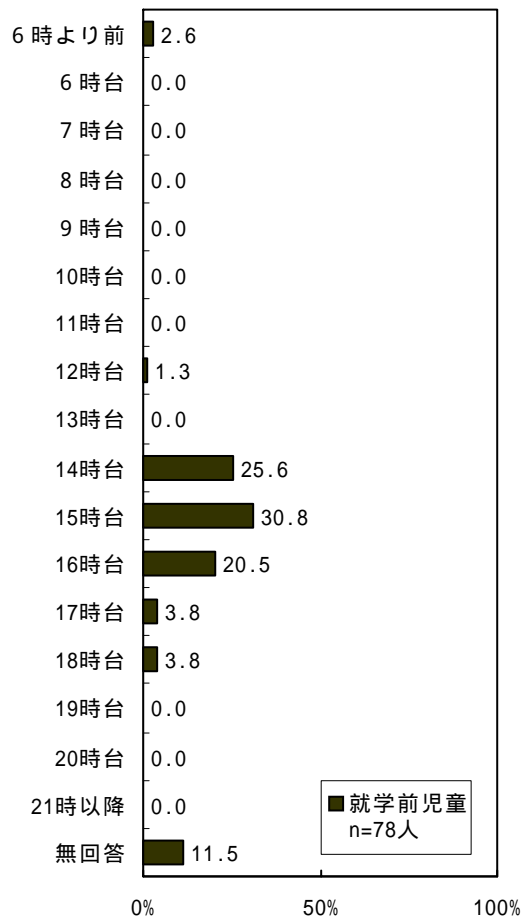


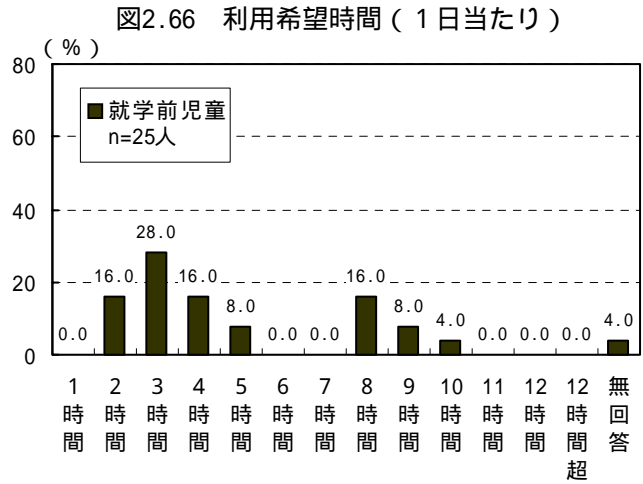
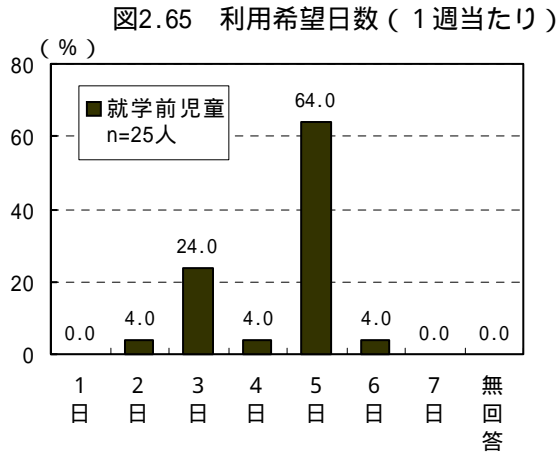
図2.64 利用希望終了時間



(5) 幼稚園の預かり保育

利用希望日数・時間

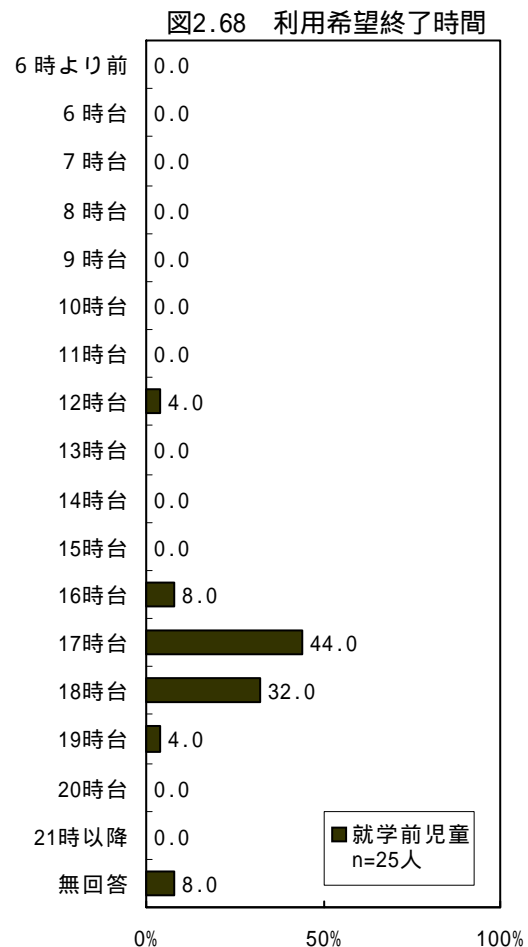
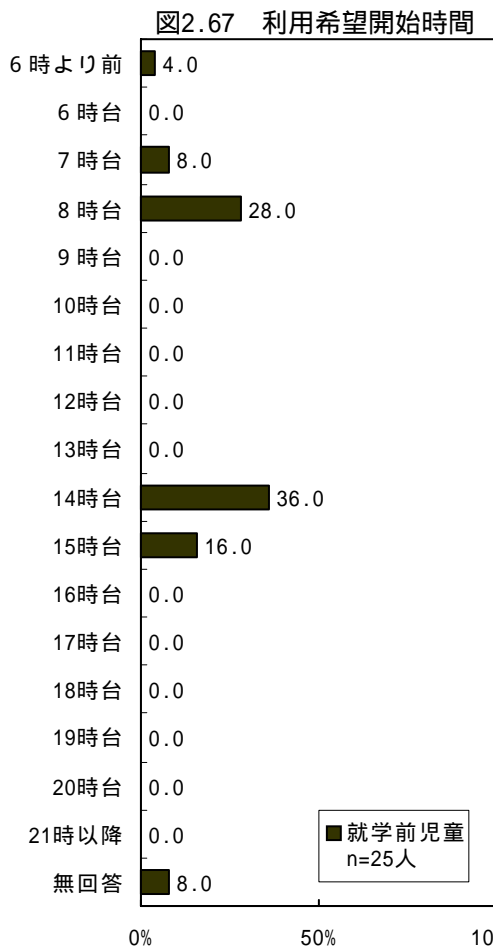
利用希望日数は、「5日」(64.0%)が最も多く、次いで「3日」(24.0%)となっています。



利用希望の時間帯

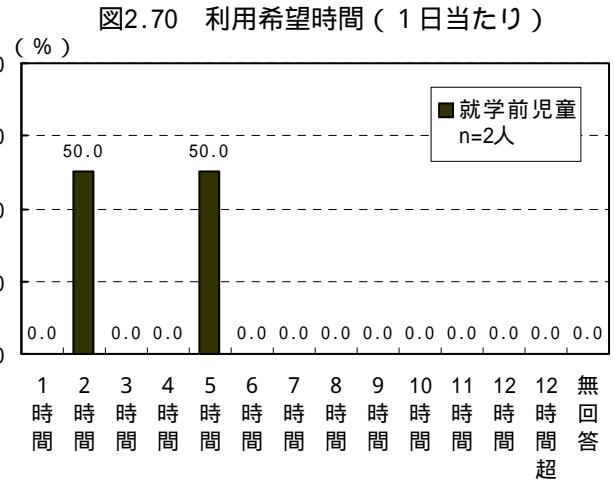
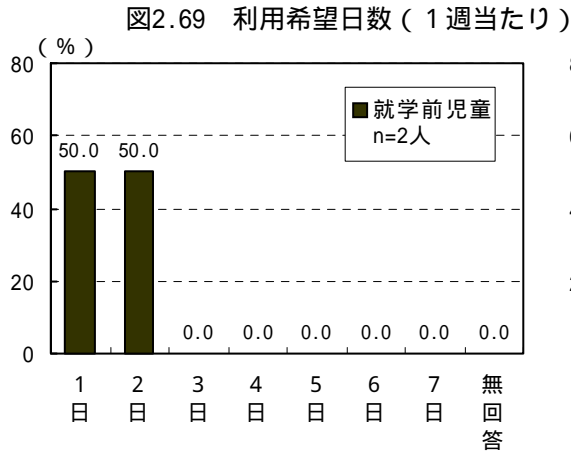
利用希望開始時間は「14時台」(36.0%)が最も多く、次いで「8時台」(28.0%)、「15時台」(16.0%)となっています。

利用希望終了時間は「17時台」(44.0%)が最も多く、次いで「18時台」(32.0%)となっています。

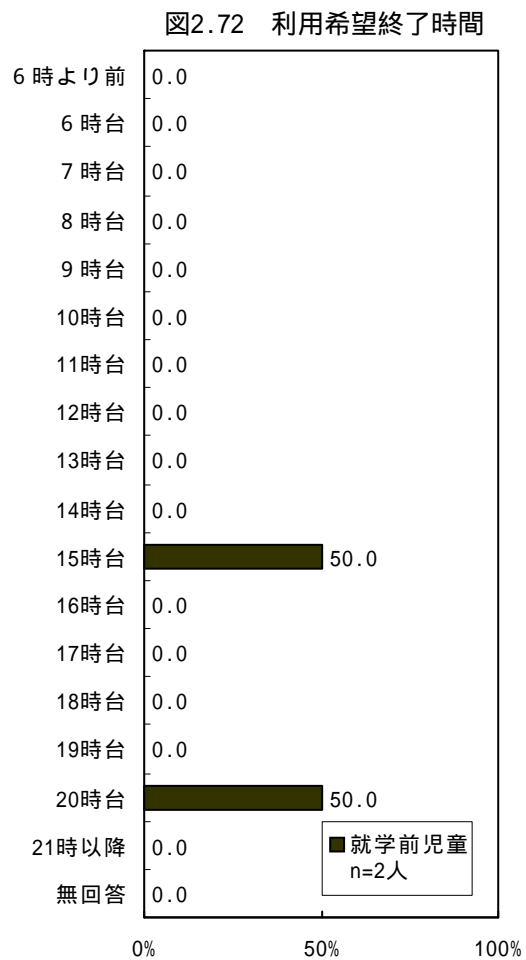
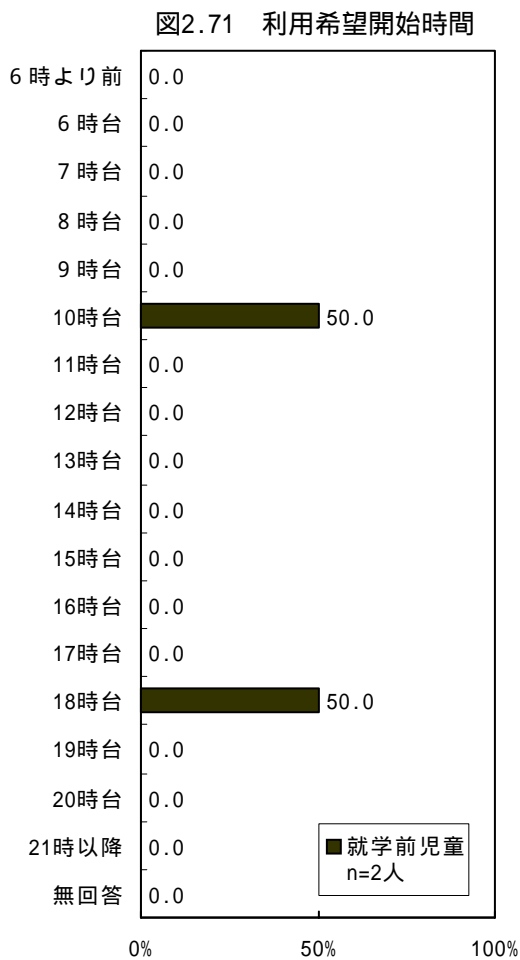


(6) ベビーシッター

利用希望日数・時間



利用希望の時間帯



(7) ファミリー・サポート・センター

利用希望日数・時間

図2.73 利用希望日数 (1週当たり)

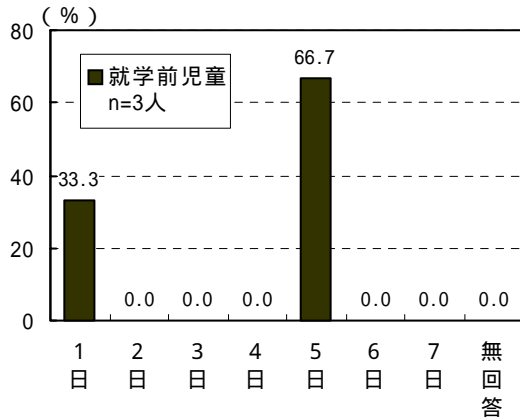
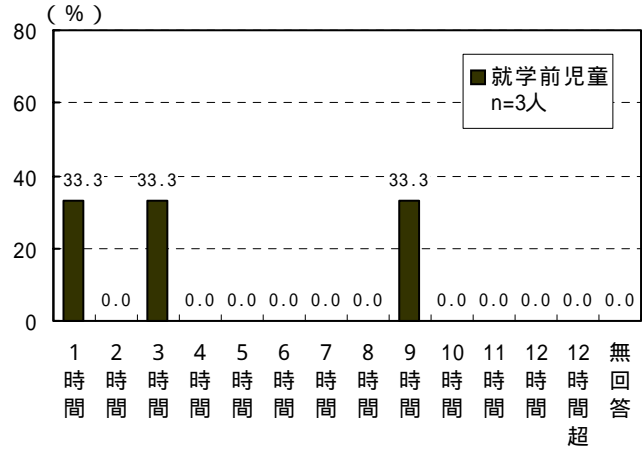


図2.74 利用希望時間 (1日当たり)



利用希望の時間帯

図2.75 利用希望開始時間

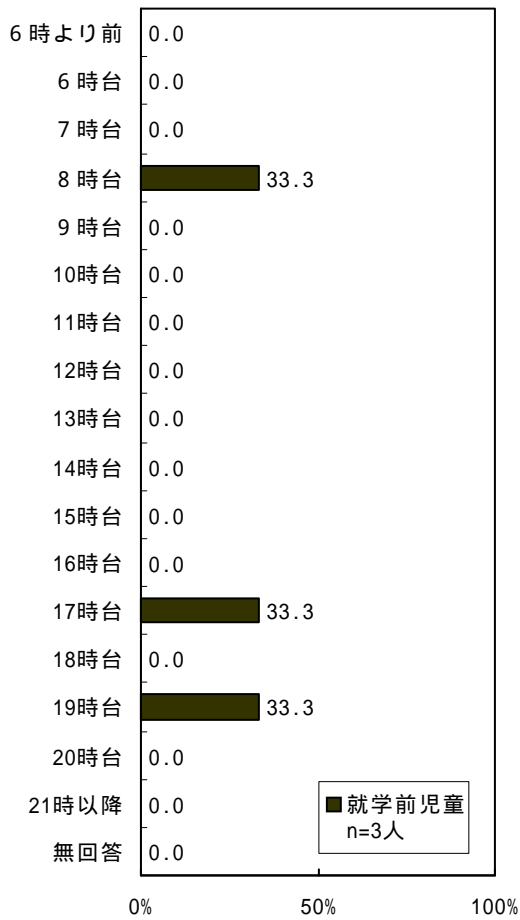
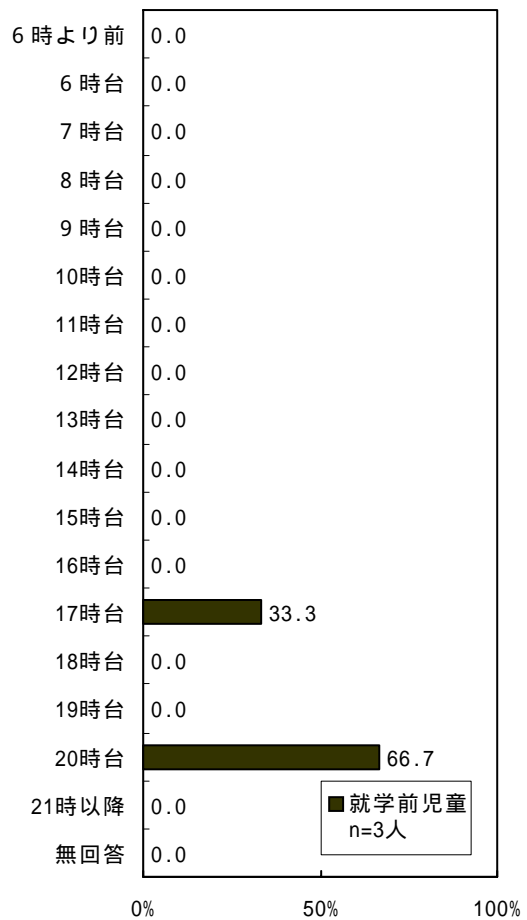


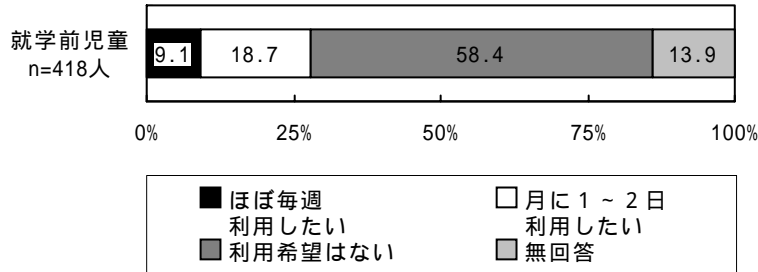
図2.76 利用希望終了時間



【土曜日】 利用したいですか（ は1つ）

「利用希望はない」が58.4%と最も多く、次いで「月1～2日利用したい」が18.7%、「ほぼ毎週利用したい」が9.1%の順になっています。

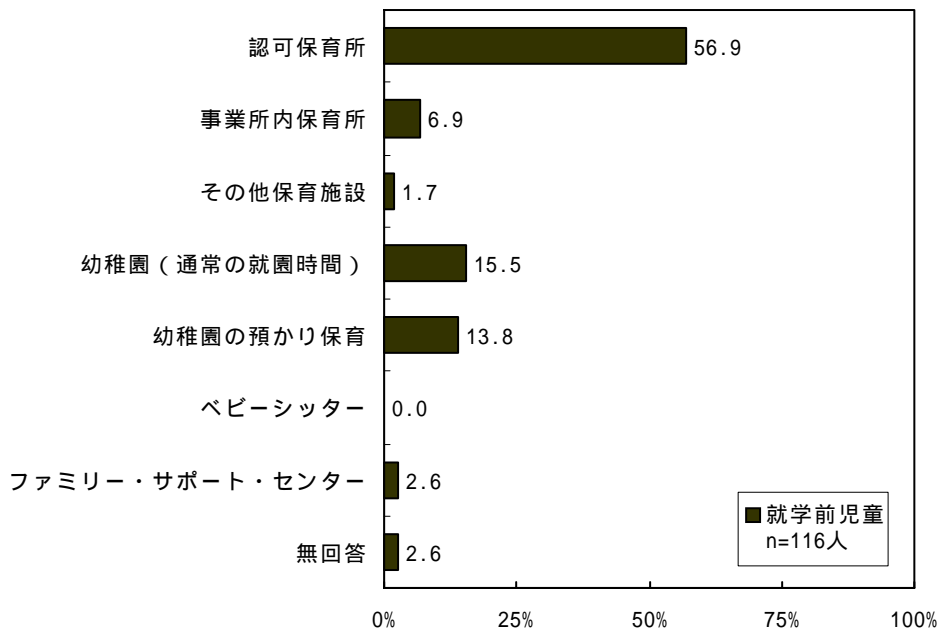
図2.77 土曜日の利用希望



【土曜日】 主な利用希望サービス

「認可保育所」が56.9%と最も多く、次いで「幼稚園（通常の就園時間）」が15.5%、「幼稚園の預かり保育」が13.8%の順になっています。

図2.78 土曜日の主な利用希望サービス



【土曜日】 利用希望の時間帯

利用希望開始時間は「8時台」(48.3%)が最も多く、次いで「9時台」(32.8%)となっています。

利用希望終了時間は「17時台」「18時台」(23.3%)が最も多く、次いで「16時台」(20.7%)となっています。

図2.79 土曜日の利用希望開始時間

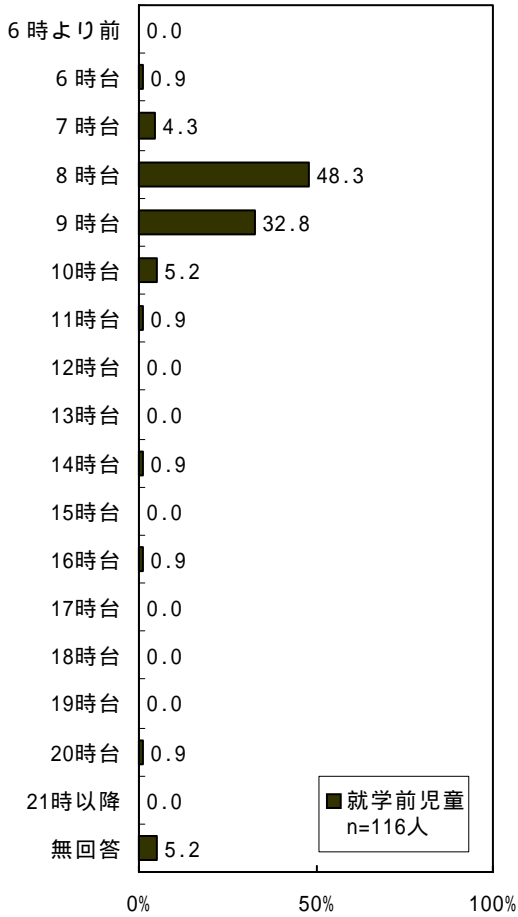
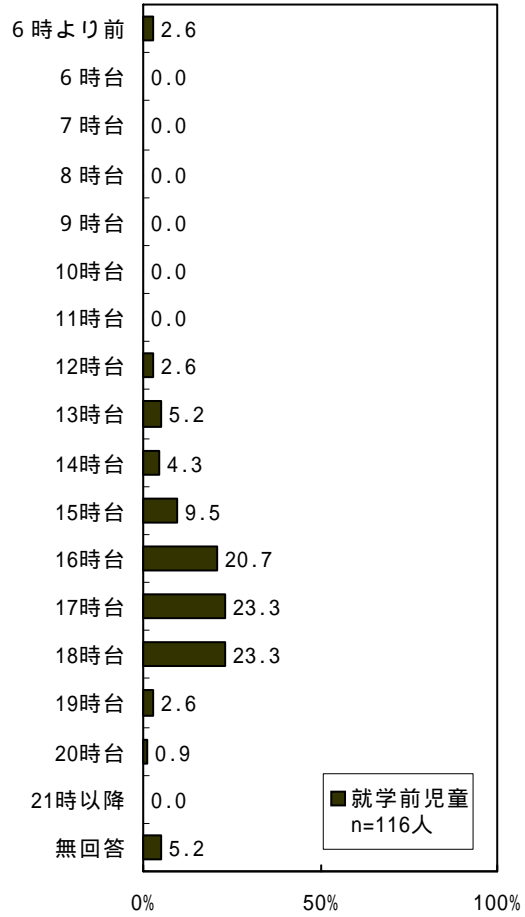
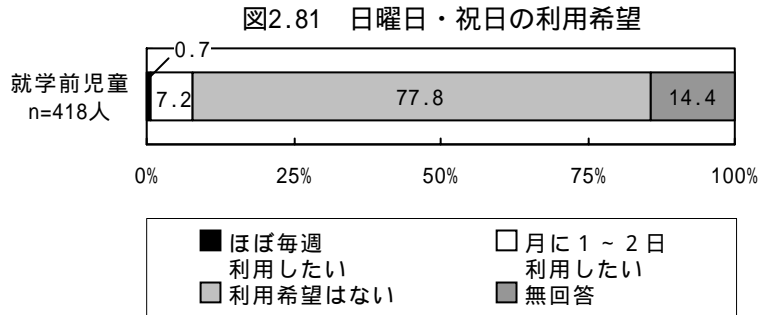


図2.80 土曜日の利用希望終了時間



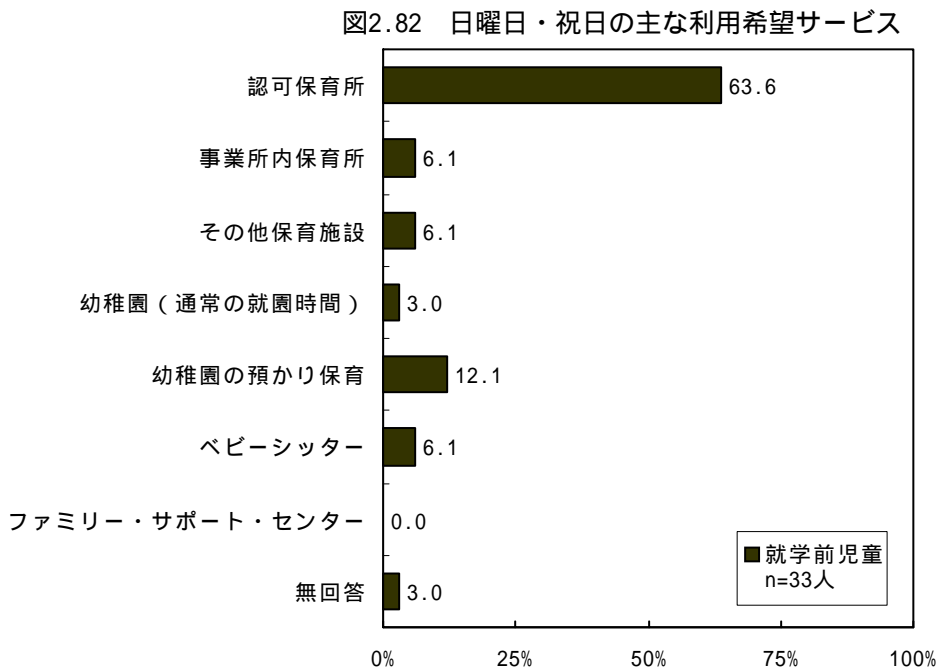
【日曜日・祝日】 利用したいですか（ は1つ）

「利用希望はない」が77.8%と最も多く、次いで「月1～2日利用したい」が7.2%、「ほぼ毎週利用したい」が0.7%の順になっています。



【日曜日・祝日】 主な利用希望サービス

「認可保育所」が63.6%と最も多く、次いで「幼稚園の預かり保育」が12.1%、次いで「事業所内保育所」「その他保育施設」「ベビーシッター」がそれぞれ6.1%と同率になっています。



【日曜日・祝日】 利用希望の時間帯

利用希望開始時間は「8時台」(51.5%)が最も多く、次いで「9時台」(39.4%)となっています。

利用希望終了時間は「18時台」(33.3%)が最も多く、次いで「17時台」(27.3%)、「16時台」(15.2%)となっています。

図2.83 日曜日の利用希望開始時間

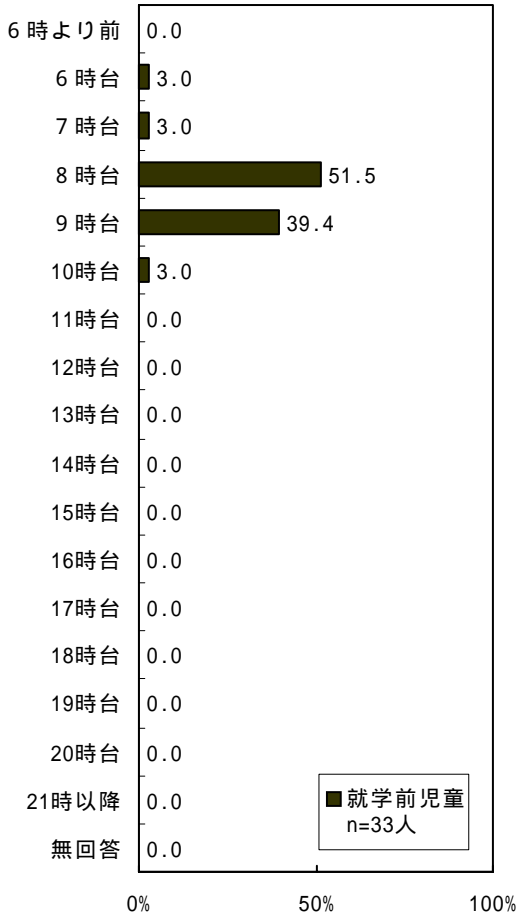
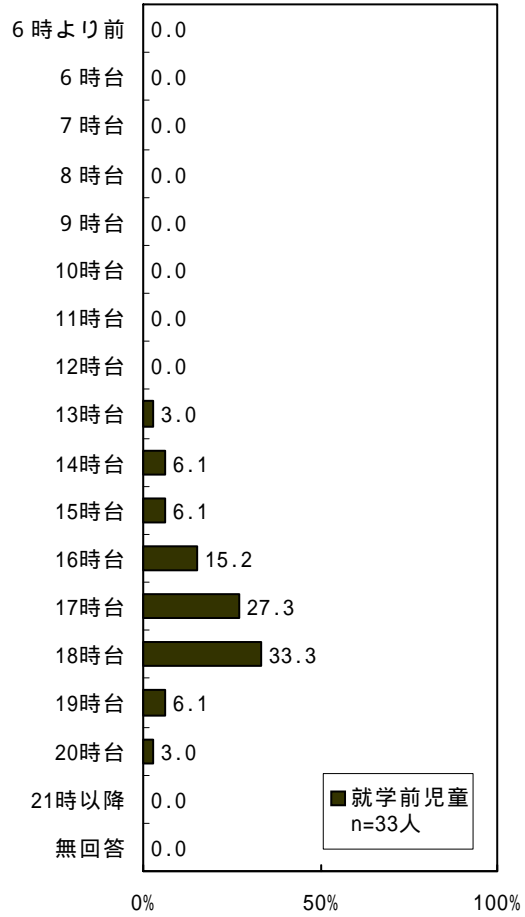


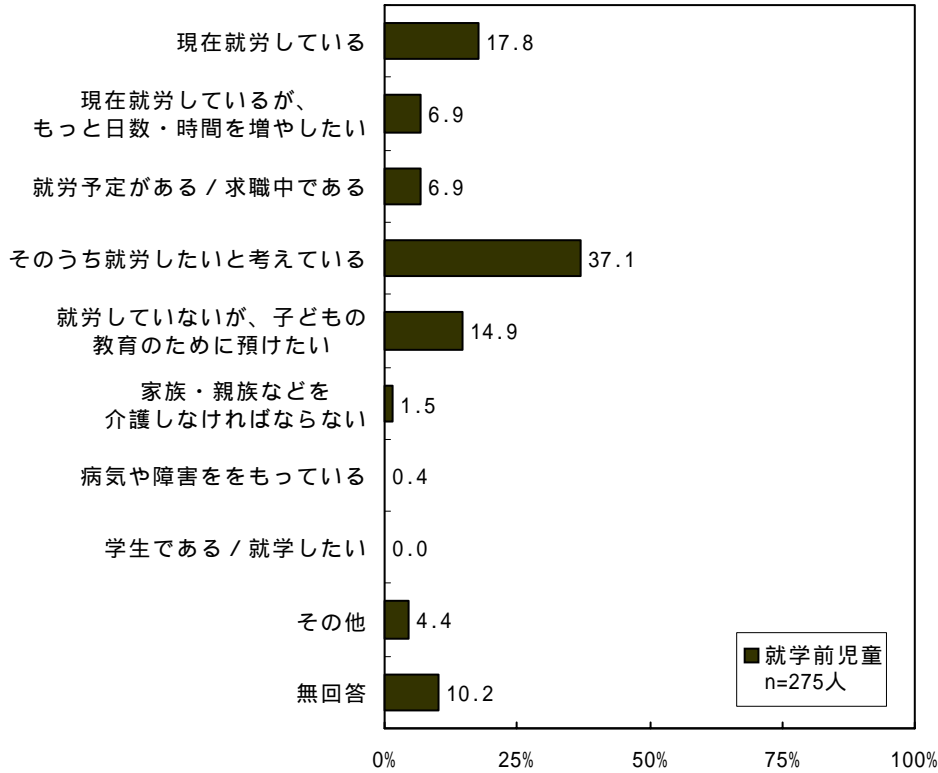
図2.84 日曜日の利用希望終了時間



保育サービスを利用したい主な理由は何ですか。(は1つ)

「そのうち就労したいと考えている」が37.1%と最も多く、次いで「現在就労している」が17.8%、「就労していないが、子どもの教育のために預けたい」が14.9%の順になっています。

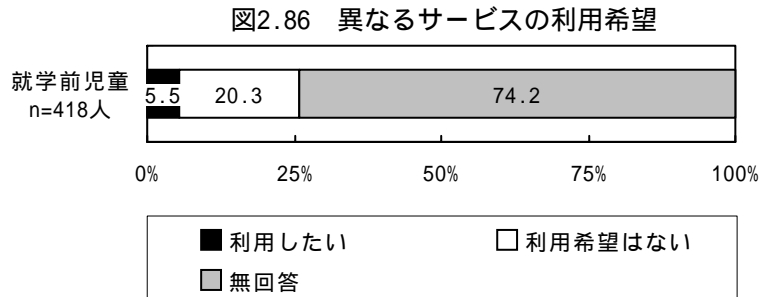
図2.85 保育サービスを利用したい主な理由



問11 - 1 曜日や時間帯によっては、「問11の 」と異なるサービスを利用したい場合のみ、
利用希望 ~ をお答えください。

【平日】 利用したいですか（ は1つ）

「利用希望はない」が20.3%、「利用したい」が5.5%の順になっています。



【平日】 利用希望日数・時間

利用希望日数は「5日」(43.5%)が最も多く、次いで「1日」(13.0%)、「2日」(4.3%)の順になっています。

利用希望時間は「5時間」(13.0%)が最も多く、次いで「8時間」(13.0%)、「2時間」(8.7%)の順になっています。

図2.87 異なるサービスの利用希望日数
(1週当たり)

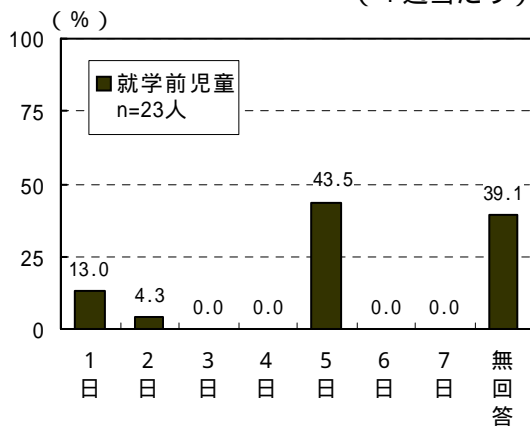
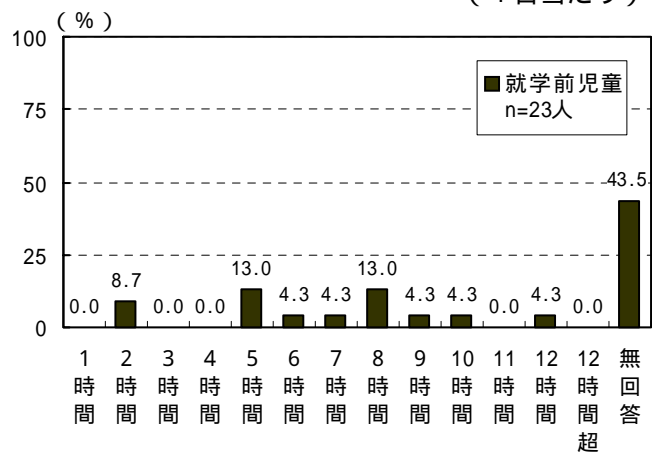


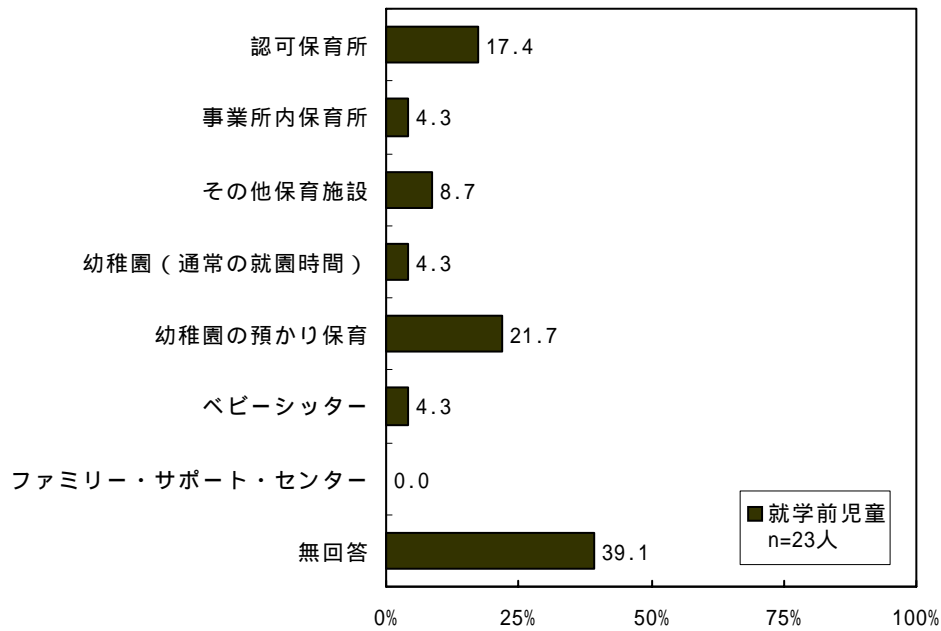
図2.88 異なるサービスの利用希望時間
(1日当たり)



【平日】 主な利用希望サービス

「幼稚園の預かり保育」が21.7%と最も多く、次いで「認可保育所」が17.4%、「その他保育施設」が8.7%の順になっています。

図2.89 主な利用希望サービス



【平日】 利用希望の時間帯

利用希望開始時間は「8時台」「9時台」(17.4%)が最も多く、次いで「15時台」(8.7%)となっています。

利用希望終了時間は「17時台」(21.7%)が最も多く、次いで「15時台」「16時台」「18時台」(8.7%)となっています。

図2.90 利用希望開始時間

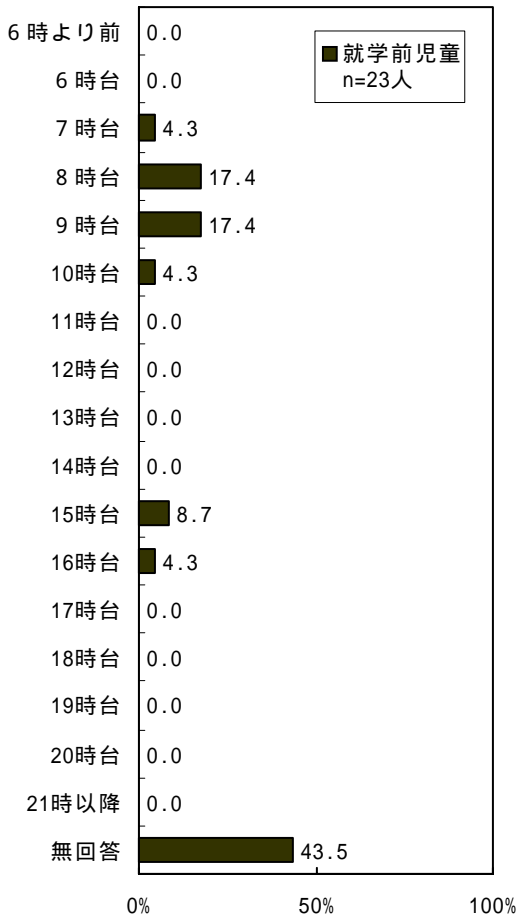
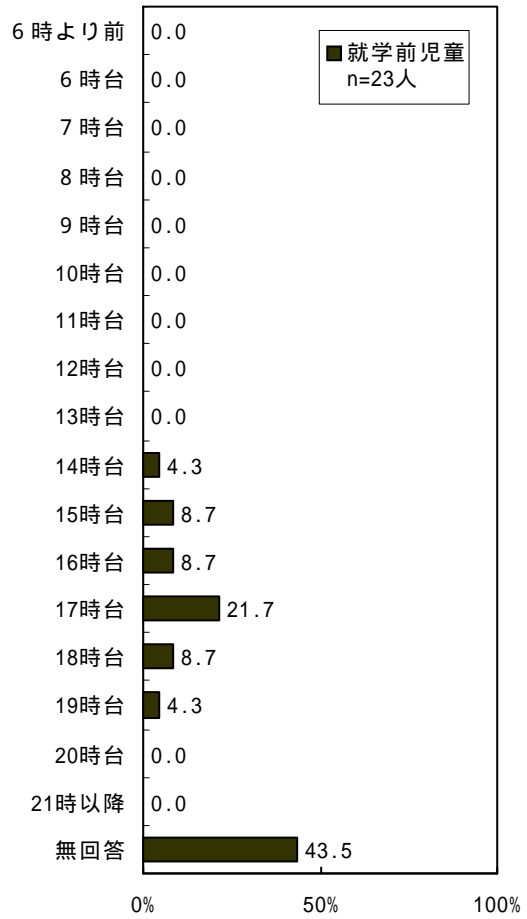


図2.91 利用希望終了時間

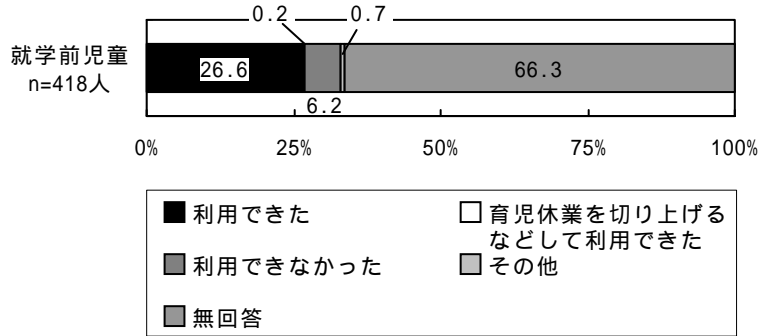


【保育サービス、子育て支援サービスを利用している、または利用したことがある方にお聞きします。】

問12 希望した時期に、希望したサービスを利用できましたか。(は1つ)

「利用できた」が26.6%と最も多く、次いで「利用できなかった」が6.2%、「育児休業を切り上げるなどして利用できた」が0.2%の順になっています。

図2.92 希望した時期の利用状況

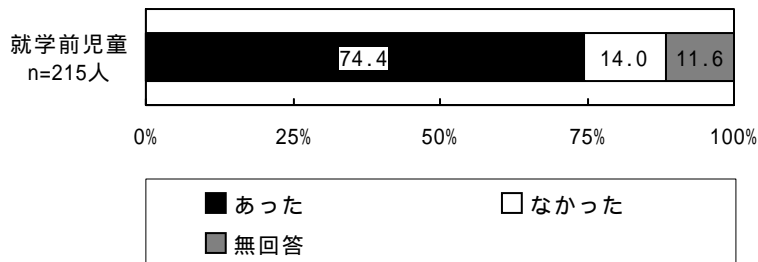


5 お子さんの病児・病後児保育について

問13 保育サービスを利用している保護者の方にお聞きします。この1年間に、お子さんが病気やケガでそれぞれの保育施設を休まなければならないことはありましたか。

「あった」が74.4%、「なかった」が14.0%となっています。

図2.1 子どもが病気やケガで保育施設を休まなければならなかったこと



問13 - 1 問13で「1」に つけた方にお聞きします。

その場合はどのように対処しましたか。

またそれぞれの対処日数（1年間）も記入してください。

（はいくつでも、半日程度も1日とカウント）

「母親が休んだ」が62.5%と最も多く、次いで「(同居者を含む) 親戚・知人に預けた」が36.3%、「就労していない保護者がみた」が22.5%の順になっています。

図2.2 この1年間の対処方法

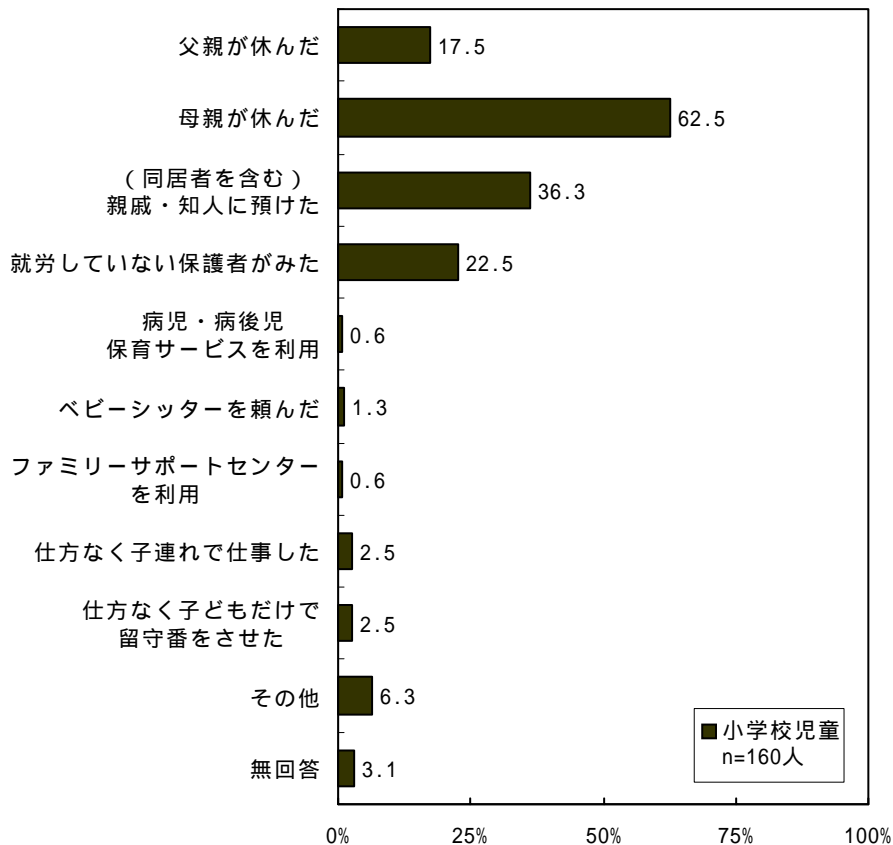


図2.3 父親が休んだ日数（1年間）

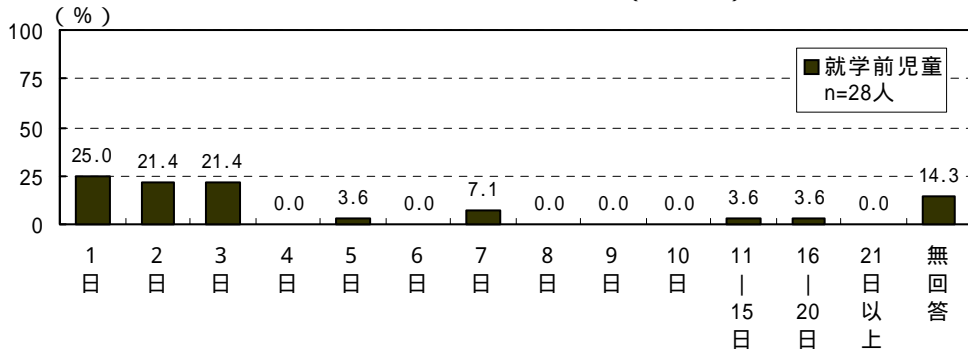


図2.4 母親が休んだ日数（1年間）

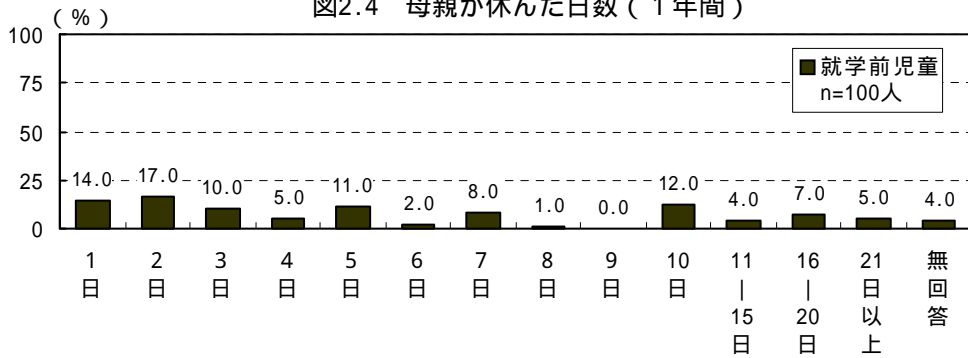


図2.5 （同居者を含む）親戚・知人に預けた日数（1年間）

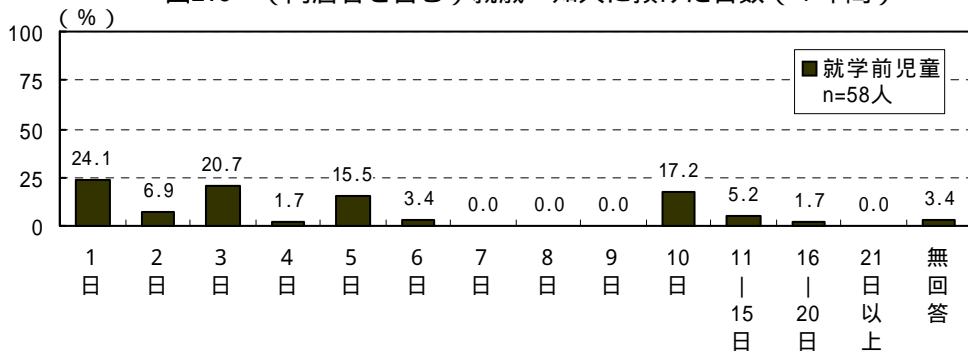


図2.6 就労していない保護者がみた日数（1年間）

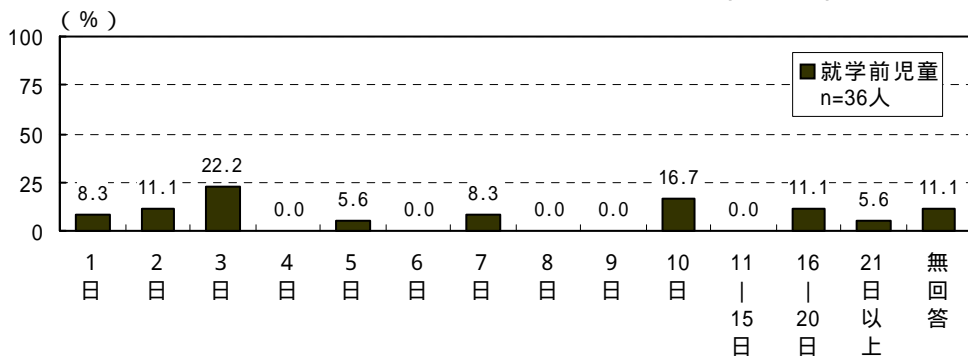


図2.7 病児・病後児保育サービスを利用した日数（1年間）

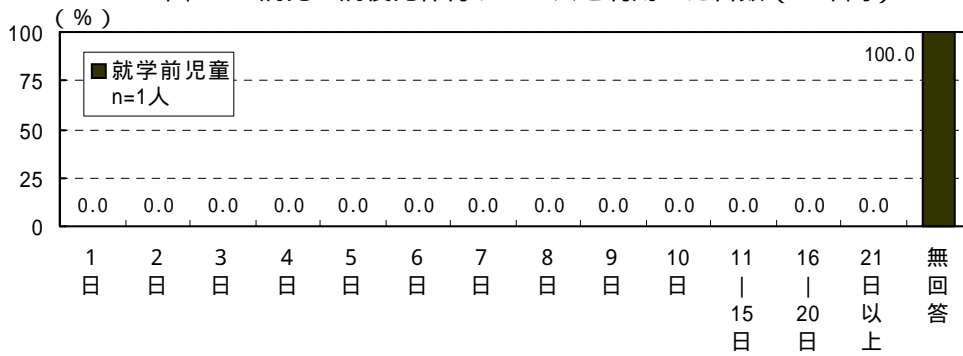


図2.8 ベビーシッターを頼んだ日数（1年間）

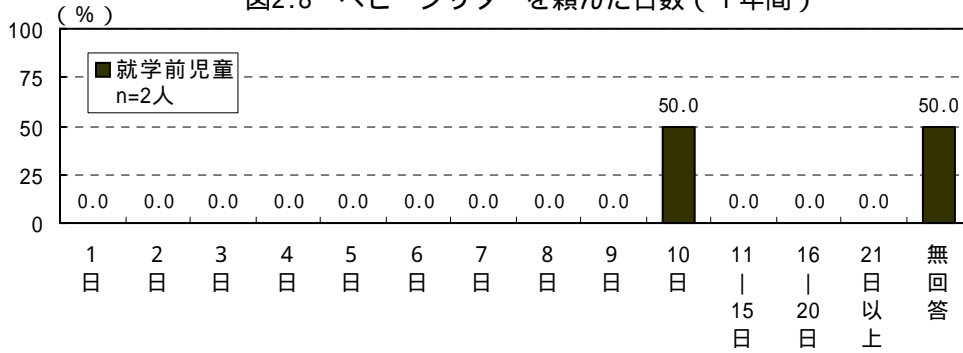


図2.9 ファミリーサポートセンターを利用した日数（1年間）



図2.10 仕方なく子連れで仕事した日数（1年間）

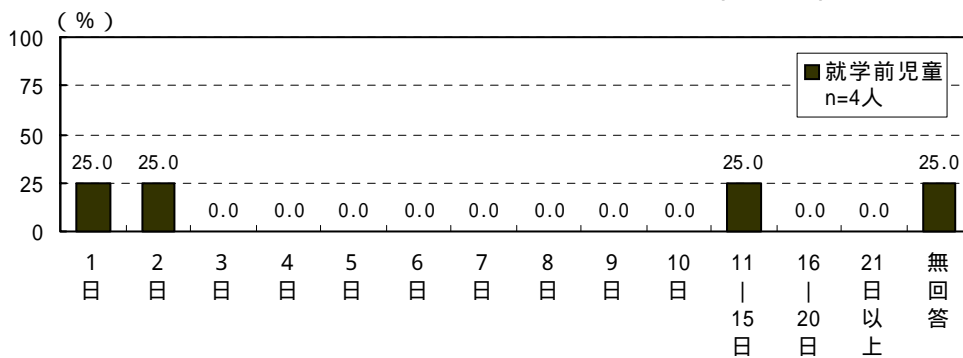


図2.11 仕方なく子どもだけで留守番をさせた日数（1年間）

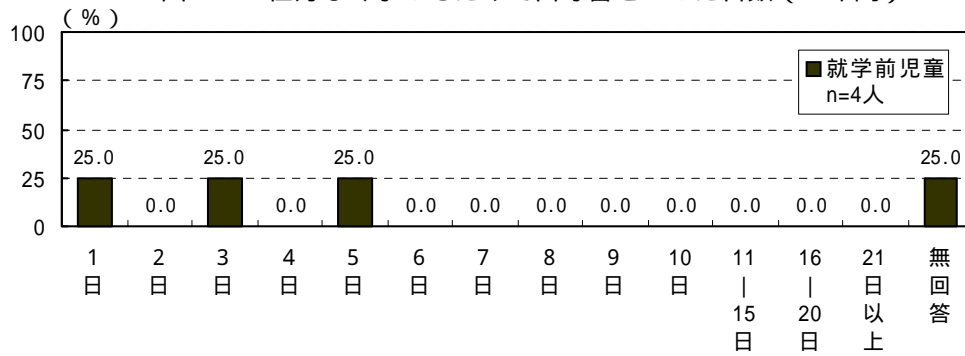
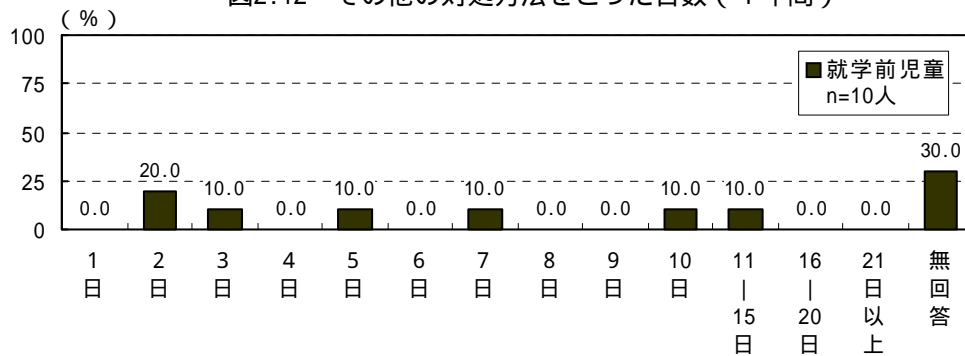
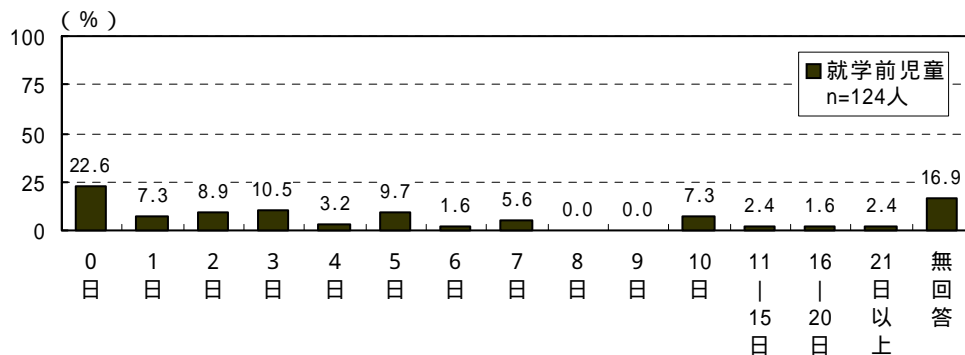


図2.12 その他の対処方法をとった日数（1年間）



問13 - 2 問13 - 1で「1」～「3」に つけた方にお聞きします。
 その際、できれば施設に預けたいと思われた日数はどれぐらいありますか。
 日数を記入してください。

図2.13 施設に預けたいと思った日数（1年間）



6 一時的な預かりについて

問14 この1年間に、私用（買物、習い事、スポーツ、会合、美容院など）やりフレッシュ目的、冠婚葬祭や子どもの親の病気、あるいは就労のため、お子さんを家族以外の誰かに一時的に預けたことはありましたか。
 半日程度についても1日とカウントしてください。（ は1つ、日数も記入）

「なかった」が60.3%、「あった」が34.7%となっています。

図2.14 この1年間に私用で子どもを家族以外の誰かに一時的に預けたこと

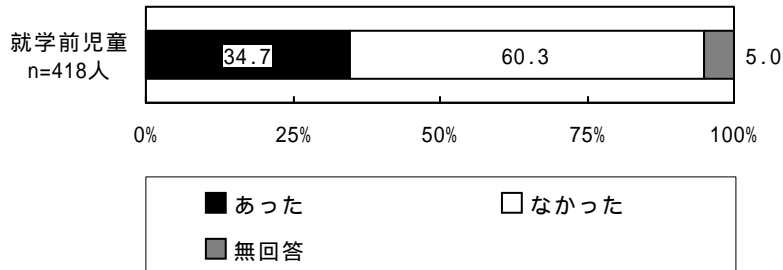
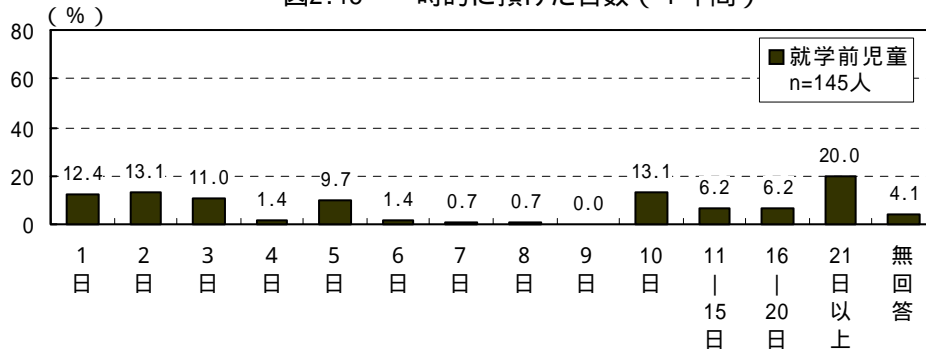


図2.15 一時的に預けた日数（1年間）



【理由別】

「私用（買物、習い事等）、リフレッシュ目的」が62.8%と最も多く、次いで「冠婚葬祭、子どもの親の病気」が32.4%、「就労」が31.0%の順になっています。

図2.16 一時的に預けた理由

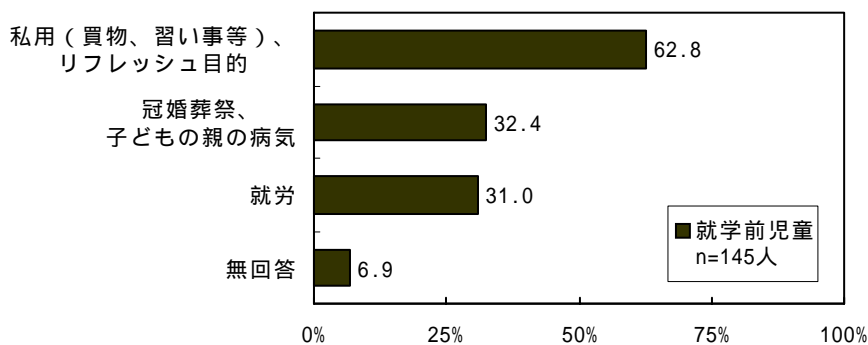


図2.17 私用（買物、習い事等）リフレッシュ目的のために預けた日数（1年間）

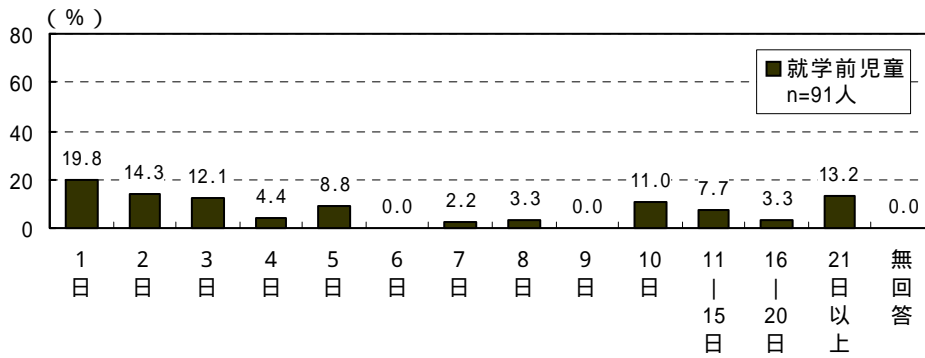


図2.18 冠婚葬祭、子どもの親の病気のために預けた日数（1年間）

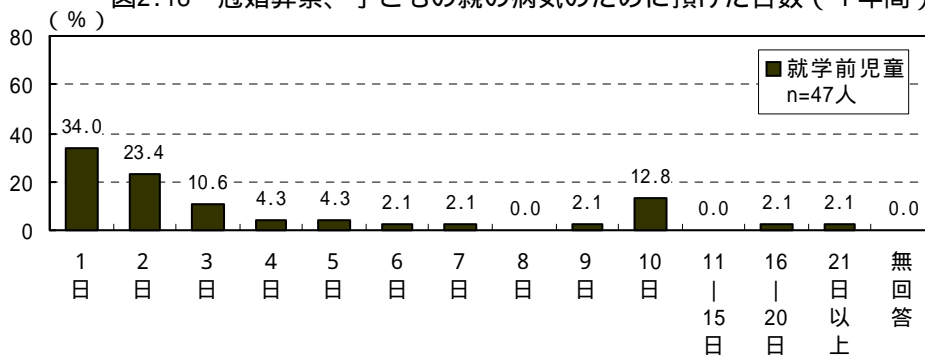
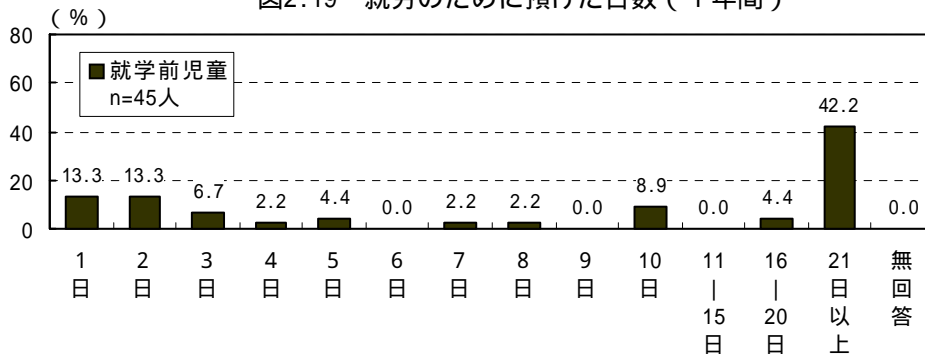


図2.19 就労のために預けた日数（1年間）



問14 - 1 問14で「1」に つけた方にお聞きします。
 そのような場合はどのように対処しましたか。
 またそれぞれの対処日数（1年間）も記入して下さい。（ はいくつでも）

「（同居者を含む）親戚・知人に預けた」が82.8%と最も多く、次いで「保育サービスを利用した」が21.4%、「仕方なく子どもも同行させた」が9.7%の順になっています。

図2.20 この1年間の対処方法

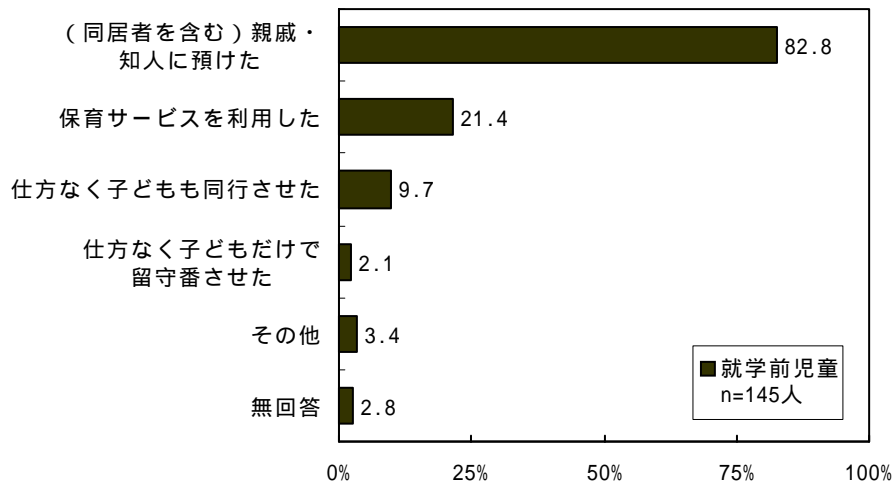


図2.21 (同居者を含む)親戚・知人に預けた日数(1年間)

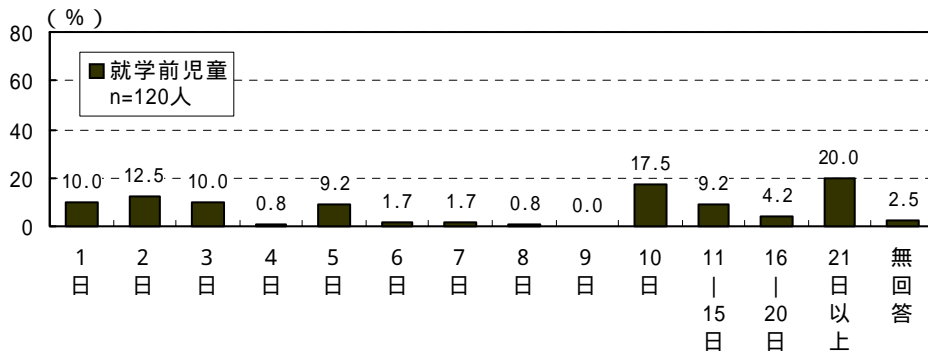


図2.22 保育サービスを利用した日数(1年間)

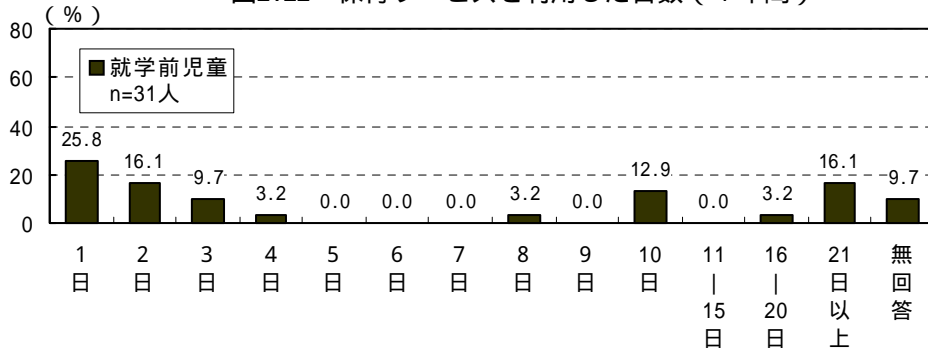


図2.23 仕方なく子どもも同行させた日数(1年間)

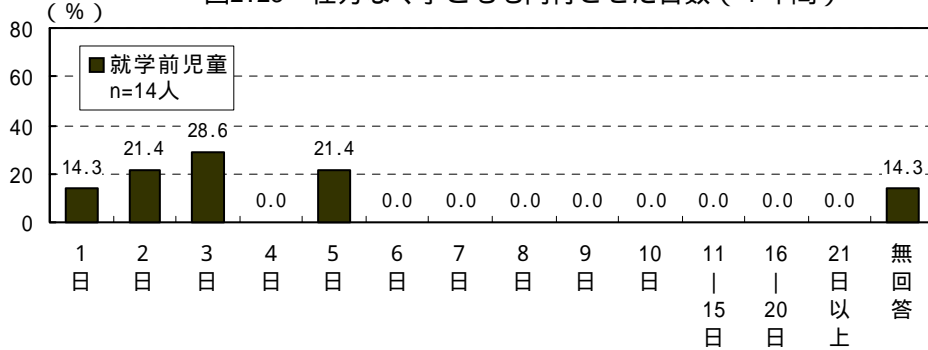


図2.24 仕方なく子どもだけで留守番させた日数(1年間)

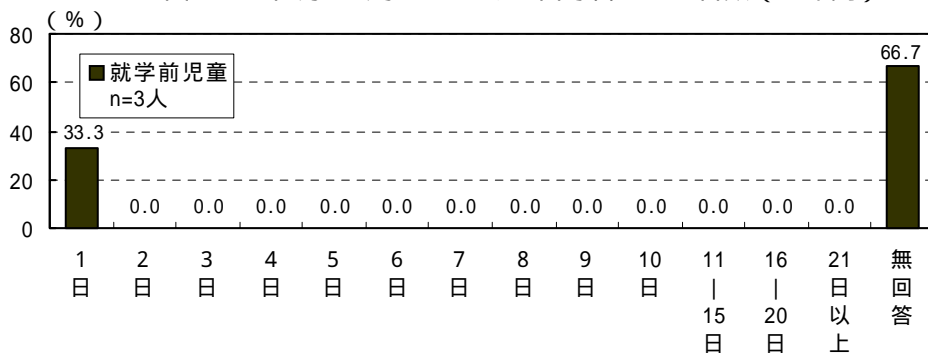
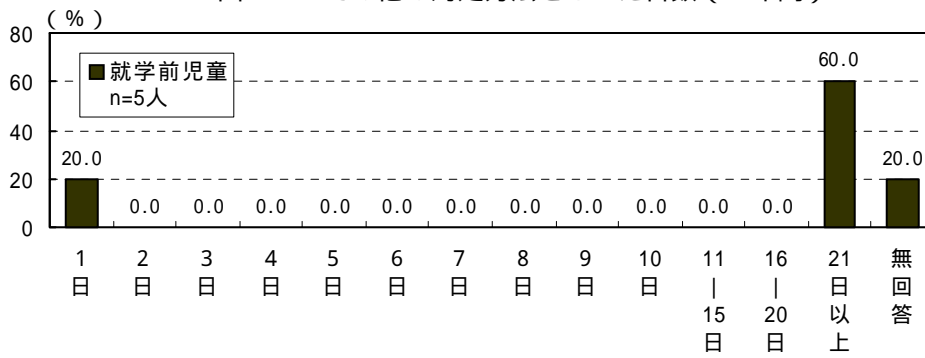
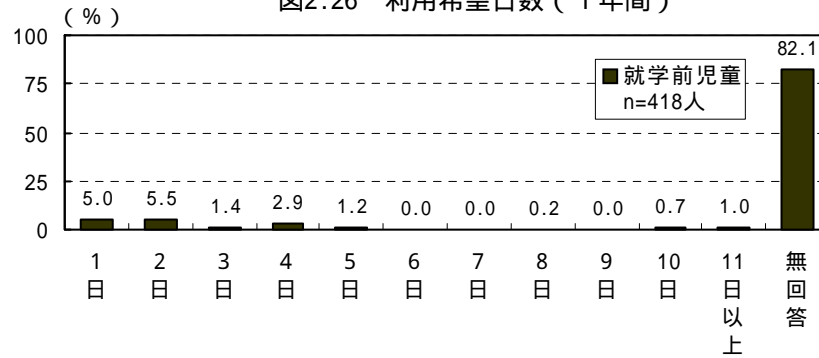


図2.25 その他の対処方法をとった日数（1年間）



問14 - 2 預けられるところがあれば利用したい、あるいは、利用日数・回数を増やしたいと思いますか。希望がある方は希望日数を記入してください。

図2.26 利用希望日数（1年間）

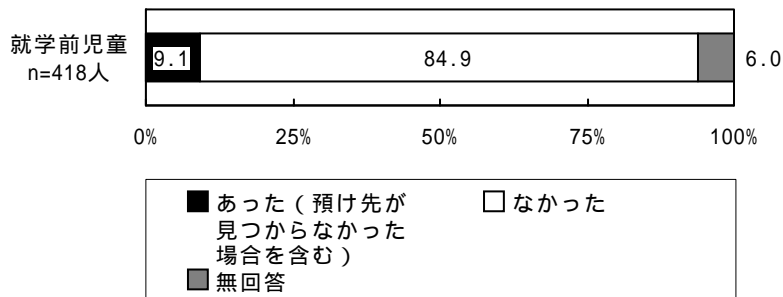


7 宿泊を伴う一時的な預かりについて

問15 この一年間に、保護者の用事などにより、お子さんを泊まりがけで家族以外に預けなければならないことはありましたか。

「なかった」が84.9%、「あった（預け先が見つからなかった場合を含む）」が9.1%となっています。

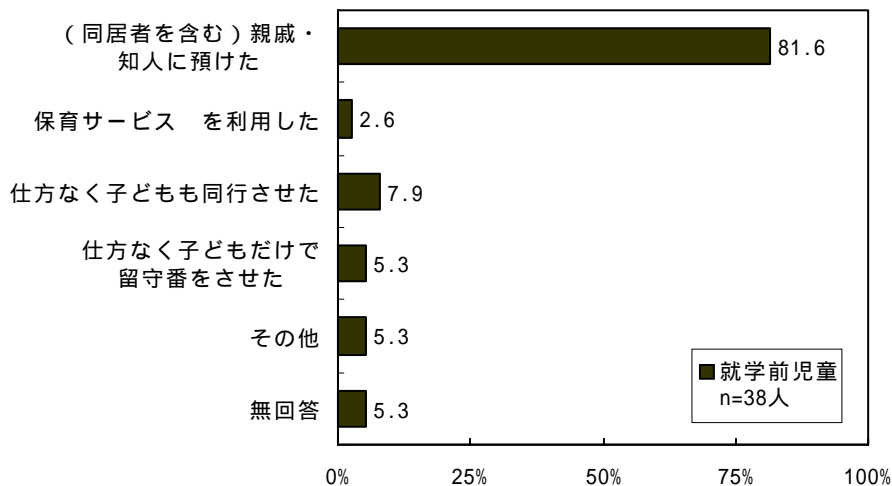
図2.27 この1年間に保護者の用事などで子どもを泊まりがけで家族以外に預けたこと



問15 - 1 問15で「1」をつけた方にお聞きします。
この1年間の対処方法とそれぞれの泊数は概ね何日ですか。
(はいくつでも、それぞれの日数を記入)

「(同居者を含む)親戚・知人に預けた」が81.6%と最も多く、次いで「仕方なく子どもも同行させた」が7.9%、「仕方なく子どもだけで留守番をさせた」が5.3%の順になっています。

図2.28 この1年間の対処方法



ショートステイを実施している施設認可外保育施設、ベビーシッターなど

図2.29 (同居者を含む)親戚・知人に預けた泊数(1年間)

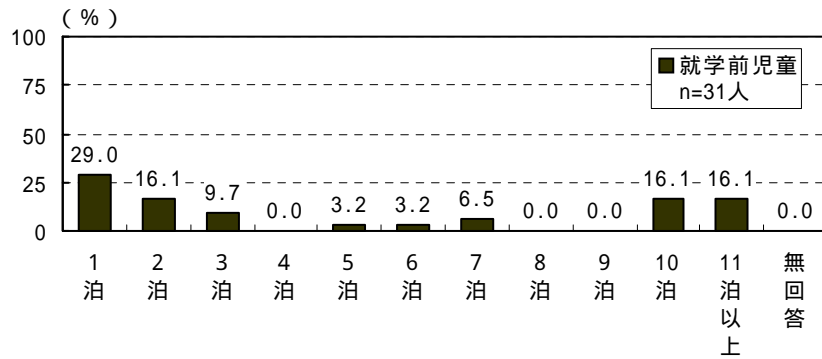


図2.30 保育サービスを利用した泊数(1年間)

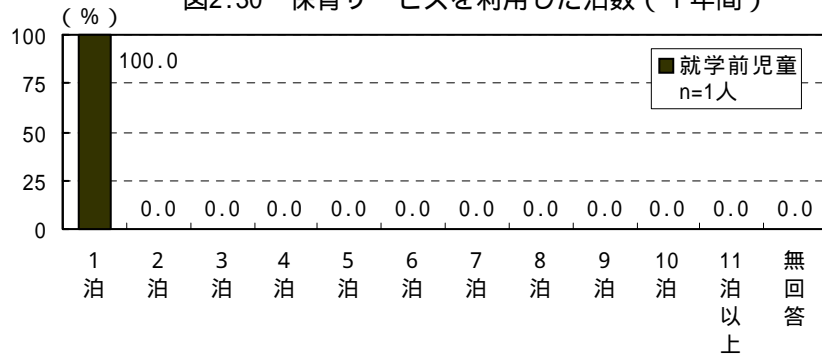


図2.31 仕方なく子どもも同行させた泊数(1年間)

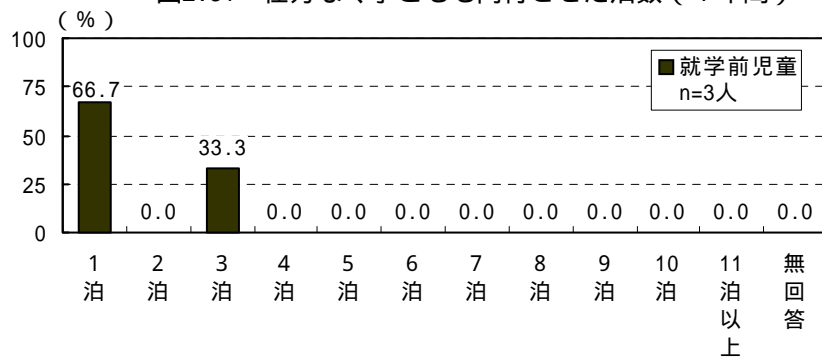


図2.32 仕方なく子どもだけで留守番をさせた泊数(1年間)

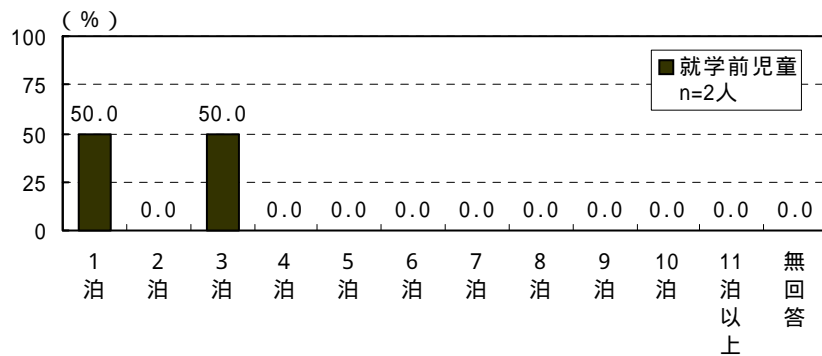
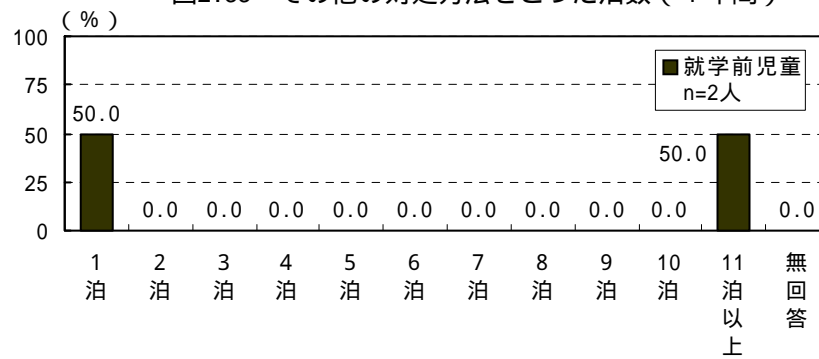


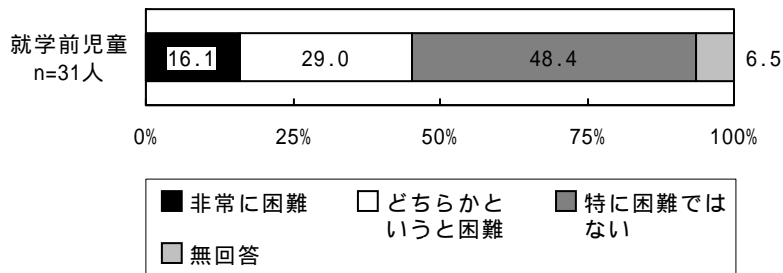
図2.33 その他の対処方法をとった泊数（1年間）



問15 - 2 問15 - 1で「1」をつけた方にお聞きします。
その困難度はどの程度でしたか。（ は1つ）

「特に困難ではない」が48.4%と最も多く、次いで「どちらかという困難」が29.0%、「非常に困難」が16.1%の順になっています。

図2.34 親戚・知人に預ける際の困難度



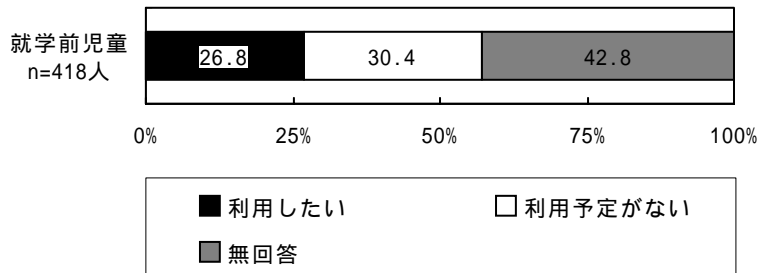
8 来年度就学予定の児童を持つ保護者の方について

問16 あて名のお子さんについて、小学校入学以降の放課後の過ごし方について、放課後児童クラブを利用したいと思いますか。(は1つ、日数も記入)

【放課後児童クラブ...保護者が就労等により昼間家庭にいない、おもに小学校低学年の児童を中心に、授業の終了後に適切な遊びや生活の場を与えて、その健全な育成を図るものをいいます。名張市では16ヶ所で実施しています。】

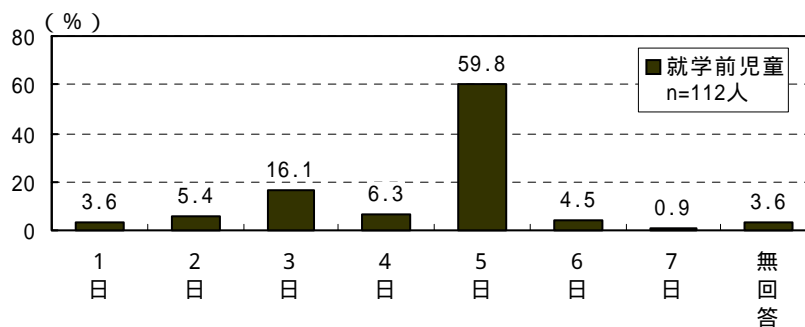
「利用予定がない」が30.4%、「利用したい」が26.8%となっています。

図2.35 小学校入学以降の、放課後児童クラブの利用意向



利用希望日数は、「5日」(59.8%)が最も多く、次いで「3日」(16.1%)、「2日」(5.4%)の順になっています。

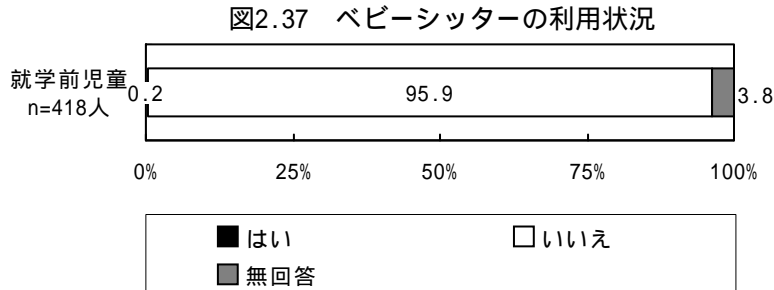
図2.36 放課後児童クラブの利用希望日数(1週当たり)



9 ベビーシッターの利用について

問17 ベビーシッターを利用していますか。

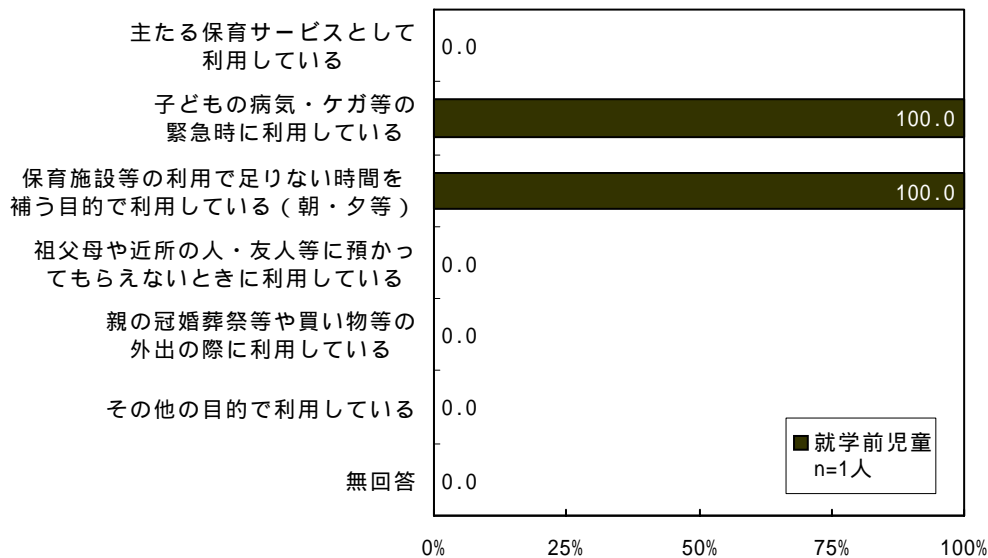
「いいえ」が95.9%、「はい」が0.2%となっています。



問17 - 1 問17で「1」に つけた方にお聞きします。
 どのような目的で利用していますか。(当てはまるものにすべて)

ベビーシッターの利用は1人に留まり、その利用目的は「子どもの病気・ケガ等の緊急時に利用している」「保育施設等の利用で足りない時間を補う目的で利用している(朝・夕等)」が挙げられています。

図2.38 ベビーシッターの利用の目的



問17 - 2 問17で「1」に つけた方にお聞きします。
 どれぐらいの頻度で利用していますか。枠内に数字を記入してください。

利用頻度、時間とも、回答はありませんでした。

図2.39 利用頻度（1か月当たり）

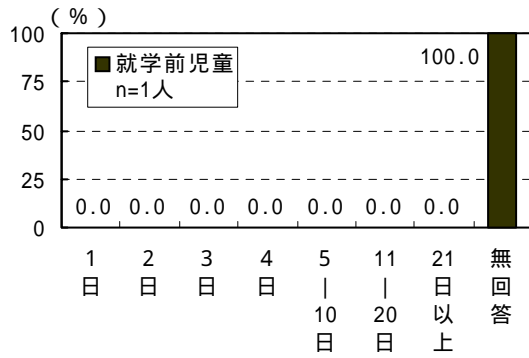
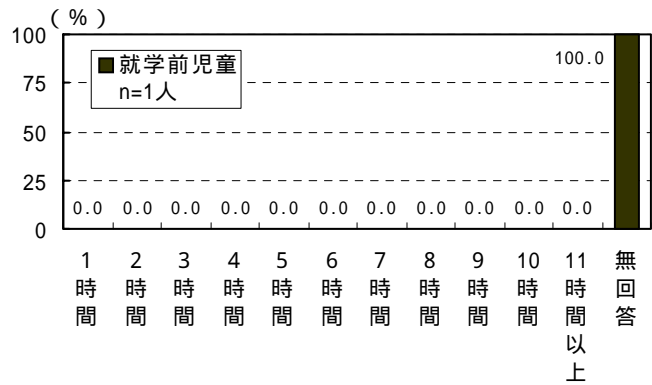


図2.40 利用時間（1回当たり）

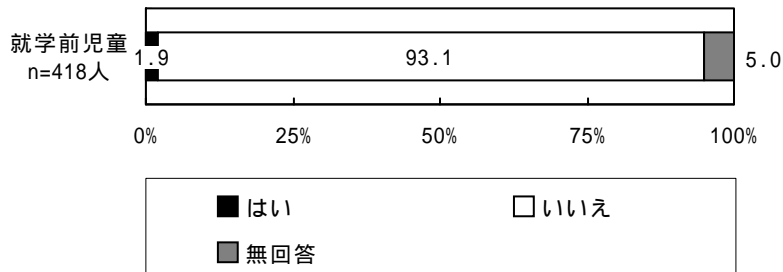


10 ファミリー・サポート・センターの利用について

問18 ファミリー・サポート・センターを利用していますか。

「いいえ」が93.1%、「はい」が1.9%となっています。

図2.41 ファミリー・サポート・センターの利用状況

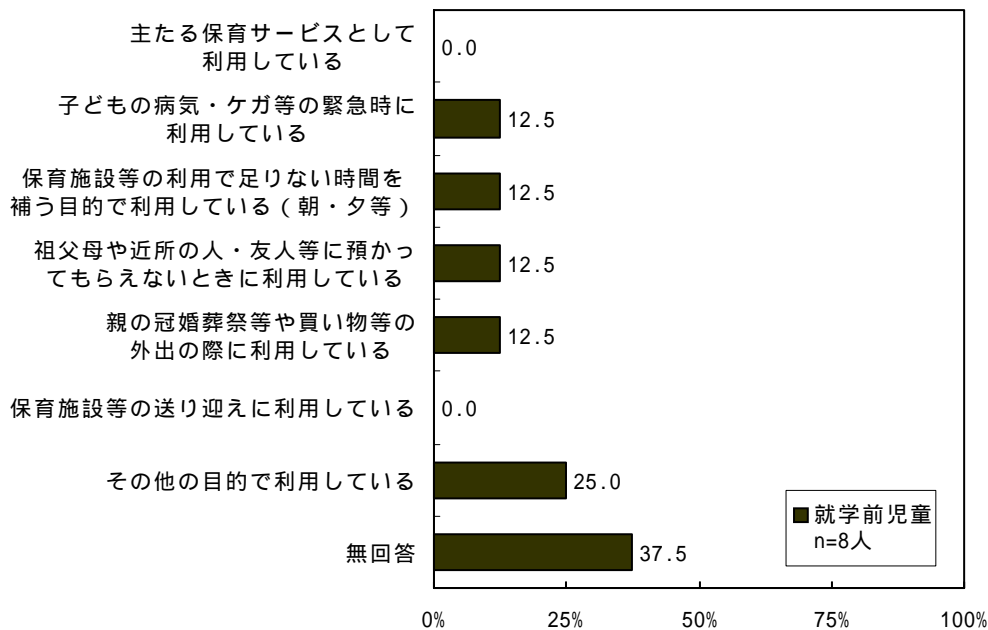


問18 - 1 問18で「1」に つけた方にお聞きします。

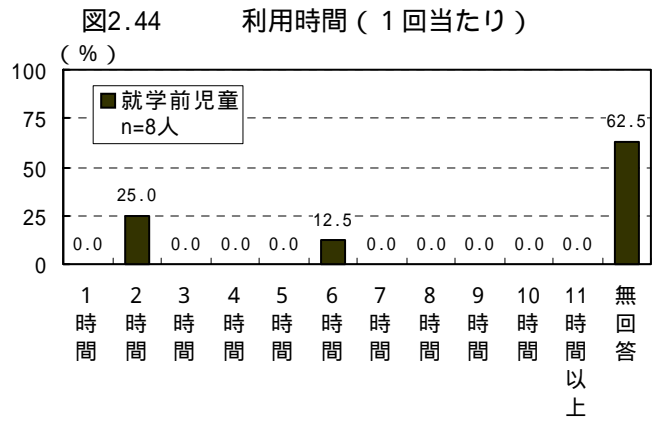
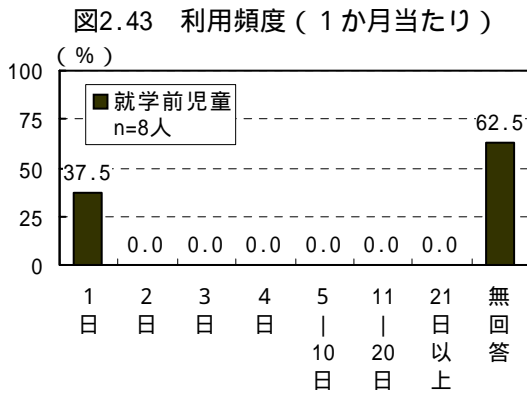
どのような目的で利用していますか。(当てはまるものにすべて)

「その他の目的で利用している」が25.0%と最も多く、次いで「子どもの病気・ケガ等の緊急時に利用している」「保育施設等の利用で足りない時間を補う目的で利用している(朝・夕等)」「祖父母や近所の人・友人等に預かってもらえないときに利用している」「親の冠婚葬祭等や買い物等の外出の際に利用している」がそれぞれ12.5%と同率で、他の回答はありませんでした。

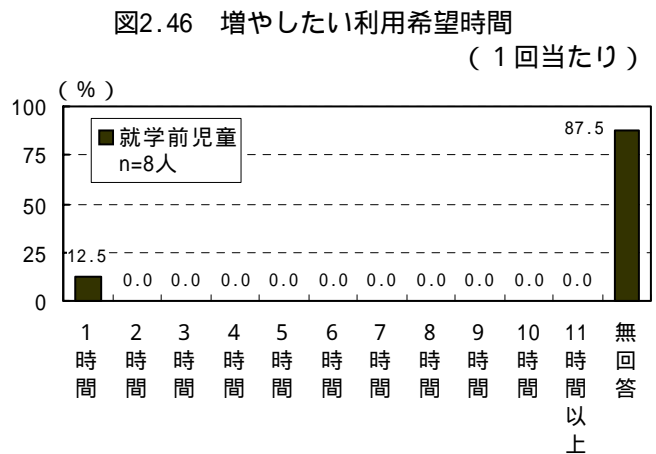
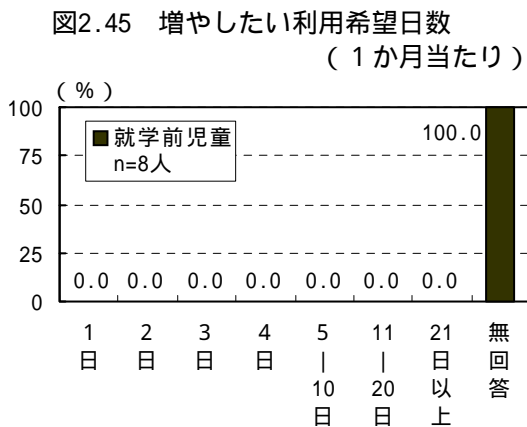
図2.42 ファミリー・サポート・センターの利用目的



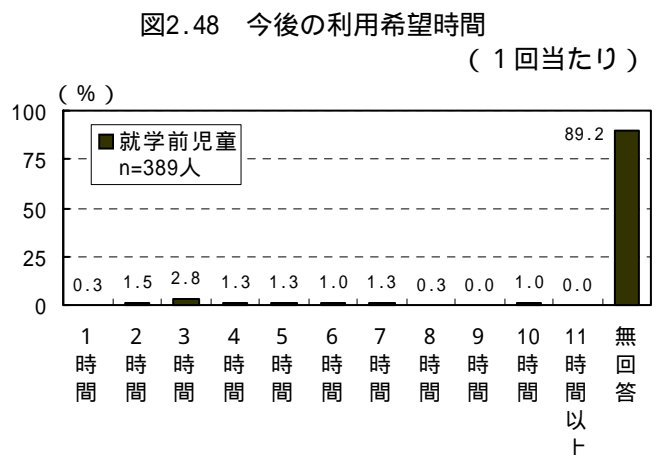
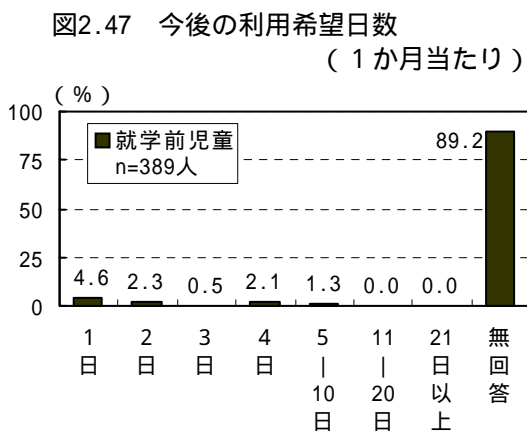
問18 - 2 問18で「1」に つけた方にお聞きします。
 どれくらいの頻度で利用していますか。枠内に数字を記入してください。



問18 - 3 問18で「1」に つけた方にお聞きします。
 利用日数・回数を増やしたいと思いますか。
 希望がある場合は枠内に数字を記入してください。



問18 - 4 問18で「2」を選ばれた方にお聞きします。
 今は利用していないが、できれば利用したい方は、枠内に数字を記入してください。



11 地域子育て支援事業について

問19 こども支援センター「かがやき」や子育て支援センター「つくし」を利用していますか。
 (当てはまるものにすべて) おおよその利用回数も記入してください。

「利用していない」が69.9%と最も多く、次いで「こども支援センター「かがやき」」が26.1%、「子育て支援センター「つくし」」が2.4%の順になっています。

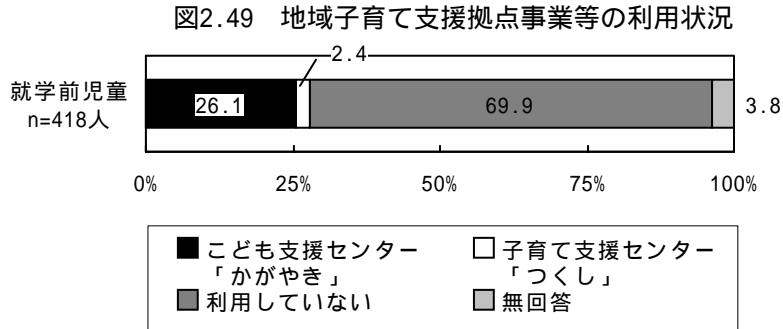


図2.50 こども支援センター「かがやき」の利用回数（1週当たり）

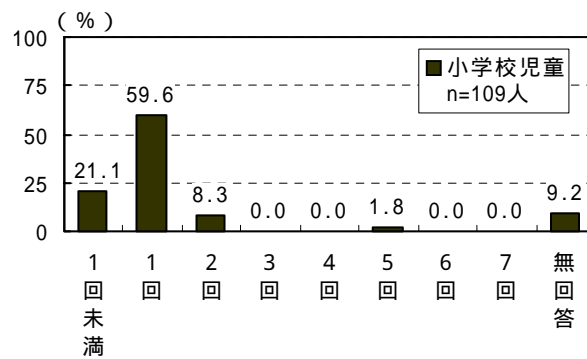
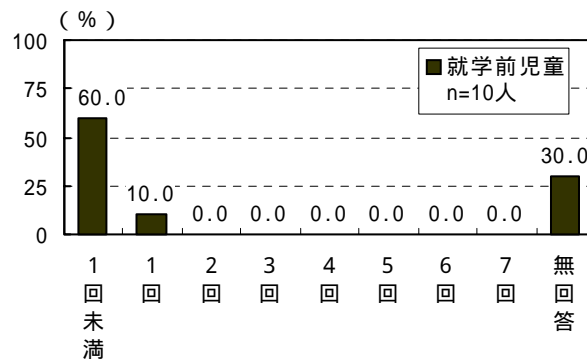


図2.51 子育て支援センター「つくし」の利用回数（1週当たり）



問19 - 1 いまは利用していないが、できれば利用したい、あるいは、利用回数を増やしたいと
 思いますか。希望がある方は枠内に数字で記入してください。

「特にない」が60.0%と最も多く、次いで「こども支援センター「かがやき」」が18.7%、
 「子育て支援センター「つくし」」が3.6%の順になっています。

図2.52 利用希望意向

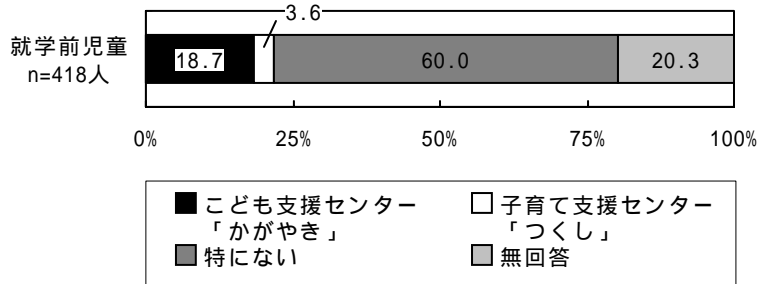


図2.53 こども支援センター「かがやき」の利用希望回数（1週当たり）

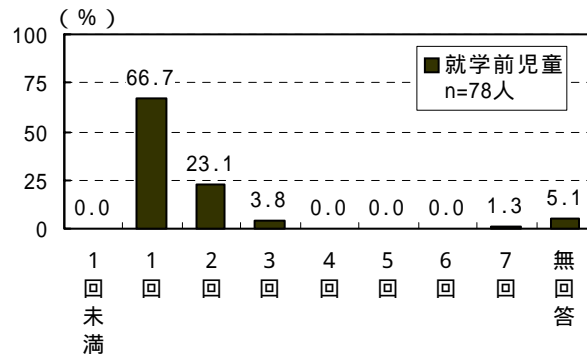
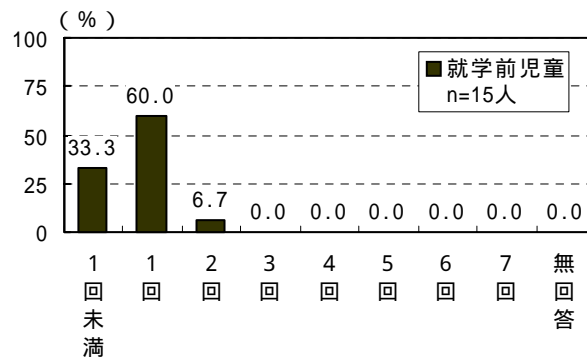
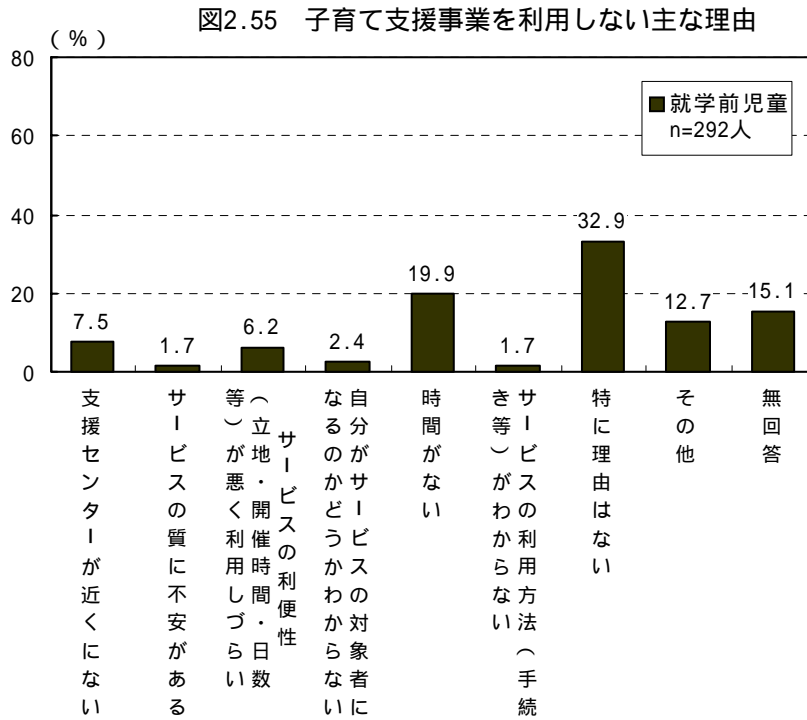


図2.54 子育て支援センター「つくし」の利用希望回数（1週当たり）



問19 - 2 問19で「3」に つけた方にお聞きします。
 利用しない主な理由は何ですか。(当てはまるものに1つ)

「特に理由はない」が32.9%と最も多く、次いで「時間がない」が19.9%、「支援センターが近くにない」が7.5%の順になっています。



問20 次のサービス ~ の利用状況と今後の利用希望についてあてはまるものをそれぞれ選んでください。(○は1つずつ)

「知っている」

母子健康手帳発行教室・パパママ教室 (82.3%)

なかよし広場 (77.3%)

ブックスタート (74.4%)

保健センターの情報・相談サービス (70.3%)

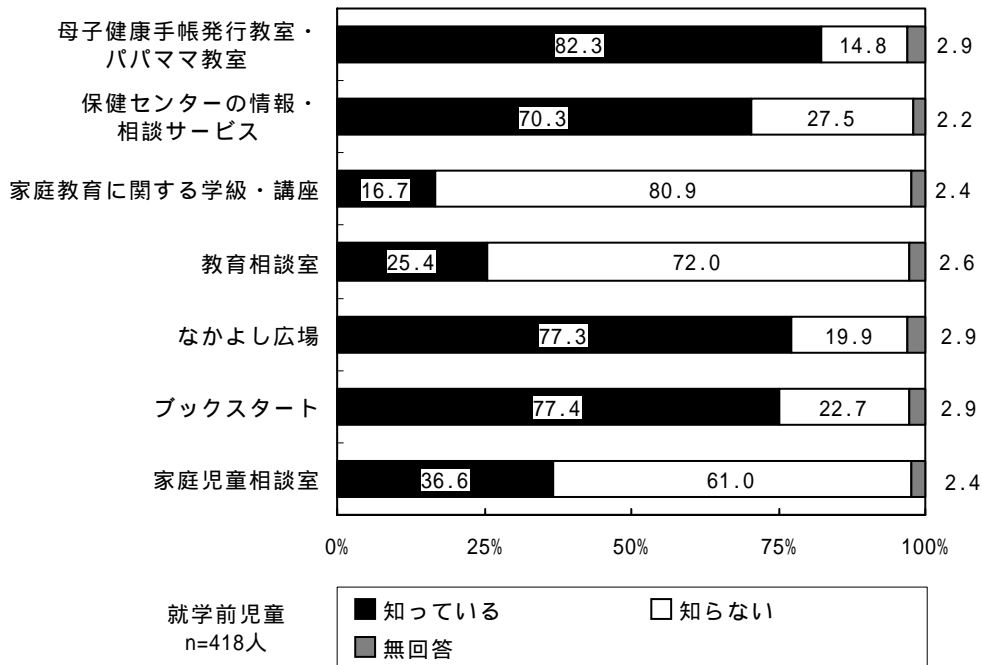
「知らない」

家庭教育に関する学級・講座 (80.9%)

教育相談室 (72.0%)

家庭児童相談室 (61.0%)

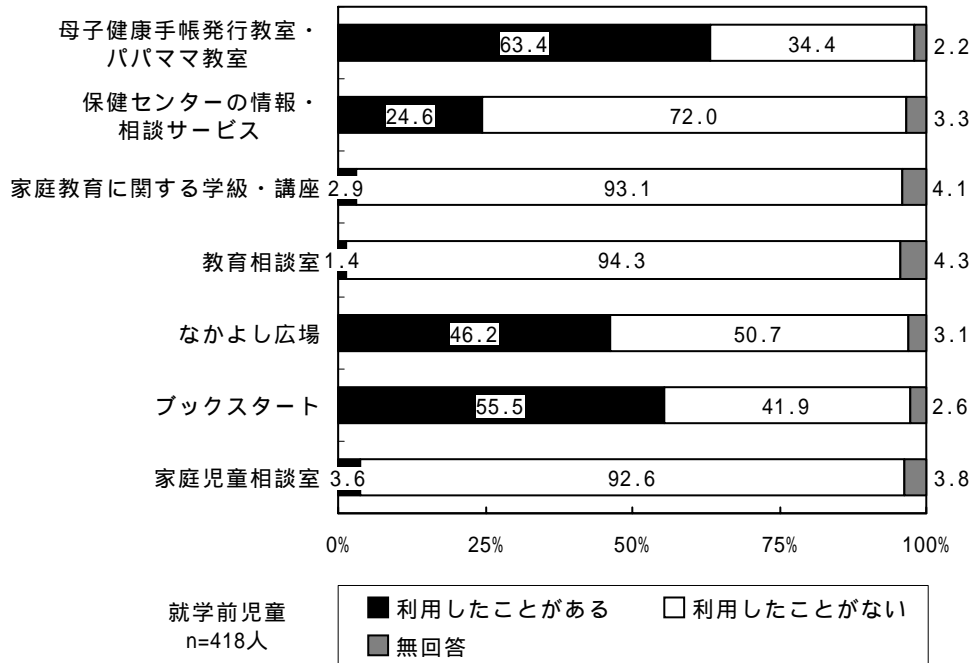
図2.56 サービスの周知状況



「利用したことがある」
 母子健康手帳発行教室・パパママ教室（63.4%）
 ブックスタート（55.5%）

「利用したことがない」
 教育相談室（94.3%）
 家庭教育に関する学級・講座（93.1%）
 家庭児童相談室（92.6%）
 保健センターの情報・相談サービス（72.0%）
 なかよし広場（50.7%）

図2.57 サービスの利用状況



「利用したい」

- ブックスタート (42.6%)
- なかよし広場 (36.8%)
- 保健センターの情報・相談サービス (32.8%)
- 母子健康手帳発行教室・パパママ教室 (22.2%)
- 家庭教育に関する学級・講座 (18.4%)
- 教育相談室 (14.6%)
- 家庭児童相談室 (13.9%)

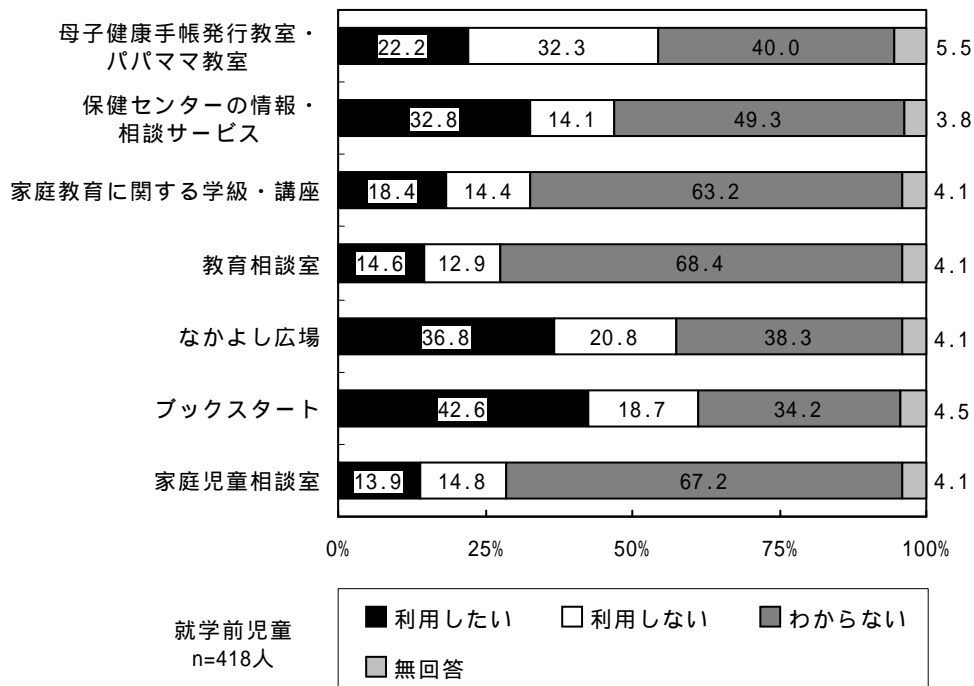
「利用しない」

- 母子健康手帳発行教室・パパママ教室 (32.3%)
- なかよし広場 (20.8%)
- ブックスタート (18.7%)
- 教育相談室 (14.8%)
- 家庭教育に関する学級・講座 (14.4%)
- 保健センターの情報・相談サービス (14.1%)
- 教育相談室 (12.9%)

「わからない」

- 教育相談室 (68.4%)
- 家庭児童相談室 (67.2%)
- 家庭教育に関する学級・講座 (63.2%)
- 保健センターの情報・相談サービス (49.3%)
- 母子健康手帳発行教室・パパママ教室 (40.0%)
- なかよし広場 (38.3%)
- ブックスタート (34.2%)

図2.58 サービスの今後の利用希望



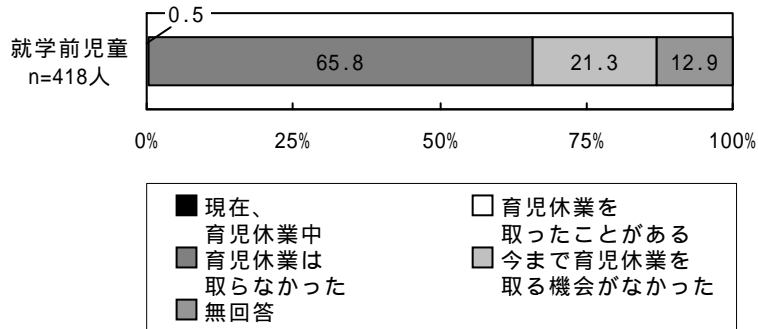
12 育児休業制度の利用について

問21 これまでに育児休業を取得したことがありますか。(父親母親ごとに当てはまるものすべてに)また、取得したことがある方は、その期間(産休期間は除きます)はどれくらいか、枠内に数字を記入してください。

【父親】

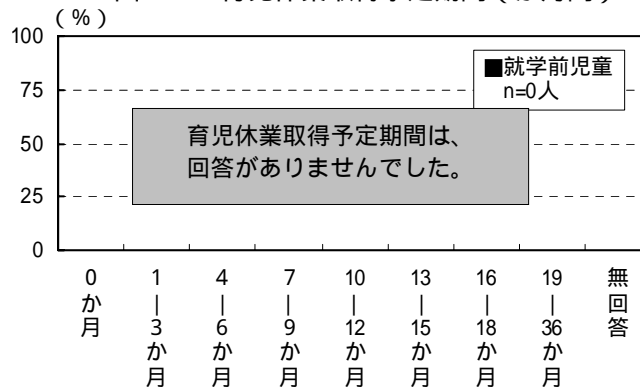
「育児休業は取らなかった」が65.8%と最も多く、次いで「今まで育児休業を取る機会がなかった」が21.3%、「育児休業を取ったことがある」が0.5%の順で、他の回答はありませんでした。

図2.59 育児休業制度の利用状況



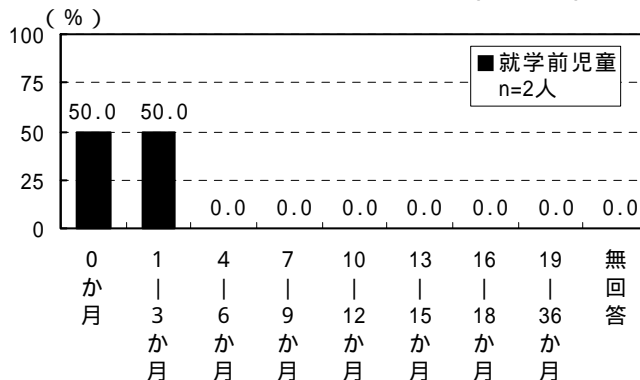
育児休業取得予定期間は、回答がありませんでした。

図2.60 育児休業取得予定期間(か月間)



育児休業取得期間は、「0か月」「1～3か月」がそれぞれ50.0%と同率で、他の回答はありませんでした。

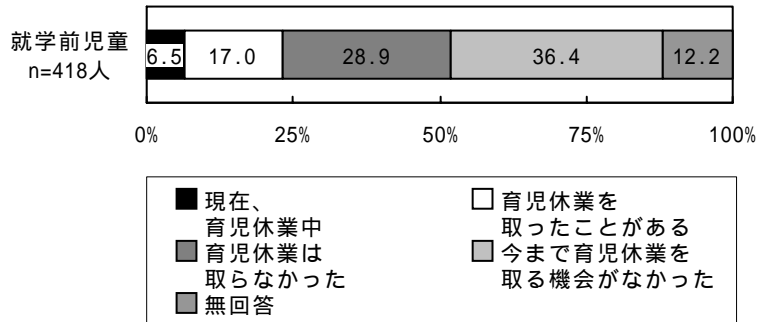
図2.61 育児休業取得期間(か月間)



【母親】

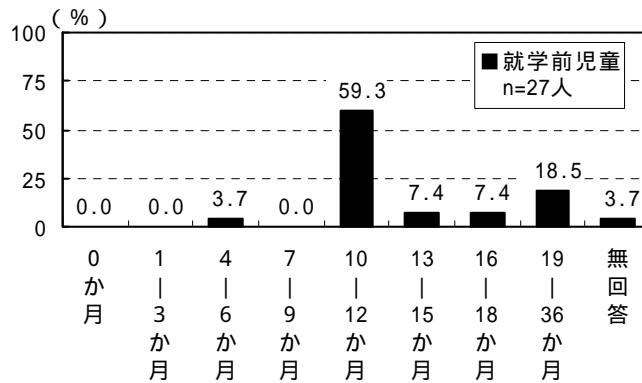
「今まで育児休業を取る機会がなかった」が36.4%と最も多く、次いで「育児休業は取らなかった」が28.9%、「育児休業を取ったことがある」が17.0%の順になっています。

図2.62 育児休業制度の利用状況



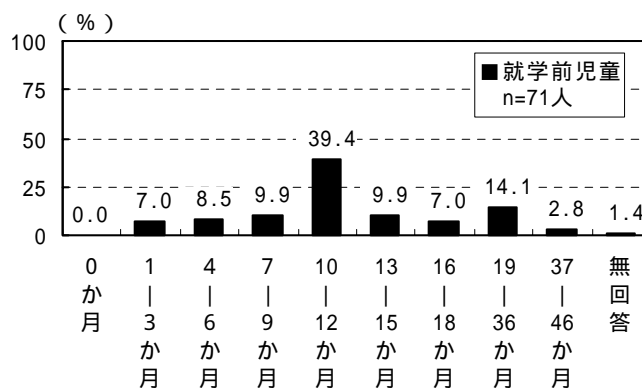
育児休業取得予定期間は、「10～12か月」が59.3%と最も多く、次いで「19～36か月」が18.5%、次いで「13～15か月」「16～18か月」がそれぞれ7.4%と同率になっています。

図2.63 育児休業取得予定期間（か月間）



育児休業取得期間は、「10～12か月」が39.4%と最も多く、次いで「19～36か月」が14.1%、次いで「7～9か月」「13～15か月」がそれぞれ9.9%と同率になっています。

図2.64 育児休業取得期間（か月間）

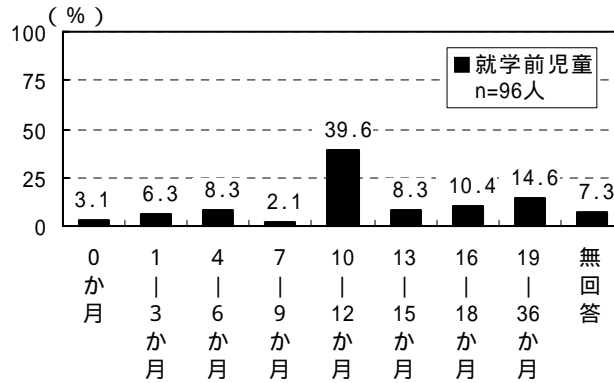


問21 - 1 問21で「1」または「2」に つけた方にお聞きします。

あて名のお子さんについて、育児休業復帰時の月齢は何か月か、枠内に数字で記入してください。(お子さんが1歳以上の場合も月に換算してお答えください。父母ともに育児休業を取っている場合は、最後の利用者の復帰時についてお答えください。)

「10～12か月」が39.6%と最も多く、次いで「19～36か月」が14.6%、「16～18か月」が10.4%の順になっています。

図2.65 育児休業復帰時の子どもの月齢

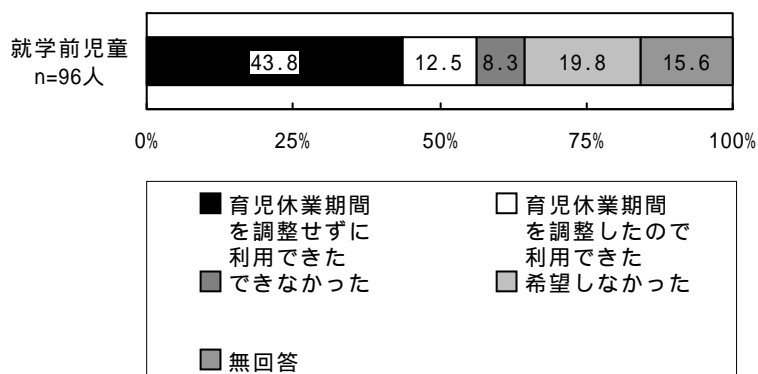


問21 - 2 問21で「1」または「2」に つけた方にお聞きします。

育児休業明けに希望する保育サービスをすぐ利用できましたか。

「育児休業期間を調整せずに利用できた」が43.8%と最も多く、次いで「希望しなかった」が19.8%、「育児休業期間を調整したので利用できた」が12.5%の順になっています。

図2.66 育児休業明けに希望する保育サービスの利用状況

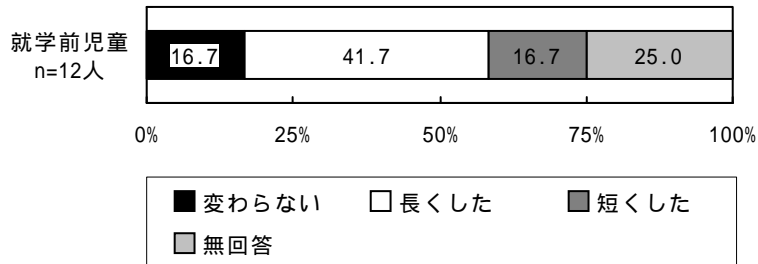


問21 - 3 問21 - 2で「2」に をつけた方にお聞きします。

育児休業明けに希望する保育サービスが確実に利用できたとしたら、育児休業は実際に取得した期間と変わりましたか。当てはまる答えの番号に をつけ、変わった方は枠内に数字で記入してください。

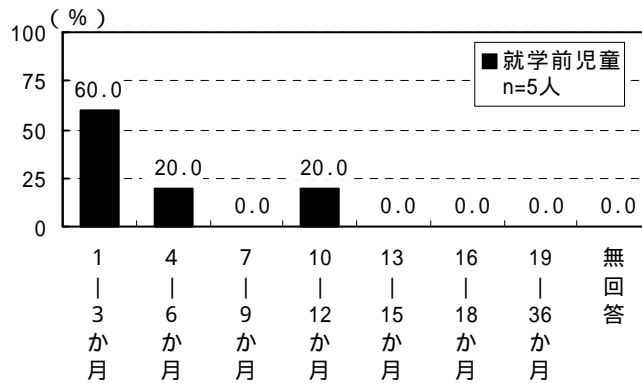
「長くした」が41.7%と最も多く、次いで「変わらない」「短くした」がそれぞれ16.7%と同率になっています。

図2.67 保育サービスが確実に利用できた場合との育児休業期間の変化



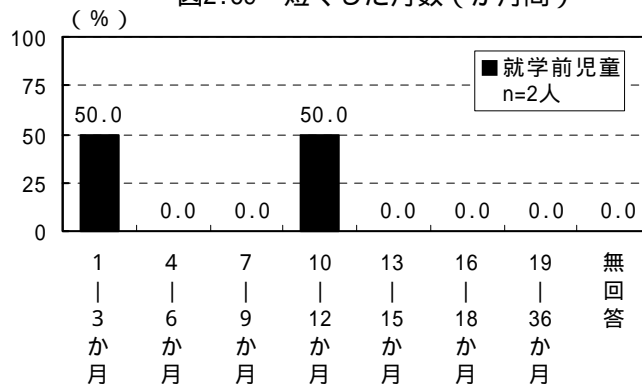
「1～3か月」が60.0%と最も多く、次いで「4～6か月」「10～12か月」がそれぞれ20.0%と同率で、他の回答はありませんでした。

図2.68 長くした月数(か月間)



「1～3か月」「10～12か月」がそれぞれ50.0%と同率で、他の回答はありませんでした。

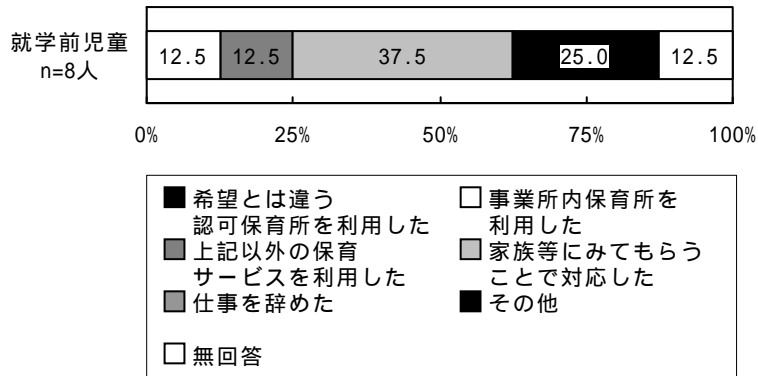
図2.69 短くした月数(か月間)



問21 - 4 問21 - 2で「3」に つけた方にお伺いします。
 どのように対応されましたか。

「家族等にみてもらうことで対応した」が37.5%と最も多く、次いで「事業所内保育所を利用した」「上記以外の保育サービスを利用した」がそれぞれ12.5%と同率で、他の回答はありませんでした。

図2.70 保育サービスを利用できなかった時の対応



13 職業生活と家庭生活の両立について

問22 仕事をしている方にお聞きします。あなたの生活の中の、「仕事時間」と「家庭（家事、子育て、プライベート）の時間」の優先度についてお聞きします。

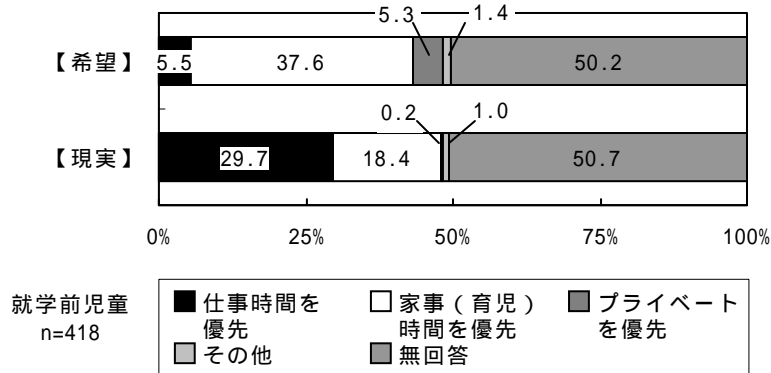
【希望】

「家事（育児）時間を優先」が37.6%と最も多く、次いで「仕事時間を優先」が5.5%、「プライベートを優先」が5.3%の順になっています。

【現実】

「仕事時間を優先」が29.7%と最も多く、次いで「家事（育児）時間を優先」が18.4%、「プライベートを優先」が0.2%の順になっています。

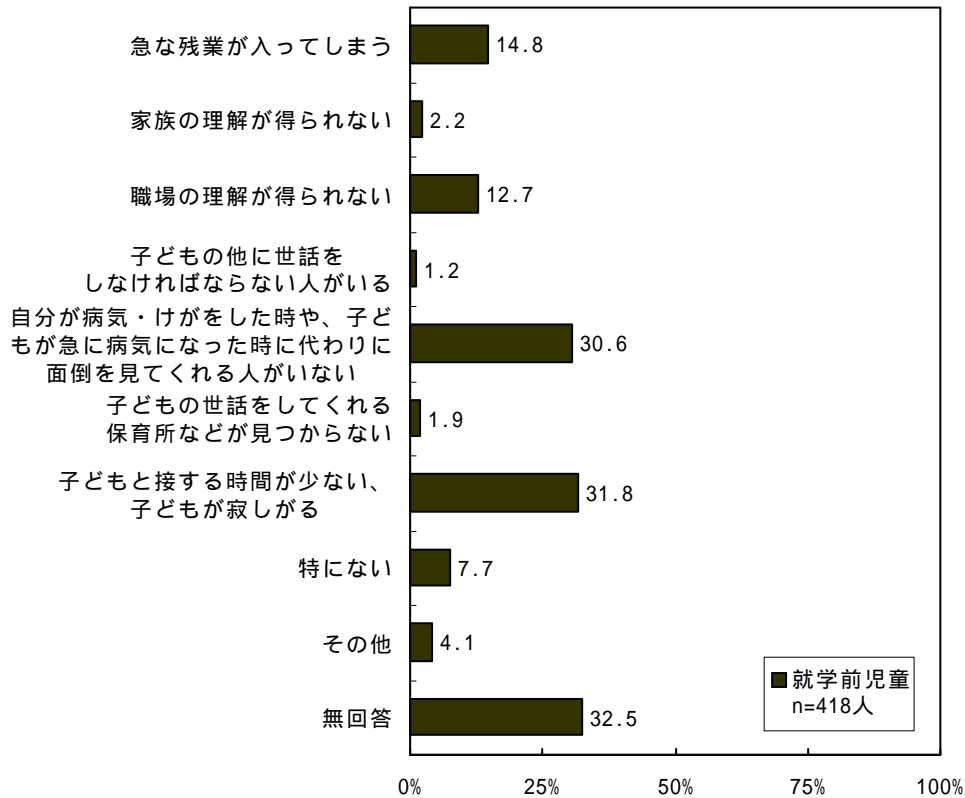
図2.71 「仕事時間」と「家庭（家事、子育て、プライベート）の時間」の優先度



問23 仕事と子育てを両立させる上で大変だと思われることは何ですか。(は2つまで)

「子どもと接する時間が少ない、子どもが寂しがる」が31.8%と最も多く、次いで「自分が病気・けがをした時や、子どもが急に病気になった時に代わりに面倒を見てくれる人がいない」が30.6%、「急な残業が入ってしまう」が14.8%の順になっています。

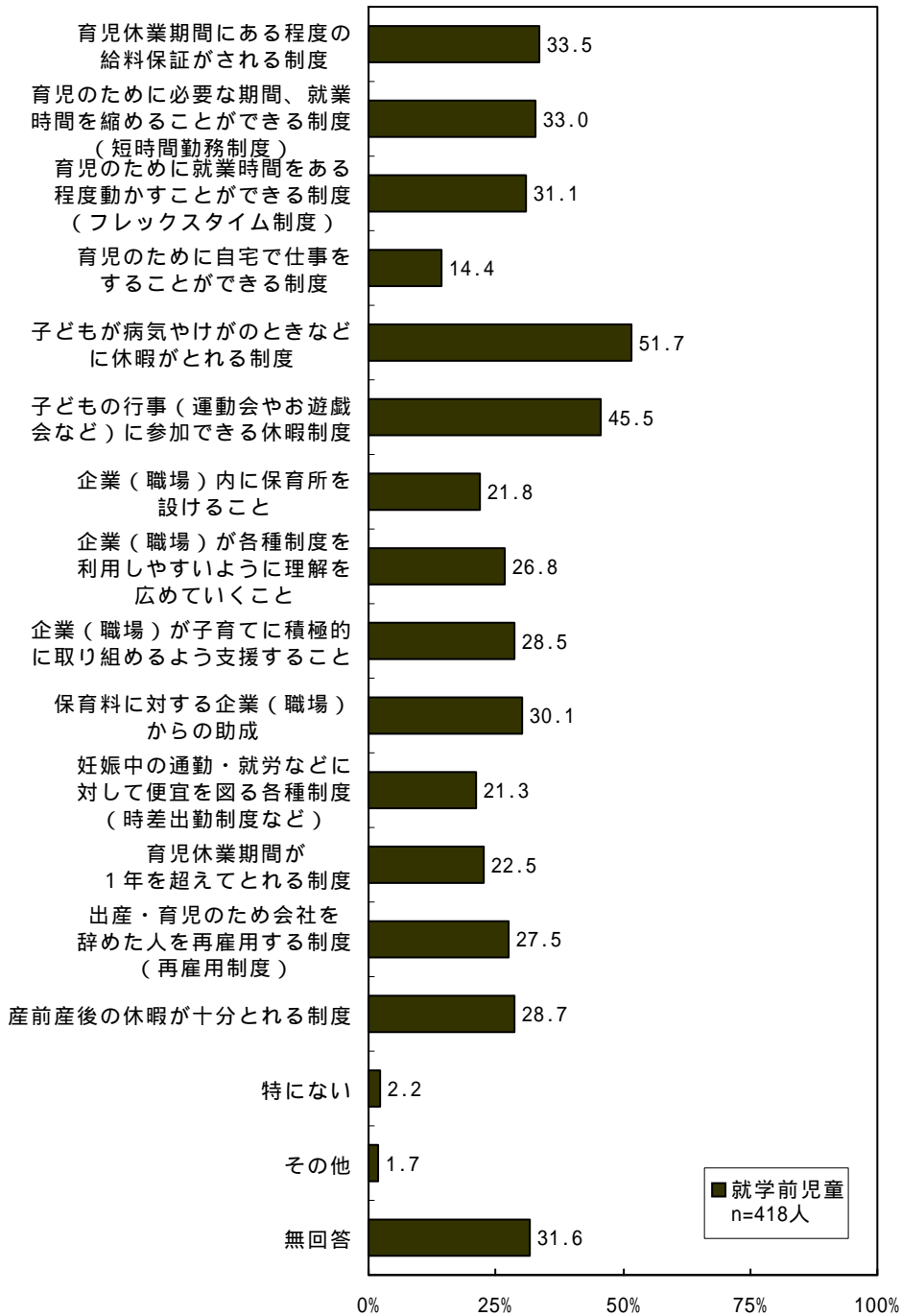
図2.72 仕事と子育てを両立させる上で大変なこと



問24 子育てと仕事の両立ができるように企業（職場）などに求める制度は何ですか。
（〇はいくつでも）

「子どもが病気やけがのときなどに休暇がとれる制度」が51.7%と最も多く、次いで「子どもの行事（運動会やお遊戯会など）に参加できる休暇制度」が45.5%、「育児休業期間にある程度の給料保証がされる制度」が33.5%の順になっています。

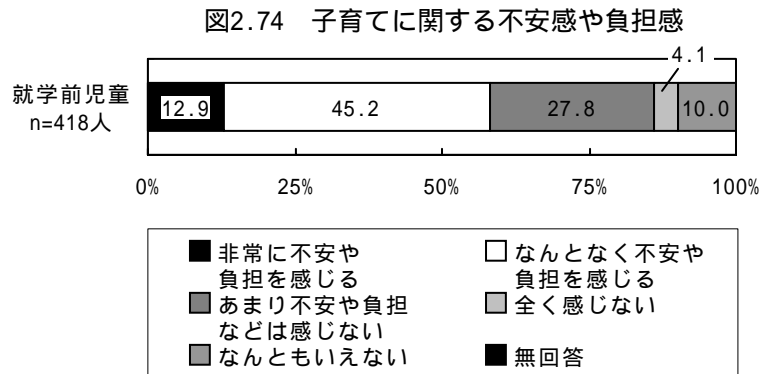
図2.73 企業（職場）などに求める制度



14 子育て全般について

問25 子育てに関して不安感や負担感などを感じることはありますか。(○は1つ)

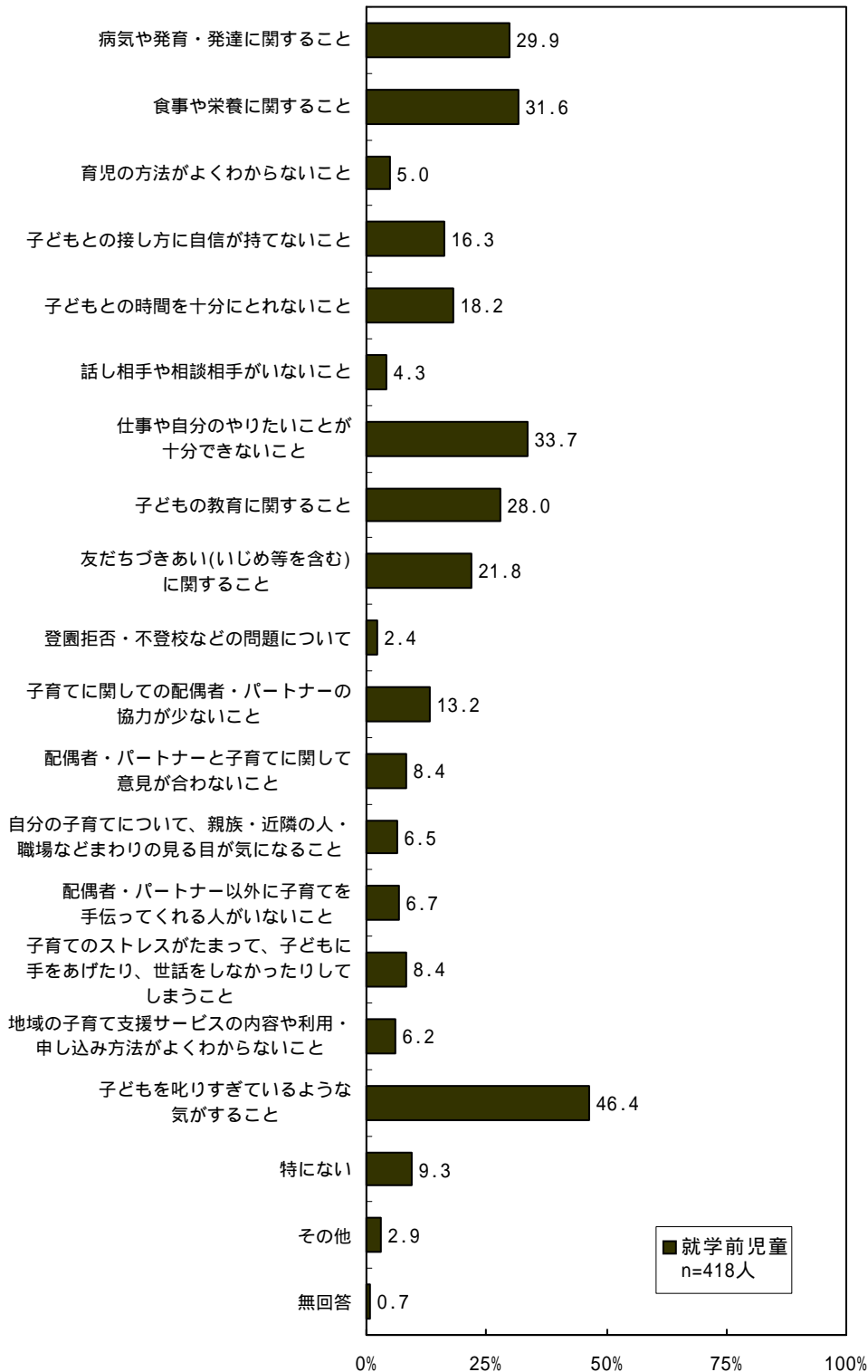
「なんとなく不安や負担を感じる」が45.2%と最も多く、次いで「あまり不安や負担などは感じない」が27.8%、「非常に不安や負担を感じる」が12.9%の順になっています。



問26 子育てに関して、日常悩んでいること、また気になることはどのようなことですか。
 (〇はいくつでも)

「子どもを叱りすぎているような気がする」とが46.4%と最も多く、次いで「仕事や自分のやりたいことが十分できないこと」が33.7%、「食事や栄養に関する」とが31.6%の順になっています。

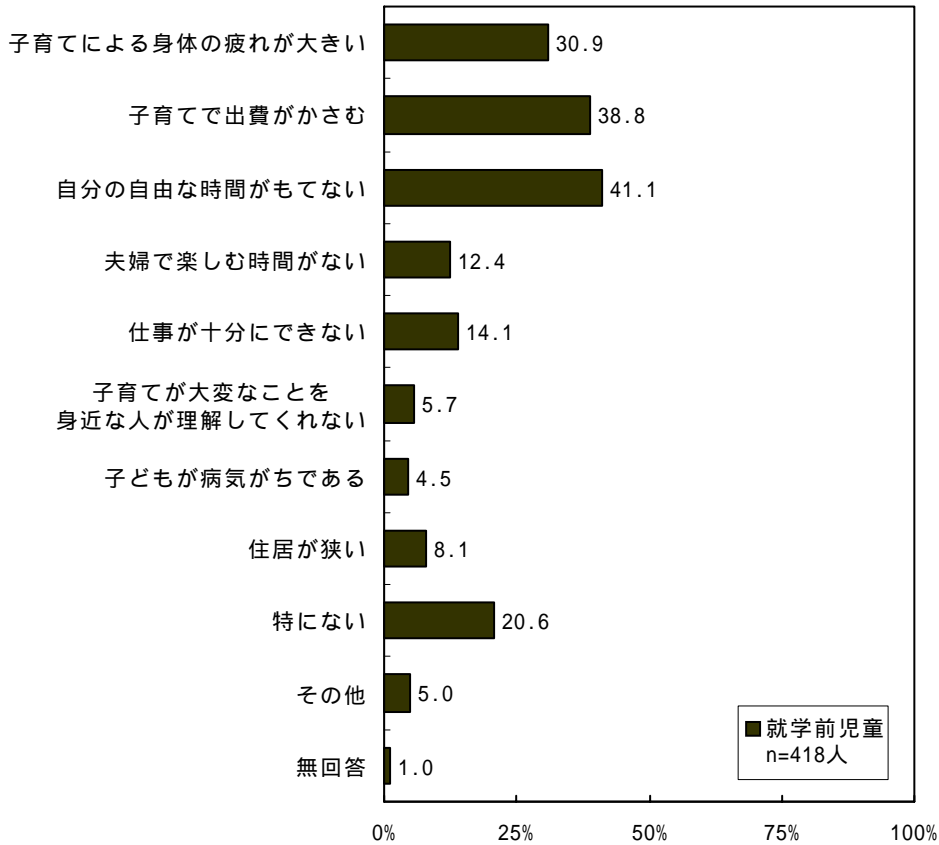
図2.75 子育てに関する悩み・気になること



問27 子育てをする上で、特に不安に思っていることや悩んでいることはどのようなことですか。(〇はいくつでも)

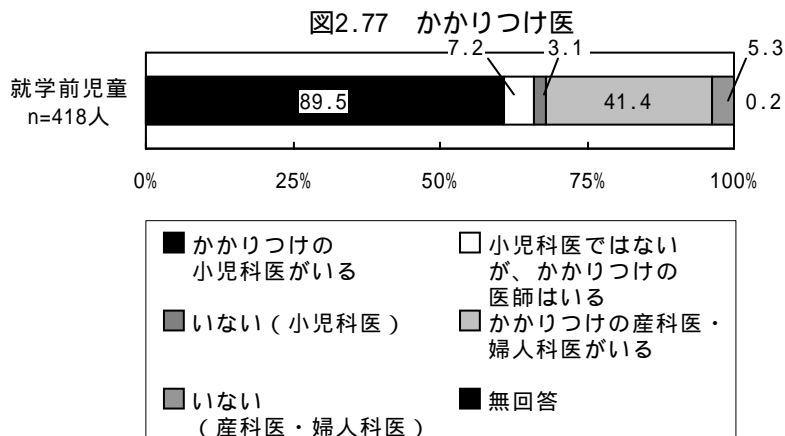
「自分の自由な時間がもてない」が41.1%と最も多く、次いで「子育てで出費がかさむ」が38.8%、「子育てによる身体の疲れが大きい」が30.9%の順になっています。

図2.76 子育て上で、特に不安に思っていることや悩んでいること



問28 かかりつけの小児科医・産科医・婦人科医はいますか。(はいくつでも)

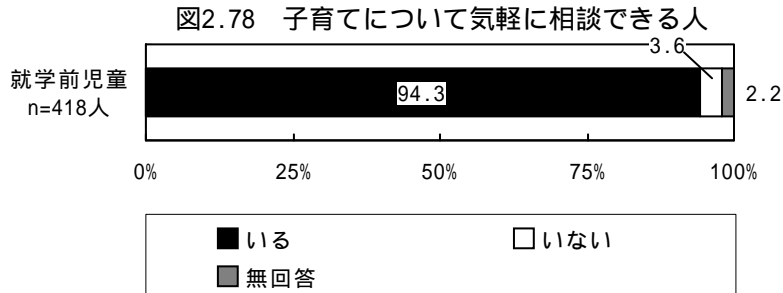
「かかりつけの小児科医がいる」が89.5%と最も多く、次いで「かかりつけの産科医・婦人科医がいる」が41.4%、「小児科医ではないが、かかりつけの医師はいる」が7.2%の順になっています。



15 子育てと地域社会について

問29 あなたは子育てについて気軽に相談できる人がいますか。(は1つ)

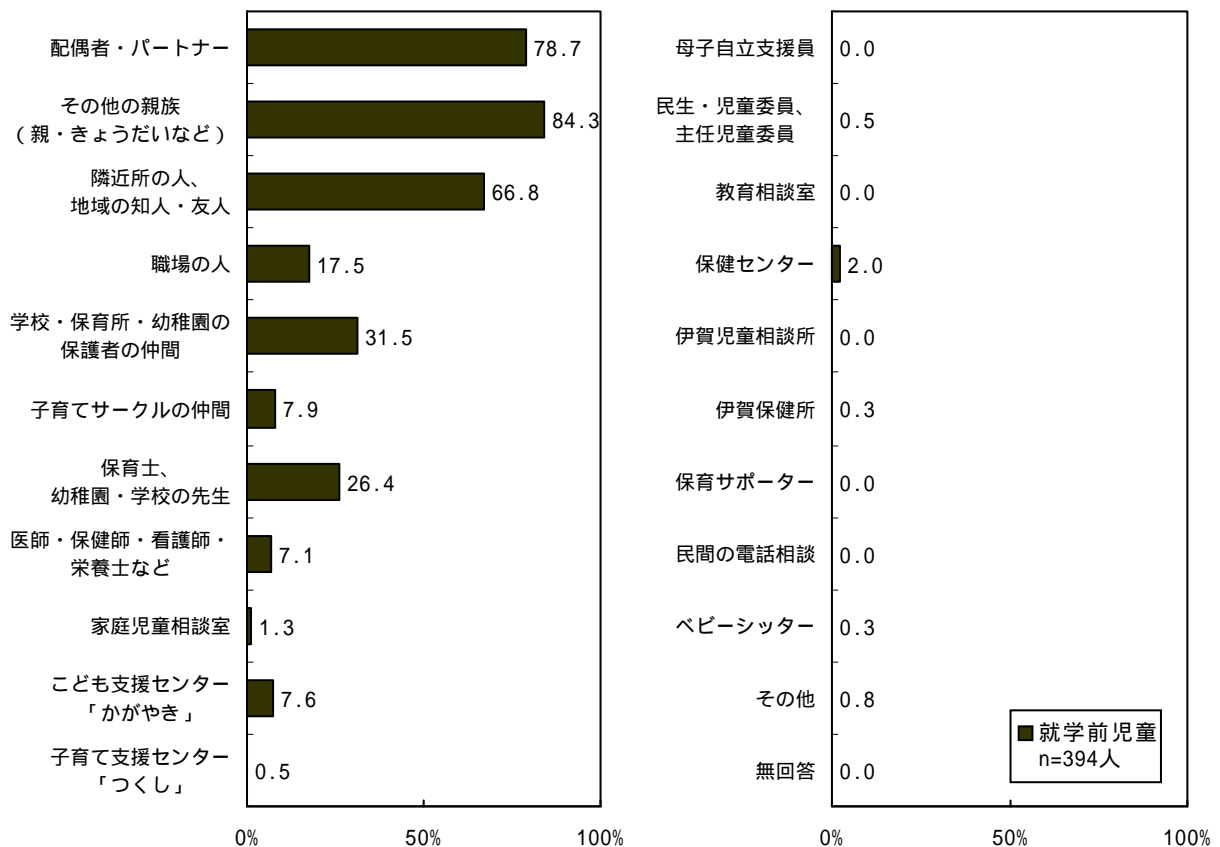
「いる」が94.3%、「いない」が3.6%となっています。



問29 - 1 問29で「1」をつけた方にお聞きします。
どなたに相談していますか。(はいくつでも)

「その他の親族(親・きょうだいなど)」が84.3%と最も多く、次いで「配偶者・パートナー」が78.7%、「隣近所の人、地域の知人・友人」が66.8%の順になっています。

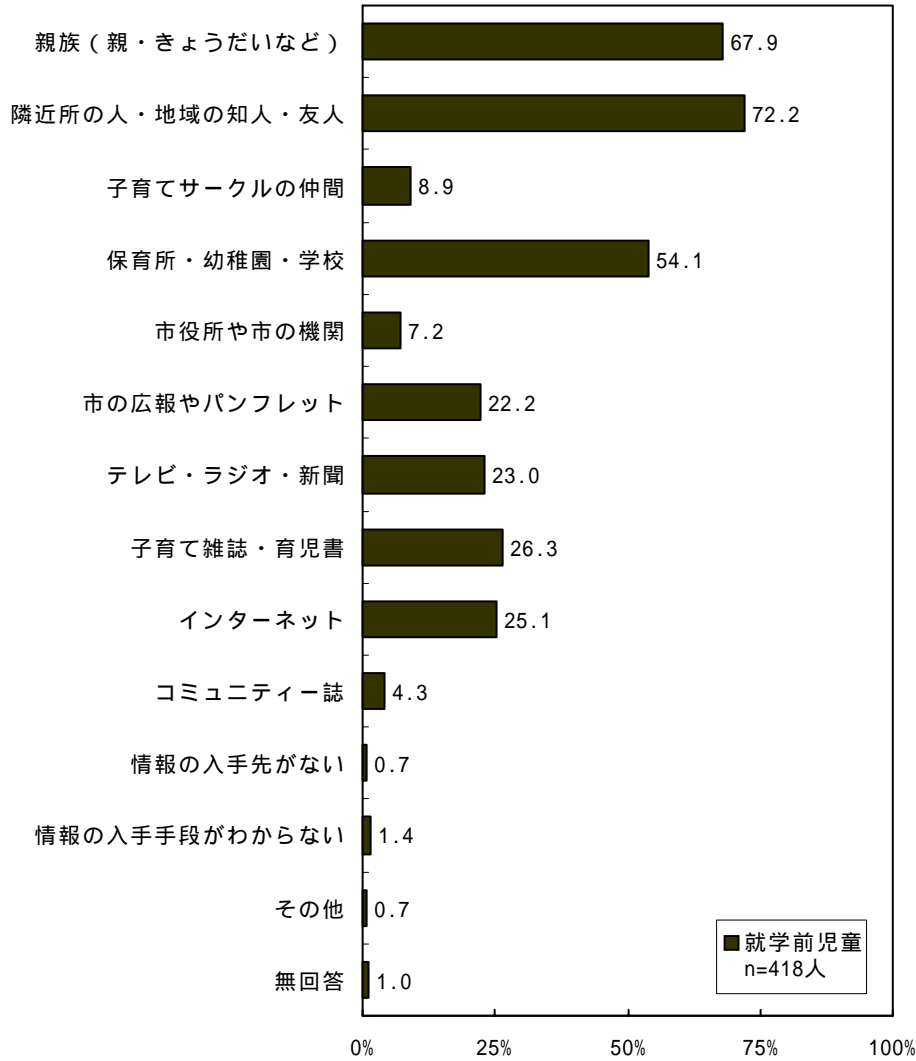
図2.79 子育ての相談先



問30 子育てに関する情報をどのように入手していますか。(はいいくつでも)

「隣近所の人・地域の知人・友人」が72.2%と最も多く、次いで「親族(親・きょうだいなど)」が67.9%、「保育所・幼稚園・学校」が54.1%の順になっています。

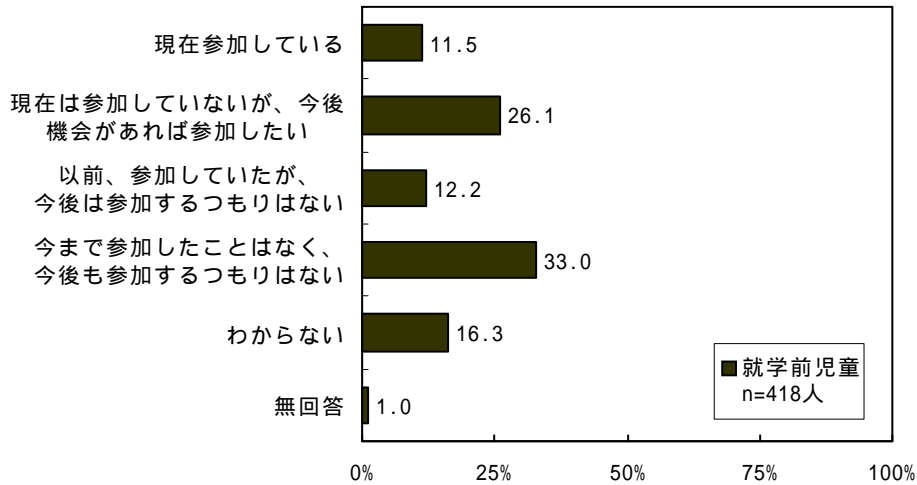
図2.80 子育てに関する情報の入手先



問31 子育てに関するサークル活動など自主的な活動に参加していますか。(は1つ)

「今まで参加したことはなく、今後も参加するつもりはない」が33.0%と最も多く、次いで「現在は参加していないが、今後機会があれば参加したい」が26.1%、「わからない」が16.3%の順になっています。

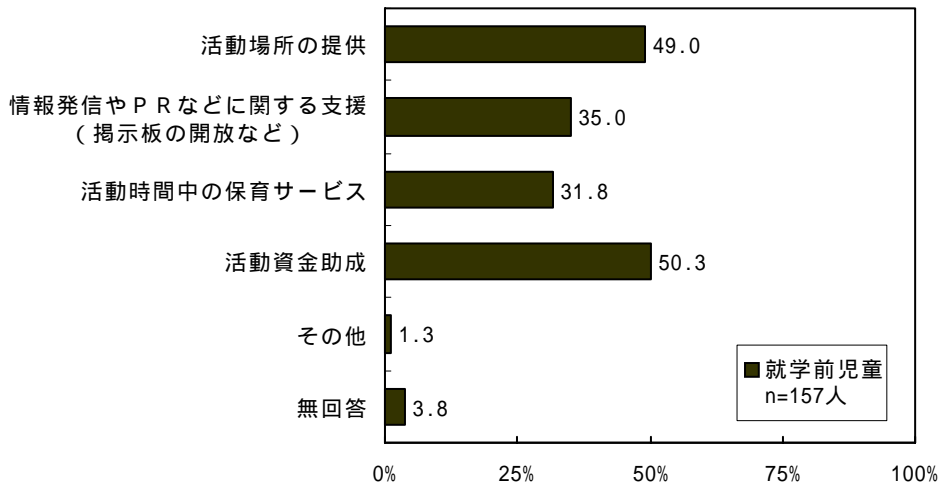
図2.81 子育てに関する活動への参加状況



問31 1 問31で「1」または「2」に○をつけた方にお聞きします。
自主活動をしていくにあたって行政に行ってほしい支援はどのようなものですか。
(○はいくつでも)

「活動資金助成」が50.3%と最も多く、次いで「活動場所の提供」が49.0%、「情報発信やPRなどに関する支援（掲示板の開放など）」が35.0%の順になっています。

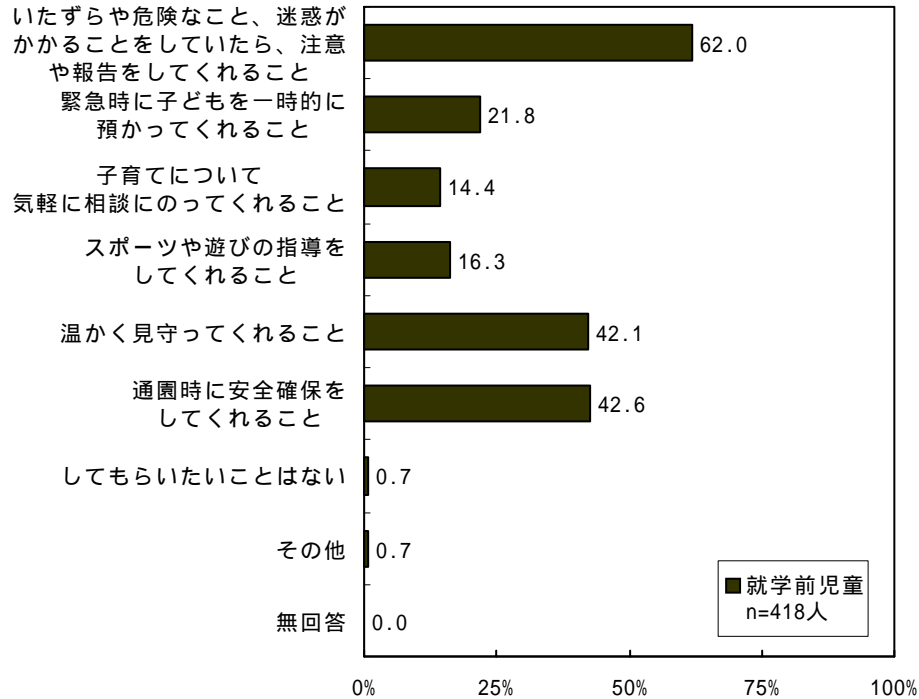
図2.82 行政に行ってほしい支援



問32 あなたは、どんなことを自分の子どもに対して地域に望みますか。(は2つまで)

「いたずらや危険なこと、迷惑がかかることをしていたら、注意や報告をしてくれること」が62.0%と最も多く、次いで「通園時に安全確保をしてくれること」が42.6%、「温かく見守ってくれること」が42.1%の順になっています。

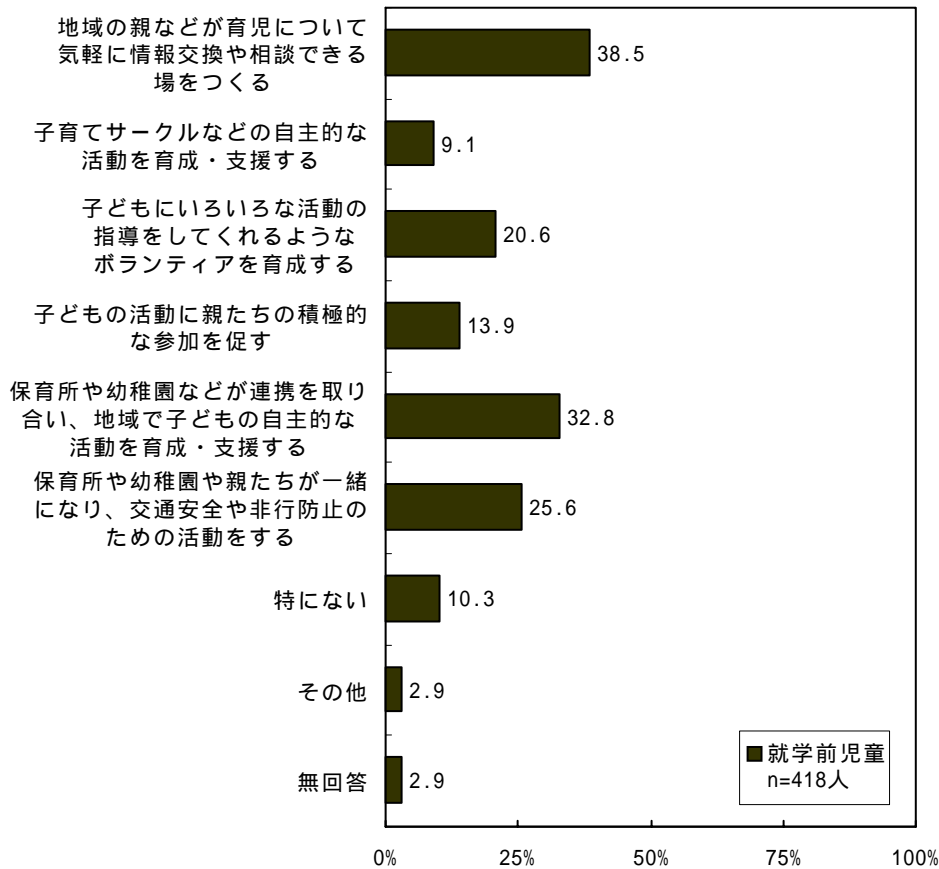
図2.83 子どもに対する、地域への望み



問33 安心して子育てするためには、地域でどんな取り組みが必要ですか。(は2つまで)

「地域の親などが育児について気軽に情報交換や相談できる場をつくる」が38.5%と最も多く、次いで「保育所や幼稚園などが連携を取り合い、地域で子どもの自主的な活動を育成・支援する」が32.8%、「保育所や幼稚園や親たちが一緒になり、交通安全や非行防止のための活動をする」が25.6%の順になっています。

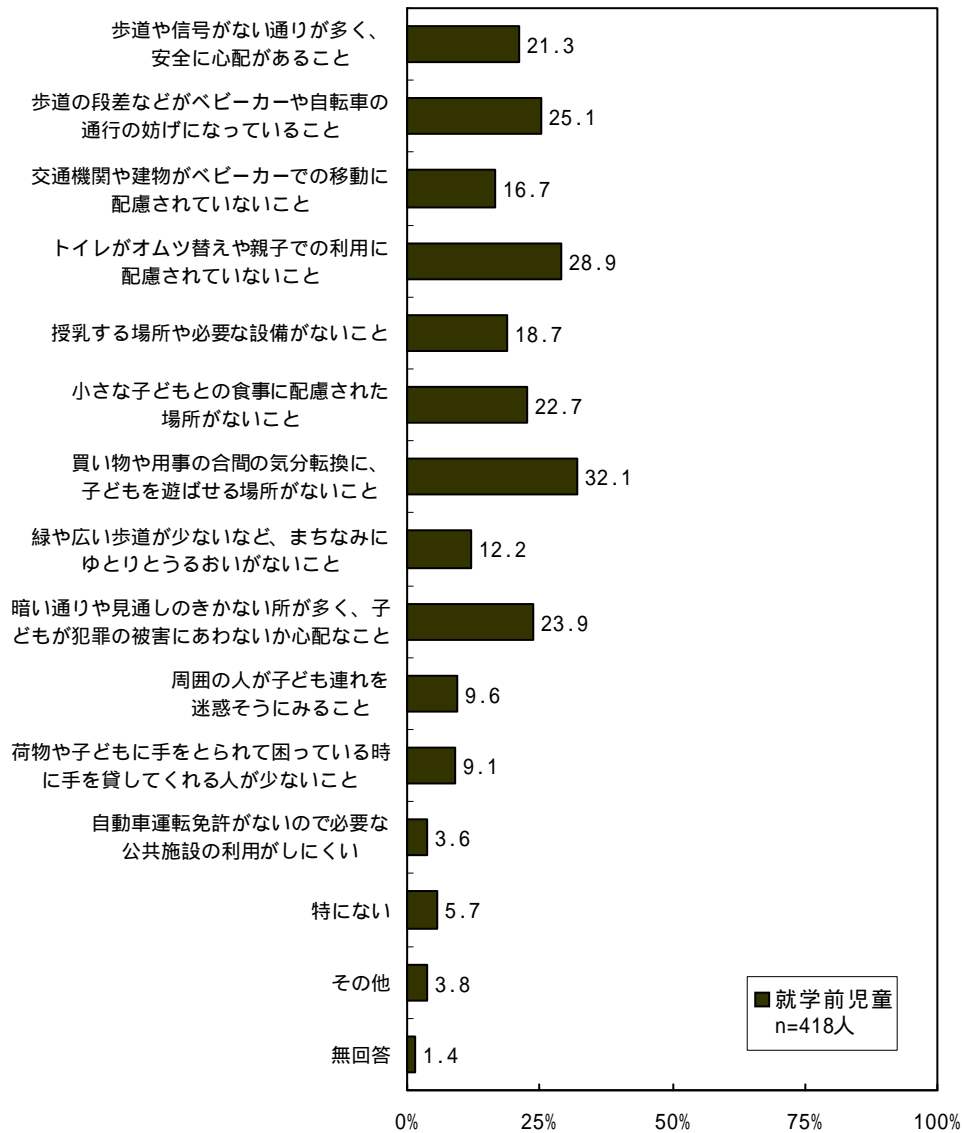
図2.84 安心して子育てするために必要な地域での取り組み



問34 子どもとの外出の際に、困ること・困ったことは何ですか。(は3つまで)

「買い物や用事の合間の気分転換に、子どもを遊ばせる場所がないこと」が32.1%と最も多く、次いで「トイレがオムツ替えや親子での利用に配慮されていないこと」が28.9%、「歩道の段差などがベビーカーや自転車の通行の妨げになっていること」が25.1%の順になっています。

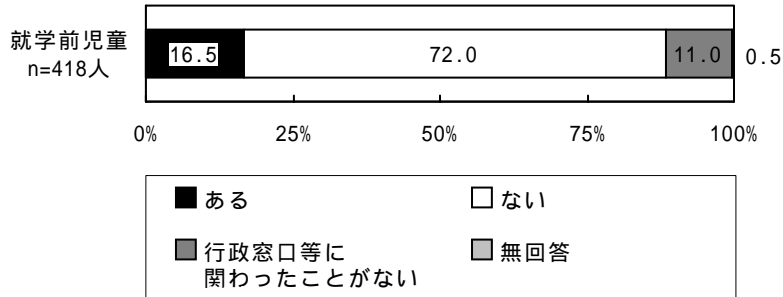
図2.85 子どもとの外出の際、困ること・困ったこと



問35 出産・育児に関する行政窓口や公的施設（保健センター・こども支援センター「かがやき」など）の担当者の対応について、不満に思ったことはありますか。（○は1つ）

「ない」が72.0%と最も多く、次いで「ある」が16.5%、「行政窓口等に関わったことがない」が11.0%の順になっています。

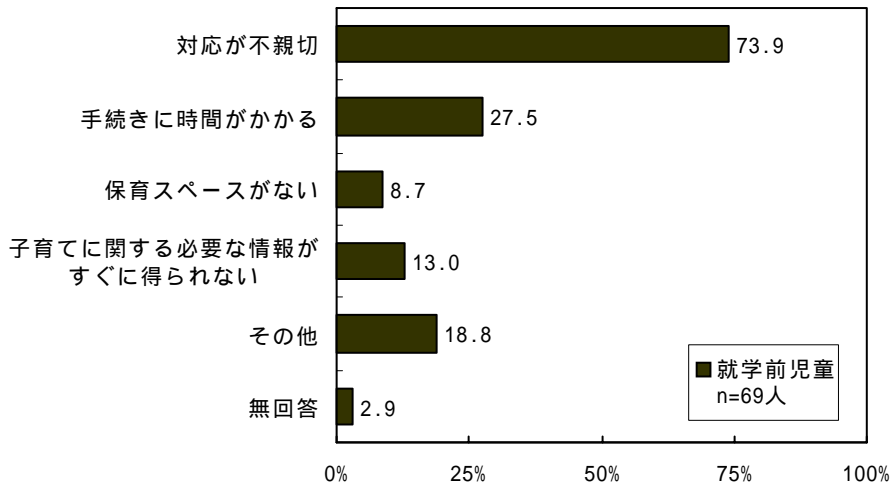
図2.86 行政窓口や公的施設担当者の対応への不満



問35 1 問35で「1」に つけた方にお聞きします。どのような点に不満を感じましたか。（○はいくつでも）

「対応が不親切」が73.9%と最も多く、次いで「手続きに時間がかかる」が27.5%、「子育てに関する必要な情報がすぐに得られない」が13.0%の順になっています。

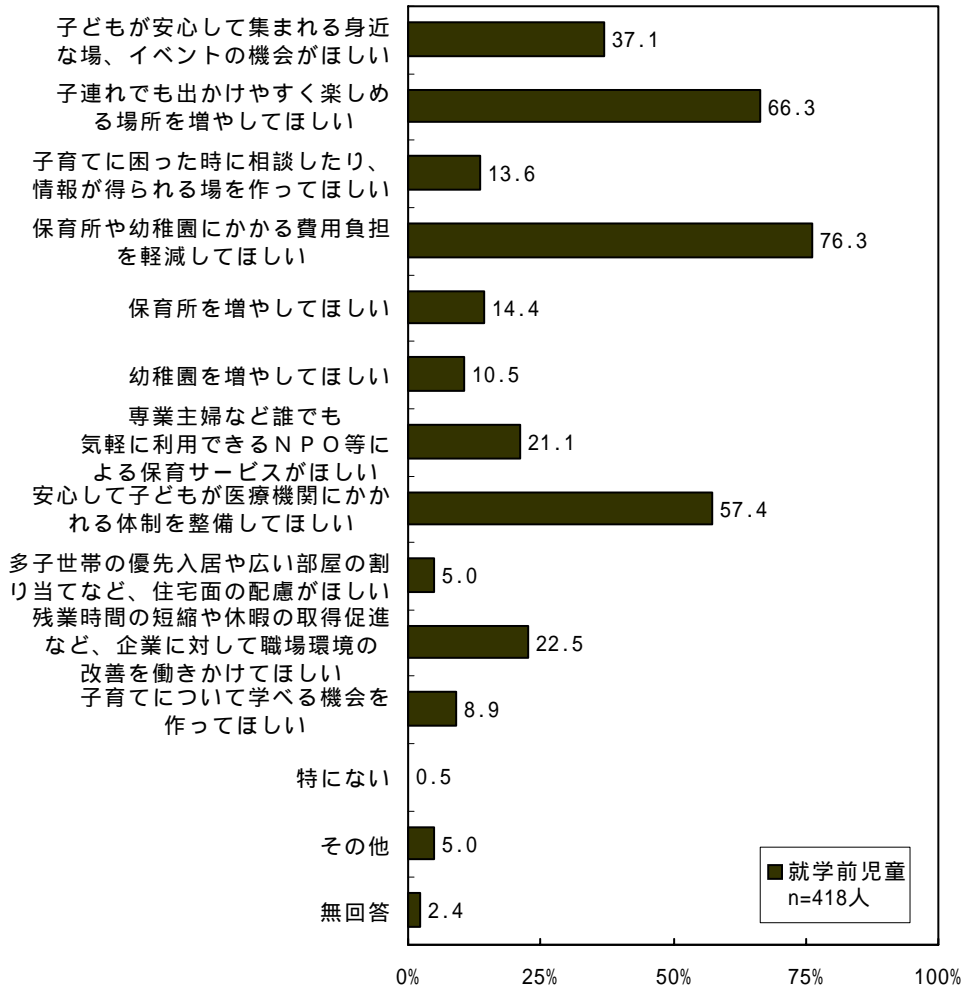
図2.87 行政窓口や公的施設の担当者の対応で不満に思ったこと



問36 行政に対して、どのような子育て支援の充実を図ってほしいと期待していますか。
(〇はいくつでも)

「保育所や幼稚園にかかる費用負担を軽減してほしい」が76.3%と最も多く、次いで「子連れでも出かけやすく楽しめる場所を増やしてほしい」が66.3%、「安心して子どもが医療機関にかかれる体制を整備してほしい」が57.4%の順になっています。

図2.88 行政に対して子育て支援の充実のために期待すること



第3章

小学校児童の保護者に関する調査結果

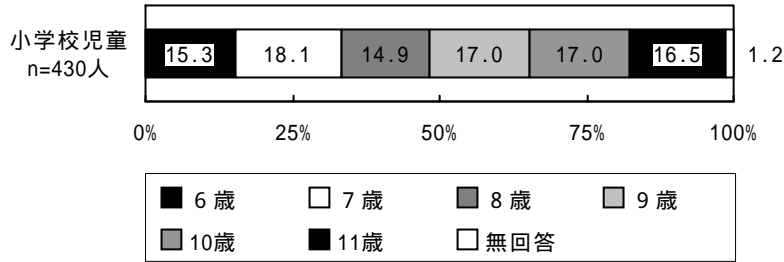
第3章 小学校児童の保護者に関する調査結果

1 お子さんご家族の状況について

問1 あて名のお子さんの生年月を記入してください。

「7歳」が18.1%、「9歳」「10歳」がそれぞれ17.0%、「11歳」が16.5%、「6歳」が15.3%、「8歳」が14.9%なっています。

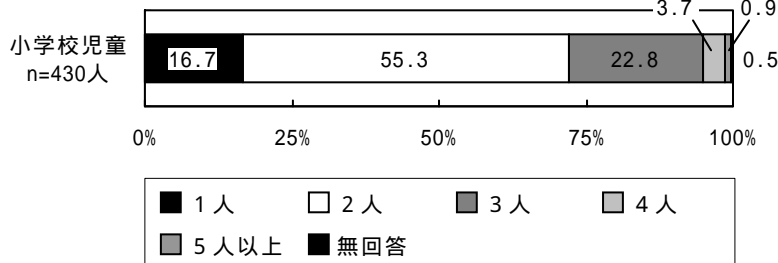
図3.1 生年月による年齢



問2 あて名のお子さんを含め、お子さんは何人いますか。また、2人以上いる場合は、末子の年齢（平成21年4月1日現在）を記入してください。

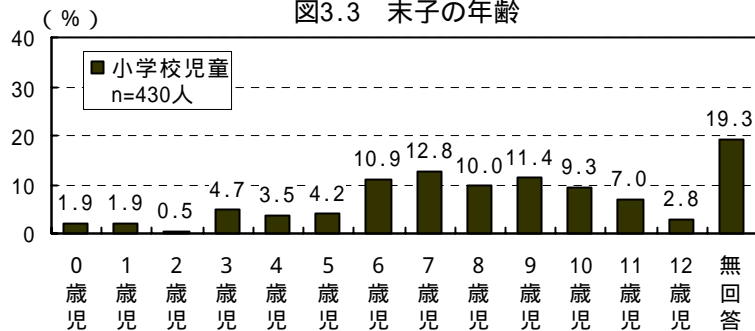
「2人」が55.3%と最も多く、次いで「3人」が22.8%、「1人」が16.7%の順になっています。

図3.2 子どもの人数



「7歳児」が12.8%と最も多く、次いで「9歳児」が11.4%、「6歳児」が10.9%の順になっています。

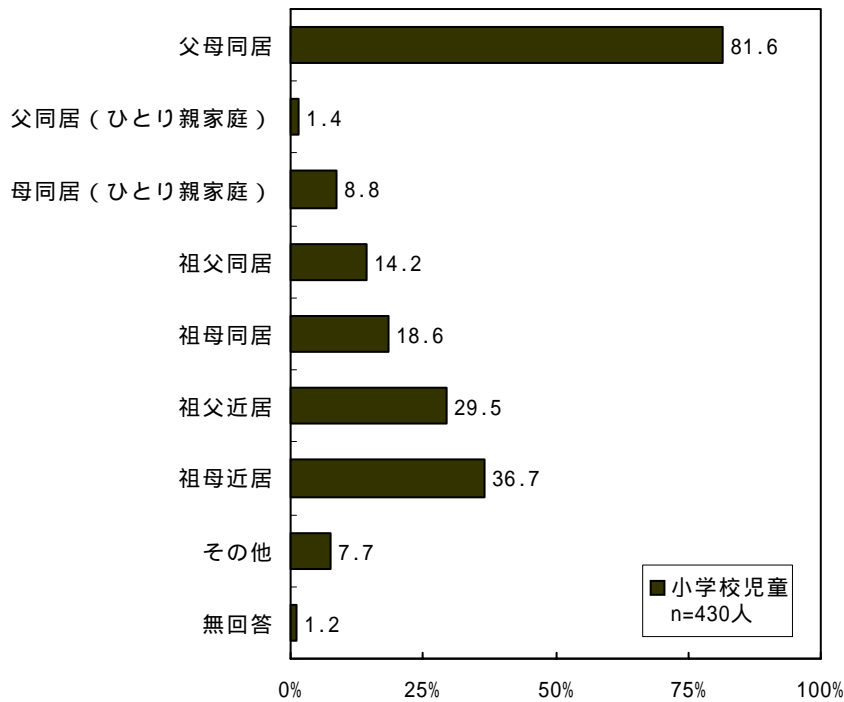
図3.3 末子の年齢



問3 あて名のお子さんと同居・近居（概ね30分以内程度に行き来できる範囲）の方はどなたですか。（〇はいくつでも）
続柄はあて名のお子さんからみた関係です。

「父母同居」が81.6%と最も多く、次いで「祖母近居」が36.7%、「祖父近居」が29.5%の順になっています。

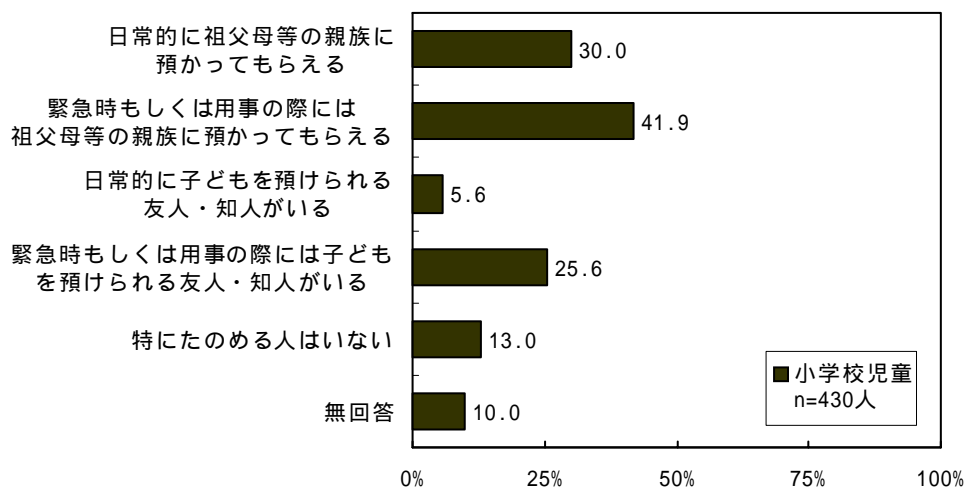
図3.4 子どもと同居・近居している方の状況



問4 日ごろお子さんを預かってもらえる人はいますか。（はいいくつでも）

「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族に預かってもらえる」が41.9%と最も多く、次いで「日常的に祖父母等の親族に預かってもらえる」が30.0%、「緊急時もしくは用事の際には子どもを預けられる友人・知人がいる」が25.6%の順になっています。

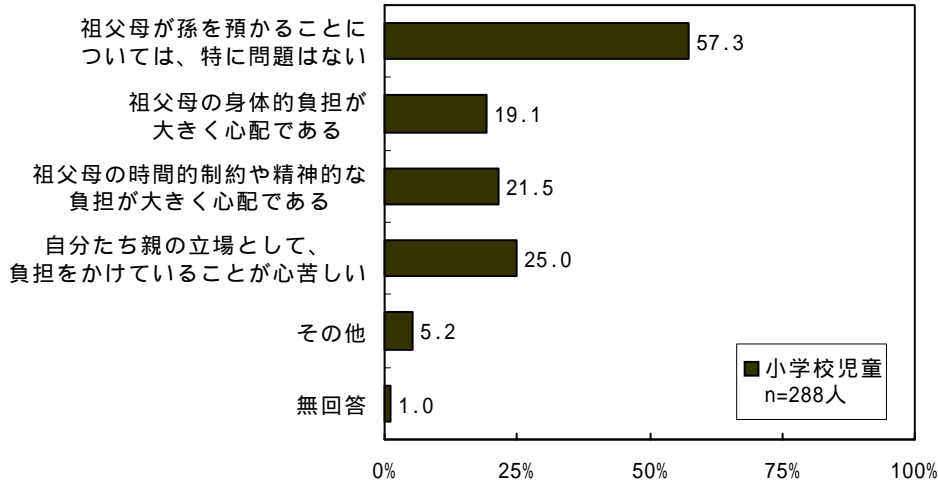
図3.5 日頃お子さんを預かってもらえる人



問4 - 1 問4で「1」または「2」に つけた方にお聞きします。
 祖父母に預かってもらっている状況についてどのように感じていますか。
 (はいくつでも)

「祖父母が孫を預かることについては、特に問題はない」が57.3%と最も多く、次いで「自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい」が25.0%、「祖父母の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である」が21.5%の順になっています。

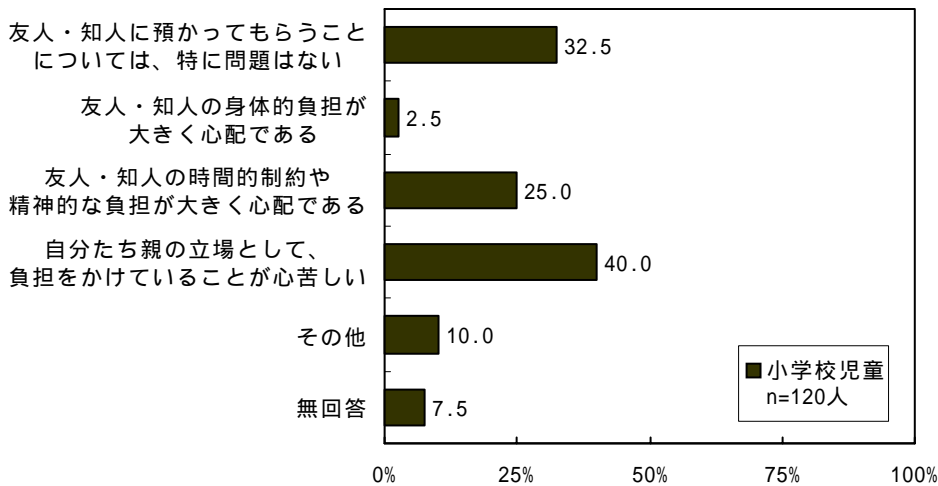
図3.6 祖父母に預かってもらっている状況への考え



問4 - 2 問4で「3」または「4」に つけた方にお聞きします。
 友人・知人に預かってもらっている状況についてどのように感じていますか。
 (はいくつでも)

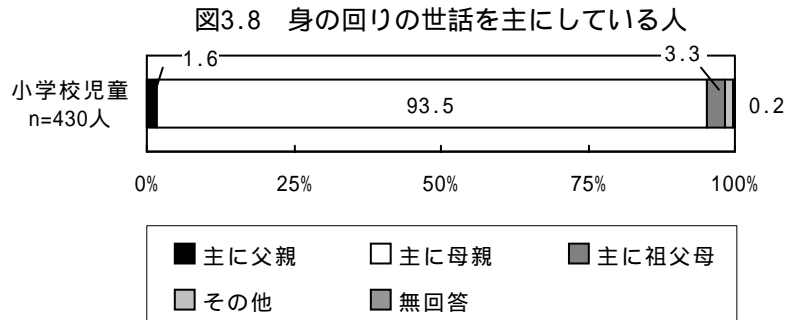
「自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい」が40.0%と最も多く、次いで「友人・知人に預かってもらうことについては、特に問題はない」が32.5%、「友人・知人の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である」が25.0%の順になっています。

図3.7 友人・知人に預かってもらっている状況への考え



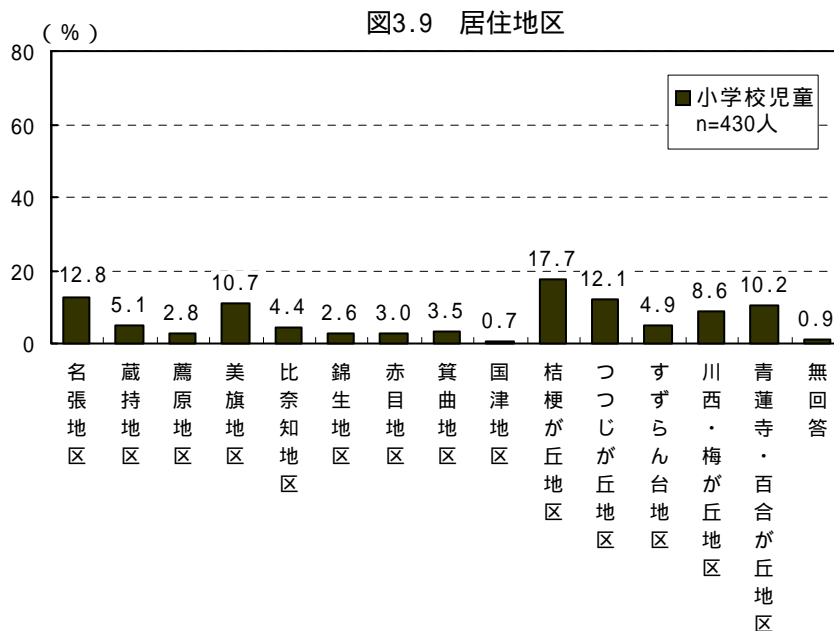
問5 お子さんの世話（身の回り）を主にしている方はどなたですか。（○は1つ）
続柄はあて名のお子さんからみた関係です。

「主に母親」が93.5%と最も多く、次いで「主に祖父母」が3.3%、「主に父親」が1.6%の順になっています。



問6 お住まいの地区はどれにあてはまりますか。（○は1つ）
（地区内訳は添付資料を参照してください。）

「桔梗が丘地区」が17.7%と最も多く、次いで「名張地区」が12.8%、「つつじが丘地区」が12.1%、「美旗地区」が10.7%、「青蓮寺・百合が丘地区」が10.2%、「川西・梅が丘地区」が8.6%、「蔵持地区」が5.1%、「すずらん台地区」が4.9%、「比奈知地区」が4.4%、「箕曲地区」が3.5%、「赤目地区」が3.0%、「薦原地区」が2.8%、「錦生地区」が2.6%、「国津地区」が0.7%の順になっています。



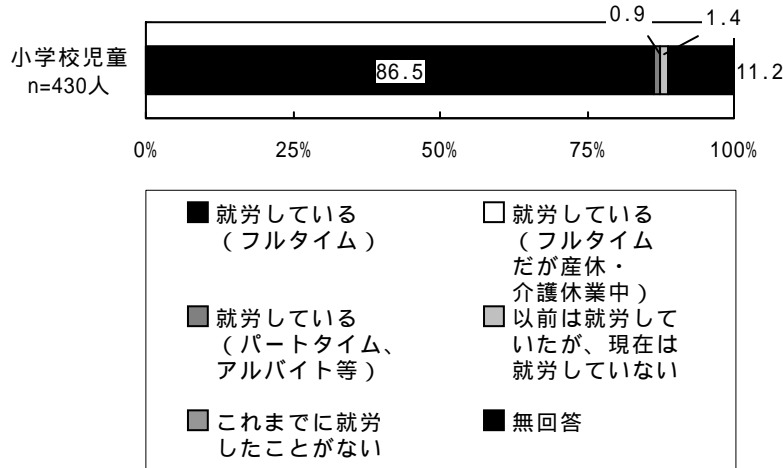
2 保護者の就労状況について

問7 現在の就労状況は、次のうちどれですか。(父親・母親それぞれについて は1つ)併せて()に数字も記入してください。

(1) 父親〔母子家庭の場合は記入不要〕

「就労している(フルタイム)」が86.5%と最も多く、次いで「以前は就労していたが、現在は就労していない」が1.4%、「就労している(パートタイム、アルバイト等)」が0.9%の順で、他の回答はありませんでした。

図3.10 父親の就労状況



【1週当たりの平均の就労時間・働いている日の平均的な帰宅時間についてお聞きします。】

図3.11 父親のフルタイムの就労時間 (1週当たり)

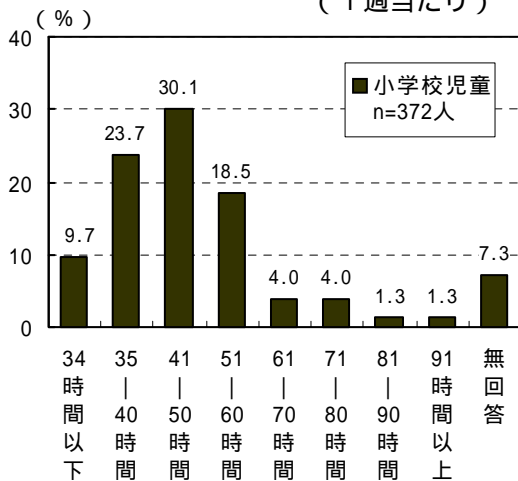
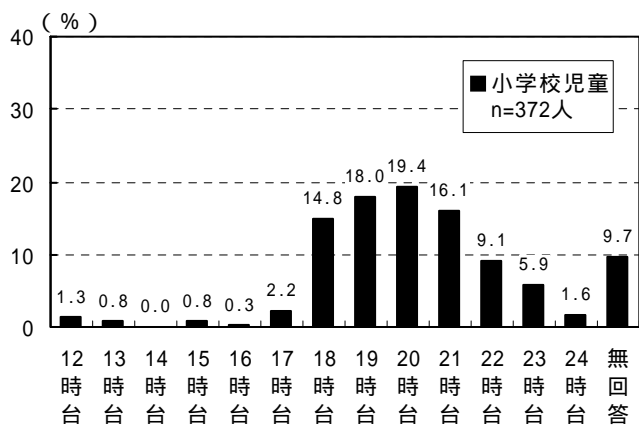


図3.12 父親のフルタイムの帰宅時間



【就労時間についてお聞きします。】

図3.13 父親のパートタイム、アルバイト等の就労日数 (1週当たり)

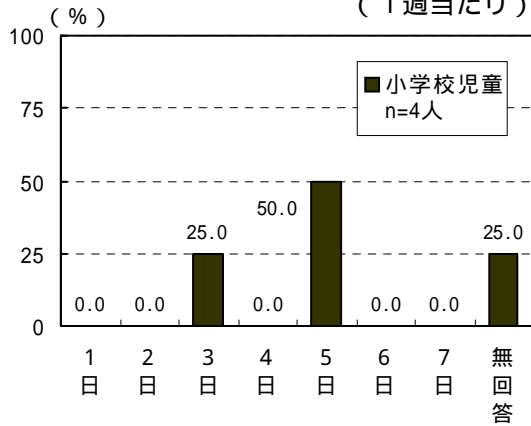
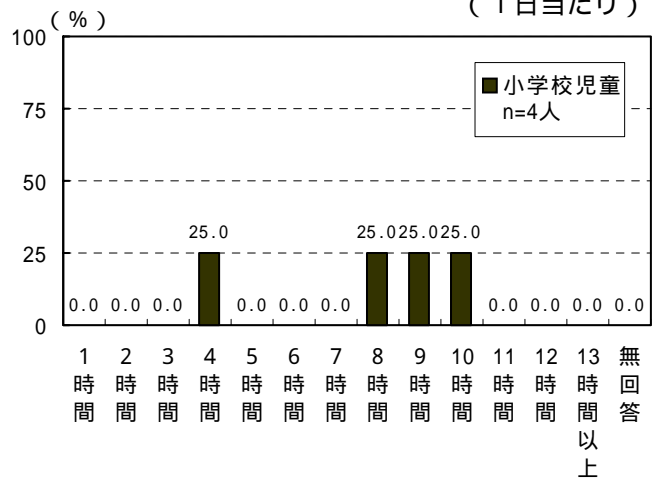


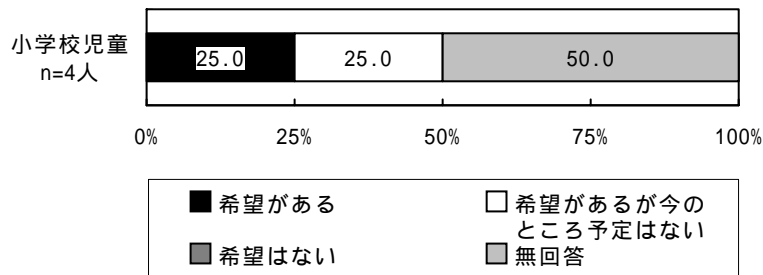
図3.14 父親のパートタイム、アルバイト等の就労時間 (1日当たり)



【フルタイムへの転換希望がありますか。】

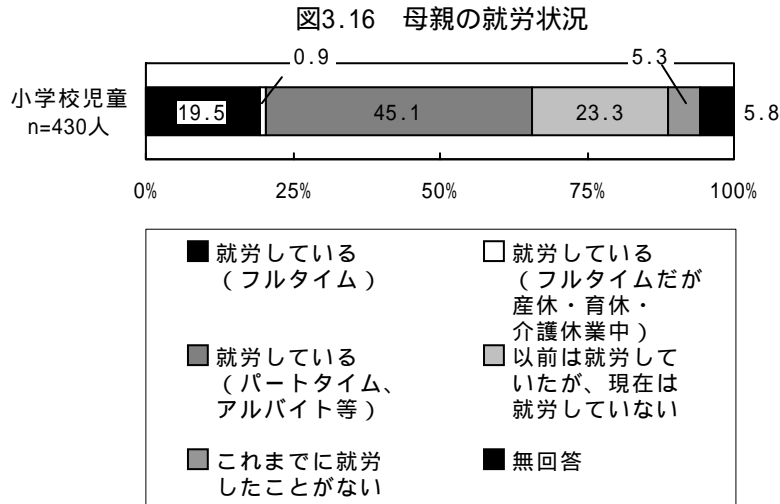
「希望がある」「希望があるが今のところ予定はない」がそれぞれ25.0%で、他の回答はありませんでした。

図3.15 父親のフルタイムへの転換希望

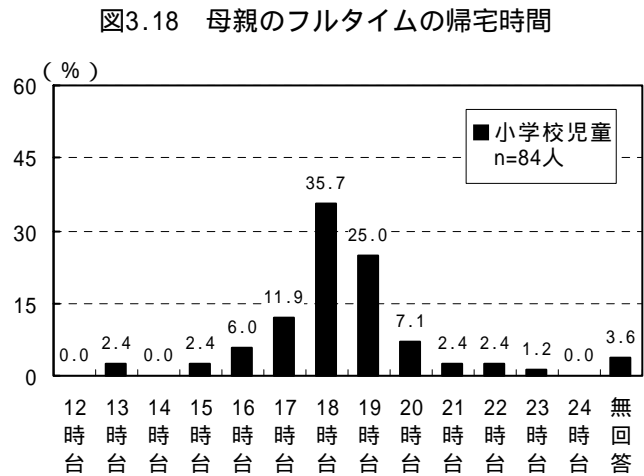
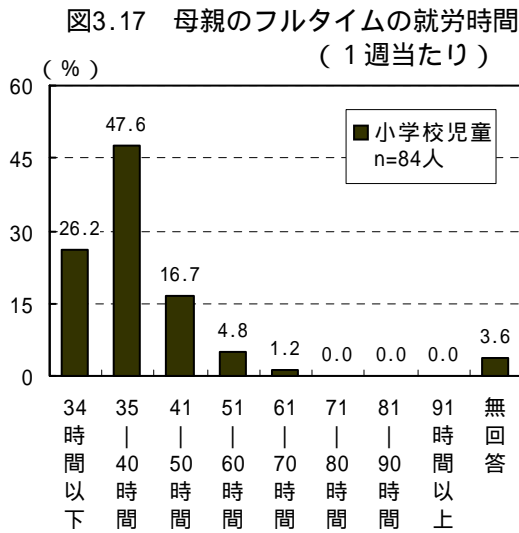


(2) 母親〔父子家庭の場合は記入不要〕

「就労している（パートタイム、アルバイト等）」が45.1%と最も多く、次いで「以前は就労していたが、現在は就労していない」が23.3%、「就労している（フルタイム）」が19.5%の順になっています。



【1週当たりの平均の就労時間・働いている日の平均的な帰宅時間についてお聞きします。】



【就労時間についてお聞きします。】

図3.19 母親のパートタイム、アルバイト等の就労日数（1週当たり）

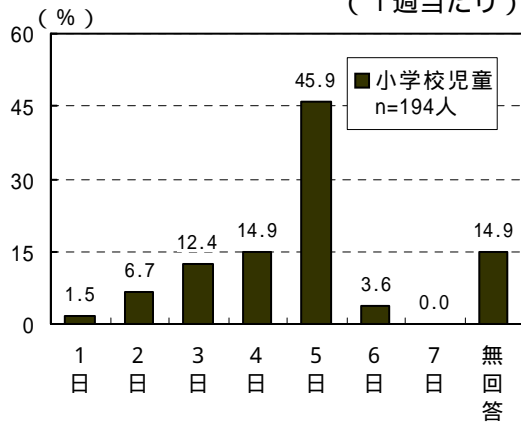
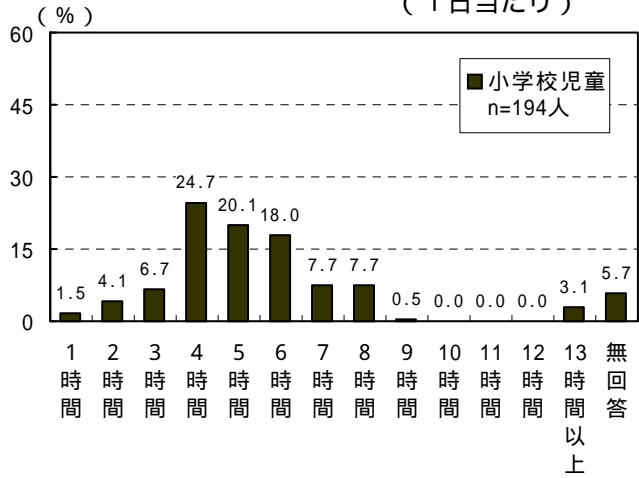


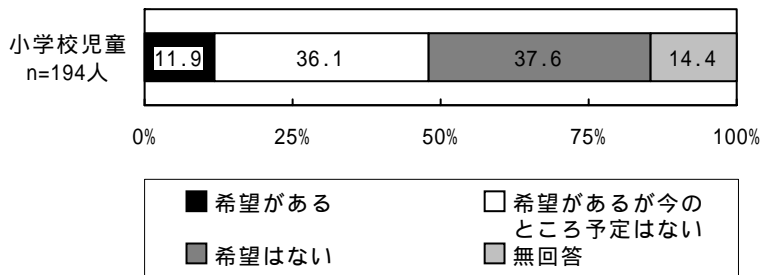
図3.20 母親のパートタイム、アルバイト等の就労時間（1日当たり）



【フルタイムへの転換希望がありますか。】

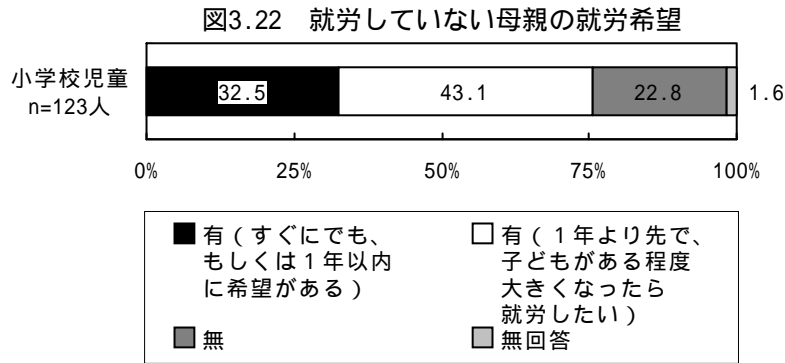
「希望はない」が37.6%と最も多く、次いで「希望があるが今のところ予定はない」が36.1%、「希望がある」が11.9%の順になっています。

図3.21 母親のフルタイムへの転換希望



問8 問7(2) 母親で「4」または「5」に をつけた方にお聞きします。
 該当しない方は問9へ進んでください。今後の就労希望はありますか。(は1つ)

「有(1年より先で、子どもがある程度大きくなったら就労したい)」が43.1%と最も多く、次いで「有(すぐにも、もしくは1年以内に希望がある)」が32.5%、「無」が22.8%の順になっています。



問8-1 問8で「1」または「2」に をつけた方にお聞きします。
 就労希望の形態はどのようなものですか。
 パート・アルバイトを希望の方は1週当たりの日数、及び1日当たりの時間も記入してください。(は1つ)

「パートタイム・アルバイト等による就労」が81.7%、「フルタイムによる就労」が16.1%となっています。

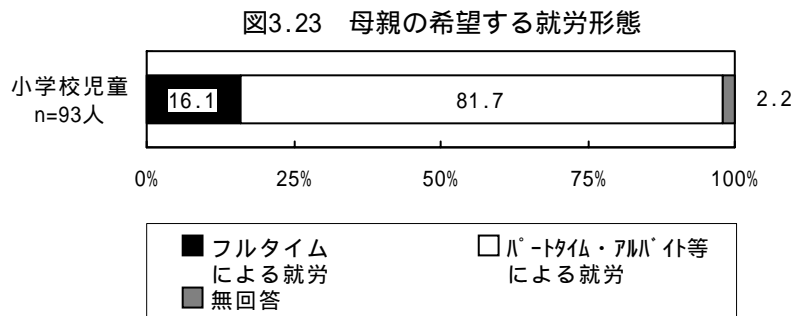


図3.24 母親のパートタイム、アルバイト等の希望就労日数（1週当たり）

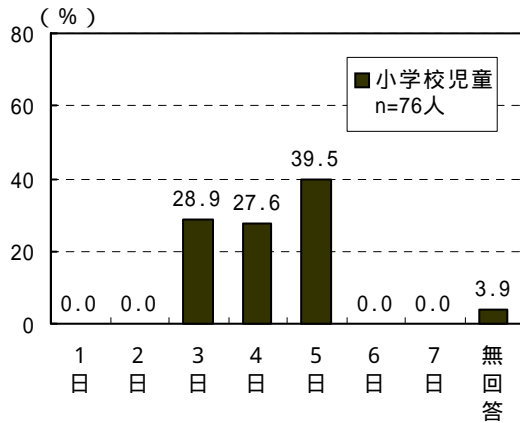
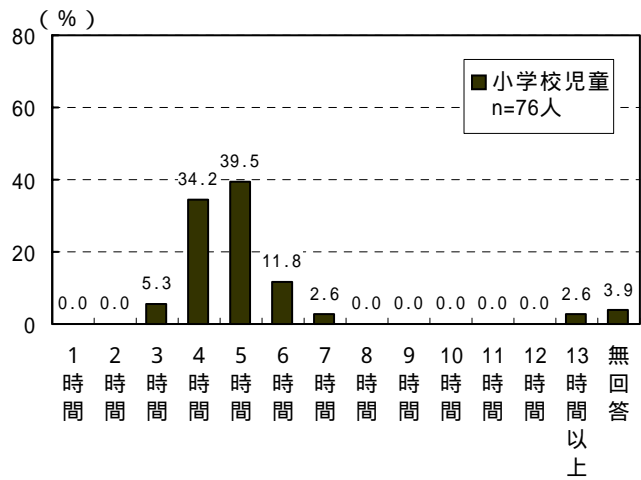


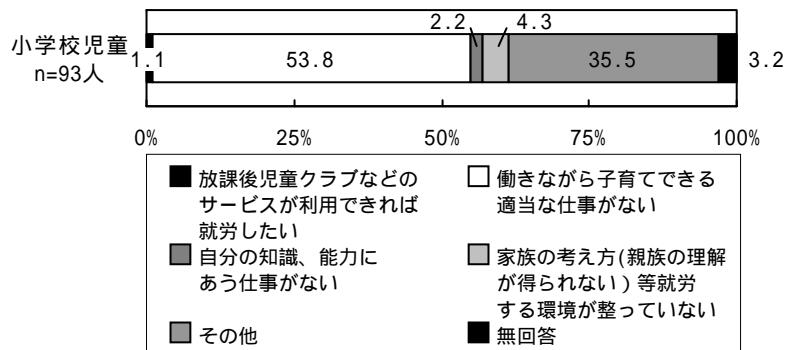
図3.25 母親のパートタイム、アルバイト等の希望就労時間（1日当たり）



問8 - 2 問8で「1」または「2」につけた方にお聞きます。
就労希望がありながら、現在働いていない理由は何ですか。（もっとも近いものに1つ）

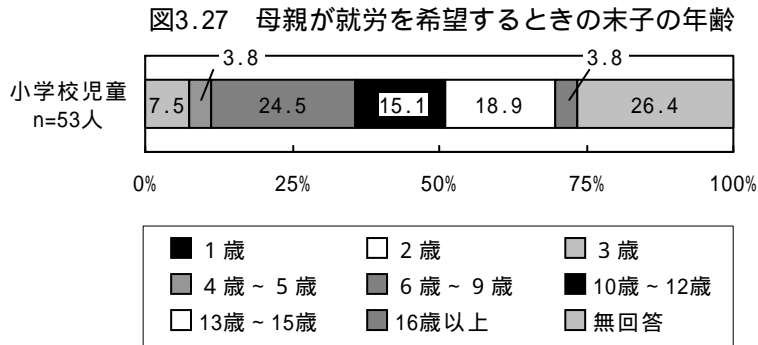
「働きながら子育てできる適当な仕事がない」が53.8%と最も多く、次いで「家族の考え方(親族の理解が得られない)等就労する環境が整っていない」が4.3%、「自分の知識、能力にあう仕事がない」が2.2%の順になっています。

図3.26 就労希望がありながら働いていない理由



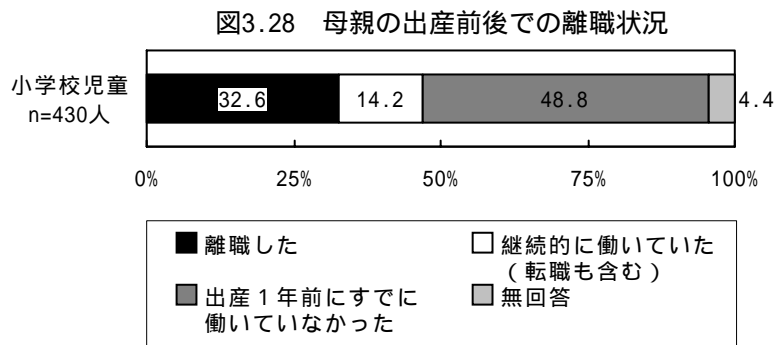
問8 - 3 問8で「2」につけた方にお聞きします。
一番小さい子が何歳になったとき就労を希望されますか。

「6～9歳」が24.5%と最も多く、次いで「13～15歳」が18.9%、「10～12歳」が15.1%の順になっています。



問9 母親は、あて名のお子さんの出産前後（前後それぞれ1年以内）に離職をしましたか。
（は1つ）

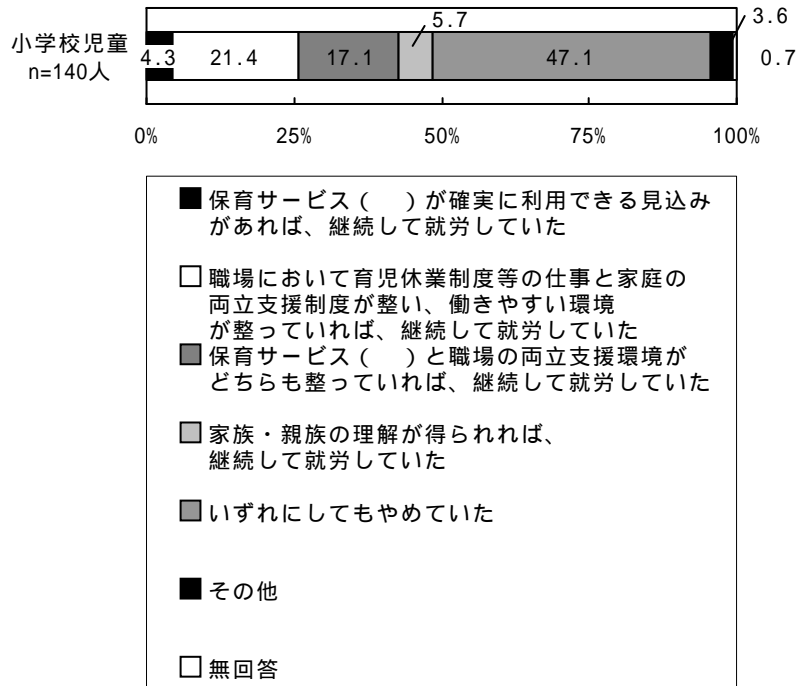
「出産1年前にすでに働いていなかった」が48.8%と最も多く、次いで「離職した」が32.6%、「継続的に働いていた（転職も含む）」が14.2%の順になっています。



問9 - 1 問9で「1」に つけた方にお聞きします。仕事と家庭の両立を支援する保育サービスや環境が整っていたら、就労を継続しましたか。(もっとも近いものに1つ)

「いずれにしてもやめていた」が47.1%と最も多く、次いで「職場において育児休業制度等の仕事と家庭の両立支援制度が整い、働きやすい環境が整っていれば、継続して就労していた」が21.4%、「保育サービス()と職場の両立支援環境がどちらも整っていれば、継続して就労していた」が17.1%の順になっています。

図3.29 仕事と家庭の両立を支援する環境が整っていた場合の就労継続状況



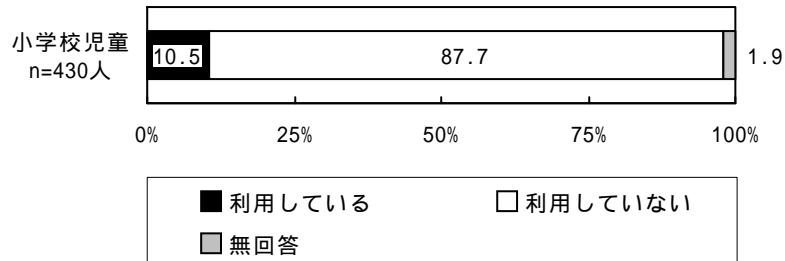
【()「保育サービス」とは、認定保育所、事業所内保育所、その他の保育施設、幼稚園(通常の就園時間、及び就園時間を延長して預かるサービス)、ベビーシッター、ファミリー・サポート・センターで定期的に受けているサービスのことを言います。(以降の設定問も同様です)】

3 放課後児童クラブの利用状況について

問10 現在、放課後児童クラブを利用していますか。(は1つ)

「利用していない」が87.7%、「利用している」が10.5%となっています。

図3.30 保育サービスの利用状況

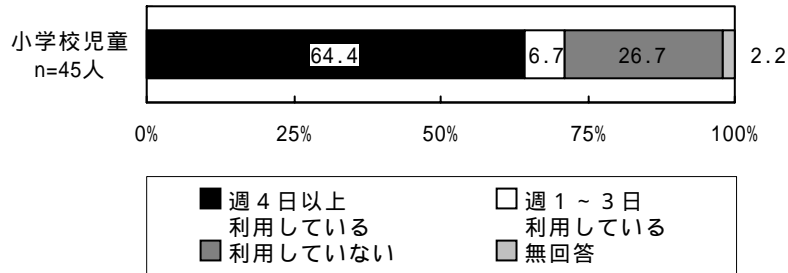


問10 - 1 問10で「1」に つけた方にお聞きします。
 放課後児童クラブの利用頻度 ~ を記入してください。

【平日】 平日の利用頻度は。

「週4日以上利用している」が64.4%と最も多く、次いで「利用していない」が26.7%、「週1～3日利用している」が6.7%の順になっています。

図3.31 平日の利用状況



【平日】 利用している時間帯は。

利用開始時間は「14時台」(40.6%)が最も多く、次いで「15時台」(31.3%)、「16時台」(12.5%)の順になっています。

利用終了時間は「18時台」(65.6%)が最も多く、次いで「17時台」(25.0%)の順になっています。

図3.32 平日の利用開始時間

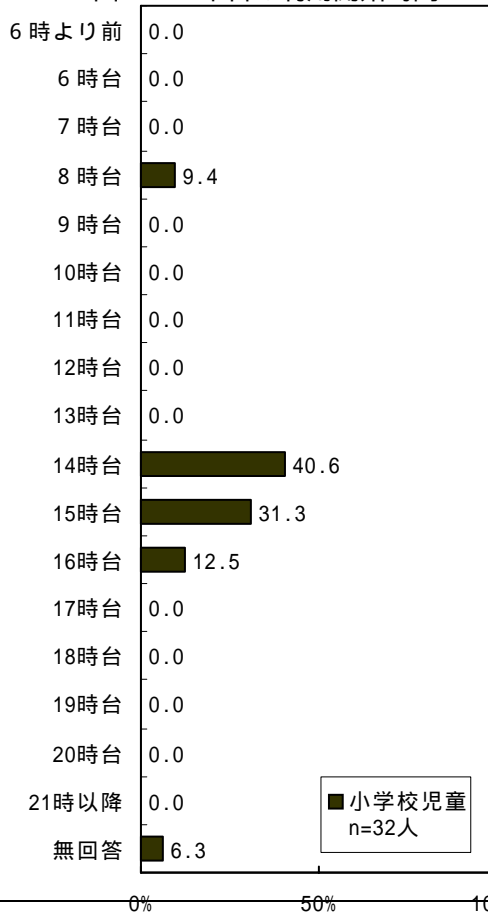
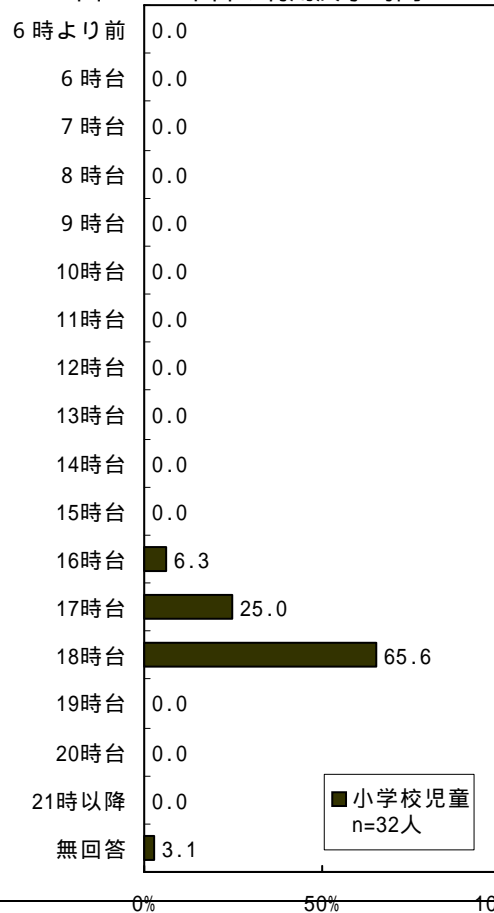
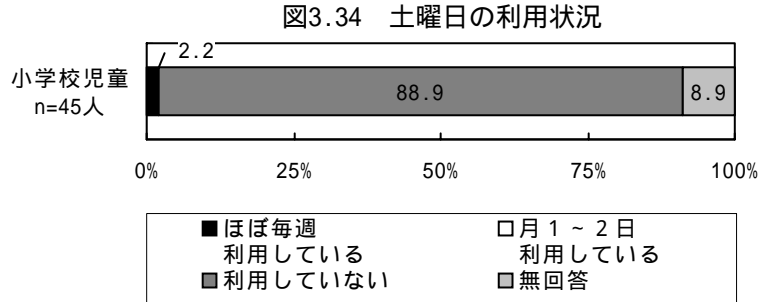


図3.33 平日の利用終了時間



【土曜日】 土曜日の利用頻度は。

「利用していない」が88.9%、「ほぼ毎週利用している」が2.2%の順で、他の回答はありませんでした。



【土曜日】 利用している時間帯は。

利用している時間帯についての回答はありませんでした。

図3.35 土曜日の利用開始時間



図3.36 土曜日の利用終了時間

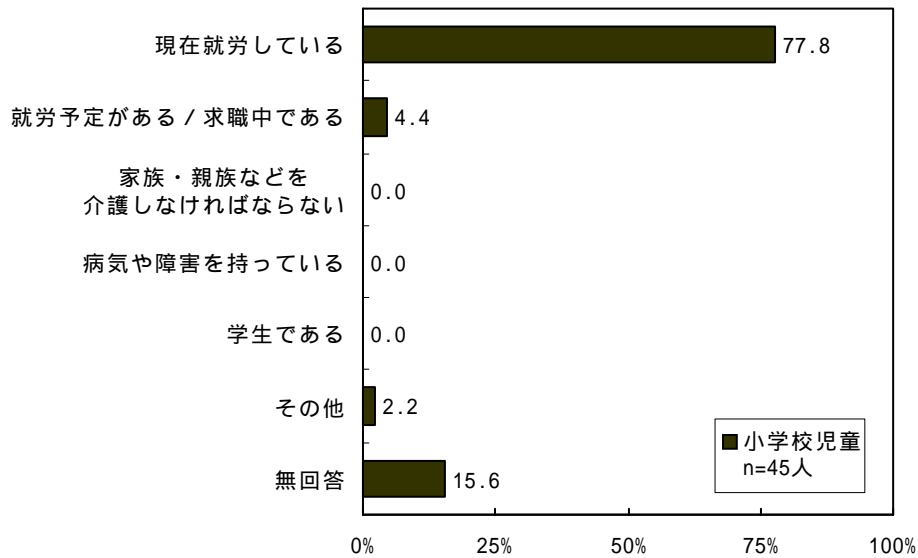


問10 - 2 問10で「1」に つけた方にお聞きします。
 放課後児童クラブを利用している理由を選んでください。

「現在就労している」が77.8%、「就労予定がある / 求職中である」が4.4%の順で、他の回答はありませんでした。

図3.37 放課後児童クラブを利用している理由

お子さんの身のまわりの世話を主にしている方が

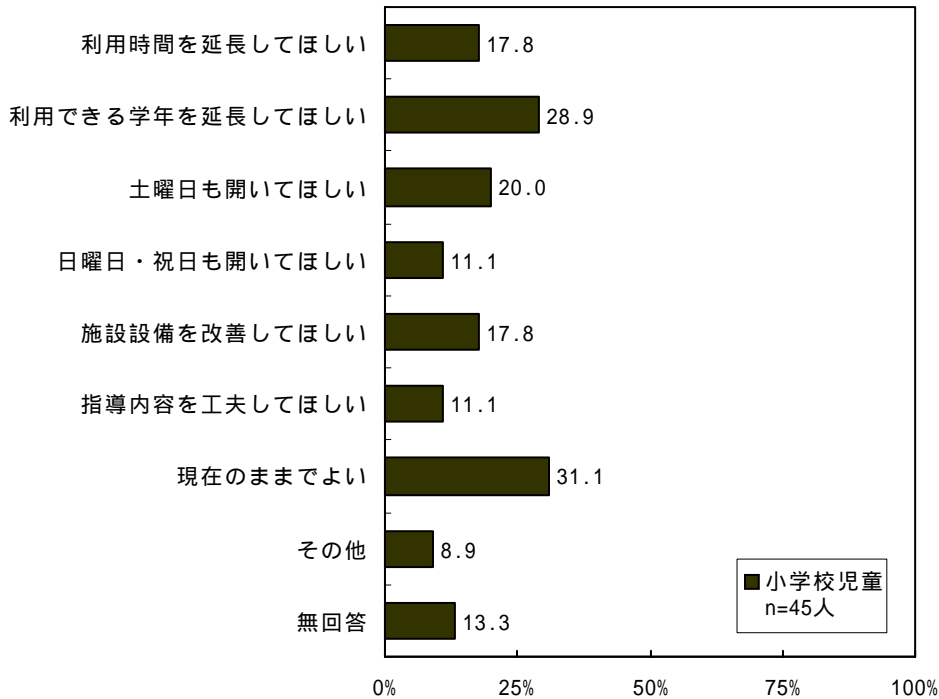


問10 - 3 問10で「1」に つけた方にお聞きします。

現在通っている放課後児童クラブに対してどのように感じていますか。
また、「2」と回答した方は学年を記入してください。(はいくつでも)

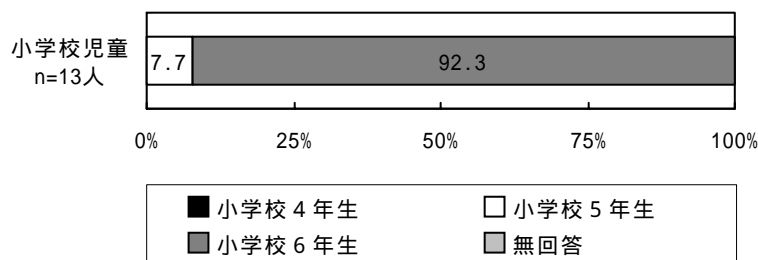
「現在のままでよい」が31.1%と最も多く、次いで「利用できる学年を延長してほしい」が28.9%、「土曜日も開いてほしい」が20.0%の順になっています。

図3.38 放課後児童クラブを利用している理由



「小学校6年生」が92.3%、「小学校5年生」が7.7%の順で、他の回答はありませんでした。

図3.39 利用できる学年の延長希望

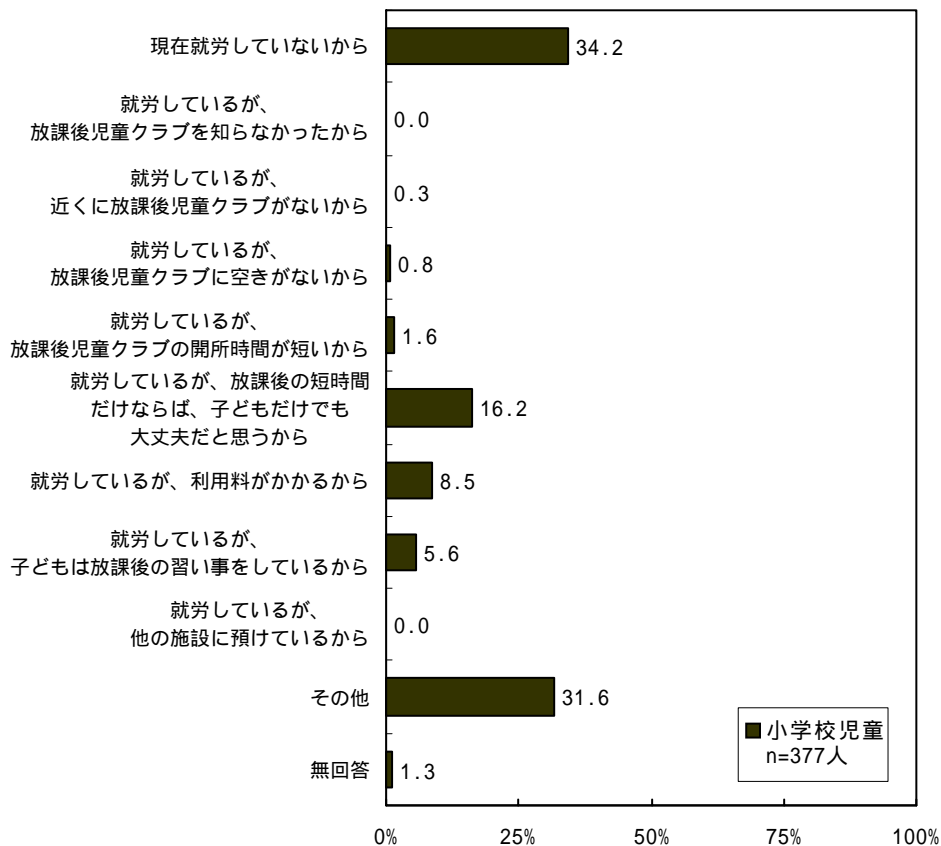


問10 - 4 問10で「2」に つけた方にお聞きします。
 放課後児童クラブを利用していない理由を選んでください。(は1つ)

「現在就労していないから」が34.2%と最も多く、次いで「就労しているが、放課後の短時間だけならば、子どもだけでも大丈夫だと思うから」が16.2%、「就労しているが、利用料がかかるから」が8.5%の順になっています。

図3.40 放課後児童クラブを利用していない理由

お子さんの身のまわりの世話を主にしている方が

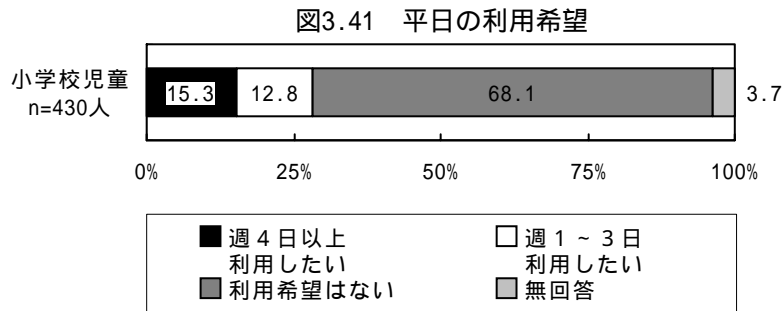


4 放課後児童クラブの利用希望について

問11 現在の利用の有無に関係なく放課後児童クラブの利用希望 ~ にお答えください。
 利用時間は実際にサービスが利用可能な時間帯に関係なくお答えください。

【平日】 利用したいですか。(は1つ)

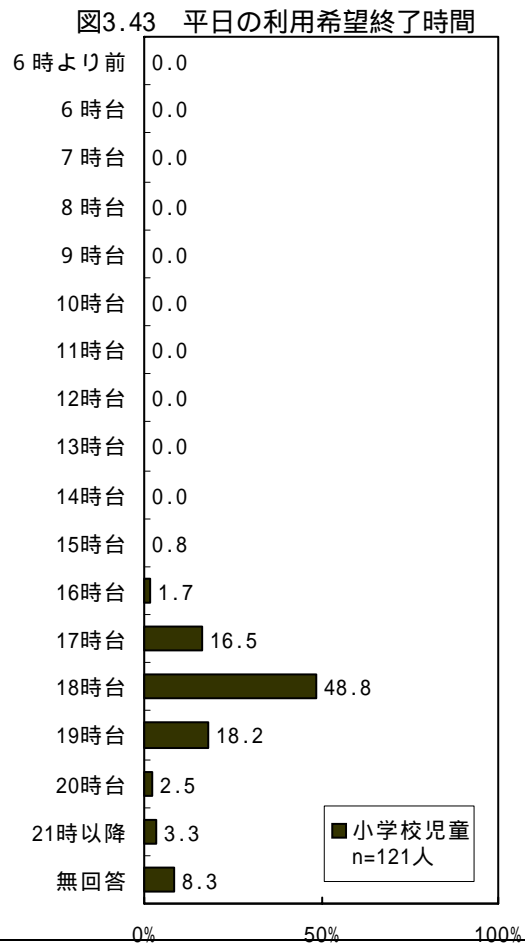
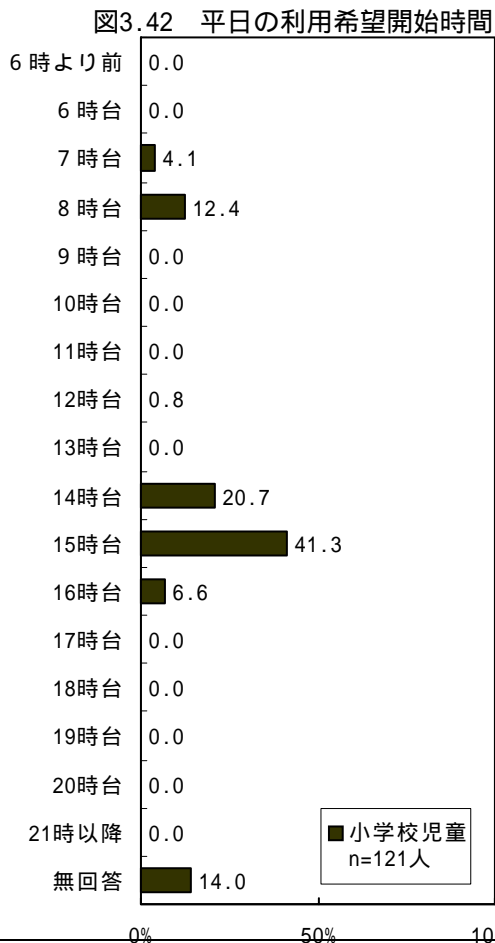
「利用希望はない」が68.1%と最も多く、次いで「週4日以上利用したい」が15.3%、「週1~3日利用したい」が12.8%の順になっています。



【平日】 利用希望の時間帯は。

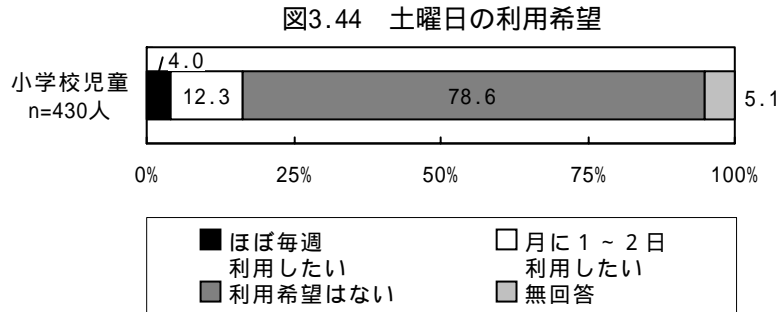
利用希望開始時間は「15時台」(41.3%)が最も多く、次いで「14時台」(20.7%)、「8時台」(12.4%)の順になっています。

利用希望終了時間は「18時台」(48.8%)が最も多く、次いで「19時台」(18.2%)、「17時台」(16.5%)の順になっています。



【土曜日】 利用したいですか。(は1つ)

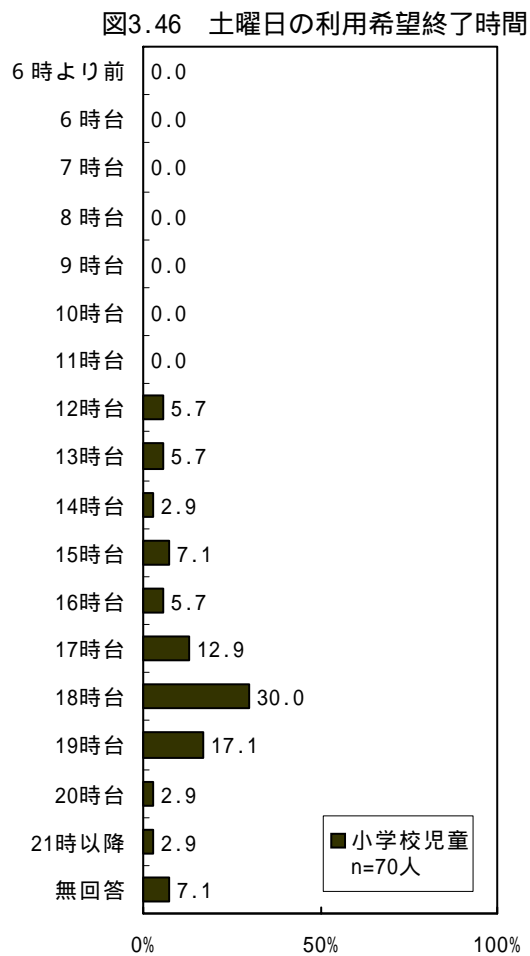
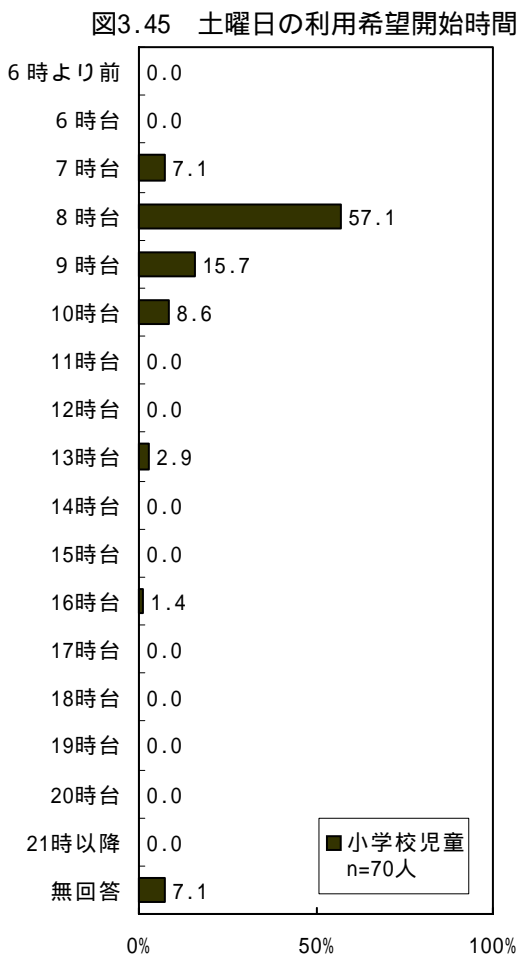
「利用希望はない」が78.6%と最も多く、次いで「月に1～2日利用したい」が12.3%、「ほぼ毎週利用したい」が4.0%の順になっています。



【土曜日】 利用希望の時間帯は。

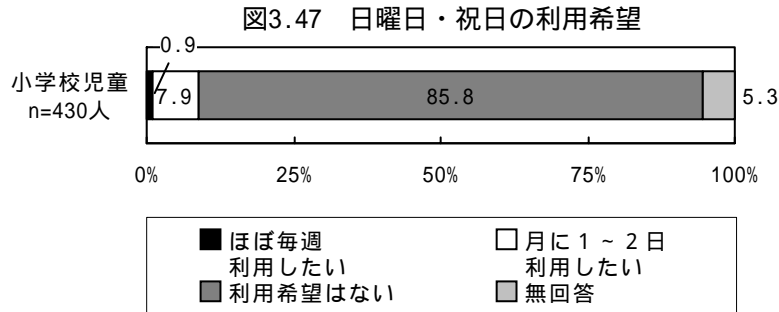
利用希望開始時間は「8時台」(57.1%)が最も多く、次いで「9時台」(15.7%)、「10時台」(8.6%)の順になっています。

利用希望終了時間は「18時台」(30.0%)が最も多く、次いで「19時台」(17.1%)、「17時台」(12.9%)の順になっています。



【日曜日・祝日】 利用したいですか。(は1つ)

「利用希望はない」が85.8%と最も多く、次いで「月に1～2日利用したい」が7.9%、「ほぼ毎週利用したい」が0.9%の順になっています。



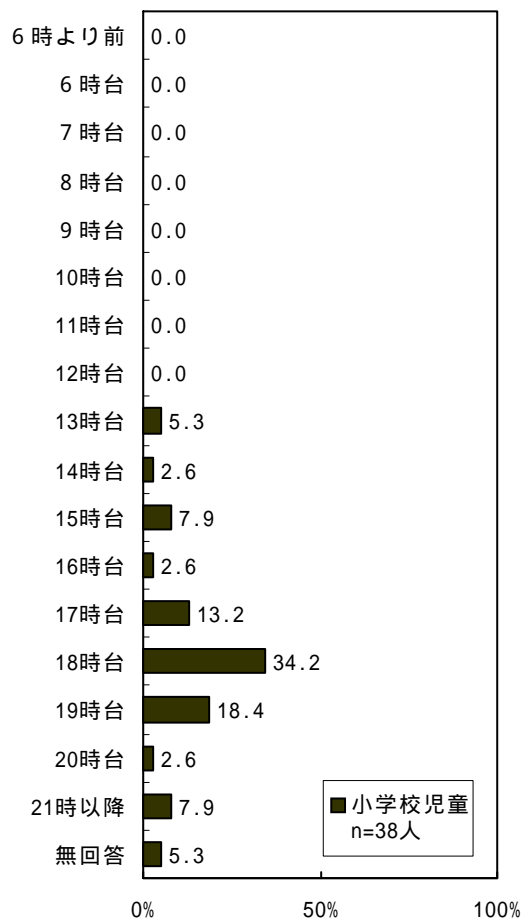
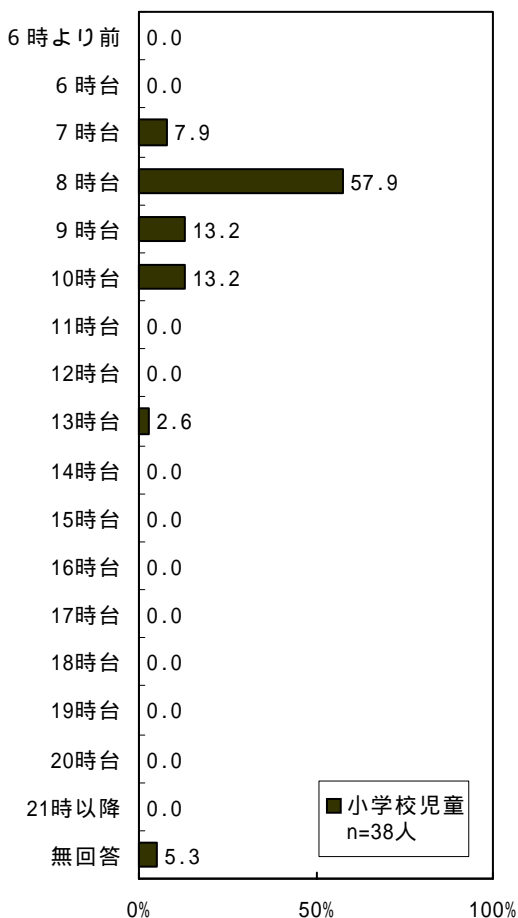
【日曜日・祝日】 利用希望の時間帯は。

利用希望開始時間は「8時台」(57.9%)が最も多く、次いで「9時台」「10時台」(13.2%)の順になっています。

利用希望終了時間は「18時台」(34.2%)が最も多く、次いで「19時台」(18.4%)、「17時台」(13.2%)の順になっています。

図3.48 日曜日・祝日の利用希望開始時間

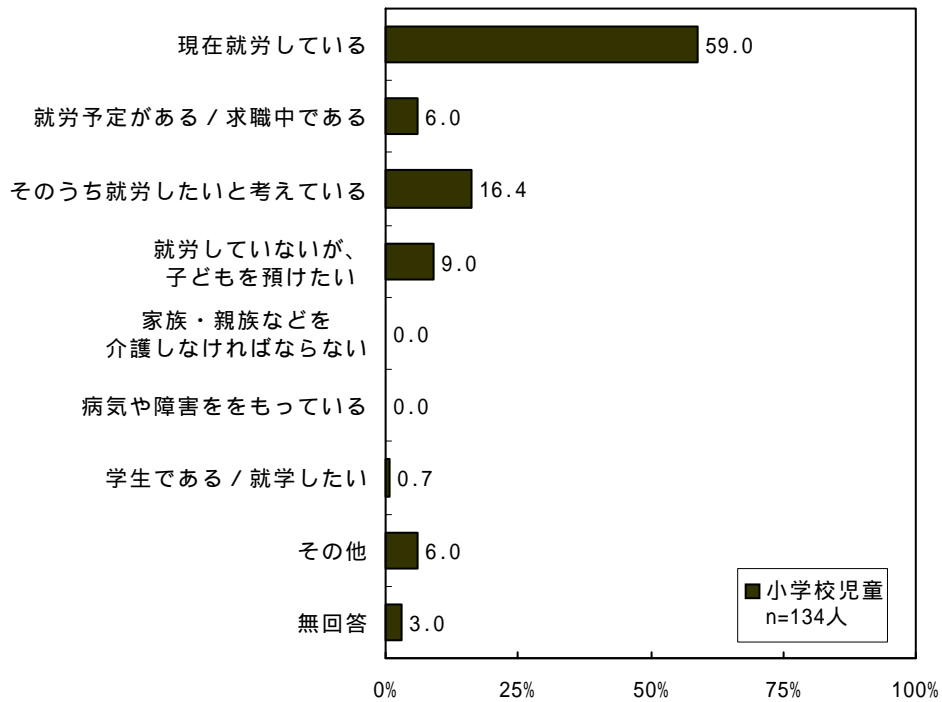
図3.49 日曜日・祝日の利用希望終了時間



放課後児童クラブを利用したい主な理由は何ですか。(1 は1つ)

「現在就労している」が59.0%と最も多く、次いで「そのうち就労したいと考えている」が16.4%、「就労していないが、子どもを預けたい」が9.0%の順になっています。

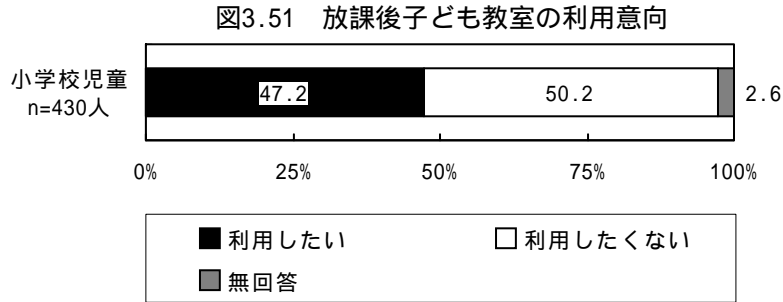
図3.50 放課後児童クラブを利用したい主な理由



問12 放課後児童クラブと連携して行うサービスとして「放課後子ども教室」がありますが、利用したいと思いますか。

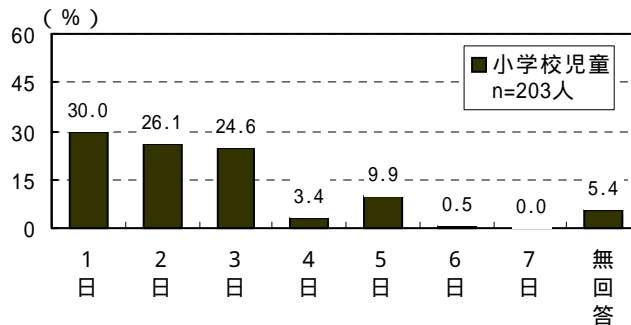
【放課後子ども教室：すべての子どもを対象として、安心・安全な子どもの居場所を提供し、地域の方々の参画を得て、子どもたちとともに勉強やスポーツ・文化芸術活動、地域住民との交流活動等の取組をするものです。名張市には現在名張小学校区と百合が丘小学校区にあります。】

利用意向は、「利用したくない」が50.2%、「利用したい」が47.2%となっています。



利用希望日数は、「1日」が30.0%と最も多く、次いで「2日」が26.1%、「3日」が24.6%の順になっています。

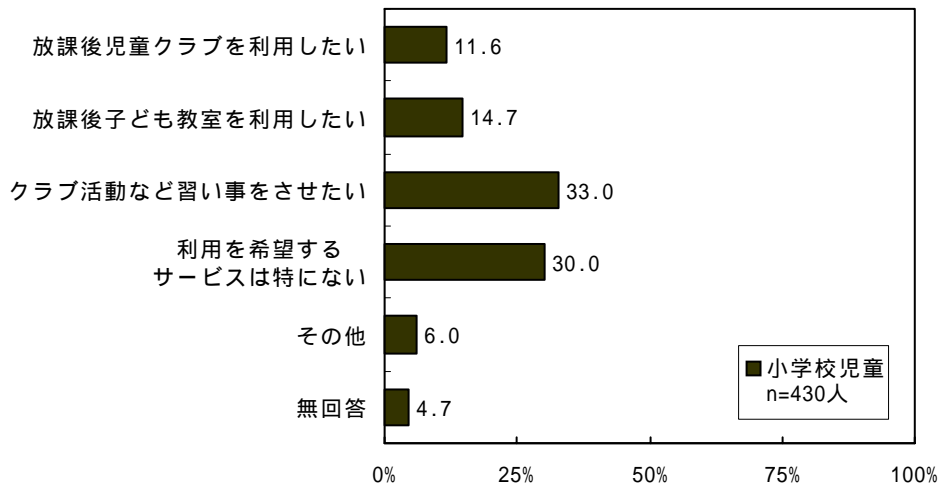
図3.52 放課後子ども教室の利用希望日数（1週当たり）



問13 あて名のお子さんの小学4年生以降の放課後の過ごし方について、どのようなことを望みますか。また、「1」と回答した方は学年を記入してください。（は1つ）

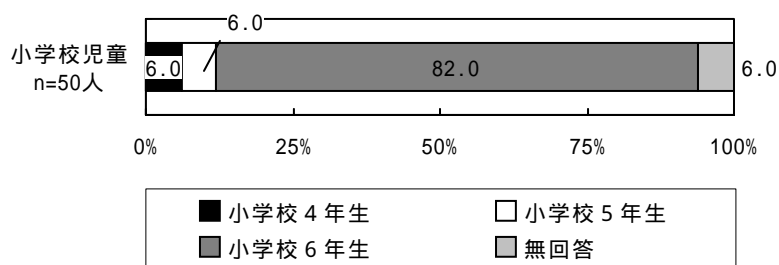
「クラブ活動など習い事をさせたい」が33.0%と最も多く、次いで「利用を希望するサービスは特にない」が30.0%、「放課後子ども教室を利用したい」が14.7%の順になっています。

図3.53 子どもの放課後の過ごし方について望むこと



「小学校6年生」が82.0%と最も多く、次いで「小学校4年生」「小学校5年生」がそれぞれ6.0%となっています。

図3.54 放課後児童クラブを利用し続けたい学年

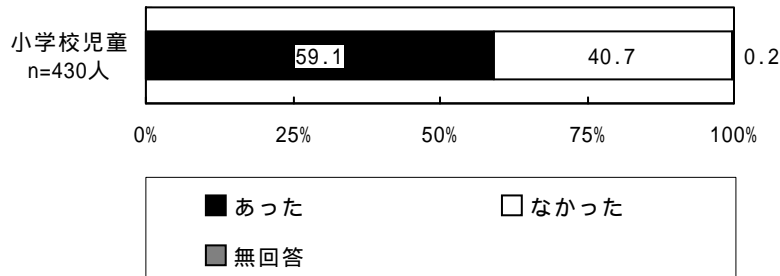


5 お子さんの病児・病後児保育について

問14 この1年間に、お子さんが病気やケガで学校を休まなければならないことはありましたか。

「あった」が59.1%、「なかった」が40.7%となっています。

図3.55 子どもが病気やケガで学校を休まなければならなかったことの有無



問14 - 1 問14で「1」に つけた方にお聞きします。
 その場合はどのように対処しましたか。またそれぞれの対処日数（1年間）も記入してください。（はいくつでも、半日程度も1日とカウント）

「母親が休んだ」が53.5%と最も多く、次いで「就労していない保護者がみた」が31.1%、「（同居者を含む）親戚・知人に預けた」が15.7%の順になっています。

図3.56 この1年間の対処方法

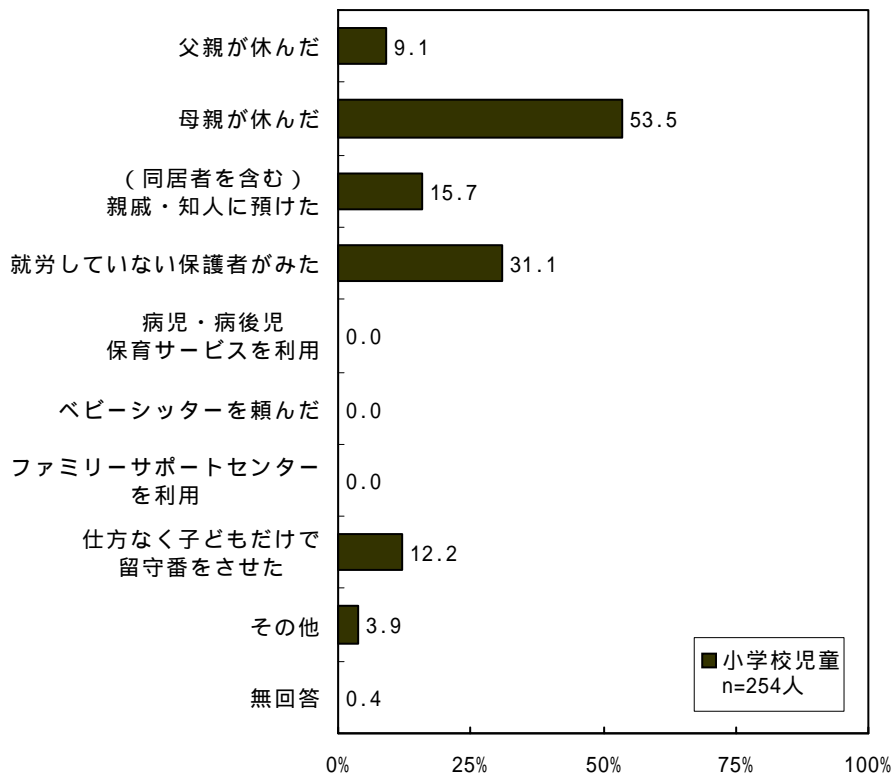


図3.57 父親が休んだ日数（1年間）

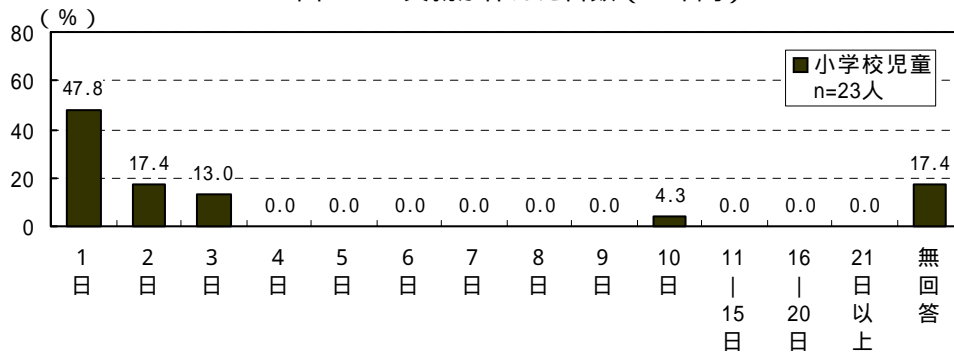


図3.58 母親が休んだ日数（1年間）

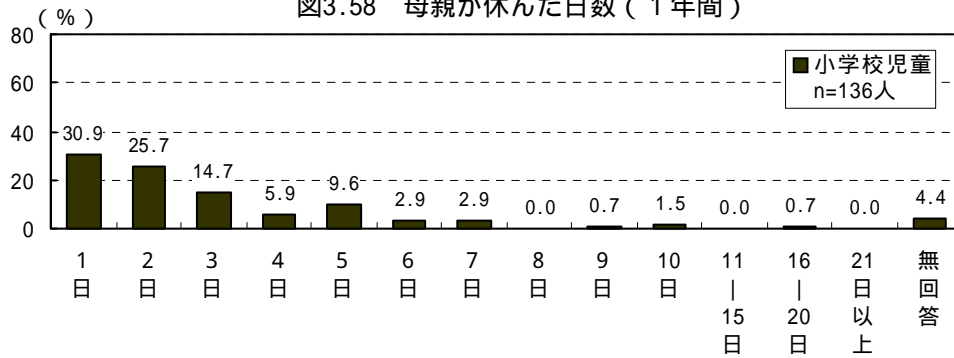


図3.59 (同居者を含む) 親戚・知人に預けた日数（1年間）

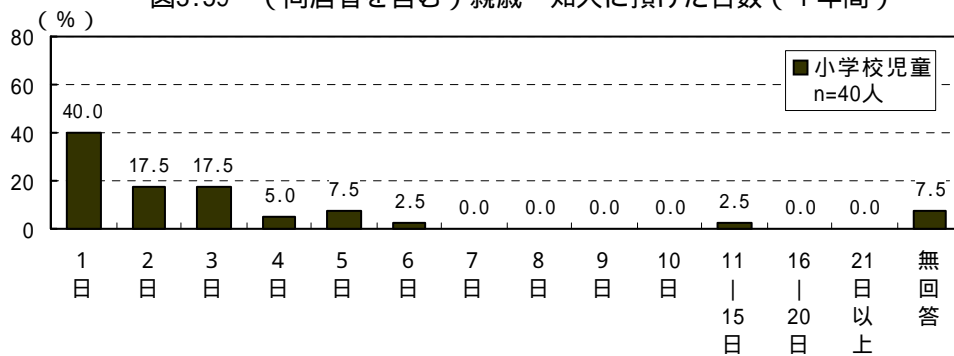


図3.60 就労していない保護者がみた日数（1年間）

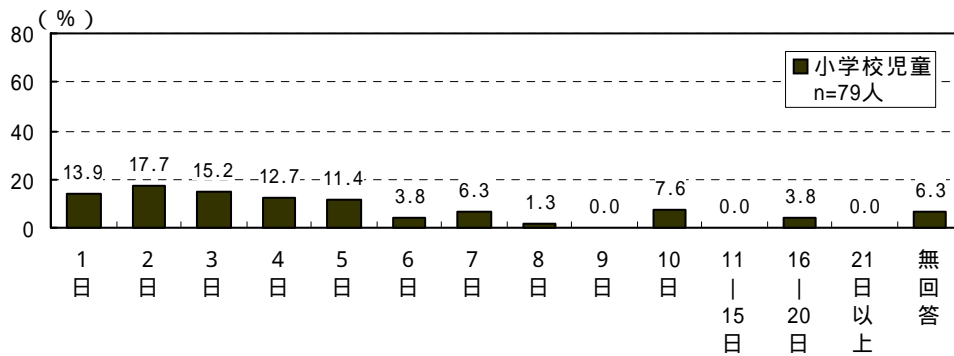


図3.61 病児・病後児保育サービスを利用した日数（1年間）

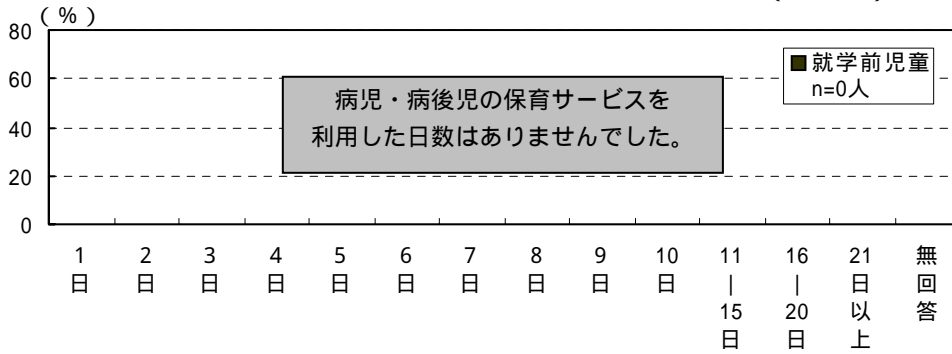


図3.62 ベビーシッターを頼んだ日数（1年間）

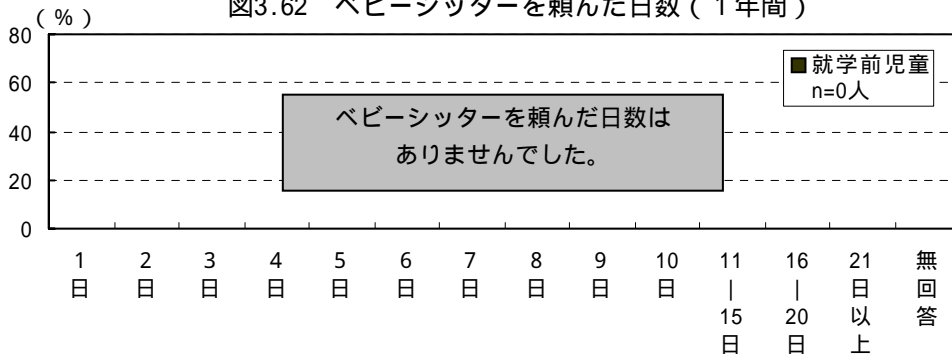


図3.63 ファミリーサポートセンターを利用した日数（1年間）

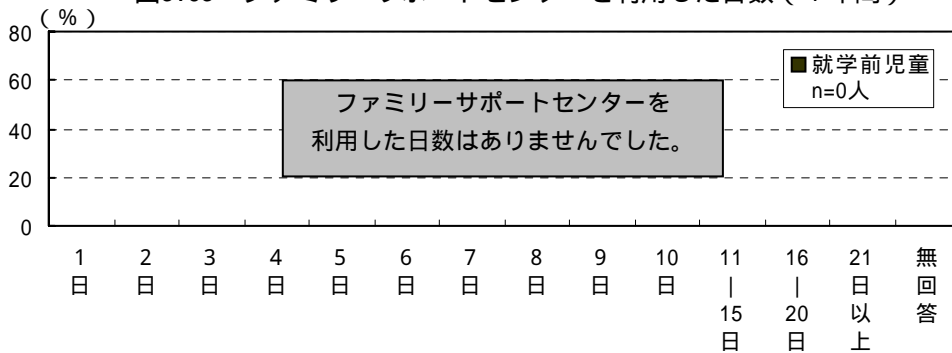


図3.64 仕方なく子どもだけで留守番をさせた日数（1年間）

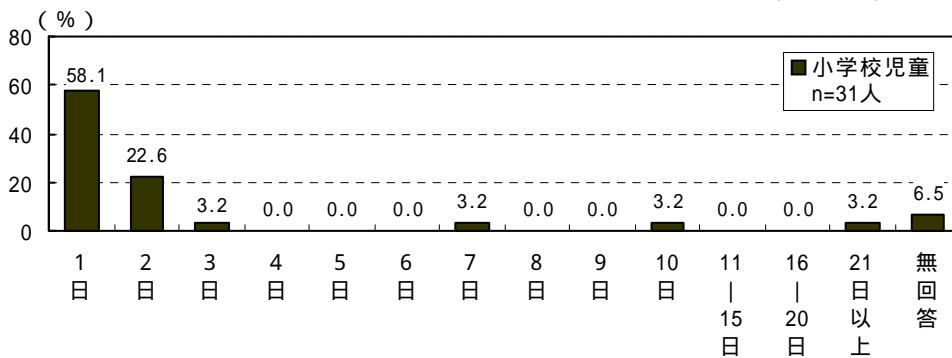
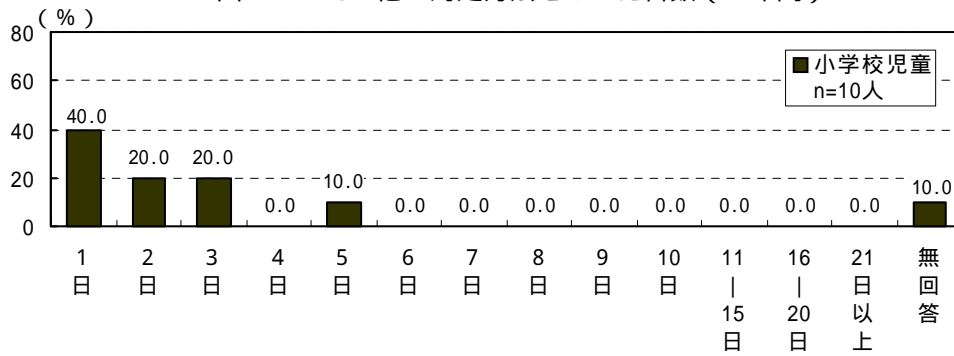


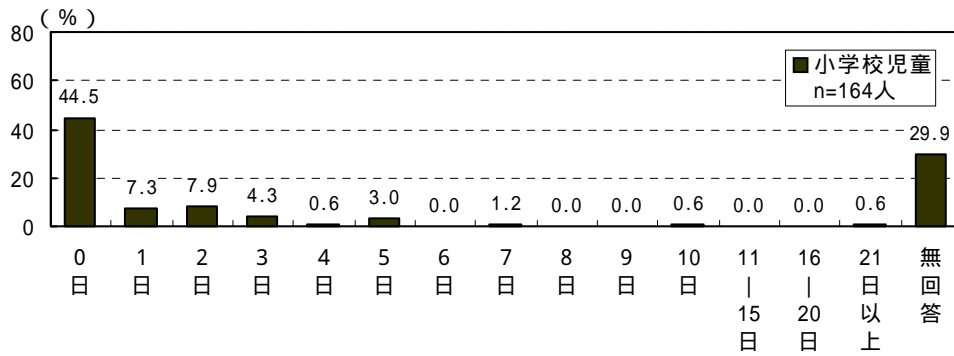
図3.65 その他の対処方法をとった日数（1年間）



問14 - 2 問14 - 1で「1」～「3」に つけた方にお聞きします。
 その際、できれば施設に預けたいと思われた日数はどれくらいありますか。
 日数を記入してください。

施設に預けたいと思った日数は、「0日」が44.5%、「2日」が7.9%、「1日」が7.3%の順になっています。

図3.66 施設に預けたいと思った日数（1年間）



6 一時的な預かりについて

問15 この1年間に、私用（買物、習い事、スポーツ、会合、美容院など）やリフレッシュ目的、冠婚葬祭や子どもの親の病気、あるいは就労のため、お子さんを家族以外の誰かに一時的に預けたことはありましたか。半日程度についても1日とカウントしてください。（は1つ、日数も記入）

「なかった」が67.2%、「あった」が31.2%となっています。

図3.67 この1年間に私用で子どもを家族以外の誰かに一時的に預けたこと

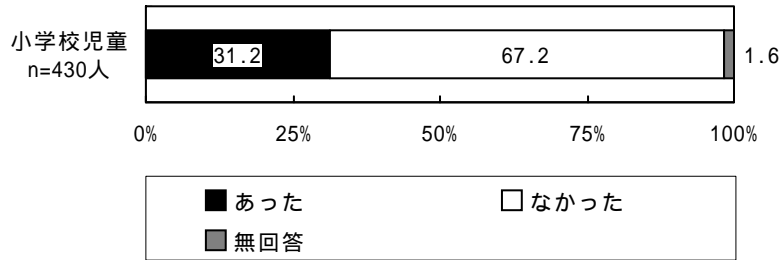
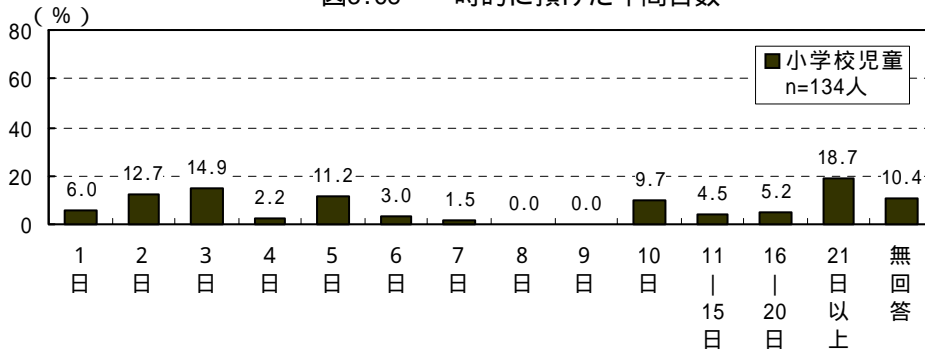


図3.68 一時的に預けた年間日数



【理由別】

「私用（買物、習い事等）、リフレッシュ目的」が56.0%と最も多く、次いで「就労」が42.5%、「冠婚葬祭、子どもの親の病気」が37.3%の順になっています。

図3.69 一時的に預けた理由

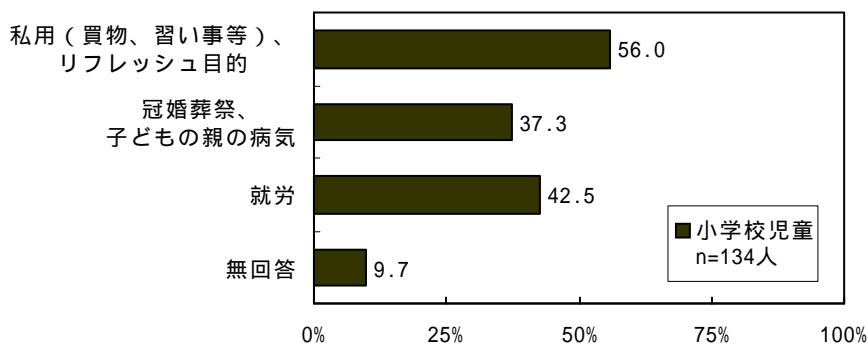


図3.70 私用（買物、習い事等）リフレッシュ目的のために預けた日数（1年間）
（%）

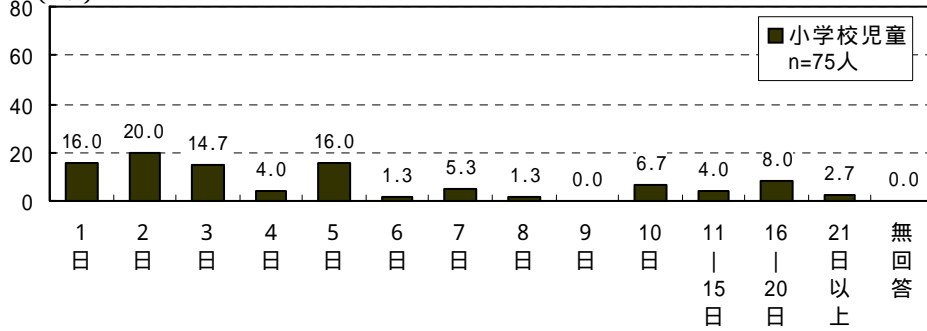


図3.71 冠婚葬祭、子どもの親の病気のために預けた日数（1年間）
（%）

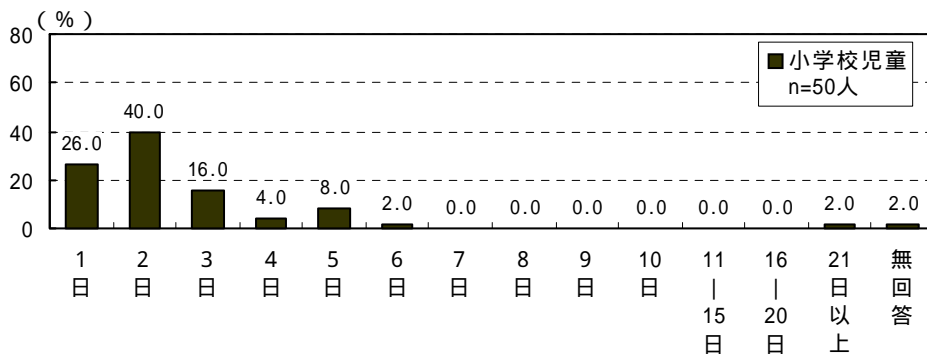
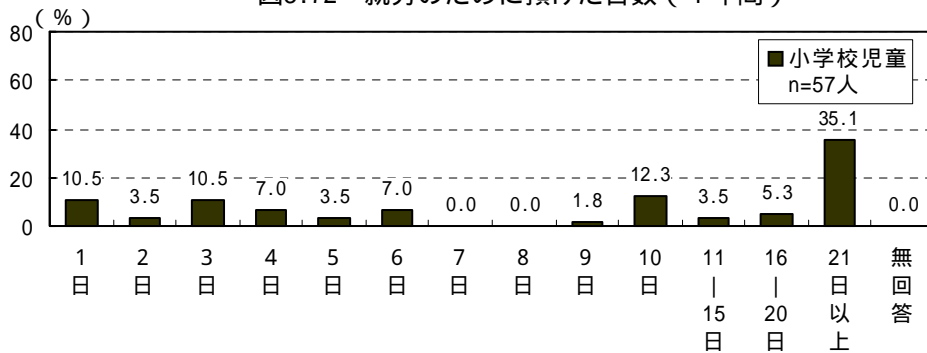


図3.72 就労のために預けた日数（1年間）
（%）



問15 - 1 問15で「1」に つけた方にお聞きします。そのような場合はどのように対処しましたか。またそれぞれの対処日数（1年間）も記入して下さい。（はいいくつでも）

「（同居者を含む）親戚・知人に預けた」が80.6%と最も多く、次いで「仕方なく子どもだけで留守番させた」が15.7%、「仕方なく子どもも同行させた」が14.2%の順になっています。

図3.73 この1年間の対処方法

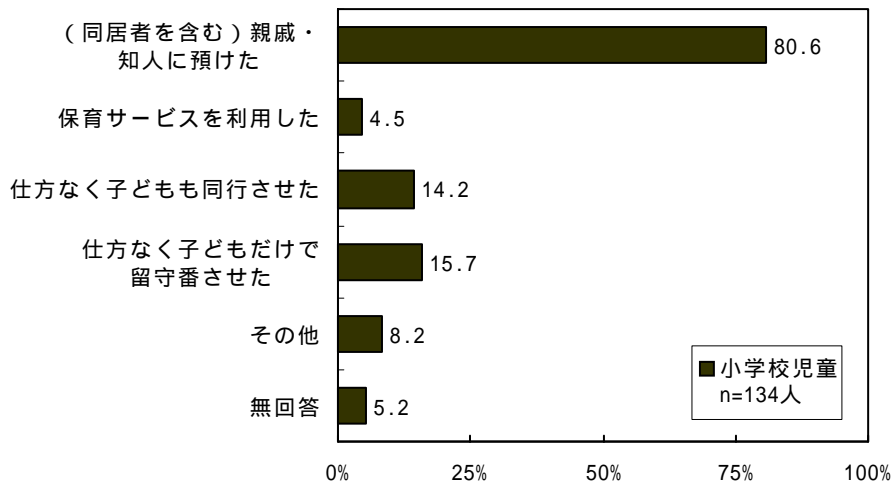


図3.74 （同居者を含む）親戚・知人に預けた日数（1年間）

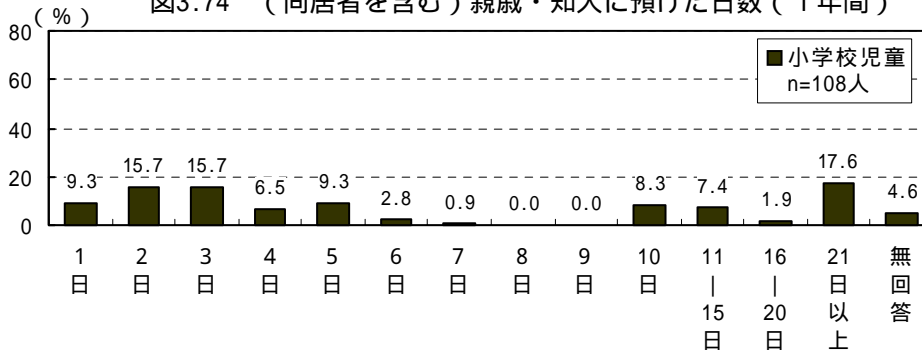


図3.75 保育サービスを利用した日数（1年間）

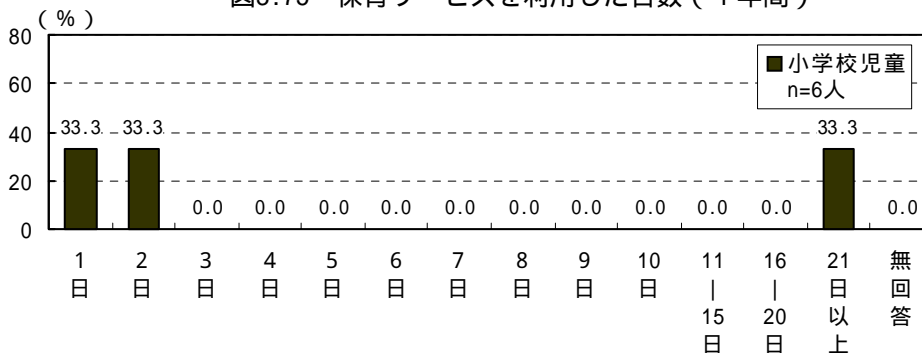


図3.76 仕方なく子どもも同行させた日数（1年間）

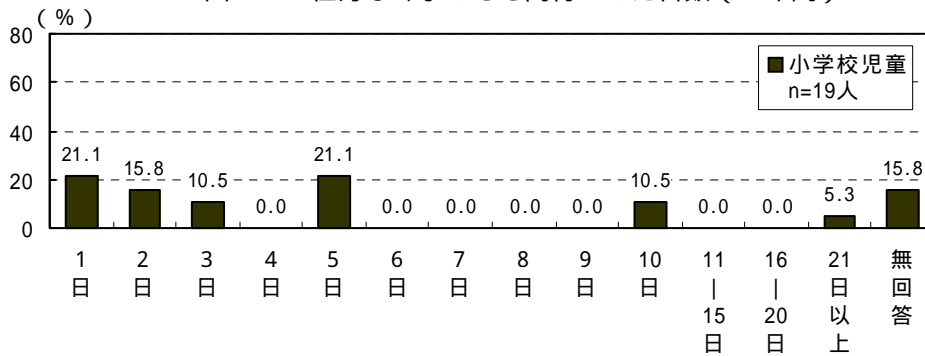


図3.77 仕方なく子どもだけで留守番させた日数（1年間）

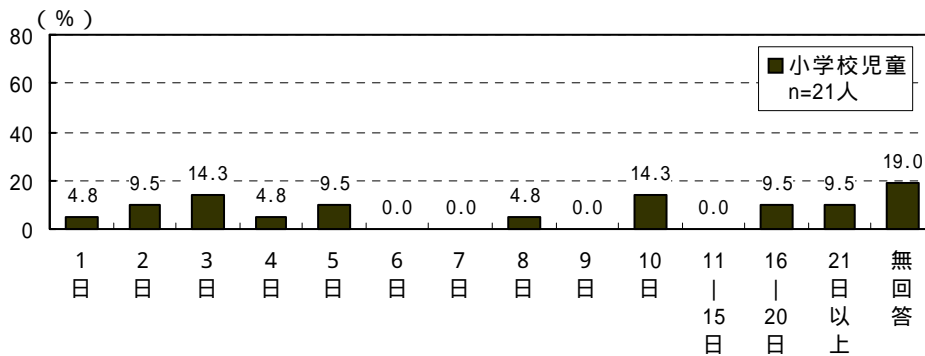
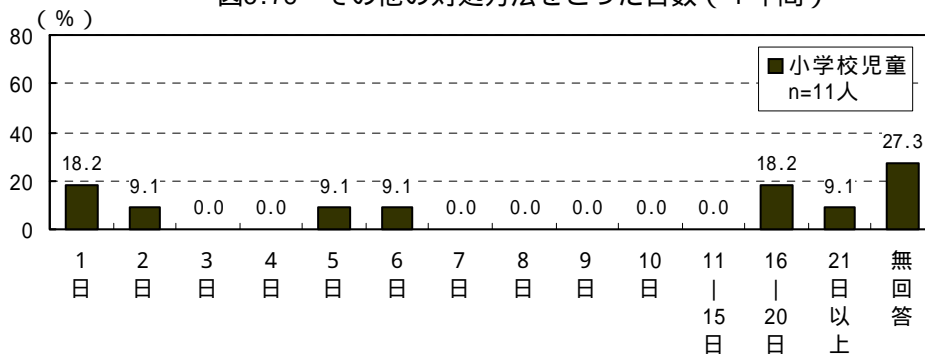
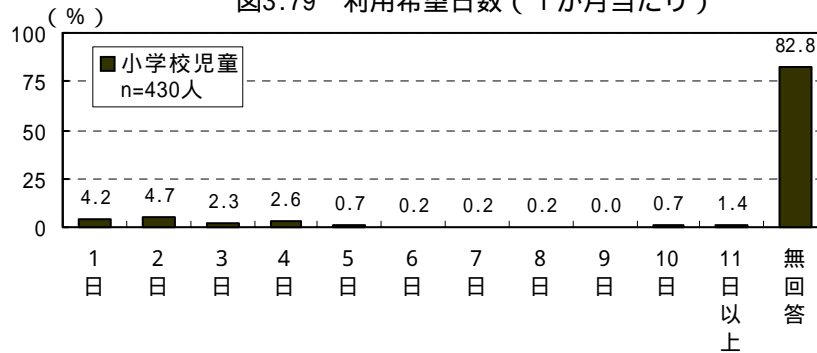


図3.78 その他の対処方法をとった日数（1年間）



問15 - 2 預けられるところがあれば利用したい、あるいは、利用日数・回数を増やしたいと
 思いますか。希望がある方は希望日数を記入してください。

図3.79 利用希望日数（1か月当たり）

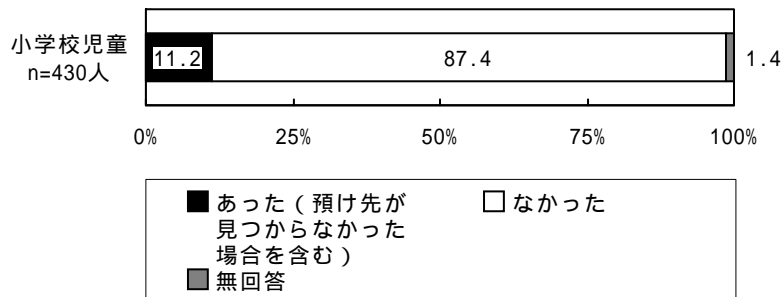


7 宿泊を伴う一時的な預かりについて

問16 この一年間に、保護者の用事などにより、お子さんを泊まりがけで家族以外に預けなければならないことはありましたか。

「なかった」が87.4%、「あった（預け先が見つからなかった場合を含む）」が11.2%となっています。

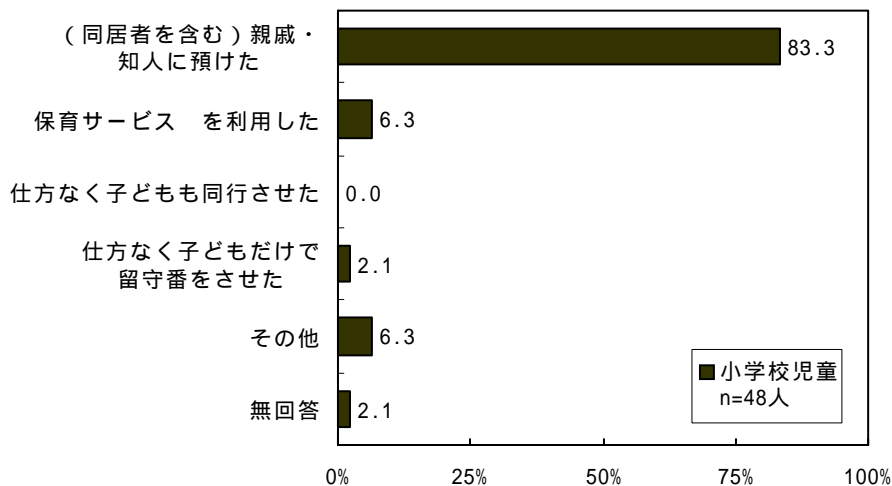
図3.80 この1年間に保護者の用事などで子どもを泊まりがけで家族以外に預けたこと



問16 - 1 問16で「1」をつけた方にお聞きします。
この1年間の対処方法とそれぞれの泊数は概ね何日ですか。
(はいくつでも、それぞれの日数を記入)

「（同居者を含む）親戚・知人に預けた」が83.3%と最も多く、次いで「保育サービスを利用した」が6.3%、「仕方なく子どもだけで留守番をさせた」が2.1%の順で、他の回答はありませんでした。

図3.81 この1年間の対処方法



ショートステイを実施している施設認可外保育施設、ベビーシッターなど

図3.82 (同居者を含む)親戚・知人に預けた泊数(1年間)

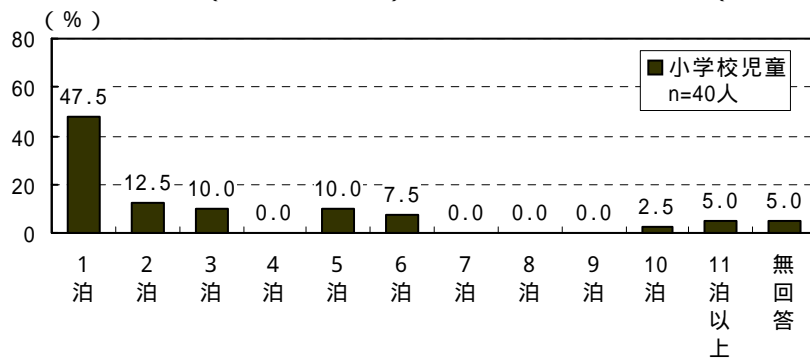


図3.83 保育サービスを利用した泊数(1年間)

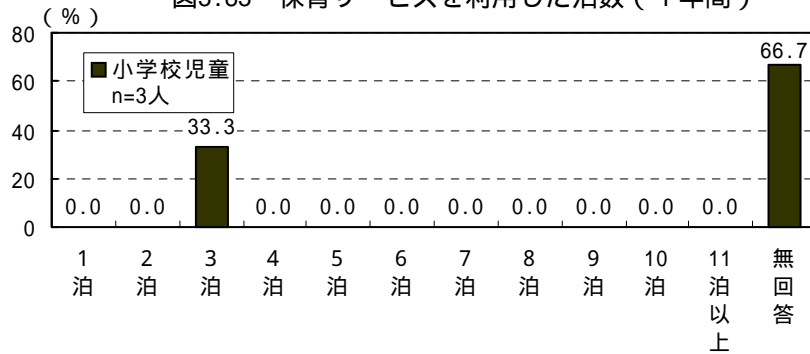


図3.84 仕方なく子どもも同行させた泊数(1年間)

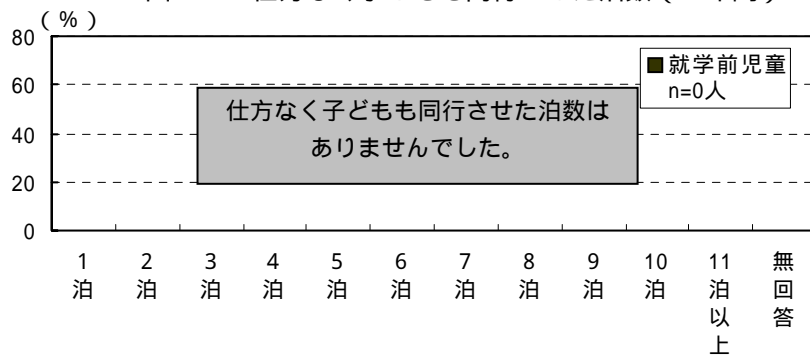


図3.85 仕方なく子どもだけで留守番をさせた泊数(1年間)

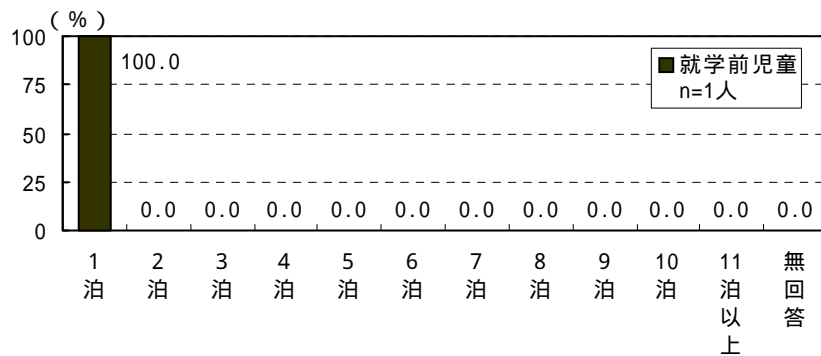
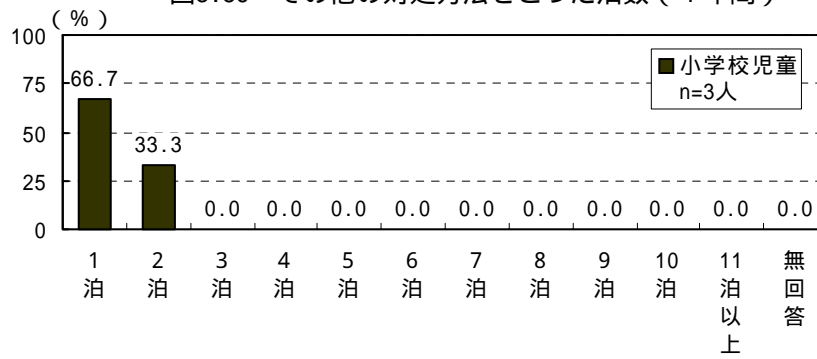


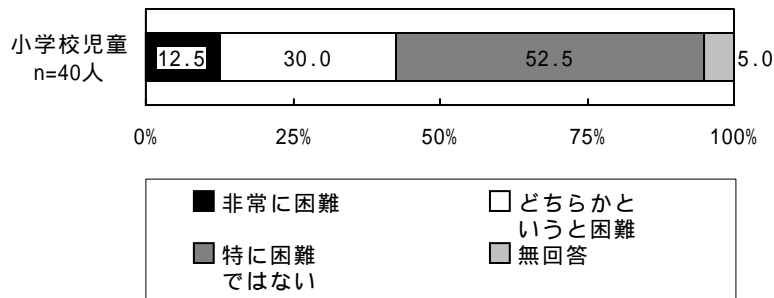
図3.86 その他の対処方法をとった泊数（1年間）



問16 - 2 問16 - 1で「1」に つけた方にお聞きします。
その困難度はどの程度でしたか。（ は1つ）

「特に困難ではない」が52.5%と最も多く、次いで「どちらかという困難」が30.0%、「非常に困難」が12.5%の順になっています。

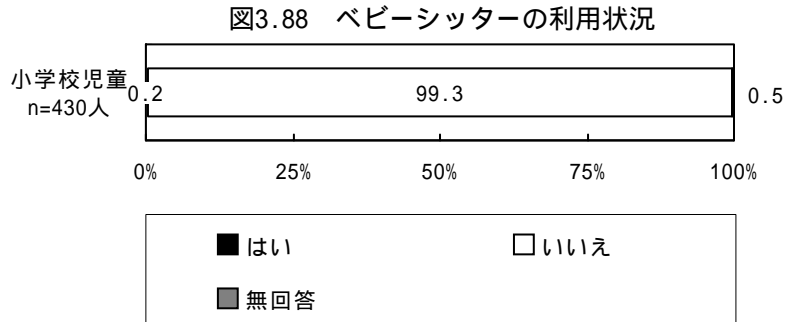
図3.87 親戚・知人に預ける際の困難度



8 ベビーシッターの利用について

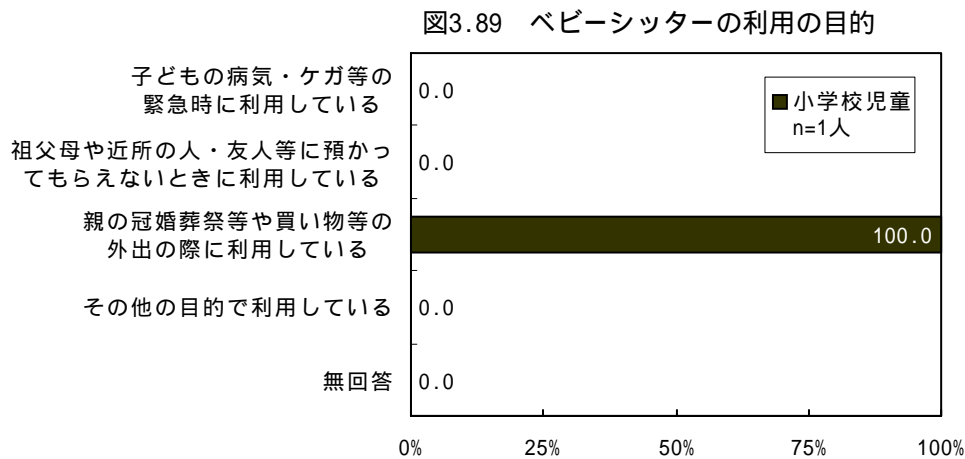
問17 ベビーシッターを利用していますか。

「いいえ」が99.3%、「はい」が0.2%となっています。

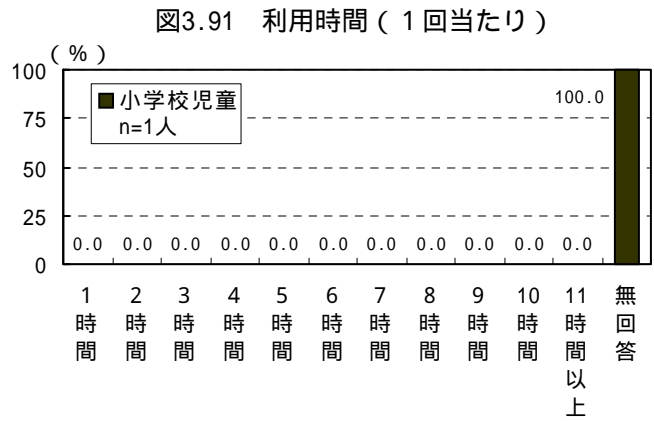
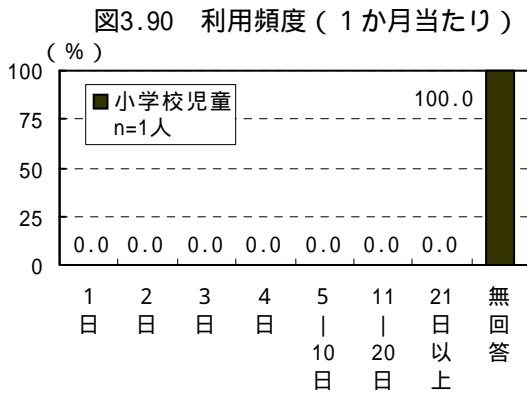


問17 - 1 問17で「1」に つけた方にお聞きします。
 どのような目的で利用していますか。(当てはまるものにすべて)

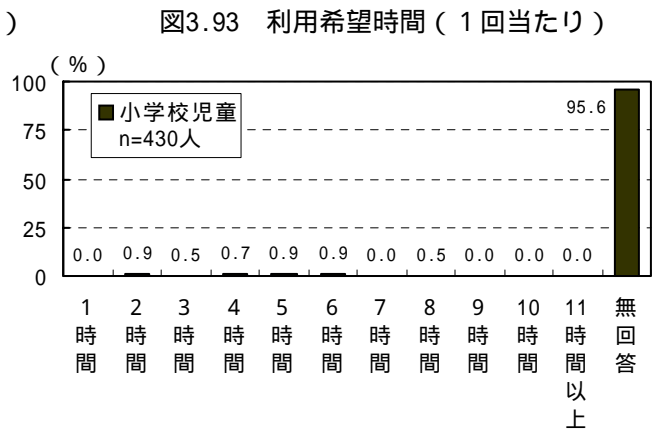
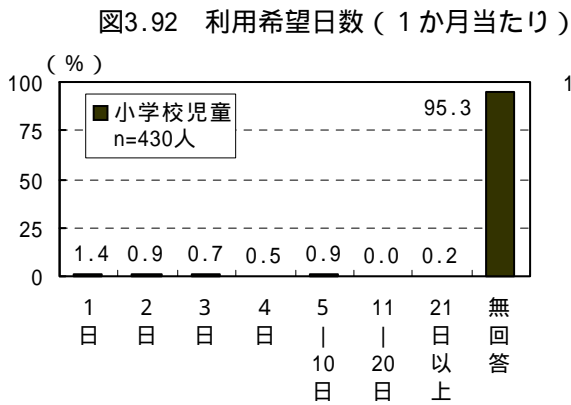
ベビーシッターの利用は1人に留まり、その目的は「親の冠婚葬祭等や買い物等の外出の際に利用している」を挙げています。



問17-2 問17で「1」に つけた方にお聞きします。
 どれぐらいの頻度で利用していますか。(数字を記入)



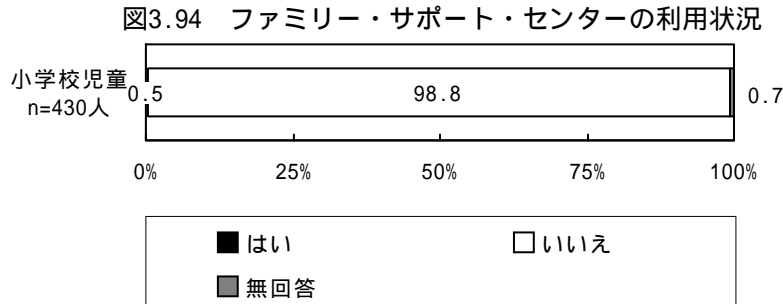
問17-3 今は利用していないができれば利用したい、または利用日数・回数を増やしたいと
 思いますか。希望がある場合は枠内に数字を記入してください。



9 ファミリー・サポート・センターの利用について

問18 ファミリー・サポート・センターを利用していますか。

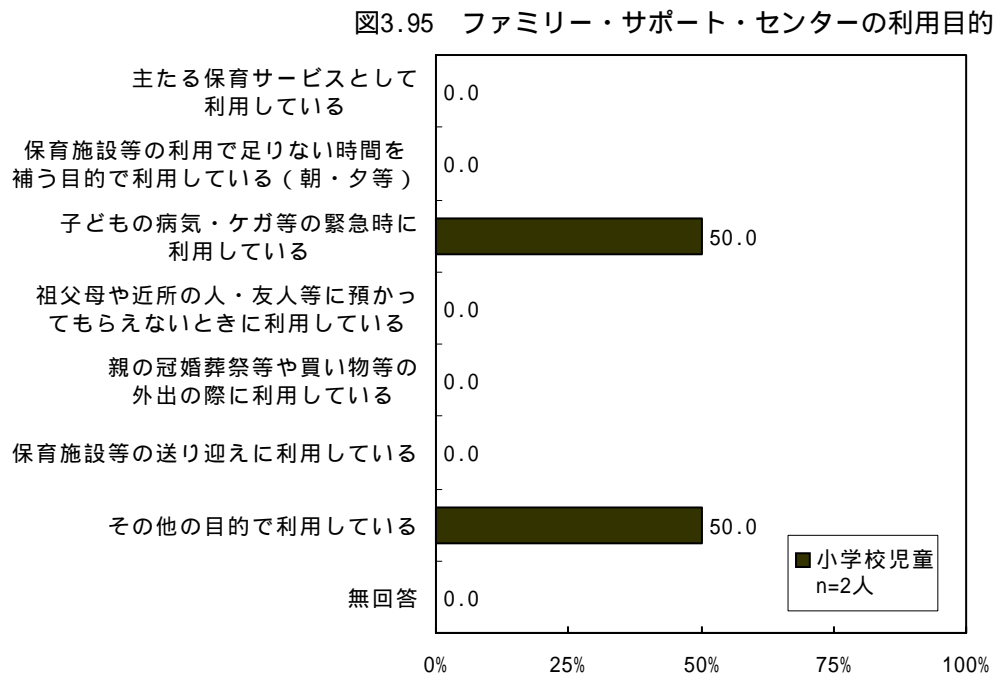
「いいえ」が98.8%、「はい」が0.5%となっています。



問18 - 1 問18で「1」に つけた方にお聞きします。

どのような目的で利用していますか。(当てはまるものにすべて)

「子どもの病気・ケガ等の緊急時に利用している」「その他の目的で利用している」がそれぞれ50.0%となっています。



問18 - 2 問18で「1」に つけた方にお聞きします。
 どれくらいの頻度で利用していますか。枠内に数字を記入してください。

図3.96 利用頻度（1か月当たり）

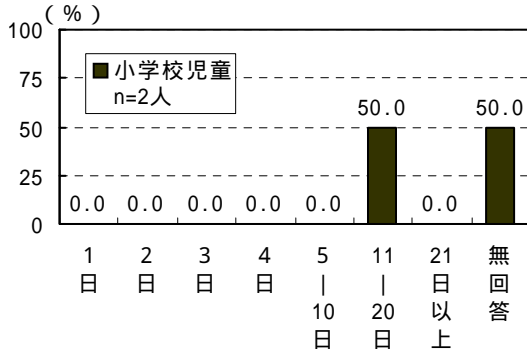
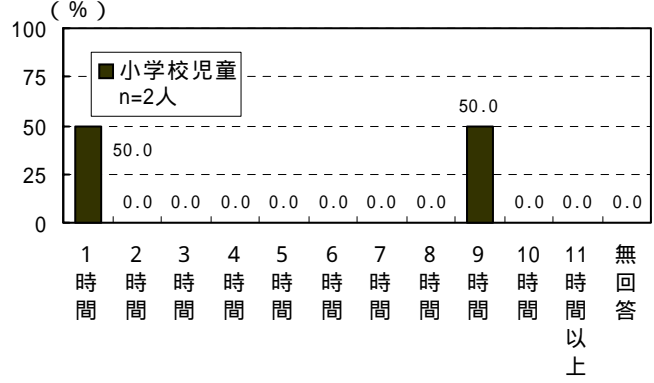


図3.97 利用時間（1回当たり）



問18 - 3 今は利用していないができれば利用したい、または利用日数・回数を増やしたいと
 思いますか。希望がある場合は枠内に数字を記入してください。

図3.98 利用希望日数（1か月当たり）

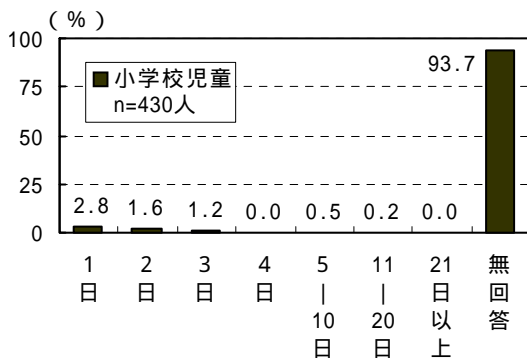
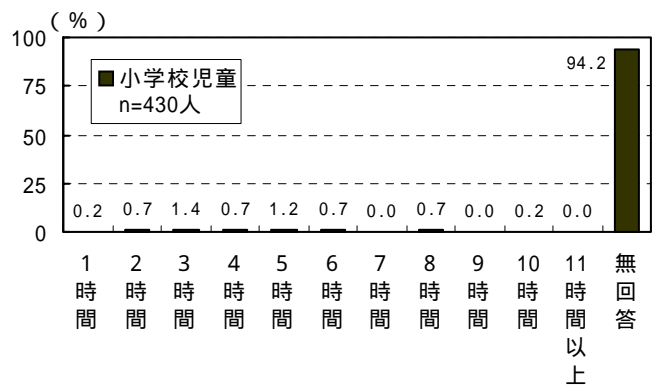


図3.99 利用希望時間（1回当たり）



10 地域子育て支援事業について

問19 こども支援センター「かがやき」や子育て支援センター「つくし」を利用していますか。
 (当てはまるものにすべて) おおよその利用回数も記入してください。

「利用していない」が95.1%と最も多く、次いで「こども支援センター「かがやき」」が3.7%、「子育て支援センター「つくし」」が0.2%の順になっています。

図3.100 地域子育て支援拠点事業等の利用状況

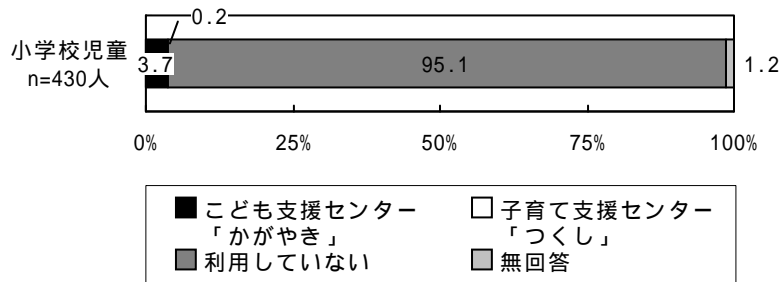


図3.101 こども支援センター「かがやき」の利用回数（1週当たり）

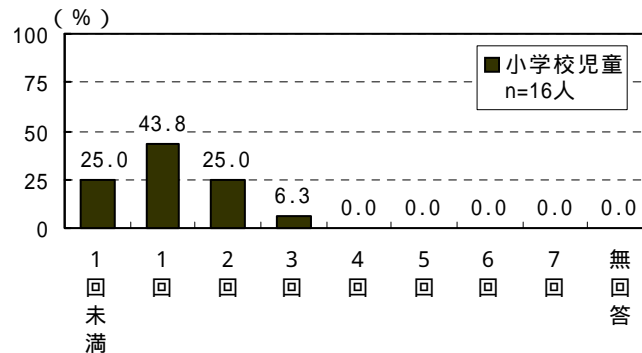
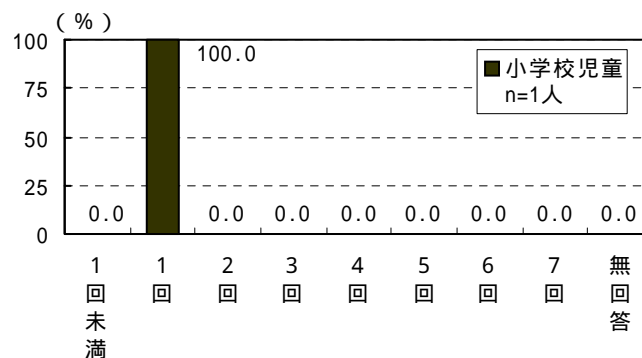


図3.102 子育て支援センター「つくし」の利用回数（1週当たり）



問19 - 1 いまは利用していないが、できれば利用したい、あるいは、利用回数を増やしたいと思いませんか。希望がある方は枠内に数字で記入してください。

「特にない」が73.3%と最も多く、次いで「こども支援センター「かがやき」」が4.7%、「子育て支援センター「つくし」」が0.2%の順になっています。

図3.103 利用希望意向

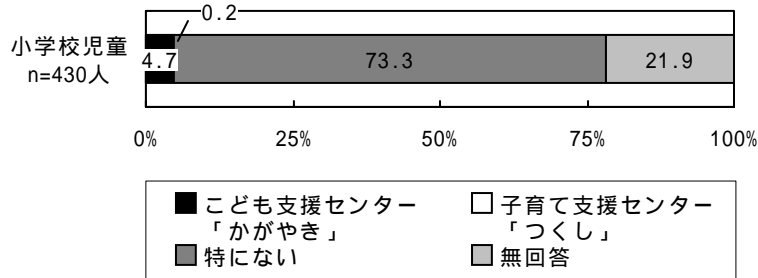


図3.104 こども支援センター「かがやき」の利用希望回数（1週当たり）

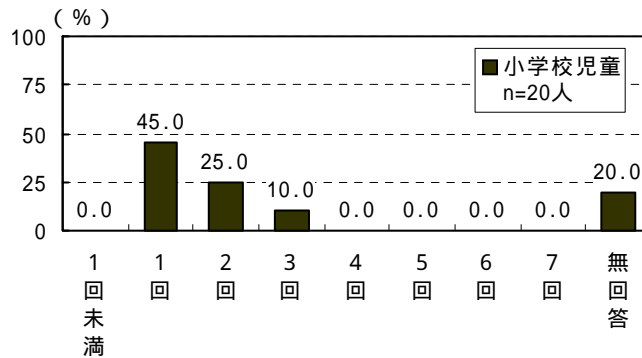
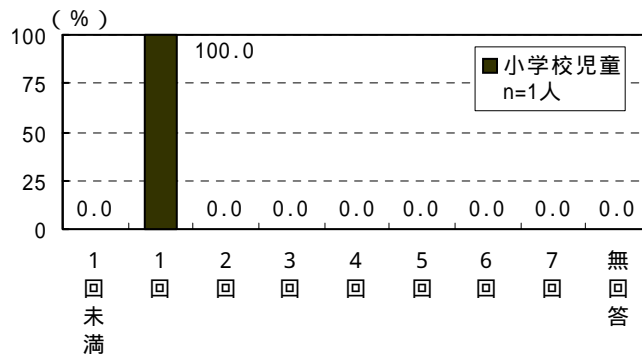


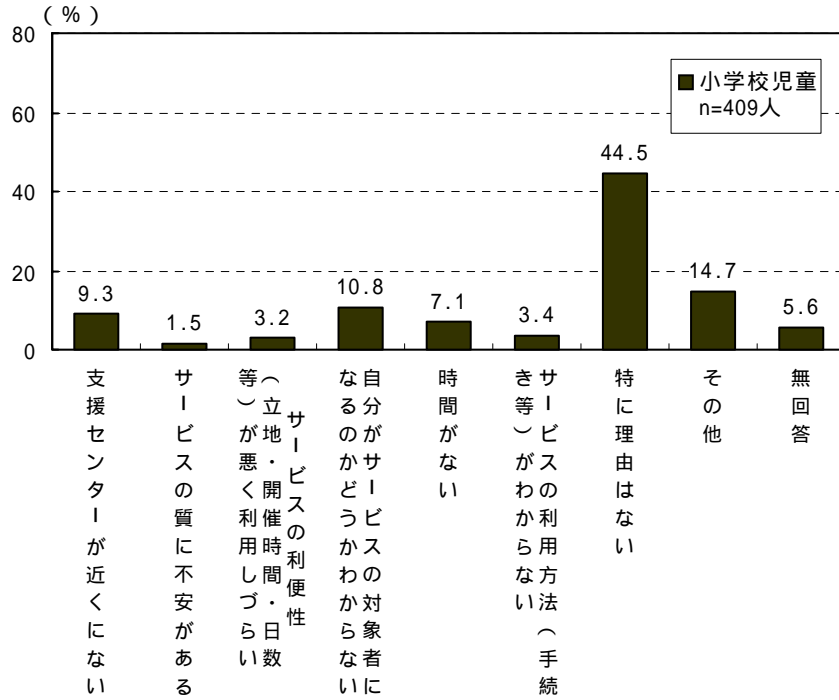
図3.105 子育て支援センター「つくし」の利用希望回数（1週当たり）



問19 - 2 問19で「3」に つけた方にお聞きします。
 利用しない主な理由は何ですか。(当てはまるものに1つ)

「特に理由はない」が44.5%と最も多く、次いで「自分がサービスの対象者になるのかわからない」が10.8%、「支援センターが近くにない」が9.3%の順になっています。

図3.106 子育て支援事業を利用しない主な理由



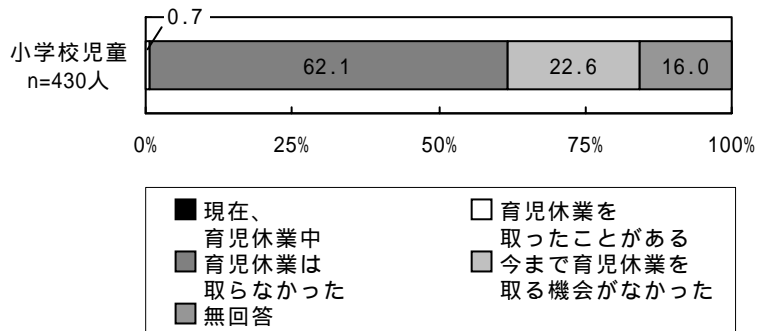
11 育児休業制度の利用について

問20 これまでに育児休業を取得したことがありますか。(父親母親ごとに当てはまるものすべてに)また、取得したことがある方は、その期間(産休期間は除きます)はどれぐらいか、枠内に数字を記入してください。

【父親】

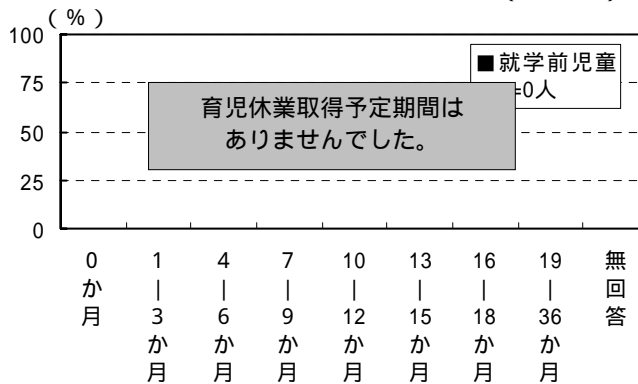
「育児休業は取らなかった」が62.1%と最も多く、次いで「今まで育児休業を取る機会がなかった」が22.6%、「育児休業を取ったことがある」が0.7%の順で、他の回答はありませんでした。

図3.107 育児休業制度の利用状況



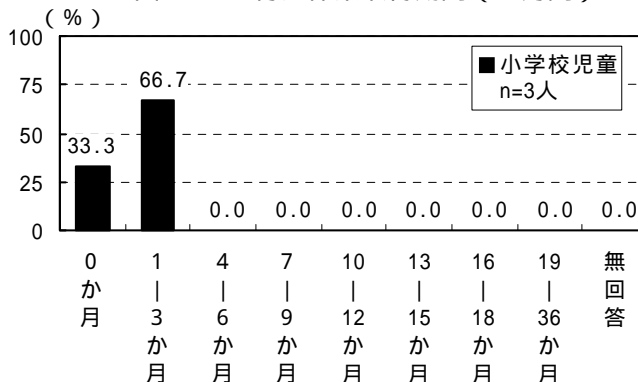
育児休業取得予定期間は、回答がありませんでした。

図3.108 育児休業取得予定期間(か月間)



育児休業取得期間は、「1～3か月」が66.7%、「0か月」が33.3%の順で、他の回答はありませんでした。

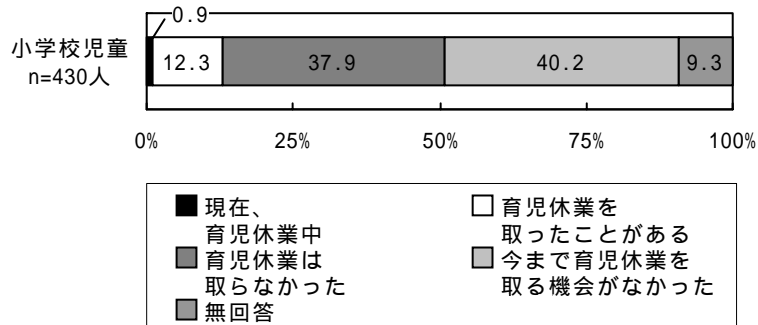
図3.109 育児休業取得期間(か月間)



【母親】

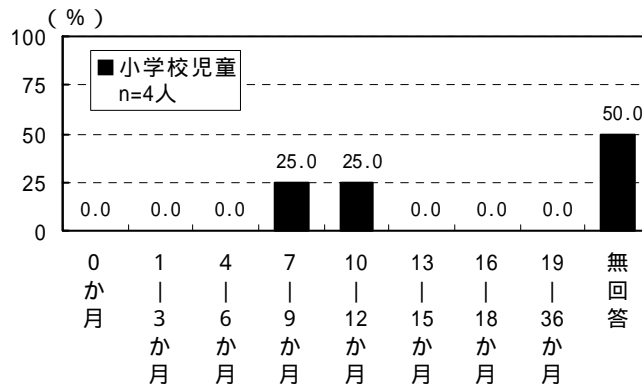
「今まで育児休業を取る機会がなかった」が40.2%と最も多く、次いで「育児休業は取らなかった」が37.9%、「育児休業を取ったことがある」が12.3%の順になっています。

図3.110 育児休業制度の利用状況



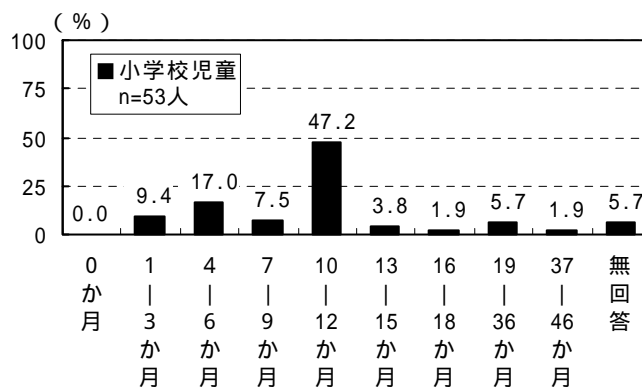
育児休業取得予定期間は、「7～9か月」「10～12か月」がそれぞれ25.0%となっています。

図3.111 育児休業取得予定期間（か月間）



育児休業取得期間は、「10～12か月」が47.2%と最も多く、次いで「4～6か月」が17.0%、「1～3か月」が9.4%の順になっています。

図3.112 育児休業取得期間（か月間）



12 職業生活と家庭生活の両立について

問21 仕事をしている方にお聞きします。あなたの生活の中の、「仕事時間」と「家庭（家事、子育て、プライベート）の時間」の優先度についてお聞きします。

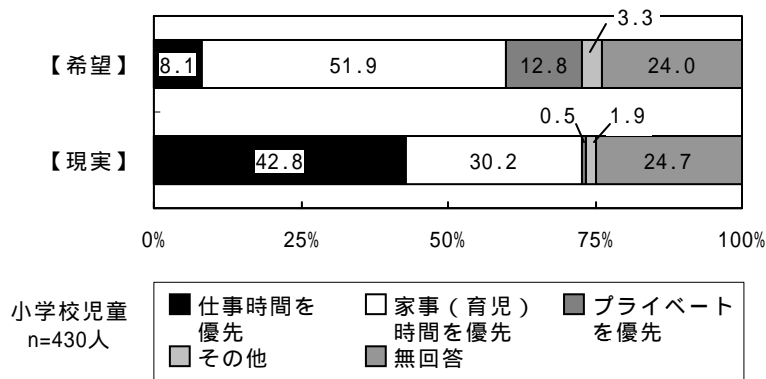
【希望】

「家事(育児)時間を優先」が51.9%と最も多く、次いで「プライベートを優先」が12.8%、「仕事時間を優先」が8.1%の順になっています。

【現実】

「仕事時間を優先」が42.8%と最も多く、次いで「家事(育児)時間を優先」が30.2%、「プライベートを優先」が0.5%の順になっています。

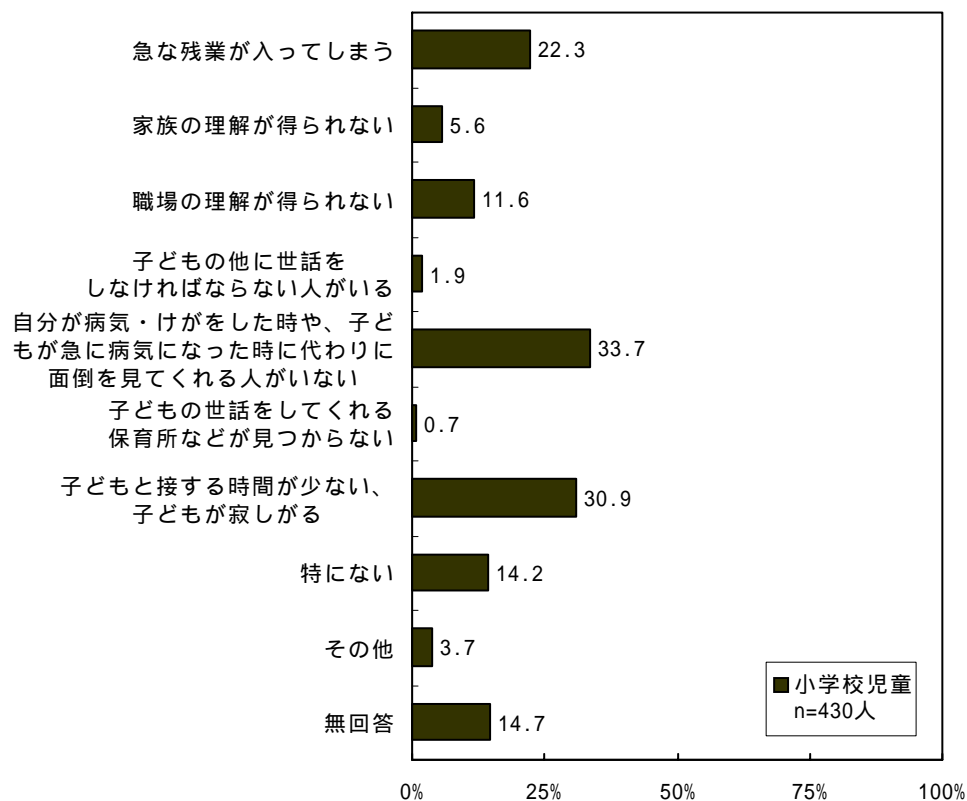
図3.113 「仕事時間」と「家庭（家事、子育て、プライベート）の時間」の優先度



問22 仕事と子育てを両立させる上で大変だと思われることは何ですか。(は2つまで)

「自分が病気・けがをした時や、子どもが急に病気になった時に代わりに面倒を見てくれる人がいない」が33.7%と最も多く、次いで「子どもと接する時間が少ない、子どもが寂しがる」が30.9%、「急な残業が入ってしまう」が22.3%の順になっています。

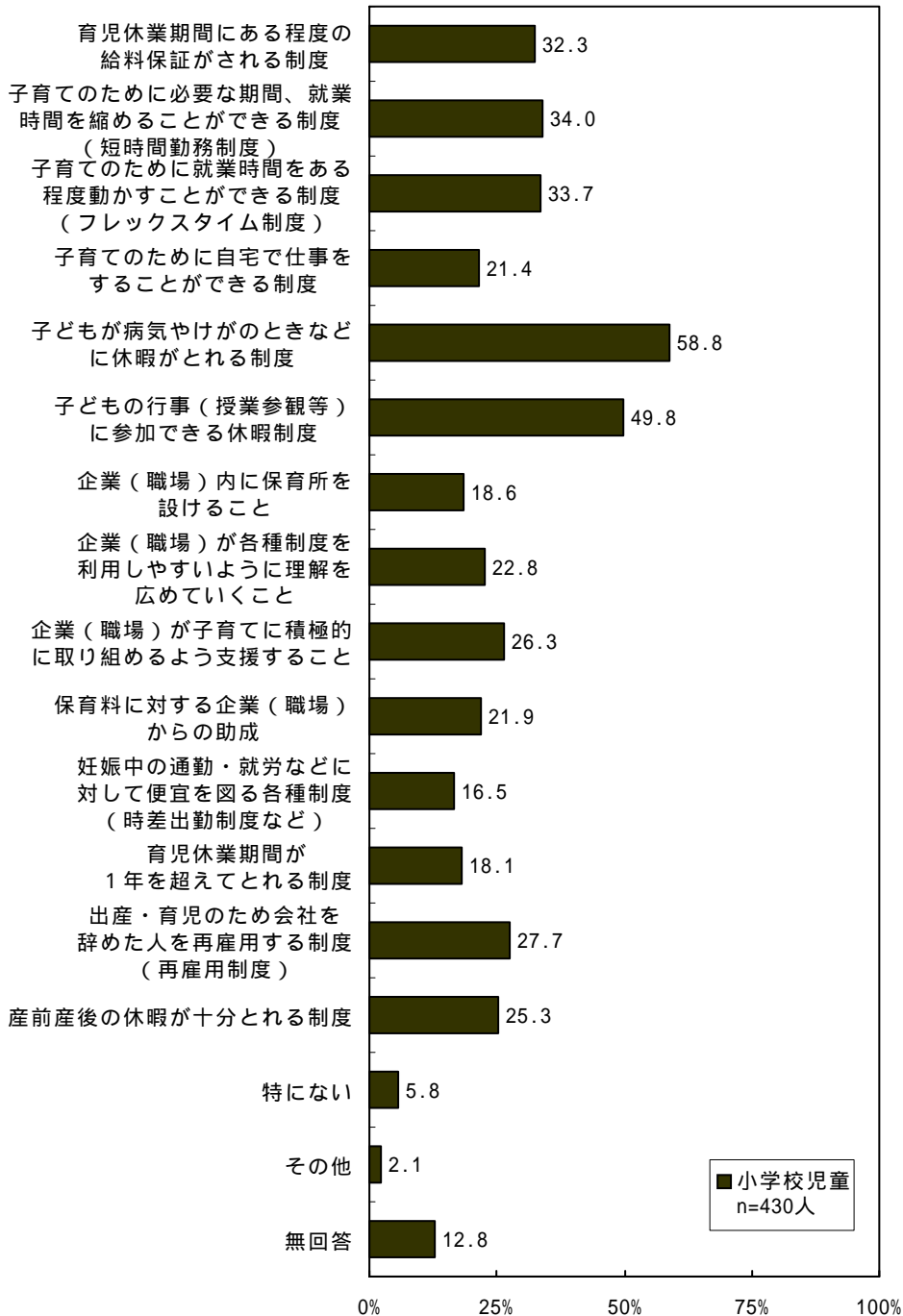
図3.114 仕事と子育てを両立させる上で大変なこと



問23 子育てと仕事の両立ができるように企業（職場）などに求める制度は何ですか。
（〇はいくつでも）

「子どもが病気やけがのときなどに休暇がとれる制度」が58.8%と最も多く、次いで「子どもの行事（授業参観等）に参加できる休暇制度」が49.8%、「子育てのために必要な期間、就業時間を縮めることができる制度（短時間勤務制度）」が34.0%の順になっています。

図3.115 企業（職場）などに求める制度

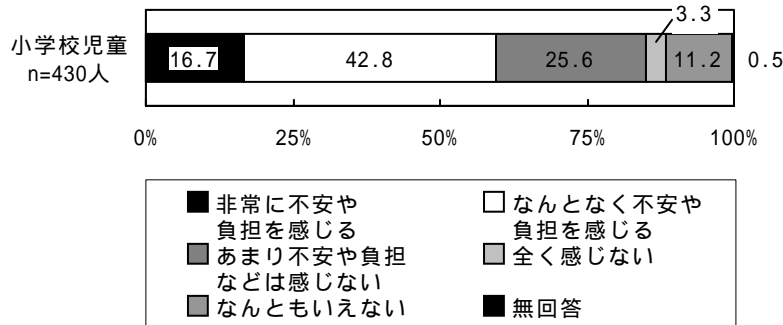


13 子育て全般について

問24 子育てに関して不安感や負担感などを感じることはありますか。(○は1つ)

「なんとなく不安や負担を感じる」が42.8%と最も多く、次いで「あまり不安や負担などは感じない」が25.6%、「非常に不安や負担を感じる」が16.7%の順になっています。

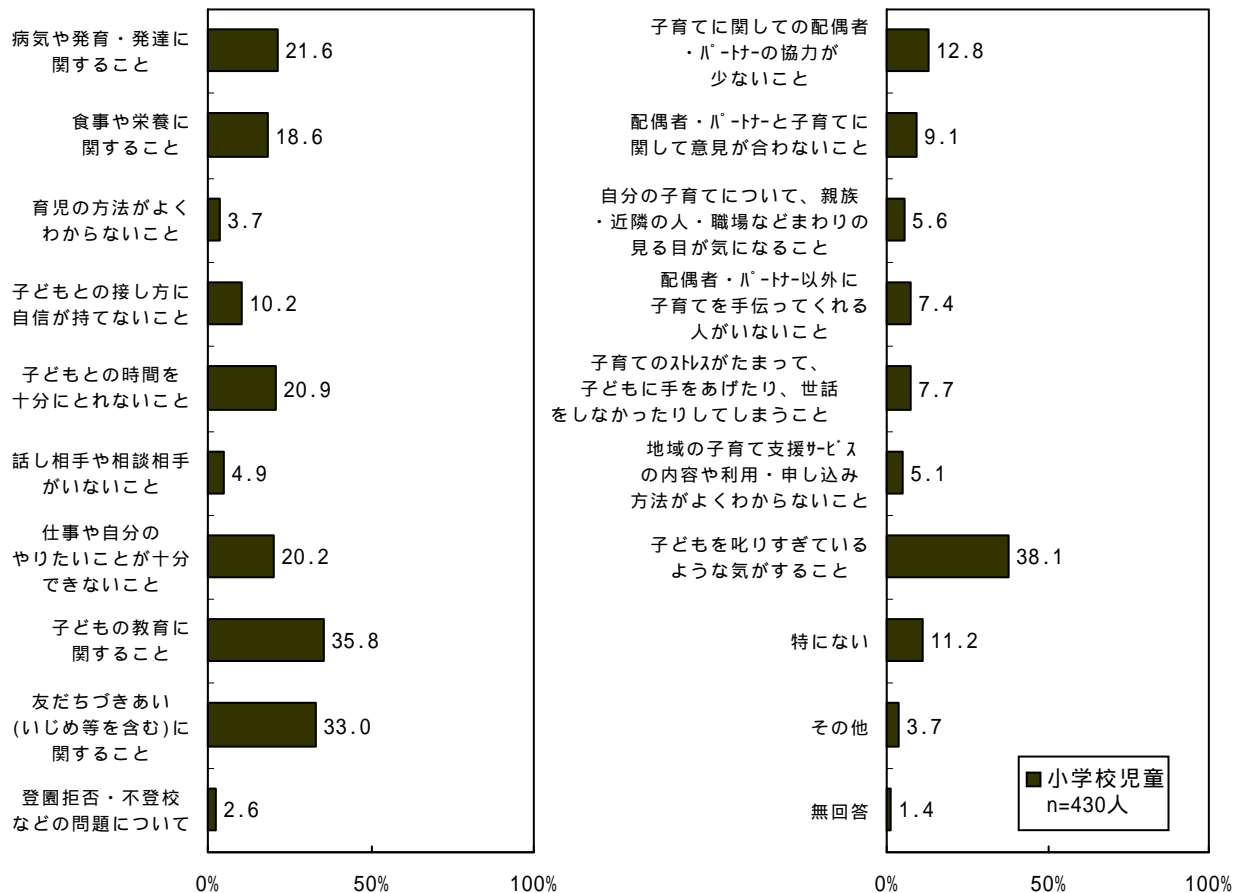
図3.116 子育てに関する不安感や負担感



問25 子育てに関して、日常悩んでいること、また気になることはどのようなことですか。(○はいくつでも)

「子どもを叱りすぎているような気がする」と38.1%と最も多く、次いで「子どもの教育に関すること」が35.8%、「友だちづきあい(いじめ等を含む)に関すること」が33.0%の順になっています。

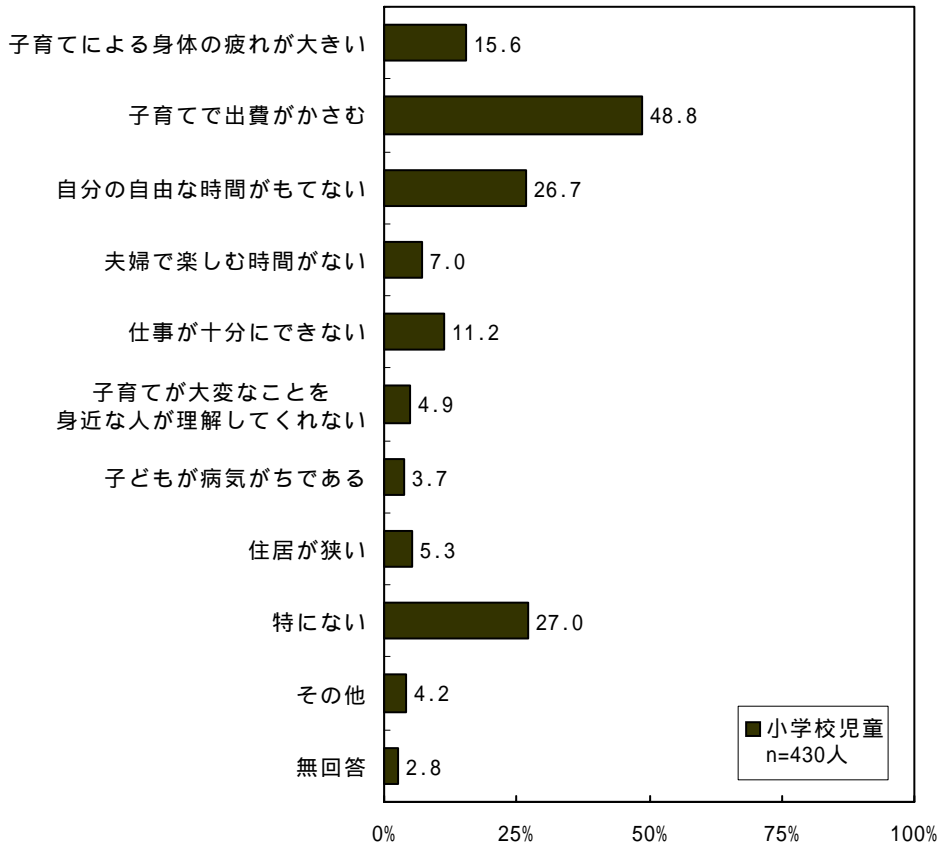
図3.117 子育てに関する悩み・気になること



問26 子育てをする上で、特に不安に思っていることや悩んでいることはどのようなことですか。(〇はいくつでも)

「子育てで出費がかさむ」が48.8%と最も多く、次いで「特にない」が27.0%、「自分の自由な時間がもてない」が26.7%の順になっています。

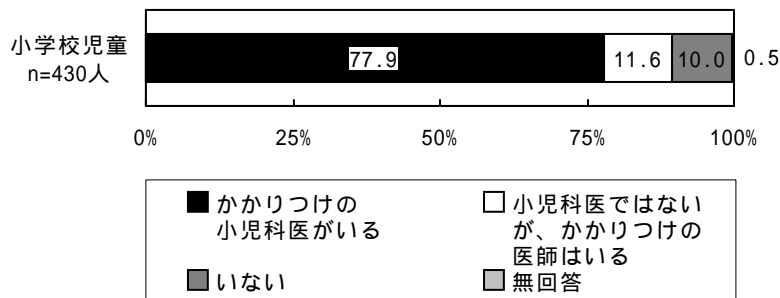
図3.118 子育て上で、特に不安に思っていることや悩んでいること



問27 かかりつけの小児科医はいますか。(はひとつ)

「かかりつけの小児科医がいる」が77.9%と最も多く、次いで「小児科医ではないが、かかりつけの医師はいる」が11.6%、「いない」が10.0%の順になっています。

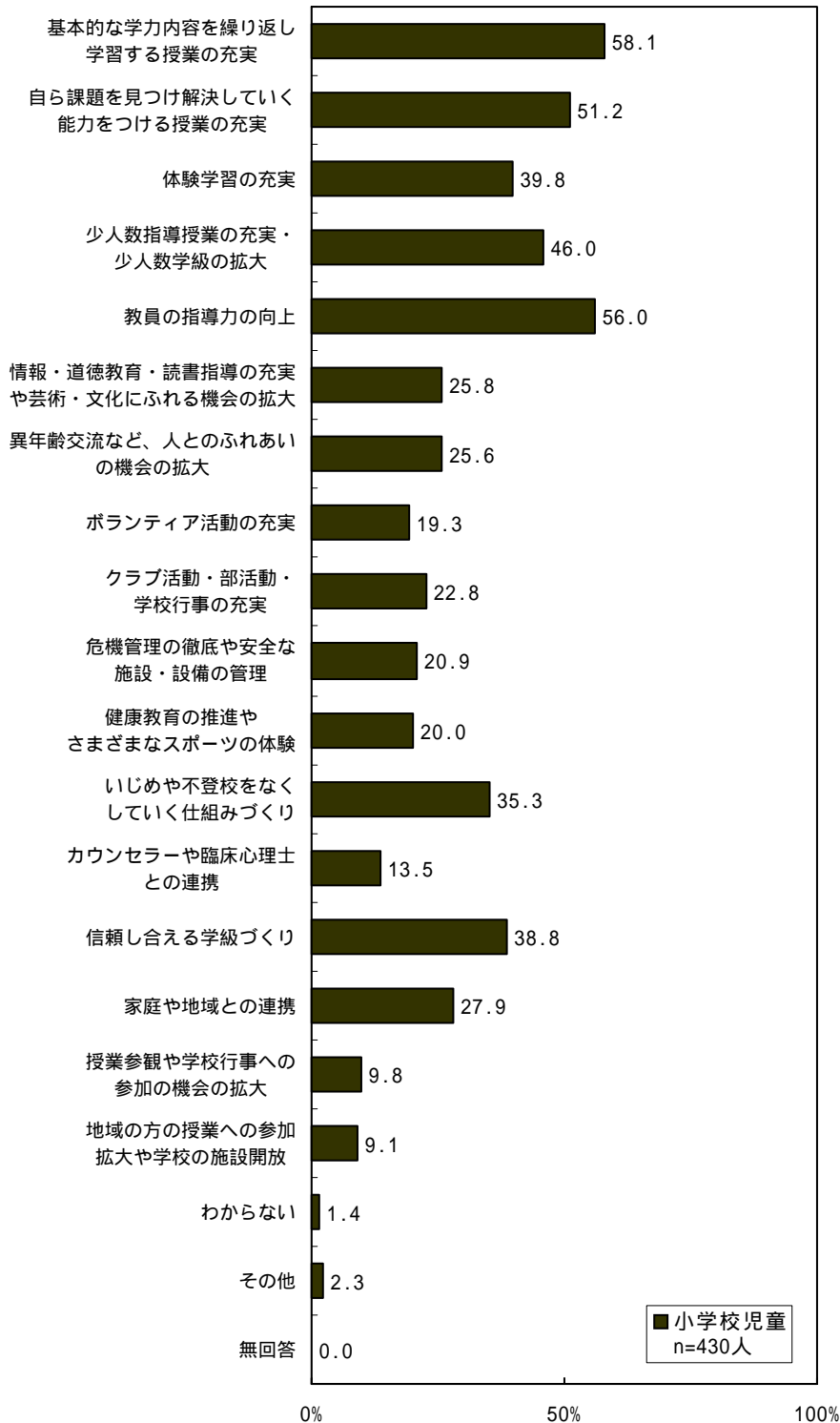
図3.119 かかりつけ医



問28 教育環境をよくしていくためには、どのようなことに力を入れる必要がありますか。(はいいくつでも)

「基本的な学力内容を繰り返し学習する授業の充実」が58.1%と最も多く、次いで「教員の指導力の向上」が56.0%、「自ら課題を見つけ解決していく能力をつける授業の充実」が51.2%の順になっています。

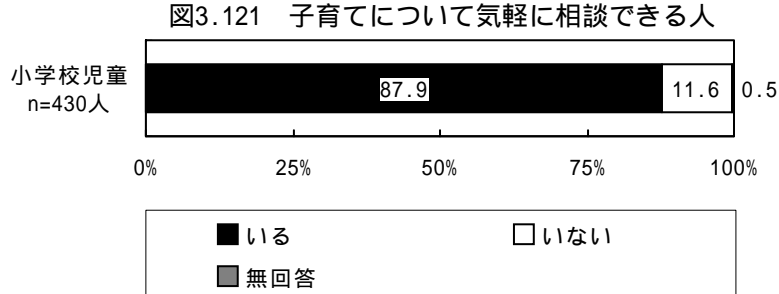
図3.120 教育環境をよくしていくために力を入れる必要があること



14 子育てと地域社会について

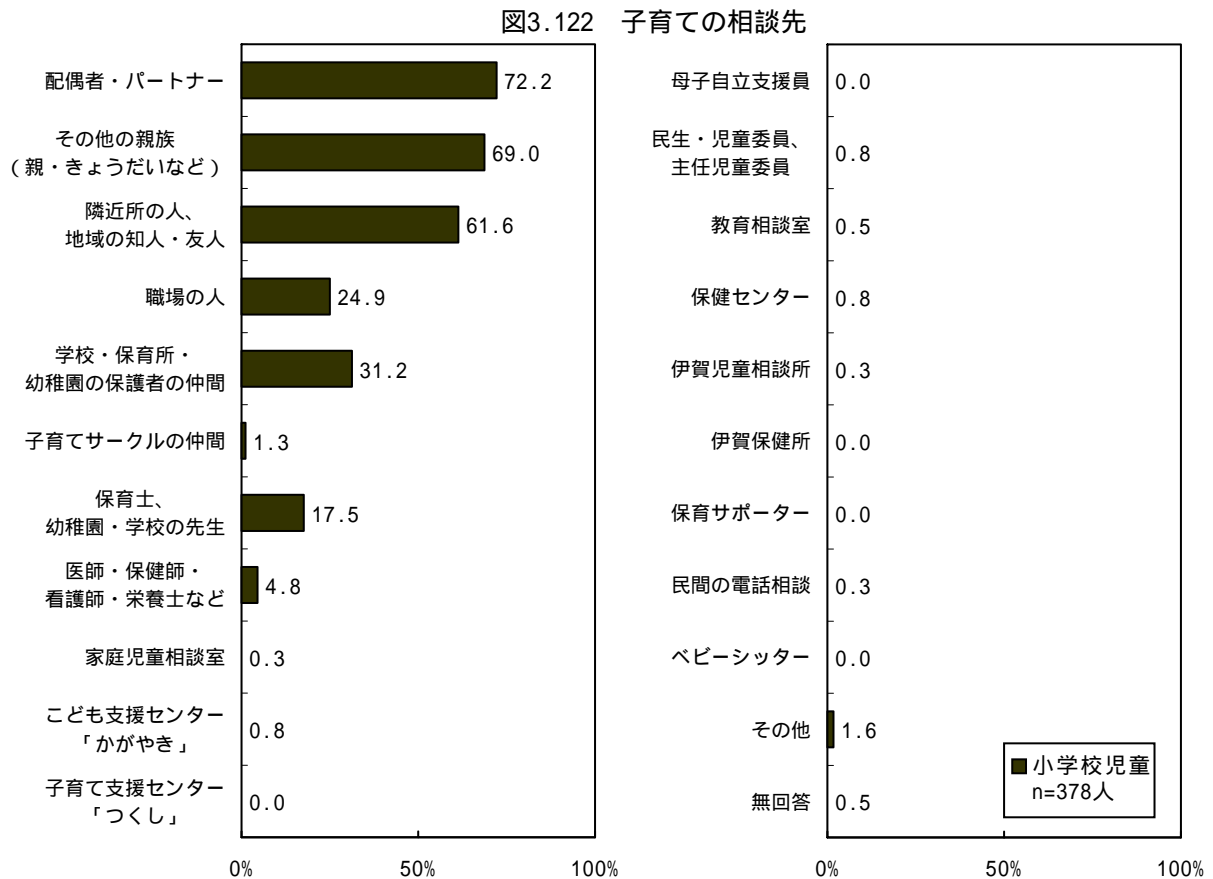
問29 あなたは子育てについて気軽に相談できる人がいますか。(は1つ)

「いる」が87.9%、「いない」が11.6%の順になっています。



問29 - 1 問29で「1」に をつけた方にお聞きします。
どなたに相談していますか。(はいくつでも)

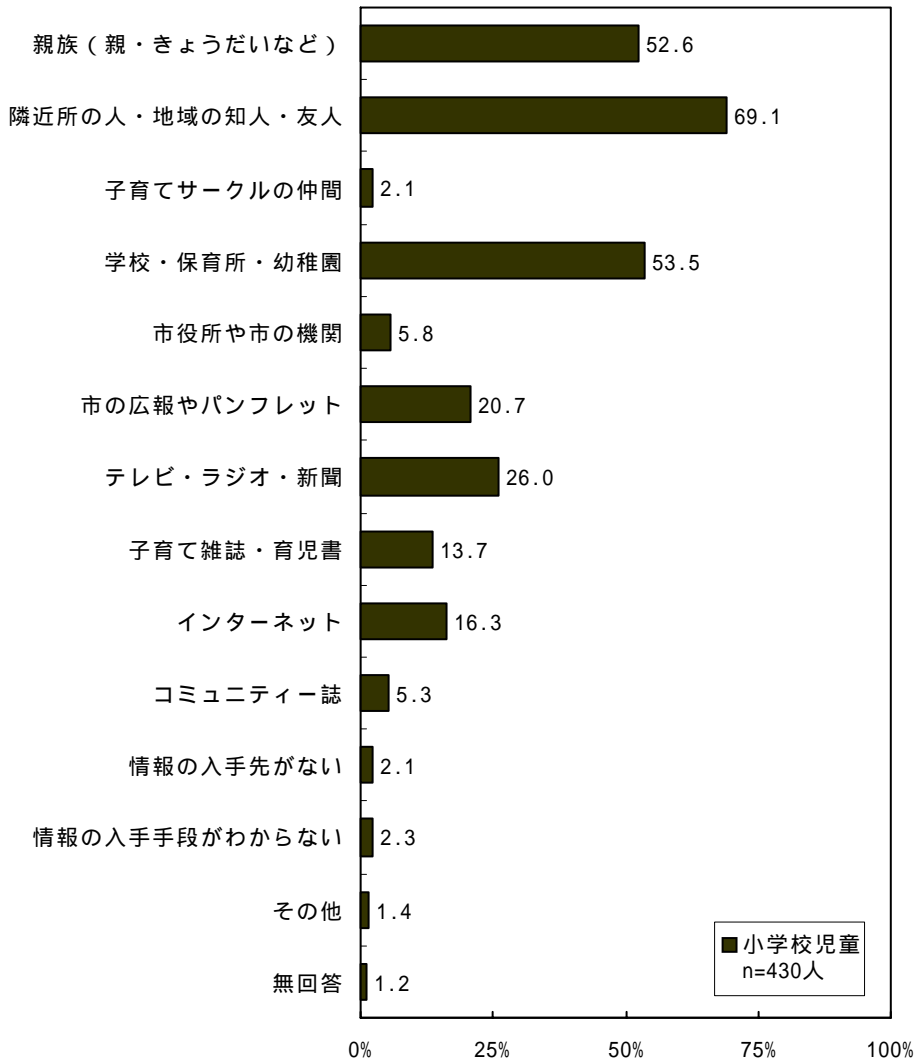
「配偶者・パートナー」が72.2%と最も多く、次いで「その他の親族(親・きょうだいなど)」が69.0%、「隣近所の人、地域の知人・友人」が61.6%の順になっています。



問30 子育てに関する情報をどのように入手していますか。(はいいくつでも)

「隣近所の人・地域の知人・友人」が69.1%と最も多く、次いで「学校・保育所・幼稚園」が53.5%、「親族(親・きょうだいなど)」が52.6%の順になっています。

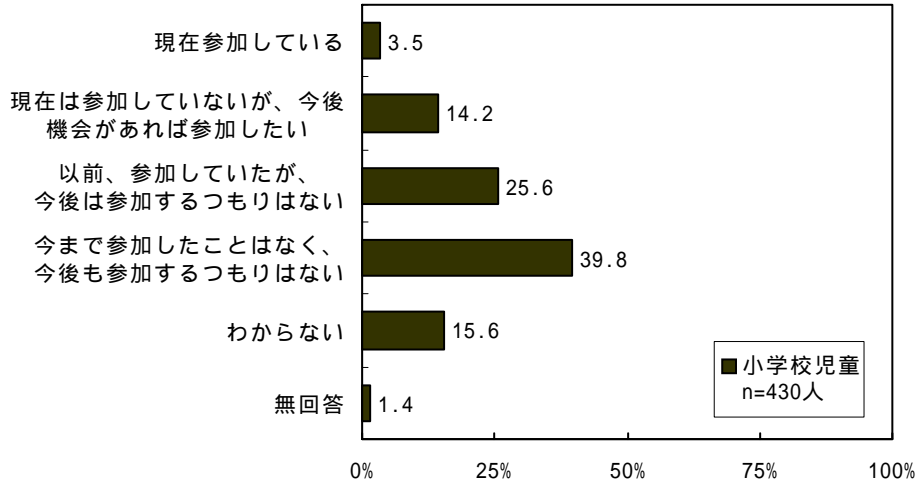
図3.123 子育てに関する情報の入手先



問31 子育てに関するサークル活動など自主的な活動に参加していますか。(は1つ)

「今まで参加したことはなく、今後も参加するつもりはない」が39.8%と最も多く、次いで「以前、参加していたが、今後は参加するつもりはない」が25.6%、「わからない」が15.6%の順になっています。

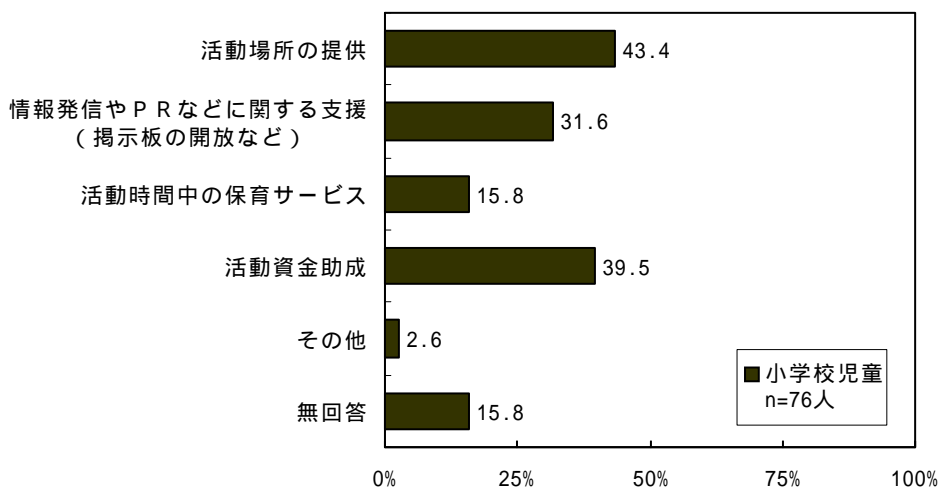
図3.124 子育てに関する活動への参加状況



問31 - 1 問31で「1」または「2」に○をつけた方にお聞きします。
自主活動をしていくにあたって行政に行ってほしい支援はどのようなものですか。
(○はいくつでも)

「活動場所の提供」が43.4%と最も多く、次いで「活動資金助成」が39.5%、「情報発信やPRなどに関する支援（掲示板の開放など）」が31.6%の順になっています。

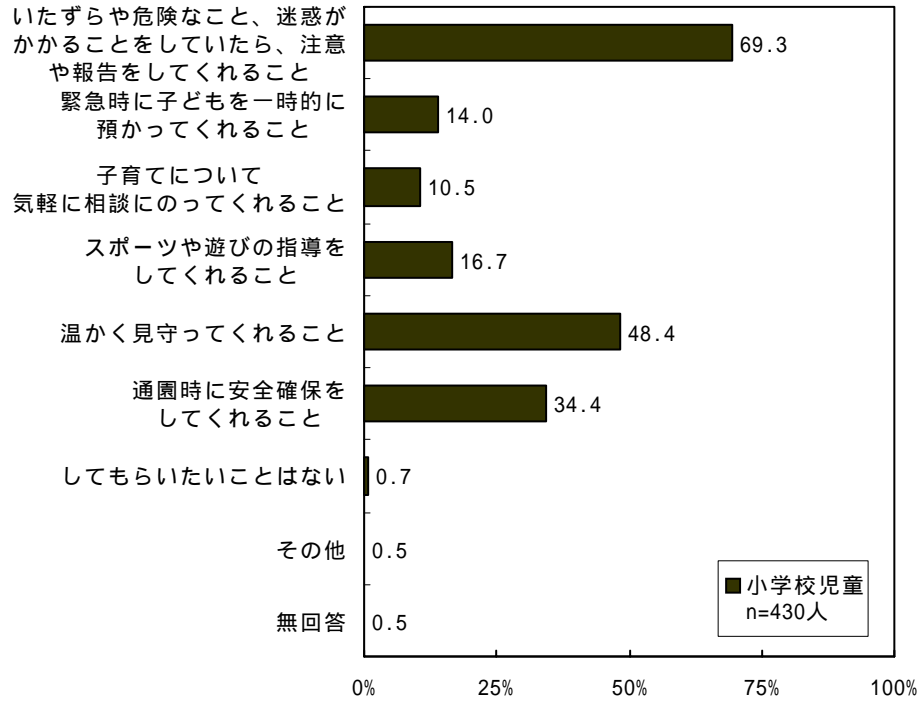
図3.125 行政に行ってほしい支援



問32 あなたは、どんなことを自分の子どもに対して地域に望みますか。(は2つまで)

「いたずらや危険なこと、迷惑がかかることをしていたら、注意や報告をしてくれること」が69.3%と最も多く、次いで「温かく見守ってくれること」が48.4%、「通園時に安全確保をしてくれること」が34.4%の順になっています。

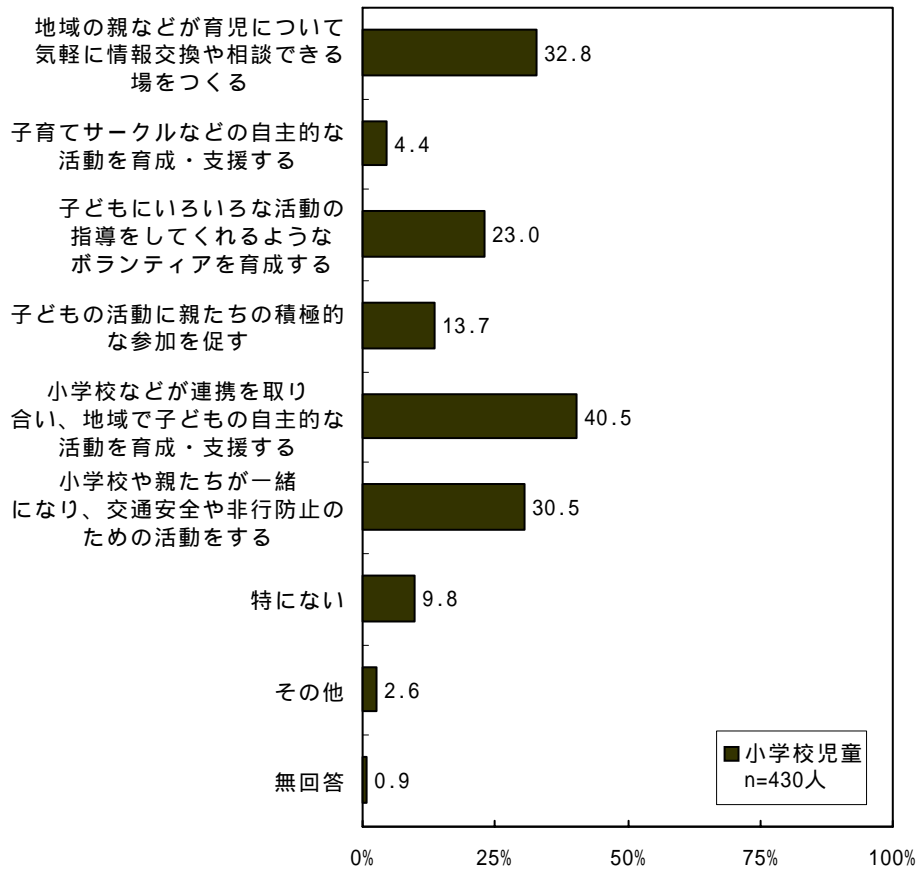
図3.126 子どもに対する、地域への望み



問33 安心して子育てするためには、地域でどんな取り組みが必要ですか。(は2つまで)

「小学校などが連携を取り合い、地域で子どもの自主的な活動を育成・支援する」が40.5%と最も多く、次いで「地域の親などが育児について気軽に情報交換や相談できる場をつくる」が32.8%、「小学校や親たちが一緒になり、交通安全や非行防止のための活動をする」が30.5%の順になっています。

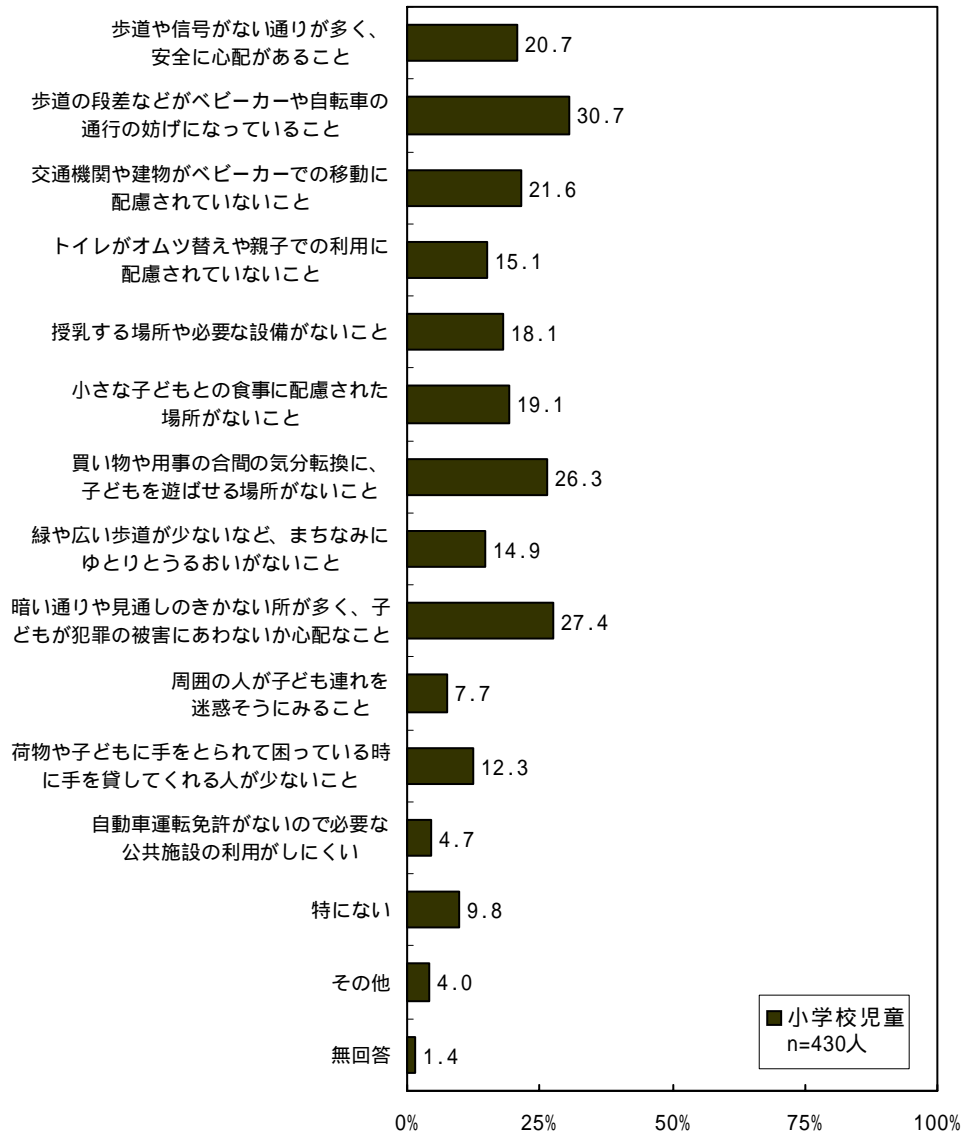
図3.127 安心して子育てするために必要な地域での取り組み



問34 子どもとの外出の際に、困ること・過去に困ったこと（子どもが乳幼児期）は何ですか。
（ は3つまで）

「歩道の段差などがベビーカーや自転車の通行の妨げになっていること」が30.7%と最も多く、次いで「暗い通りや見通しのきかない所が多く、子どもが犯罪の被害にあわないか心配なこと」が27.4%、「買い物や用事の合間の気分転換に、子どもを遊ばせる場所がないこと」が26.3%の順になっています。

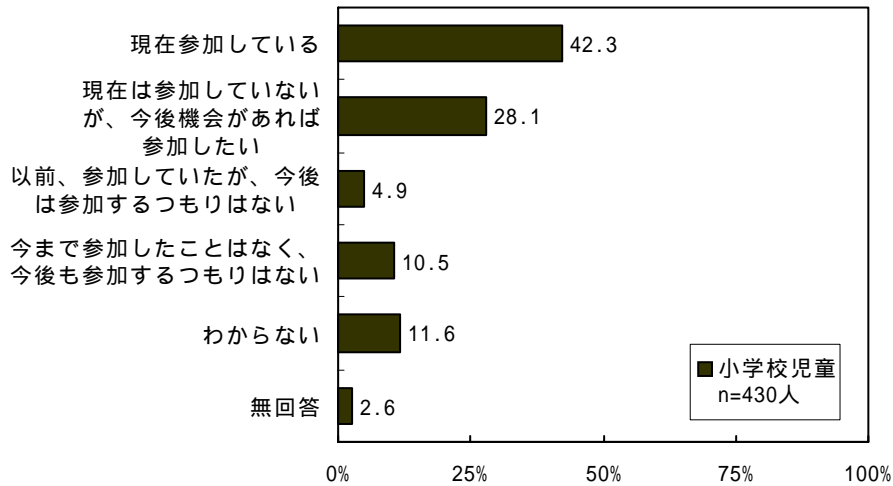
図3.128 子どもとの外出の際、困ること・過去に困ったこと



問35 お子さんは地域活動やグループ活動などに参加していますか。(は1つ)

「現在参加している」が42.3%と最も多く、次いで「現在は参加していないが、今後機会があれば参加したい」が28.1%、「わからない」が11.6%の順になっています。

図3.129 地域活動やグループ活動への参加状況



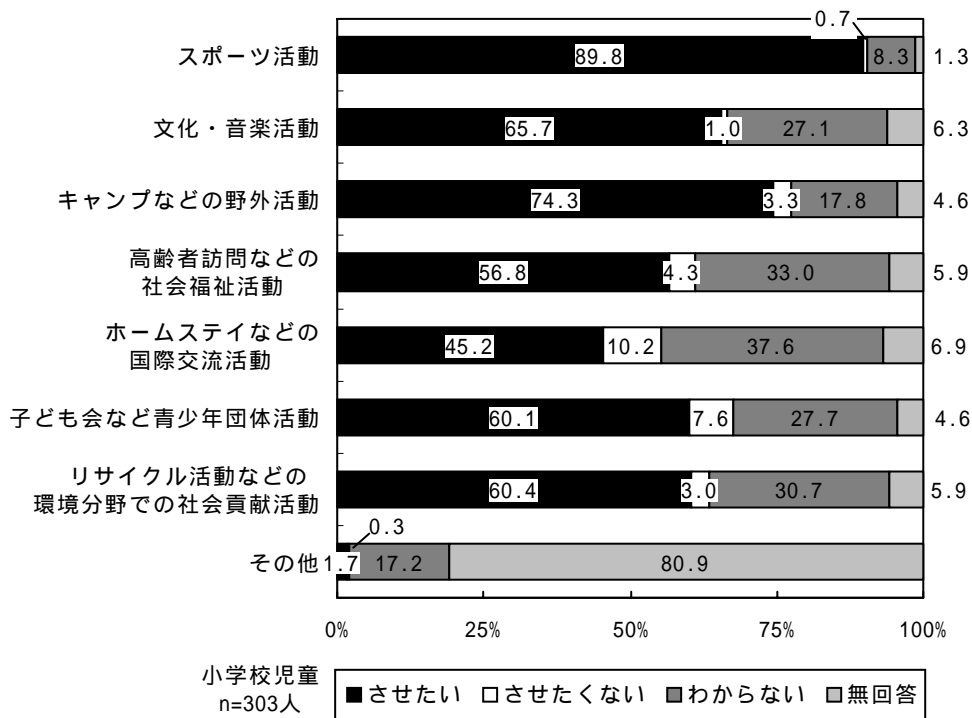
問35 - 1 問35で「1」または「2」に つけた方にお聞きします。次の項目 ~ について、今後の希望をそれぞれ選んでください。(は1つずつ)

- 「させたい」
 スポーツ活動 (89.8%)
 キャンプなどの野外活動 (74.3%)
 文化・音楽活動 (65.7%)
 リサイクル活動などの環境分野での社会貢献活動 (60.4%)
 子ども会などの青少年団体活動 (60.1%)
 高齢者訪問などの社会福祉活動 (56.8%)
 ホームステイなどの国際交流活動 (45.2%)

- 「させたくない」
 ホームステイなどの国際交流活動 (10.2%)
 子ども会などの青少年団体活動 (7.6%)

- 「わからない」
 ホームステイなどの国際交流活動 (37.6%)
 高齢者訪問などの社会福祉活動 (33.0%)
 リサイクル活動などの環境分野での社会貢献活動 (30.7%)
 子ども会などの青少年団体活動 (27.7%)
 文化・音楽活動 (27.1%)

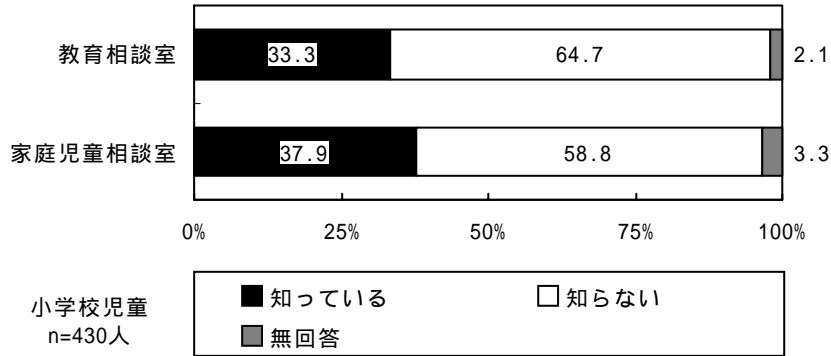
図3.130 今後の活動希望



問36 次のサービス ~ の利用状況と今後の希望についてあてはまるものをそれぞれ選んでください。(は1つずつ)

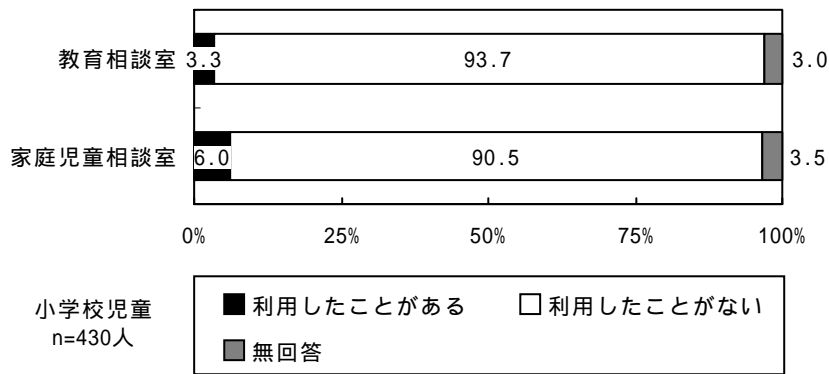
「知っている」
 教育相談室 (33.3%) 家庭児童相談室 (37.9%)

図3.131 サービスの周知状況



「利用したことがある」
 教育相談室 (3.3%) 家庭児童相談室 (6.0%)

図3.132 サービスの利用状況

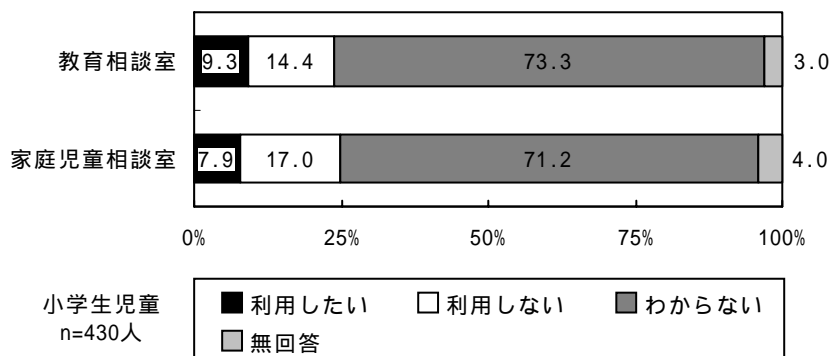


「利用したい」
 教育相談室 (9.3%) 家庭児童相談室 (7.9%)

「利用しない」
 教育相談室 (14.4%) 家庭児童相談室 (17.0%)

「わからない」
 教育相談室 (73.3%) 家庭児童相談室 (71.2%)

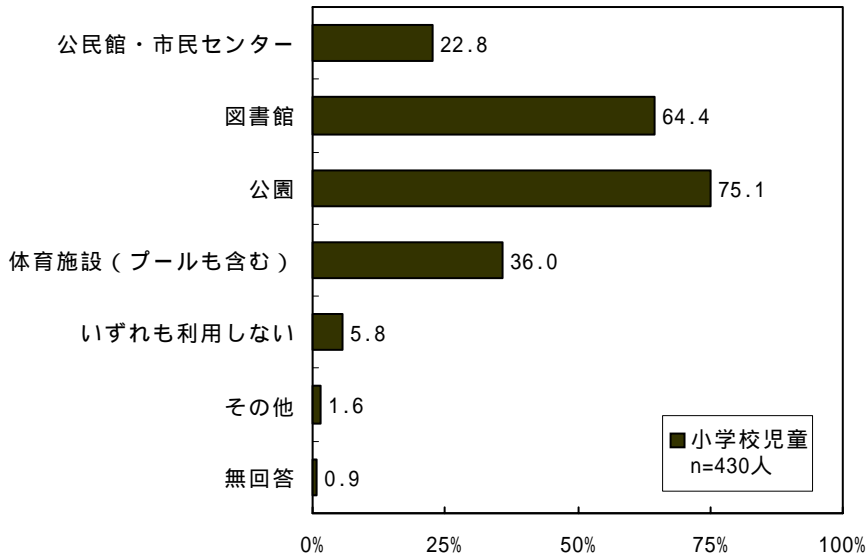
図3.133 サービスの今後の利用希望



問37 お子さんがよく利用する公共施設は何ですか。(はいいくつでも)

「公園」が75.1%と最も多く、次いで「図書館」が64.4%、「体育施設(プールも含む)」が36.0%の順になっています。

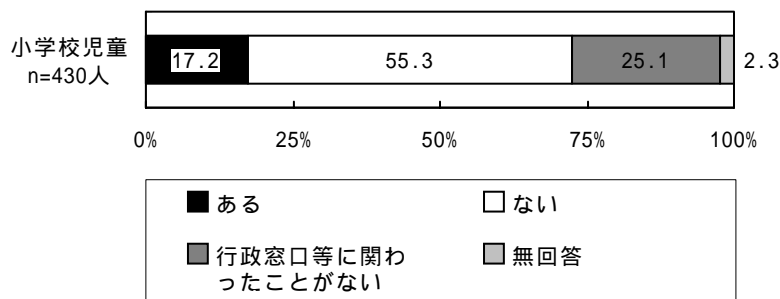
図3.134 お子さんがよく利用する公共施設



問38 出産・育児に関する行政窓口や公的施設(保健センター・こども支援センター「かがやき」など)の担当者の対応について、不満に思ったことはありますか。(○は1つ)

「ない」が55.3%と最も多く、次いで「行政窓口等に関わったことがない」が25.1%、「ある」が17.2%の順になっています。

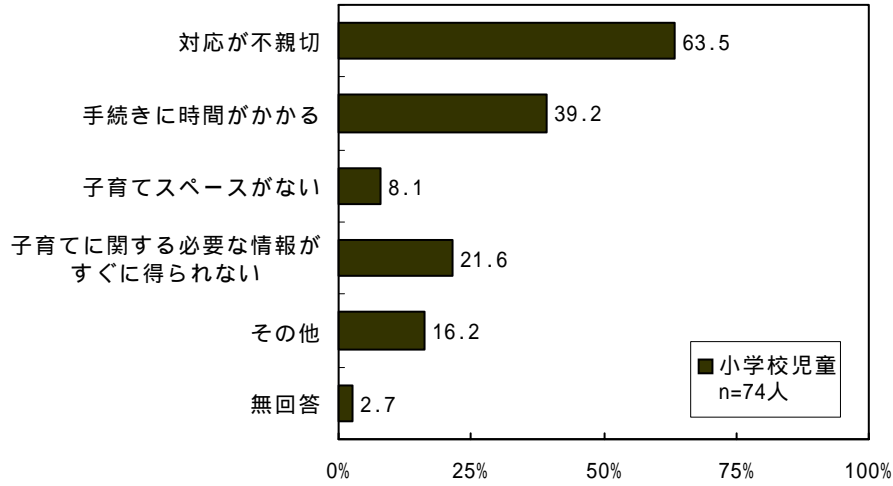
図3.135 行政窓口や公的施設担当者の対応への不満



問38 - 1 問38で「1」に つけた方にお聞きします。
 どのような点に不満を感じましたか。(〇はいくつでも)

「対応が不親切」が63.5%と最も多く、次いで「手続きに時間がかかる」が39.2%、「子育てに関する必要な情報がすぐに得られない」が21.6%の順になっています。

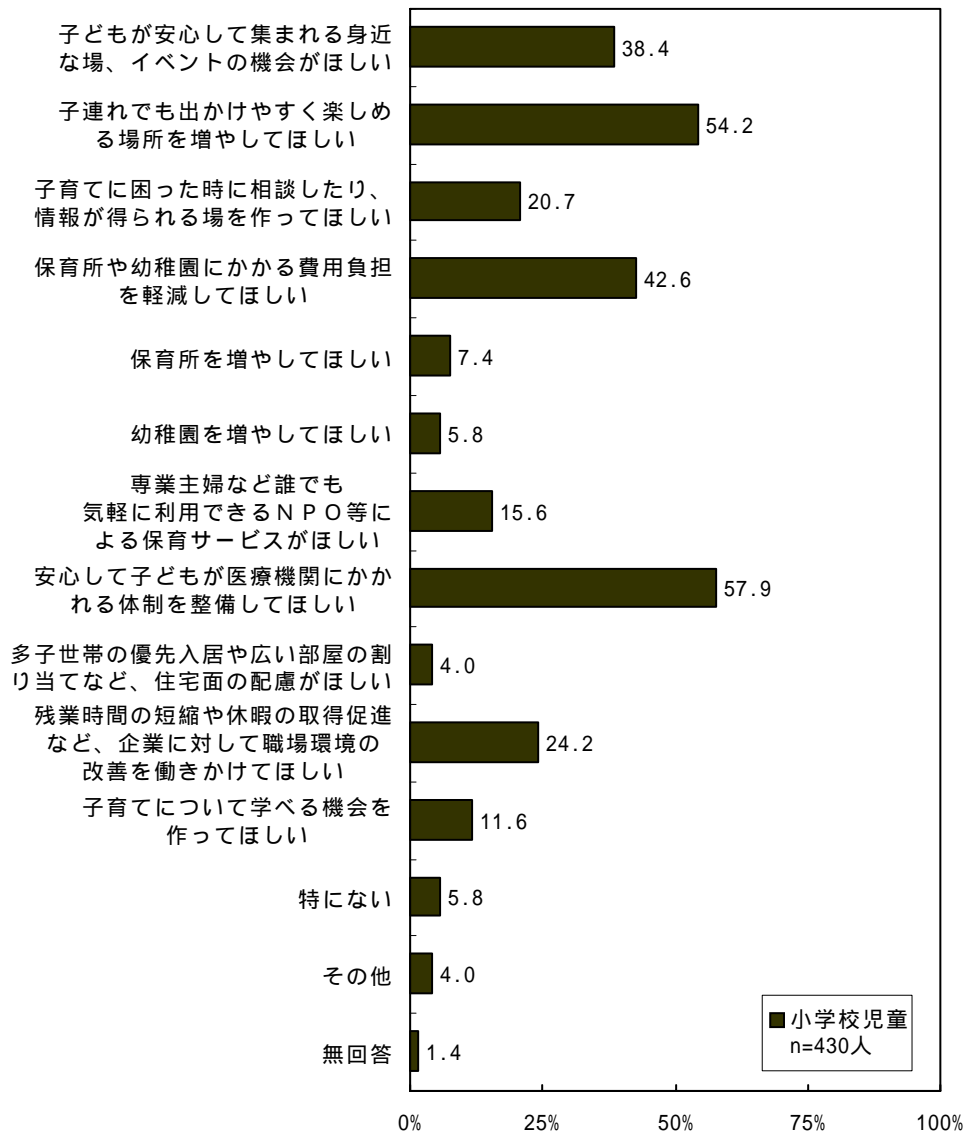
図3.136 行政窓口や公的施設の担当者の対応で不満に思ったこと



問39 行政に対して、どのような子育て支援の充実を図ってほしいと期待していますか。
 (〇はいくつでも) 過去についてもお答えください。

「安心して子どもが医療機関にかかれる体制を整備してほしい」が57.9%と最も多く、
 次いで「子連れでも出かけやすく楽しめる場所を増やしてほしい」が54.2%、「保育所や
 幼稚園にかかる費用負担を軽減してほしい」が42.6%の順になっています。

図3.137 行政に対して子育て支援の充実のために期待すること





資 料 編



資料編

就学前児童の保護者に関する調査票
小学校児童の保護者に関する調査票

次世代育成支援に関するニーズ調査(就学前児童用)

就学前のお子さんの保護者 様

皆様には日頃より市政にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

さて、名張市では、次代の社会を担う児童が健やかに生まれ、育成される環境づくりのさらなる推進を行うため、平成17年3月に「名張市次世代育成支援行動計画前期計画(平成17年度～21年度)」を策定し、子育て支援に係る施策を展開してまいりました。前期計画の計画期間が本年度で終了するにあたり、「後期行動計画(平成22年度～26年度)」を策定いたします。

この計画の策定に向けて、市民の皆様の子育て支援に関する生活実態や要望・意見などを把握するために、「次世代育成支援に関するニーズ調査」を実施することになりました。調査は、0歳から5歳までのお子さんがいらっしゃる世帯から無作為に抽出し、協力をお願いするものです。回答された内容は、市や国・県の次世代育成支援対策の検討にのみ利用させていただくものであり、回答者個人が特定されたり個々の回答内容が他にもれたりすることは一切ありません。

つきましては、ご多忙のことと存じますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

平成21年7月

名張市長 亀井利克

ご記入にあたって

1. 記入には、鉛筆か黒または青のボールペンでお願いします。
2. 子どもに関する質問は、あて名のお子さんについて回答してください。
3. アンケートには、お子さんの保護者の方が記入してください。
4. 回答は、別添の回答用紙に記入してください。回答選択肢のうちあてはまる回答の番号を○で囲んでください。回答数は、各設問文に(○は1つ)(○はいくつでも)などと指定してありますので、それに従って回答してください。
5. 各設問中の〔 〕内には、具体的な内容・ や()内には具体的な数字を回答していただくことになります。別添の回答用紙に記入してください。
なお、時間については、24時間制(例:午後5時 は 17時)で記入してください。
6. 設問や回答選択肢によっては、ある条件の方だけに答えていただくものがありますので、その説明や矢印に従い最後まで記入してください。
7. 別添の回答用紙の記入が終わりましたら、回答用紙のみを同封の返信用封筒に入れ、郵便ポストへ投函してください。平成21年7月31日(金)までに必着でお願いします。尚、お子様が公立の保育所に通っている場合は、返信用封筒に入れて保育所にお届けいただいても結構です。

回答していただく上で不明な点、調査に関するお問い合わせは下記までお願いします。

名張市 健康福祉部 子ども政策室
電話 0595-63-2175(直通)

質問に出てくる「施設」「サービス」の説明です。参考にしてください。

認可保育所	児童福祉法による認可を受けている保育所のことです。保護者が仕事などのため家庭で児童をみられない場合に、児童を親などに代わって預かる施設であり、地域で身近な子育て支援となる福祉施設です。通常の保育時間を超えて預かってくれる「延長保育」や日曜や祝日などに保護者が就労する家庭の子どもの保育を行う「休日保育」を実施する施設もあります。
一時保育	パートタイム就労や病気、出産、冠婚葬祭のほか、「育児に疲れたとき」、「地域活動に参加するため」などといった場合に利用できる一時的な保育で、名張市では平成14年5月から実施しています。
病児・病後児保育	名張市では実施していませんが、病気が回復しつつある子どもを病院や保育施設などで看護師等が預かる制度です。
認可外保育施設	保育所と同様の役割を果たしていますが、児童福祉法による認可を受けていない保育施設のことです。
事業所内保育所	主に従業員の乳幼児を預かる企業内の託児所で、認可外保育施設に該当します。
幼稚園	満3歳から小学校就学前までの幼児を預かり、心身の発達を促し、集団生活に慣れさせることを目的とした幼児教育施設をいいます。通常の教育時間の終了後や、夏休みなど長期休園期間中に希望者を対象に「預かり保育」を実施する施設もあります。
ベビーシッター	私的な契約に基づき、乳幼児保育や産休明け保育を行う人（または保育施設）をいいます。
こども支援センター 「かがやき」	子育てについての相談や情報提供、親子のふれあいや子育て学習の場として、平成14年4月に桔梗が丘西3番町に設置しました。また、子育てサークルの育成・支援も行っています。
ファミリー・サポート・センター	育児の手助けができる人（援助会員）と、育児の手助けが必要な人（依頼会員）を会員登録し、依頼会員からの依頼に応じて、育児の手助け（援助活動）ができる援助会員を紹介するもので、こども支援センター「かがやき」で実施しています。
子育て支援センター 「つくし」	桔梗が丘5番町の「かとう小児科医院」内において、子育てについて看護師や保育士が相談にのってくれます。また、発達を促す遊びを行なうための教室等も開催しています。
子育てサークル	在宅の乳幼児とお母さん同士が集まって、遊んだり、情報交換をしたり、公園に出かけたり、みんなで楽しく子育てをすることを目的に、参加者で役割を分担し自主的に運営しているサークルです。
つどいの広場（おやこの広場・おじゃまる広場など）	主に乳幼児を持つ子育て中の親が気軽に集い、うちとけた雰囲気の中で語り合える機会を、保育所や公民館などの公共施設内のスペースで実施しています。
家庭児童相談室	児童福祉法にもとづき設置された専門の相談員が子育て・健全育成・発達などの相談に応じます。名張市では丸之内の総合福祉センター「ふれあい」内に設置しています。
NPO	様々な非営利活動を行なう非政府、民間の組織のことで、民間非営利組織と呼ばれています。子育てサービスを実施している事業型NPO、環境問題や国際援助など社会問題に取り組む市民団体など多種多様のものがあります。
放課後児童クラブ	保護者が就労等により昼間家庭にいない、おもに小学校低学年の児童を中心に、授業の終了後に適切な遊びや生活の場を与えて、その健全な育成を図るものをいいます。名張市では16ヶ所で実施しています。
家庭的保育 (保育ママ制度)	保育士、教員、看護師、保健師などの資格を持つ人などが、自治体から委託されて家庭で保育できない子どもを、少人数自宅で預かる制度のことです。
認定こども園	就学前の子どもに教育・保育・子育て支援を一体的に提供する施設として、都道府県の認定を受けた施設のことです。ベースとなる施設によって「幼保連携型（認可幼稚園と認可保育所が連携して一体的な運営を行う）」「幼稚園型（認可幼稚園が保育所的な機能を備えて運営を行う）」「保育所型（認可保育所が幼稚園的な機能を備えて運営を行う）」「地方裁量型（幼稚園・保育所いずれの認可もない地域の教育・保育施設が運営を行う）」に分かれています。
パパママ教室	妊娠中の母体の変化や出産後の育児等について、初産婦の父親へ情報提供と育児参加の動機づけを行っています。

教育相談室	すずらん台にある名張教育会館「みなくる」にて、特別な支援を必要とする児童生徒、怠学・非行・いじめ等の問題行動、及び保護者の養育・子育て不安等への支援・相談を行っています。
なかよし広場	決められた日時に、地域の保育所・公立幼稚園の園庭を開放し、親子・親同士、入所児との交流を行っています。また、一部の公民館でも実施しています。
ブックスタート事業	絵本を媒体とした親子のコミュニケーションを図るきっかけづくりと、子どもの情操を豊かに育むために、市立図書館・保健センター・子ども支援センターにおいて、ボランティアの協力を得て、生後5～6ヵ月の乳児を対象に絵本の読みかかせを行いながら、絵本を配布します。

（問6の地区内訳です。参考にしてください。）

名張地区	桜ヶ丘、平尾、丸之内、中町、上本町、柳原町、鍛冶町、本町、新町、南町、豊後町、木屋町、元町、榊町、栄町、松崎町、朝日町、上八町、東町、鴻之台1～5、希央台1～5
蔵持地区	蔵持町里、蔵持町原出、蔵持町芝出、緑が丘東・中・西
薦原地区	薦生、八幡、西田原、鷓山、家野、葛尾、さつき台1・2番町
美旗地区	新田、美旗中村、東田原、上小波田、下小波田、西原町、南古山、美旗町池の台東・西、美旗町中1・2・3番、美旗町南西原、美旗町藤が丘
比奈知地区	下比奈知、上比奈知、滝之原、富貴ヶ丘1～6番町
錦生地区	黒田、結馬、井手、安部田、矢川、上三谷、竜口
赤目地区	赤目町丈六、赤目町相楽、赤目町檀、赤目町柏原、赤目町星川、赤目町一ノ井、赤目町長坂、赤目町新川、赤目町すみれが丘
箕曲地区	夏見（横内を除く）、瀬古口、箕曲中村、中知山
国津地区	神屋、奈垣、布生、長瀬、上長瀬
桔梗が丘地区	桔梗が丘1番町1～6街区、桔梗が丘2番町1～7街区、桔梗が丘3番町1～4街区、桔梗が丘4番町1～7街区、桔梗が丘5番町1～12街区、桔梗が丘6番町1～3街区、桔梗が丘7番町1～3街区、桔梗が丘8番町1～5街区、桔梗が丘南1番町1～3街区、桔梗が丘南2番町1・2街区、桔梗が丘南3番町1～3街区、桔梗が丘南4番町1街区、桔梗が丘西1番町、桔梗が丘西2番町1～3街区、桔梗が丘西3番町1～3街区、桔梗が丘西4番町1～3街区、桔梗が丘西5番町1～3街区、桔梗が丘西6番町1・2街区、桔梗が丘西7番町
つつじが丘地区	つつじが丘北1～10番町、つつじが丘南1～8番町、春日丘1～7番町
すずらん台地区	すずらん台東1～5番町、すずらん台西1～4番町
川西・梅が丘地区	大屋戸、松原町、夏秋、短野、下三谷、梅が丘南1～5番町、梅が丘北1～5番町
青蓮寺・百合が丘地区	夏見のうち横内の区域、青蓮寺、百合が丘東1～9番町、百合が丘西1～6番町、南百合が丘

回答は、別添の回答用紙に記入してください。
(別添の回答用紙のみご返送ください)

あて名のお子さんご家族の状況についてお聞きします。

問1 あて名のお子さんの生年月を記入してください。

平成()年()月 生まれ

問2 あて名のお子さんを含め、お子さんは何人いますか。また、2人以上いる場合は、末子の年齢(平成21年4月1日現在)を記入してください。

()人 末子の年齢 ()歳

問3 あて名のお子さんと同居・近居(概ね30分以内程度に行き来できる範囲)の方はどなたですか。
(〇はいくつでも) 続柄はあて名のお子さんからみた関係です。

- | | | |
|---------|----------------|----------------|
| 1. 父母同居 | 2. 父同居(ひとり親家庭) | 3. 母同居(ひとり親家庭) |
| 4. 祖父同居 | 5. 祖母同居 | 6. 祖父近居 |
| 7. 祖母近居 | 8. その他〔 | 〕 |

問4 日ごろお子さんを預かってもらえる人はいますか。(はいくつでも)

1. 日常的に祖父母等の親族に預かってもらえる
2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族に預かってもらえる
3. 日常的に子どもを預けられる友人・知人がいる
4. 緊急時もしくは用事の際には子どもを預けられる友人・知人がいる
5. 特にたのめる人はいない

問4-1 問4で「1」または「2」に つけた方にお聞きします。

祖父母に預かってもらっている状況についてどのように感じていますか。(はいくつでも)

1. 祖父母が孫を預かることについては、特に問題はない
2. 祖父母の身体的負担が大きく心配である
3. 祖父母の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である
4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい
5. その他〔

問4-2 問4で「3」または「4」に つけた方にお聞きします。

友人・知人に預かってもらっている状況についてどのように感じていますか。(はいくつでも)

1. 友人・知人に預かってもらうことについては、特に問題はない
2. 友人・知人の身体的負担が大きく心配である
3. 友人・知人の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である
4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい
5. その他〔

問5 お子さんの世話(身の回り)を主にしている方はどなたですか。(○は1つ)

続柄はあて名のお子さんからみた関係です。

- 1.主に父親 2.主に母親 3.主に祖父母 4.その他()

問6 お住まいの地区はどれにあてはまりますか。(○は1つ)(地区内訳は添付資料を参照してください。)

- 1.名張地区 2.蔵持地区 3.薦原地区 4.美旗地区
5.比奈知地区 6.錦生地区 7.赤目地区 8.箕曲地区
9.国津地区 10.桔梗が丘地区 11.つつじが丘地区 12.すずらん台地区
13.川西・梅が丘地区 14.青蓮寺・百合が丘地区

あて名のお子さんの保護者の就労状況についてお聞きします。

問7 現在の就労状況は、次のうちどれですか。(父親・母親それぞれについて は1つ)

併せて()に数字も記入してください。

(1)父親〔母子家庭の場合は記入不要〕

1.就労している(フルタイム)

1週当たりの平均の就労時間・働いている日の平均的な帰宅時間についてお聞きします。

【 1週当たり()時間 ・ 帰宅時間()時 】

2.就労している(フルタイムだが育休・介護休業中)

3.就労している(パートタイム、アルバイト等)

就労時間についてお聞きします。

【 1週当たり()日 ・ 1日当たり()時間 】

フルタイムへの転換希望がありますか。

【 希望がある 希望があるが今のところ予定はない 希望はない 】

4.以前は就労していたが、現在は就労していない

5.これまでに就労したことがない

(2)母親〔父子家庭の場合は記入不要〕

1.就労している(フルタイム)

1週当たりの平均の就労時間・働いている日の平均的な帰宅時間についてお聞きします。

【 1週当たり()時間 ・ 帰宅時間()時 】

2.就労している(フルタイムだが産休・育休・介護休業中)

3.就労している(パートタイム、アルバイト等)

就労時間についてお聞きします。

【 1週当たり()日 ・ 1日当たり()時間 】

フルタイムへの転換希望がありますか。

【 希望がある 希望があるが今のところ予定はない 希望はない 】

4.以前は就労していたが、現在は就労していない

5.これまでに就労したことがない

問8 問7(2)母親で「4」または「5」に をつけた方にお聞きします。該当しない方は問9へ進んでください。
今後の就労希望はありますか。(は1つ)

- | | |
|-----------------------------------|---------|
| 1. 有(すぐにも、もしくは1年以内に希望がある) | 問8 - 1へ |
| 2. 有(1年より先で、子どもがある程度大きくなったら就労したい) | 問8 - 1へ |
| 3. 無 | 問9へ |

問8 - 1 問8で「1」または「2」に をつけた方にお聞きします。就労希望の形態はどのようなものですか。パート・アルバイトを希望の方は1週当たりの日数、及び1日当たりの時間も記入してください。(は1つ)

- | |
|---|
| 1. フルタイムによる就労 |
| 2. パートタイム、アルバイト等による就労〔1週当たり()日・1日当たり()時間〕 |

問8 - 2 問8で「1」または「2」に をつけた方にお聞きします。就労希望がありながら、現在働いていない理由は何ですか。(もっとも近いものに1つ)

- | |
|--------------------------------------|
| 1. 保育サービス()が利用できれば就労したい |
| 2. 働きながら子育てができる適当な仕事がない |
| 3. 自分の知識、能力にあう仕事がない |
| 4. 家族の考え方(親族の理解が得られない)等就労する環境が整っていない |
| 5. その他〔) |

【()「保育サービス」とは、認可保育所、事業所内保育所、その他の保育施設、幼稚園(通常就園時間、及び就園時間を延長して預かるサービス)、ベビーシッター、ファミリー・サポート・センターで定期的に受けているサービスのことを言います。(以降の設問も同様です)】

問8 - 3 問8で「2」に をつけた方にお聞きします。一番小さい子が何歳になったとき就労を希望されますか。

()歳になったとき

問9 母親は、あて名のお子さんの出産前後(前後それぞれ1年以内)に離職をしましたか。(は1つ)

- | | |
|----------------------|---------|
| 1. 離職した | 問9 - 1へ |
| 2. 継続的に働いていた(転職も含む) | 問10へ |
| 3. 出産1年前にすでに働いていなかった | 問10へ |

問9 - 1 問9で「1」に をつけた方にお聞きします。仕事と家庭の両立を支援する保育サービスや環境が整っていたら、就労を継続しましたか。(もっとも近いものに1つ)

- | |
|--|
| 1. 保育サービスが確実に利用できる見込みがあれば、継続して就労していた |
| 2. 職場において育児休業制度等の仕事と家庭の両立支援制度が整い、働きやすい環境が整っていれば、継続して就労していた |
| 3. 保育サービスと職場の両立支援環境がどちらも整っていれば、継続して就労していた |
| 4. 家族・親族の理解が得られれば、継続して就労していた |
| 5. いずれにしてもやめていた |
| 6. その他〔) |

すべての方に、あて名のお子さんの保育状況についてお聞きします。

問10 現在、あて名のお子さんを定期的に預ける保育サービスを利用していますか。

1.利用している	問10 1へ	2.利用していない	問10-3へ
----------	--------	-----------	--------

問10-1 問10で「1」に つけた方にお聞きします。現在、あて名のお子さんはどこに通っていますか。不定期に利用するものも含めてお答えください。(はいくつでも)

1.認可保育所	2.事業所内保育所	3.その他の保育施設
4.幼稚園(通常の就園時間)	5.幼稚園の預かり保育	6.ベビーシッター
7.ファミリー・サポート・センター		

問10 2 問10-1で「1」～「5」に つけた方にお聞きします。利用状況 ~ をお答えください。

平日	<p>平日の利用頻度、利用時間は。</p> <p>—————→</p> <p>週 <input type="text"/> 日 1日当たり <input type="text"/> 時間</p> <p>利用している時間帯は。</p> <p>(24時間制で記入)</p> <p><input type="text"/> 時 <input type="text"/> 分 ~ <input type="text"/> 時 <input type="text"/> 分</p> <p>現在利用中の時間</p>
土曜日	<p>土曜日の利用頻度は。</p> <p>1.ほぼ毎週利用している —————→ 利用している時間帯は。</p> <p>2.月1～2日利用している —————→ (24時間制で記入)</p> <p>3.施設が休みで利用できない <input type="text"/> 時 <input type="text"/> 分 ~ <input type="text"/> 時 <input type="text"/> 分</p> <p>4.利用していない</p>
日曜日・祝日	<p>日曜日の利用頻度は。</p> <p>1.ほぼ毎週利用している —————→ 利用している時間帯は。</p> <p>2.月1～2日利用している —————→ (24時間制で記入)</p> <p>3.施設が休みで利用できない <input type="text"/> 時 <input type="text"/> 分 ~ <input type="text"/> 時 <input type="text"/> 分</p> <p>4.利用していない</p>
<p>利用している主な理由は。</p> <p>1.現在就労している 2.就労予定がある/求職中である 3.家族・親族などを介護しなければならない</p> <p>4.病気や障害を持っている 5.学生である 6.1～5までの事情はないが、子どもの教育のため</p> <p>7.その他 []</p>	
<p>今後の意向はどうか。</p> <p>1.今のままでよい 2.変りたい —————→ 変りたいサービス <input type="text"/> (下記から選択して記入)</p> <p>[1.別の保育所 2.幼稚園 3.事業所内保育所 4.その他認可外保育施設</p> <p>5.ベビーシッター 6.家政婦 7.ファミリー・サポート・センター]</p>	

保育サービスを利用したい主な理由は何ですか。(は1つ)

- 1. 現在就労している
- 2. 現在就労しているが、もっと日数・時間を増やしたい
- 3. 就労予定がある / 求職中である
- 4. そのうち就労したいと考えている
- 5. 就労していないが、子どもの教育のために預けたい
- 6. 家族・親戚などを介護しなければならない
- 7. 病気や障害をもっている
- 8. 学生である / 就学したい
- 9. その他 []

問11 1 曜日や時間帯によっては、「問11の」と異なるサービスを利用したい場合のみ、利用希望 ~ をお答えください。

平日	<p>利用したいですか(は1つ)</p> <p>1. 利用したい →</p> <p>2. 利用希望はない</p> <p>利用希望の時間帯は (24時間制で記入)</p>	<p>週 [] 日 →</p> <p>1日当たり [] 時間</p> <p>主な利用希望サービス [] (利用希望サービス一覧から選択)</p> <p>[] 時 [] 分 ~ [] 時 [] 分</p>
----	---	--

【保育サービス、子育て支援サービスを利用している、または利用したことがある方にお聞きします。】

問12 希望した時期に、希望したサービスを利用できましたか。(は1つ)

<p>1. 利用できた</p> <p>2. 育児休業を切り上げるなどして利用できた〔その方法: []〕</p> <p>3. 利用できなかった</p> <p>4. その他 []</p>

お子さんの病児・病後児保育についてお聞きします。

問13 保育サービスを利用している保護者の方にお聞きします。この1年間に、お子さんが病気やケガでそれぞれの保育施設を休まなければならないことはありましたか。

1. あった	問13 1、2 へ	2. なかった	問14 へ
--------	-----------	---------	-------

問14 2 預けられるところがあれば利用したい、あるいは、利用日数・回数を増やしたいと思いますか。希望がある方は希望日数を記入してください。

月に () 日くらい

お子さんの宿泊を伴う一時的な預かりについてお聞きします。

問15 この一年間に、保護者の用事などにより、お子さんを泊りがけで家族以外に預けなければならないことはありましたか。

1. あった (預け先が見つからなかった場合を含む) 問15-1へ
 2. なかった 問16へ

問15 1

問15で「1」に つけた方にお聞きします。
 この1年間の対処方法とそれぞれの泊数は概ね
 何日ですか。(はいくつでも、それぞれの日数を記入)

1. (同居者を含む)親戚・知人に預けた ()泊
 2. 保育サービス を利用した ()泊
 3. 仕方なく子どもも同行させた ()泊
 4. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた ()泊
 5. その他〔 () 〕 ()泊

問15-2

問15-1で「1」に つけた方にお聞きしま
 す。その困難度はどの程度でしたか。(は1つ)



1. 非常に困難
 2. どちらかという困難
 3. 特に困難ではない

ショートステイを実施している
 施設認可外保育施設、ベビーシッターなど

来年度就学予定の児童を持つ保護者の方にお聞きします。

問16 あて名のお子さんについて、小学校入学以降の放課後の過ごし方について、放課後児童クラブを利用したいと
 思いますか。(は1つ、日数も記入)

【放課後児童クラブ：保護者が就労等により昼間家庭にいない、おもに小学校低学年の児童を中心に、授業の終了後に適切な遊びや生活の場を
 与えて、その健全な育成を図るものをいいます。名張市では16ヶ所で実施しています。】

1. 利用したい 週 () 日くらい 2. 利用予定がない

ベビーシッターの利用についてお聞きします。

問17 ベビーシッターを利用していますか。

1. はい 問17-1、2へ 2. いいえ 問18へ

問17-1 問17で「1」に つけた方にお聞きします。どのような目的で利用していますか。

(当てはまるものにすべて)

- | | |
|---|---------------------------------------|
| 1. 主たる保育サービスとして利用している | 2. 子どもの病気・ケガ等の緊急時に利用している |
| 3. 保育施設等の利用で足りない時間を補う
目的で利用している(朝・夕 等) | 4. 祖父母や近所の人・友人に預かってもらえない
ときに利用している |
| 5. 親の冠婚葬祭等や買い物等の外出の際に利用している | 6. その他の目的で利用している |

問17-2 問17で「1」に つけた方にお聞きします。どれくらいの頻度で利用していますか。枠内に数字を記入してください。

月に () 日くらい 1回当たり () 時間程度

ファミリー・サポート・センターの利用についてお聞きします。

問18 ファミリー・サポート・センターを利用していますか。

1. はい 問18-1、2、3へ 2. いいえ 問18-4へ

問18-1 問18で「1」に つけた方にお聞きします。どのような目的で利用していますか。

(当てはまるものにすべて)

- | | |
|---|--|
| 1. 主たる保育サービスとして利用している | 2. 子どもの病気・ケガ等の緊急時に利用している |
| 3. 保育施設等の利用で足りない時間を補う
目的で利用している(朝・夕 等) | 4. 祖父母や近所の人・友人等に預かってもらえない
ときに利用している |
| 5. 親の冠婚葬祭等や買い物等の外出の際に利用している | 6. 保育施設等の送り迎えに利用している |
| 7. その他の目的で利用している | |

問18-2 問18で「1」に つけた方にお聞きします。どれくらいの頻度で利用していますか。枠内に数字を記入してください。

月に () 日くらい 1回当たり () 時間程度

問18-3 問18で「1」に つけた方にお聞きします。利用日数・回数を増やしたいと思いますか。希望がある場合は枠内に数字を記入してください。

月に () 日くらい 1回当たり () 時間程度

問18-4 問18で「2」を選ばれた方にお聞きします。今は利用していないが、できれば利用したい方は、枠内に数字を記入してください。

月に () 日くらい 1回当たり () 時間程度

地域子育て支援事業についてお聞きします。

問19 子育て支援センター「かがやき」や子育て支援センター「つくし」を利用していますか。(当てはまるものすべて) おおよその利用回数も記入してください。

1. 子育て支援センター「かがやき」	1週当たり ()回
2. 子育て支援センター「つくし」	1週当たり ()回
3. 利用していない	

問19-1 いまは利用していないが、できれば利用したい、あるいは、利用回数を増やしたいと思いませんか。希望がある方は枠内に数字で記入してください。

1. 子育て支援センター「かがやき」	1週当たり ()回
2. 子育て支援センター「つくし」	1週当たり ()回
3. 特になし	

問19-2 問19で「3」に つけた方にお聞きします。利用しない主な理由は何ですか。(当てはまるものに1つ)

1. 支援センターが近くにない	2. サービスの質に不安がある
3. サービスの利便性(立地・開催時間・日数等)が悪く利用しづらい	4. 自分がサービスの対象者になるのかわからない
5. 時間がない	6. サービスの利用方法(手続き等)がわからない
7. 特に理由はない	8. その他 []

問20 次のサービス ~ の利用状況と今後の利用希望について当てはまるものをそれぞれ選んでください。(○は1つずつ)

	周知状況		利用状況		今後の利用希望		
	知っている	知らない	利用したことがある	利用したことがない	利用したい	利用しない	わからない
母子健康手帳発行教室・パパママ教室	1	2	1	2	1	2	3
保健センターの情報・相談サービス	1	2	1	2	1	2	3
家庭教育に関する学級・講座	1	2	1	2	1	2	3
教育相談室	1	2	1	2	1	2	3
なかよし広場	1	2	1	2	1	2	3
ブックスタート	1	2	1	2	1	2	3
家庭児童相談室	1	2	1	2	1	2	3

育児休業制度の利用についてお聞きします。

問2 1 これまでに育児休業を取得したことがありますか。(父親母親ごとに当てはまるものすべてに) また、取得したことがある方は、その期間(産休期間は除きます)はどれぐらいか、枠内に数字を記入してください。

父 親	1. 現在、育児休業中 予定期間()か月間 2. 育児休業を取ったことがある 期 間()か月間 3. 育児休業は取らなかった 4. 今まで育児休業を取る機会がなかった
母 親	1. 現在、育児休業中 予定期間()か月間 2. 育児休業を取ったことがある 期 間()か月間 3. 育児休業は取らなかった 4. 今まで育児休業を取る機会がなかった

問2 1 - 1 問2 1で「1」または「2」に をつけた方にお聞きします。あて名のお子さんについて、育児休業復帰時の月齢は何か月か、枠内に数字で記入してください。(お子さんが1歳以上の場合も月に換算してお答えください。父母ともに育児休業を取っている場合は、最後の利用者の復帰時についてお答えください。)

子どもは()か月だった

問2 1 - 2 問2 1で「1」または「2」に をつけた方にお聞きします。育児休業明けに希望する保育サービスをすぐ利用できましたか。

1. 育児休業期間を調整せずに利用できた	問2 2へ
2. 育児休業期間を調整したので利用できた	問2 1 - 3へ
3. できなかった	問2 1 - 4へ
4. 希望しなかった	問2 2へ

問2 1 - 3 問2 1 - 2で「2」に をつけた方にお聞きします。育児休業明けに希望する保育サービスが確実に利用できたとしたら、育児休業は実際に取得した期間と変わりましたか。当てはまる答えの番号に をつけ、変わった方は枠内に数字で記入してください。

1. 変わらない	2. 長くした()か月	3. 短くした()か月
----------	--------------	--------------

問2 1 - 4 問2 1 - 2で「3」に をつけた方にお伺いします。どのように対応されましたか。

1. 希望とは違う認可保育所を利用した	2. 事業所内保育所を利用した
3. 上記以外の保育サービスを利用した	4. 家族等にみてもらうことで対応した
5. 仕事を辞めた	6. その他()

職業生活と家庭生活の両立についてお聞きします。

問 2 2 仕事をしている方にお聞きします。あなたの生活の中の、「仕事時間」と「家庭（家事、子育て、プライベート）の時間」の優先度についてお聞きします。

【希望】

1. 仕事時間を優先
2. 家事（育児）時間を優先
3. プライベートを優先
4. その他〔 〕

【現実】

1. 仕事時間を優先
2. 家事（育児）時間を優先
3. プライベートを優先
4. その他〔 〕

問 2 3 仕事と子育てを両立させる上で大変だと思われることは何ですか。（ は2つまで）

1. 急な残業が入ってしまう
2. 家族の理解が得られない
3. 職場の理解が得られない
4. 子どもの他に世話をしなければならない人がいる
5. 自分が病気・けがをした時や、子どもが急に病気になった時に代わりに面倒を見てくれる人がいない
6. 子どもの世話をしてくれる保育所などが見つからない
7. 子どもと接する時間が少ない、子どもが寂しが
8. 特にな
9. その他〔 〕

問 2 4 子育てと仕事の両立ができるように企業（職場）などに求める制度は何ですか。（○はいくつでも）

1. 育児休業期間にある程度の給料保証がされる制度
2. 育児のために必要な期間、就業時間を縮めることができる制度（短時間勤務制度）
3. 育児のために就業時間をある程度動かすことができる制度（フレックスタイム制度）
4. 育児のために自宅で仕事をすることができる制度
5. 子どもが病気やけがのときなどに休暇がとれる制度
6. 子どもの行事（運動会やお遊戯会など）に参加できる休暇制度
7. 企業（職場）内に保育所を設けること
8. 企業（職場）が各種制度を利用しやすいように理解を広めていくこと
9. 企業（職場）が子育てに積極的に取り組めるよう支援すること
10. 保育料に対する企業（職場）からの助成
11. 妊娠中の通勤・就労などに対して便宜を図る各種制度（時差出勤制度など）
12. 育児休業期間が1年を超えてとれる制度
13. 出産・育児のため会社を辞めた人を再雇用する制度（再雇用制度）
14. 産前産後の休暇が十分とれる制度
15. 特にな
16. その他〔 〕

子育て全般についてお聞きします。

問25 子育てに関して不安感や負担感などを感じることはありますか。(○は1つ)

- | | |
|--------------------|-------------------|
| 1. 非常に不安や負担を感じる | 2. なんとなく不安や負担を感じる |
| 3. あまり不安や負担などは感じない | 4. 全く感じない |
| 5. なんともいえない | |

問26 子育てに関して、日常悩んでいること、また気になることはどのようなことですか。(○はいくつでも)

- | | |
|---|---|
| 1. 病気や発育・発達に関する事 | 2. 食事や栄養に関する事 |
| 3. 育児の方法がよくわからないこと | 4. 子どもとの接し方に自信が持てないこと |
| 5. 子どもとの時間を十分にとれないこと | 6. 話し相手や相談相手がいないこと |
| 7. 仕事や自分のやりたいことが十分できないこと | 8. 子どもの教育に関する事 |
| 9. 友だちづきあい(いじめ等を含む)に関する事 | 10. 登園拒否・不登校などの問題について |
| 11. 子育てに関しての配偶者・パートナーの協力が少ないこと | 12. 配偶者・パートナーと子育てに関して意見が合わないこと |
| 13. 自分の子育てについて、親族・近隣の人・職場などまわりの見目が気になること | 14. 配偶者・パートナー以外に子育てを手伝ってくれる人がいないこと |
| 15. 子育てのストレスがたまって、子どもに手をあげたり、世話をしなかつたりしてしまうこと | 16. 地域の子育て支援サービスの内容や利用・申し込み方法がよくわからないこと |
| 17. 子どもを叱りすぎているような気がする | 18. 特にない |
| 19. その他〔 | 〕 |

問27 子育てをする上で、特に不安に思っていることや悩んでいることはどのようなことですか。

(○はいくつでも)

- | | |
|--------------------|----------------------------|
| 1. 子育てによる身体の疲れが大きい | 2. 子育てで出費がかさむ |
| 3. 自分の自由な時間がもてない | 4. 夫婦で楽しむ時間がない |
| 5. 仕事が十分にできない | 6. 子育てが大変なことを身近な人が理解してくれない |
| 7. 子どもが病気がちである | 8. 住居が狭い |
| 9. 特にない | 10. その他〔 |

問28 かかりつけの小児科医・産科医・婦人科医はいますか。(はいくつでも)

- | | |
|------------------|--------------------------|
| 1. かかりつけの小児科医がいる | 2. 小児科医ではないが、かかりつけの医師はいる |
| 3. いない(小児科医) | 4. かかりつけの産科医・婦人科医がいる |
| 5. いない(産科医・婦人科医) | |

子育てと地域社会についてお聞きします。

問29 あなたは子育てについて気軽に相談できる人がいますか。(は1つ)

1. いる

2. いない

問29-1 問29で「1」に つけた方にお聞きします。どなたに相談していますか。(はいくつでも)

- | | | |
|---------------------|----------------------|-------------------|
| 1. 配偶者・パートナー | 2. その他の親族(親・きょうだいなど) | 3. 隣近所の人、地域の知人・友人 |
| 4. 職場の人 | 5. 学校・保育所・幼稚園の保護者の仲間 | 6. 子育てサークルの仲間 |
| 7. 保育士、幼稚園・学校の先生 | 8. 医師・保健師・看護師・栄養士など | 9. 家庭児童相談室 |
| 10. こども支援センター「かがやき」 | 11. 子育て支援センター「つくし」 | 12. 母子自立支援員 |
| 13. 民生・児童委員、主任児童委員 | 14. 教育相談室 | 15. 保健センター |
| 16. 伊賀児童相談所 | 17. 伊賀保健所 | 18. 保育サポーター |
| 19. 民間の電話相談 | 20. ベビーシッター | 21. その他〔 〕 |

問30 子育てに関する情報をどのように入手していますか。(はいくつでも)

- | | |
|------------------|-------------------|
| 1. 親族(親・きょうだいなど) | 2. 隣近所の人・地域の知人・友人 |
| 3. 子育てサークルの仲間 | 4. 保育所・幼稚園・学校 |
| 5. 市役所や市の機関 | 6. 市の広報やパンフレット |
| 7. テレビ・ラジオ・新聞 | 8. 子育て雑誌・育児書 |
| 9. インターネット | 10. コミュニティー誌 |
| 11. 情報の入手先がない | 12. 情報の入手手段がわからない |
| 13. その他〔 〕 | |

問31 子育てに関するサークル活動など自主的な活動に参加していますか。(は1つ)

1. 現在参加している
2. 現在は参加していないが、今後機会があれば参加したい
3. 以前、参加していたが、今後は参加するつもりはない
4. 今まで参加したことはなく、今後も参加するつもりはない
5. わからない

問31-1 問31で「1」または「2」に○をつけた方にお聞きします。自主活動をしていくにあたって行政に行ってほしい支援はどのようなものですか。(○はいくつでも)

- | | |
|-----------------|------------------------------|
| 1. 活動場所の提供 | 2. 情報発信やPRなどに関する支援(掲示板の開放など) |
| 3. 活動時間中の保育サービス | 4. 活動資金助成 |
| 5. その他〔 〕 | |

問35 1 問35で「1」に つけた方にお聞きします。どのような点に不満を感じましたか。(〇はいくつでも)

- | | |
|--------------|--------------------------|
| 1. 対応が不親切 | 2. 手続きに時間がかかる |
| 3. 保育スペースがない | 4. 子育てに関する必要な情報がすぐに得られない |
| 5. その他〔 | 〕 |

問36 行政に対して、どのような子育て支援の充実を図ってほしいと期待していますか。(〇はいくつでも)

- | | |
|---|--|
| 1. 子どもが安心して集まれる身近な場、
イベントの機会がほしい | 2. 子連れでも出かけやすく楽しめる
場所を増やしてほしい |
| 3. 子育てに困った時に相談したり、情報が
得られる場を作ってほしい | 4. 保育所や幼稚園にかかる費用負担を
軽減してほしい |
| 5. 保育所を増やしてほしい | 6. 幼稚園を増やしてほしい |
| 7. 専業主婦など誰でも気軽に利用できる
NPO等による保育サービスがほしい | 8. 安心して子どもが医療機関にかかれる
体制を整備してほしい |
| 9. 多子世帯の優先入居や広い部屋の割り当てなど、
住宅面の配慮がほしい | 10. 残業時間の短縮や休暇の取得促進など、企業に
対して職場環境の改善を働きかけてほしい |
| 11. 子育てについて学べる機会を作ってほしい | 12. 特にない |
| 13. その他〔 | 〕 |

問37 子育て支援に関するご意見・ご要望があれば、記入してください。

別添の回答用紙に記入欄がありますので、そちらをお願いします。

調査にご協力いただき誠にありがとうございました。

回答にもれがないか確認の上、別添の回答用紙のみを同封の封筒(切手不要)に入れ、郵便ポストに投函してください。

平成21年7月31日(金曜日)までに必着となるようご協力をお願いします。

尚、お子様が公立の保育所に通っている場合は、保育所にお届けいただいても結構です。

次世代育成支援に関するニーズ調査(小学校児童用)

小学生のお子さんの保護者 様

皆様には日頃より市政にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。
さて、名張市では、次代の社会を担う児童が健やかに生まれ、育成される環境づくりのさらなる推進を行うため、平成17年3月に「名張市次世代育成支援行動計画前期計画(平成17年度～21年度)」を策定し、子育て支援に係る施策を展開してまいりました。前期計画の計画期間が本年度で終了するにあたり、「後期行動計画(平成22年度～26年度)」を策定いたします。

この計画の策定に向けて、市民の皆様の子育てに関する生活実態や要望・意見などを把握するために、「次世代育成支援に関するニーズ調査」を実施することになりました。調査は、小学校1年生から6年生までのお子さんがいらっしゃる世帯から無作為に抽出し、協力をお願いするものです。回答された内容は、市や国・県の次世代育成支援対策の検討にのみ利用させていただくものであり、回答者個人が特定されたり個々の回答内容が他にもれたりすることは一切ありません。

つきましては、ご多忙のことと存じますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

平成21年7月

名張市長 亀井利克

ご記入にあたって

1. 記入には、鉛筆か黒または青のボールペンでお願いします。
2. 子どもに関する質問は、あて名のお子さんについて回答してください。
3. アンケートには、お子さんの保護者の方が記入してください。
4. 回答は、別添の回答用紙に記入してください。回答選択肢のうちあてはまる回答の番号を○で囲んでください。回答数は、各設問文に(○は1つ)(○はいくつでも)などと指定してありますので、それに従って回答してください。
5. 設問中の〔 〕内には、具体的な内容・ や()内には具体的な数字を回答していただくこととなります。別添の回答用紙に記入してください。
なお、時間については、24時間制(例:午後5時 は 17時)で記入してください。
6. 設問や回答選択肢によっては、ある条件の方だけに答えていただくものがありますので、その説明や矢印に従い最後まで記入してください。
7. 別添の回答用紙の記入が終わりましたら、回答用紙のみを同封の返信用封筒に入れ、郵便ポストへ投函してください。平成21年7月31日(金)までに必着でお願いします。

回答していただく上で不明な点、調査に関するお問い合わせは下記までお願いします。

名張市 健康福祉部 子ども政策室
電話 0595-63-2175(直通)

質問に出てくる「施設」「サービス」の説明です。参考にしてください。

認可保育所	児童福祉法による認可を受けている保育所のことです。保護者が仕事などのため家庭で児童をみられない場合に、児童を親などに代わって預かる施設であり、地域で身近な子育て支援となる福祉施設です。通常の保育時間を超えて預かってくれる「延長保育」や日曜や祝日などに保護者が就労する家庭の子どもの保育を行う「休日保育」を実施する施設もあります。
一時保育	パートタイム就労や病気、出産、冠婚葬祭のほか、「育児に疲れたとき」、「地域活動に参加するため」などといった場合に利用できる一時的な保育で、名張市では平成14年5月から実施しています。
病児・病後児保育	名張市では実施していませんが、病気が回復しつつある子どもを病院や保育施設などで看護師等が預かる制度です。
認可外保育施設	保育所と同様の役割を果たしていますが、児童福祉法による認可を受けていない保育施設のことです。
事業所内保育所	主に従業員の乳幼児を預かる企業内の託児所で、認可外保育施設に該当します。
幼稚園	満3歳から小学校就学前までの幼児を預かり、心身の発達を促し、集団生活に慣れさせることを目的とした幼児教育施設をいいます。通常の教育時間の終了後や、夏休みなど長期休園期間中に希望者を対象に「預かり保育」を実施する施設もあります。
ベビーシッター	私的な契約に基づき、乳幼児保育や産休明け保育を行う人（または保育施設）をいいます。
子ども支援センター 「かがやき」	子育てについての相談や情報提供、親子のふれあいや子育て学習の場として、平成14年4月に桔梗が丘西3番町に設置しました。また、子育てサークルの育成・支援も行っています。
ファミリー・サポート・センター	育児の手助けができる人（援助会員）と、育児の手助けが必要な人（依頼会員）を会員登録し、依頼会員からの依頼に応じて、育児の手助け（援助活動）ができる援助会員を紹介するもので、子ども支援センター「かがやき」で実施しています。
子育て支援センター 「つくし」	桔梗が丘5番町の「かとう小児科医院」内において、子育てについて看護師や保育士が相談にのってくれます。また、発達を促す遊びを行なうための教室等も開催しています。
子育てサークル	在宅の乳幼児とお母さん同士が集まって、遊んだり、情報交換をしたり、公園に出かけたり、みんなで楽しく子育てをすることを目的に、参加者で役割を分担し自主的に運営しているサークルです。
つどいの広場（おやこの広場・おじゃまる広場など）	主に乳幼児を持つ子育て中の親が気軽に集い、うちとけた雰囲気の中で語り合える機会を、保育所や公民館などの公共施設内のスペースで実施しています。
家庭児童相談室	児童福祉法にもとづき設置された専門の相談員が子育て・健全育成・発達などの相談に応じます。名張市では丸之内の総合福祉センター「ふれあい」内に設置しています。
NPO	様々な非営利活動を行なう非政府、民間の組織のことで、民間非営利組織と呼ばれています。子育てサービスを実施している事業型NPO、環境問題や国際援助など社会問題に取り組む市民団体など多種多様のものがあります。
放課後児童クラブ	保護者が就労等により昼間家庭にいない、おもに小学校低学年の児童を中心に、授業の終了後に適切な遊びや生活の場を与えて、その健全な育成を図るものをいいます。名張市では16ヶ所で実施しています。
家庭的保育 (保育ママ制度)	保育士、教員、看護師、保健師などの資格を持つ人などが、自治体から委託されて家庭で保育できない子どもを、少人数自宅で預かる制度のことです。
認定こども園	就学前の子どもに教育・保育・子育て支援を一体的に提供する施設として、都道府県の認定を受けた施設のことです。ベースとなる施設によって「幼保連携型（認可幼稚園と認可保育所が連携して一体的な運営を行う）」「幼稚園型（認可幼稚園が保育所的な機能を備えて運営を行う）」「保育所型（認可保育所が幼稚園的な機能を備えて運営を行う）」「地方裁量型（幼稚園・保育所いずれの認可もない地域の教育・保育施設が運営を行う）」に分かれています。
パパママ教室	妊娠中の母体の変化や出産後の育児等について、初産婦の父親へ情報提供と育児参加の動機づけを行っています。

教育相談室	すずらん台にある名張教育会館「みなくる」にて、特別な支援を必要とする児童生徒、怠学・非行・いじめ等の問題行動、及び保護者の養育・子育て不安等への支援・相談を行っています。
なかよし広場	決められた日時に、地域の保育所・公立幼稚園の園庭を開放し、親子・親同士、入所児との交流を行っています。また、一部の公民館でも実施しています。
ブックスタート事業	絵本を媒体とした親子のコミュニケーションを図るきっかけづくりと、子どもの情操を豊かに育むために、市立図書館・保健センター・子ども支援センターにおいて、ボランティアの協力を得て、生後5～6ヵ月の乳児を対象に絵本の読みかきせを行いながら、絵本を配布します。

（問6の地区内訳です。参考にしてください。）

名張地区	桜ヶ丘、平尾、丸之内、中町、上本町、柳原町、鍛冶町、本町、新町、南町、豊後町、木屋町、元町、榊町、栄町、松崎町、朝日町、上八町、東町、鴻之台1～5、希央台1～5
蔵持地区	蔵持町里、蔵持町原出、蔵持町芝出、緑が丘東・中・西
薦原地区	薦生、八幡、西田原、鷓山、家野、葛尾、さつき台1・2番町
美旗地区	新田、美旗中村、東田原、上小波田、下小波田、西原町、南古山、美旗町池の台東・西、美旗町中1・2・3番、美旗町南西原、美旗町藤が丘
比奈知地区	下比奈知、上比奈知、滝之原、富貴ヶ丘1～6番町
錦生地区	黒田、結馬、井手、安部田、矢川、上三谷、竜口
赤目地区	赤目町丈六、赤目町相楽、赤目町檀、赤目町柏原、赤目町星川、赤目町一ノ井、赤目町長坂、赤目町新川、赤目町すみれが丘
箕曲地区	夏見（横内を除く）、瀬古口、箕曲中村、中知山
国津地区	神屋、奈垣、布生、長瀬、上長瀬
桔梗が丘地区	桔梗が丘1番町1～6街区、桔梗が丘2番町1～7街区、桔梗が丘3番町1～4街区、桔梗が丘4番町1～7街区、桔梗が丘5番町1～12街区、桔梗が丘6番町1～3街区、桔梗が丘7番町1～3街区、桔梗が丘8番町1～5街区、桔梗が丘南1番町1～3街区、桔梗が丘南2番町1・2街区、桔梗が丘南3番町1～3街区、桔梗が丘南4番町1街区、桔梗が丘西1番町、桔梗が丘西2番町1～3街区、桔梗が丘西3番町1～3街区、桔梗が丘西4番町1～3街区、桔梗が丘西5番町1～3街区、桔梗が丘西6番町1・2街区、桔梗が丘西7番町
つつじが丘地区	つつじが丘北1～10番町、つつじが丘南1～8番町、春日丘1～7番町
すずらん台地区	すずらん台東1～5番町、すずらん台西1～4番町
川西・梅が丘地区	大屋戸、松原町、夏秋、短野、下三谷、梅が丘南1～5番町、梅が丘北1～5番町
青蓮寺・百合が丘地区	夏見のうち横内の区域、青蓮寺、百合が丘東1～9番町、百合が丘西1～6番町、南百合が丘

回答は、別添の回答用紙に記入してください。
(別添の回答用紙のみご返送ください)

あて名のお子さんご家族の状況についてお聞きします。

問1 あて名のお子さんの生年月を記入してください。

平成()年()月 生まれ

問2 あて名のお子さんを含め、お子さんは何人いますか。また、2人以上いる場合は、末子の年齢(平成21年4月1日現在)を記入してください。

()人 末子の年齢 ()歳

問3 あて名のお子さんと同居・近居(概ね30分以内程度に行き来できる範囲)の方はどなたですか。
(〇はいくつでも) 続柄はあて名のお子さんからみた関係です。

- | | | |
|---------|----------------|----------------|
| 1. 父母同居 | 2. 父同居(ひとり親家庭) | 3. 母同居(ひとり親家庭) |
| 4. 祖父同居 | 5. 祖母同居 | 6. 祖父近居 |
| 7. 祖母近居 | 8. その他〔 | 〕 |

問4 日ごろお子さんを預かってもらえる人はいますか。(はいくつでも)

1. 日常的に祖父母等の親族に預かってもらえる
2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族に預かってもらえる
3. 日常的に子どもを預けられる友人・知人がいる
4. 緊急時もしくは用事の際には子どもを預けられる友人・知人がいる
5. 特にたのめる人はいない

問4-1 問4で「1」または「2」に つけた方にお聞きします。

祖父母に預かってもらっている状況についてどのように感じていますか。(はいくつでも)

1. 祖父母が孫を預かることについては、特に問題はない
2. 祖父母の身体的負担が大きく心配である
3. 祖父母の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である
4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい
5. その他〔

問4-2 問4で「3」または「4」に つけた方にお聞きします。

友人・知人に預かってもらっている状況についてどのように感じていますか。(はいくつでも)

1. 友人・知人に預かってもらうことについては、特に問題はない
2. 友人・知人の身体的負担が大きく心配である
3. 友人・知人の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である
4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい
5. その他〔

問5 お子さんの世話(身の回り)を主にしている方はどなたですか。(○は1つ)

続柄はあて名のお子さんからみた関係です。

- 1.主に父親 2.主に母親 3.主に祖父母 4.その他〔 〕

問6 お住まいの地区はどれにあてはまりますか。(○は1つ)(地区内訳は添付資料を参照してください)

- 1.名張地区 2.蔵持地区 3.薦原地区 4.美旗地区
5.比奈知地区 6.錦生地区 7.赤目地区 8.箕曲地区
9.国津地区 10.桔梗が丘地区 11.つつじが丘地区 12.すずらん台地区
13.川西・梅が丘地区 14.青蓮寺・百合が丘地区

あて名のお子さんの保護者の就労状況についてお聞きします。

問7 現在の就労状況は、次のうちどれですか。(父親・母親それぞれについて、は1つ)

併せて()に数字も記入してください。

(1) 父親〔母子家庭の場合は記入不要〕

- 1.就労している(フルタイム)
1週当たりの平均の就労時間・働いている日の平均的な帰宅時間についてお聞きします。
【 1週当たり()時間 ・ 帰宅時間()時 】
- 2.就労している(フルタイムだが育休・介護休業中)
- 3.就労している(パートタイム、アルバイト等)
就労時間についてお聞きします。
【 1週当たり()日 ・ 1日当たり()時間 】
フルタイムへの転換希望がありますか。
【 希望がある 希望があるが今のところ予定はない 希望はない 】
- 4.以前は就労していたが、現在は就労していない
- 5.これまでに就労したことがない

(2) 母親〔父子家庭の場合は記入不要〕

- 1.就労している(フルタイム)
1週当たりの平均の就労時間・働いている日の平均的な帰宅時間についてお聞きします。
【 1週当たり()時間 ・ 帰宅時間()時 】
- 2.就労している(フルタイムだが産休・育休・介護休業中)
- 3.就労している(パートタイム、アルバイト等)
就労時間についてお聞きします。
【 1週当たり()日 ・ 1日当たり()時間 】
フルタイムへの転換希望がありますか。
【 希望がある 希望があるが今のところ予定はない 希望はない 】
- 4.以前は就労していたが、現在は就労していない
- 5.これまでに就労したことがない

問8 問7(2)母親で「4」または「5」に つけた方にお聞きします。該当しない方は問9へ進んでください。
今後の就労希望はありますか。(は1つ)

- | | |
|-----------------------------------|-------|
| 1. 有(すぐにも、もしくは1年以内に希望がある) | 問8-1へ |
| 2. 有(1年より先で、子どもがある程度大きくなったら就労したい) | 問8-1へ |
| 3. 無 | 問9へ |

問8-1 問8で「1」または「2」に つけた方にお聞きします。就労希望の形態はどのようなものですか。パート・アルバイトを希望の方は1週当たりの日数、及び1日当たりの時間も記入してください。(は1つ)

- | |
|---|
| 1. フルタイムによる就労 |
| 2. パートタイム、アルバイト等による就労〔1週当たり()日・1日当たり()時間〕 |

問8-2 問8で「1」または「2」に つけた方にお聞きします。就労希望がありながら、現在働いていない理由は何ですか。(もっとも近いものに1つ)

- | |
|--------------------------------------|
| 1. 放課後児童クラブなどのサービスが利用できれば就労したい |
| 2. 働きながら子育てができる適当な仕事がない |
| 3. 自分の知識、能力にあう仕事がない |
| 4. 家族の考え方(親族の理解が得られない)等就労する環境が整っていない |
| 5. その他〔] |

問8-3 問8で「2」に つけた方にお聞きします。一番小さい子が何歳になったとき就労を希望されますか。

()歳になったとき

問9 母親は、あて名のお子さんの出産前後(前後それぞれ1年以内)に離職をしましたか。(は1つ)

- | | |
|----------------------|-------|
| 1. 離職した | 問9-1へ |
| 2. 継続的に働いていた(転職も含む) | 問10へ |
| 3. 出産1年前にすでに働いていなかった | 問10へ |

問9-1 問9で「1」に つけた方にお聞きします。仕事と家庭の両立を支援する保育サービスや環境が整っていたら、就労を継続しましたか。(もっとも近いものに1つ)

- | |
|--|
| 1. 保育サービス()が確実に利用できる見込みがあれば、継続して就労していた |
| 2. 職場において育児休業制度等の仕事と家庭の両立支援制度が整い、働きやすい環境が整っていれば、継続して就労していた |
| 3. 保育サービス()と職場の両立支援環境がどちらも整っていれば、継続して就労していた |
| 4. 家族・親族の理解が得られれば、継続して就労していた |
| 5. いずれにしてもやめていた |
| 6. その他〔] |

【()「保育サービス」とは、認定保育所、事業所内保育所、その他の保育施設、幼稚園(通常の就園時間、及び就園時間を延長して預かるサービス)、ベビーシッター、ファミリー・サポート・センターで定期的に受けているサービスのことを言います。(以降の設問も同様です)】

あて名のお子さんの放課後児童クラブの利用状況についてお聞きします。

問10 現在、放課後児童クラブを利用していますか。(は1つ)

1. 利用している 問10-1、2、3へ 2. 利用していない 問10-4へ

問10-1 問10で「1」に つけた方にお聞きします。放課後児童クラブの利用頻度 ~ を記入してください。

平日	<p>平日の放課後児童クラブの利用頻度は。</p> <p>1. 週4日以上利用している →</p> <p>2. 週1~3日利用している →</p> <p>3. 利用していない</p>	<p>利用している時間帯は。 (24時間制で記入)</p> <p>□□ 時 □□ 分 ~ □□ 時 □□ 分</p>
土曜日	<p>土曜日の放課後児童クラブの利用頻度は。</p> <p>1. ほぼ毎週利用している →</p> <p>2. 月1~2日利用している →</p> <p>3. 利用していない</p>	<p>利用している時間帯は。 (24時間制で記入)</p> <p>□□ 時 □□ 分 ~ □□ 時 □□ 分</p>

問10-2 問10で「1」に つけた方にお聞きします。放課後児童クラブを利用している理由を選んでください。

お子さんの身の回りの世話を主にしている方が

- | | |
|------------------------|---------------------|
| 1. 現在就労している | 2. 就労予定がある / 求職中である |
| 3. 家族・親族などを介護しなければならない | 4. 病気や障害をもっている |
| 5. 学生である | 6. その他 [] |

問10 3 問10で「1」に つけた方にお聞きします。現在通っている放課後児童クラブに対してどのように感じていますか。また、「2」と回答した方は学年を記入してください。(はいいくつでも)

- | | |
|-----------------|----------------------------|
| 1. 利用時間を延長してほしい | 2. 利用できる学年を延長してほしい ()年生まで |
| 3. 土曜日でも開いてほしい | 4. 日曜日・祝日も開いてほしい |
| 5. 施設設備を改善してほしい | 6. 指導内容を工夫してほしい |
| 7. 現在のままでよい | 8. その他 [] |

問10-4 問10で「2」に つけた方にお聞きします。放課後児童クラブを利用していない理由を選んでください。(は1つ)

お子さんの身の回りの世話を主にしている方が

- | | |
|-------------------------------|--|
| 1. 現在就労していないから | 2. 就労しているが、放課後児童クラブを知らなかったから |
| 3. 就労しているが、近くに放課後児童クラブがないから | 4. 就労しているが、放課後児童クラブに空きがないから |
| 5. 就労しているが、放課後児童クラブの開所時間が短いから | 6. 就労しているが、放課後の短時間ならば、子どもだけでも大丈夫だと思うから |
| 7. 就労しているが、利用料がかかるから | 8. 就労しているが、子どもは放課後の習い事をしているから |
| 9. 就労しているが、他の施設に預けているから | 10. その他 [] |

ベビーシッターの利用についてお聞きします。

問17 ベビーシッターを利用していますか。

1. はい 問17-1、2、3へ 2. いいえ 問17-3へ

**問17-1 問17で「1」に つけた方にお聞きします。どのような目的で利用していますか。
(当てはまるものにすべて)**

1. 子どもの病気・ケガ等の緊急時に利用している
2. 祖父母や近所の人・友人に預かってもらえないときに利用している
3. 親の冠婚葬祭等や買い物等の外出の際に利用している
4. その他の目的で利用している

問17-2 問17で「1」に つけた方にお聞きします。どれくらいの頻度で利用していますか。(数字を記入)

月に()日くらい 1回当たり()時間程度

問17-3 今は利用していないができれば利用したい、または利用日数・回数を増やしたいと思いますか。希望がある場合は枠内に数字を記入してください。

月に()日くらい 1回当たり()時間程度

ファミリー・サポート・センターの利用についてお聞きします。

問18 ファミリー・サポート・センターを利用していますか。

1. はい 問18-1、2、3へ 2. いいえ 問18-3へ

**問18-1 問18で「1」に つけた方にお聞きします。どのような目的で利用していますか。
(当てはまるものにすべて)**

1. 主たる保育サービスとして利用している
2. 保育施設等の利用で足りない時間を補う目的で利用している(朝・夕 等)
3. 子どもの病気・ケガ等の緊急時に利用している
4. 祖父母や近所の人・友人等に預かってもらえないときに利用している
5. 親の冠婚葬祭等や買い物等の外出の際に利用している
6. 保育施設等の送り迎えに利用している
7. その他の目的で利用している

**問18-2 問18で「1」に つけた方にお聞きします。どれくらいの頻度で利用していますか。
枠内に数字を記入してください。**

月に()日くらい 1回当たり()時間程度

問18-3 今は利用していないができれば利用したい、または利用日数・回数を増やしたいと思いませんか。希望がある場合は枠内に数字を記入してください。

月に () 日くらい	1回当たり () 時間程度
-------------	----------------

地域子育て支援事業についてお聞きします。

問19 子ども支援センター「かがやき」や子育て支援センター「つくし」を利用していますか。(当てはまるものすべて) おおよその利用回数も記入してください。

1. 子ども支援センター「かがやき」	1週当たり () 回
2. 子育て支援センター「つくし」	1週当たり () 回
3. 利用していない	

問19-1 いまは利用していないが、できれば利用したい、あるいは、利用回数を増やしたいと思いませんか。希望がある方は枠内に数字で記入してください。

1. 子ども支援センター「かがやき」	1週当たり () 回
2. 子育て支援センター「つくし」	1週当たり () 回
3. 特にない	

問19-2 問19で「3」に つけた方にお聞きします。利用しない主な理由は何ですか。(当てはまるものに1つ)

1. 支援センターが近くにない	2. サービスの質に不安がある
3. サービスの利便性(立地・開催時間・日数等)が悪く利用しづらい	4. 自分がサービスの対象者になるのかわからない
5. 時間がない	6. サービスの利用方法(手続き等)がわからない
7. 特に理由はない	8. その他 []

育児休業制度の利用についてお聞きします。

問20 これまでに育児休業を取得したことがありますか。(父親母親ごとに当てはまるものすべてに) また、取得したことがある方は、その期間(産休期間は除きます)はどれぐらいか、枠内に数字を記入してください。

父 親	1. 現在、育児休業中	予定期間 () か月間
	2. 育児休業を取ったことがある	期 間 () か月間
	3. 育児休業は取らなかった	
	4. 今まで育児休業を取る機会がなかった	
母 親	1. 現在、育児休業中	予定期間 () か月間
	2. 育児休業を取ったことがある	期 間 () か月間
	3. 育児休業は取らなかった	
	4. 今まで育児休業を取る機会がなかった	

子育て全般についてお聞きします。

問24 子育てに関して不安感や負担感などを感じることはありますか。(〇は1つ)

- | | |
|-------------------|------------------|
| 1.非常に不安や負担を感じる | 2.なんとなく不安や負担を感じる |
| 3.あまり不安や負担などは感じない | 4.全く感じない |
| 5.なんともいえない | |

問25 子育てに関して、日常悩んでいること、また気になることはどのようなことですか。(〇はいくつでも)

- | | |
|--|--|
| 1.病気や発育・発達に関すること | 2.食事や栄養に関すること |
| 3.育児の方法がよくわからないこと | 4.子どもとの接し方に自信が持てないこと |
| 5.子どもとの時間を十分にとれないこと | 6.話し相手や相談相手がないこと |
| 7.仕事や自分のやりたいことが十分できないこと | 8.子どもの教育に関すること |
| 9.友だちづきあい(いじめ等を含む)に関すること | 10.登園拒否・不登校などの問題について |
| 11.子育てに関しての配偶者・パートナーの協力が少ないこと | 12.配偶者・パートナーと子育てに関して意見が合わないこと |
| 13.自分の子育てについて、親族・近隣の人・職場などまわりの見目が気になること | 14.配偶者・パートナー以外に子育てを手伝ってくれる人がいないこと |
| 15.子育てのストレスがたまって、子どもに手をあげたり、世話をしなかつたりしてしまうこと | 16.地域の子育て支援サービスの内容や利用・申し込み方法がよくわからないこと |
| 17.子どもを叱りすぎているような気がする | 18.特にない |
| 19.その他〔 | 〕 |

問26 子育てをする上で、特に不安に思っていることや悩んでいることはどのようなことですか。

(〇はいくつでも)

- | | |
|-------------------|---------------------------|
| 1.子育てによる身体の疲れが大きい | 2.子育てで出費がかさむ |
| 3.自分の自由な時間がもてない | 4.夫婦で楽しむ時間がない |
| 5.仕事が十分にできない | 6.子育てが大変なことを身近な人が理解してくれない |
| 7.子どもが病気がちである | 8.住居が狭い |
| 9.特にない | 10.その他〔 |
| | 〕 |

問27 かかりつけの小児科医はいますか。(〇はひとつ)

- | | | |
|-----------------|-------------------------|-------|
| 1.かかりつけの小児科医がいる | 2.小児科医ではないが、かかりつけの医師はいる | 3.いない |
|-----------------|-------------------------|-------|

問28 教育環境をよくしていくためには、どのようなことに力を入れる必要があると思いますか。(はいくつでも)

1. 基本的な学力内容を繰り返し学習する授業の充実	2. 自ら課題を見つけ解決していく能力をつける授業の充実
3. 体験学習の充実	4. 少人数指導授業の充実・少人数学級の拡大
5. 教員の指導力の向上	6. 情報・道徳教育・読書指導の充実や芸術・文化にふれる 機会の拡大
7. 異年齢交流など、人とのふれあいの機会の拡大	8. ボランティア活動の充実
9. クラブ活動・部活動・学校行事の充実	10. 危機管理の徹底や安全な施設・設備の管理
11. 健康教育の推進やさまざまなスポーツの体験	12. いじめや不登校をなくしていく仕組みづくり
13. カウンセラーや臨床心理士との連携	14. 信頼し合える学級づくり
15. 家庭や地域との連携	16. 授業参観や学校行事への参加の機会の拡大
17. 地域の方の授業への参加拡大や学校の施設開放	18. わからない
19. その他〔	〕

子育てと地域社会についてお聞きします。

問29 あなたは子育てについて気軽に相談できる人がいますか。(はい1つ)

1. いる	2. いない
-------	--------

問29-1 問29で「1」に をつけた方にお聞きします。どなたに相談していますか。(はいくつでも)

1. 配偶者・パートナー	2. その他の親族(親・きょうだいなど)	3. 隣近所の人、地域の知人・友人
4. 職場の人	5. 学校・保育所・幼稚園の保護者の仲間	6. 子育てサークルの仲間
7. 保育士、幼稚園・学校の先生	8. 医師・保健師・看護師・栄養士など	9. 家庭児童相談室
10. こども支援センター「かがやき」	11. 子育て支援センター「つくし」	12. 母子自立支援員
13. 民生・児童委員、主任児童委員	14. 教育相談室	15. 保健センター
16. 伊賀児童相談所	17. 伊賀保健所	18. 保育サポーター
19. 民間の電話相談	20. ベビーシッター	21. その他〔
		〕

問30 子育てに関する情報をどのように入手していますか。(はいくつでも)

1. 親族(親・きょうだいなど)	2. 隣近所の人・地域の知人・友人
3. 子育てサークルの仲間	4. 学校・保育所・幼稚園
5. 市役所や市の機関	6. 市の広報やパンフレット
7. テレビ・ラジオ・新聞	8. 子育て雑誌・育児書
9. インターネット	10. コミュニティー誌
11. 情報の入手先がない	12. 情報の入手手段がわからない
13. その他〔	〕

問3 1 子育てに関するサークル活動など自主的な活動に参加していますか。(は1つ)

1. 現在参加している
2. 現在は参加していないが、今後機会があれば参加したい
3. 以前、参加していたが、今後は参加するつもりはない
4. 今まで参加したことはなく、今後も参加するつもりはない
5. わからない

問3 1 1 問3 1で「1」または「2」に○をつけた方にお聞きします。自主活動をしていくにあたって行政に行ってもほしい支援はどのようなものですか。(○はいくつでも)

- | | |
|-----------------|------------------------------|
| 1. 活動場所の提供 | 2. 情報発信やPRなどに関する支援(掲示板の開放など) |
| 3. 活動時間中の保育サービス | 4. 活動資金助成 |
| 5. その他〔 | 〕 |

問3 2 あなたは、どんなことを自分の子どもに対して地域に望みますか。(は2つまで)

- | | |
|--|------------------------------|
| 1. いたずらや危険なこと、迷惑がかかることを
していたら、注意や報告をしてくれること | 2. 緊急時に子どもを一時的に預かって
くれること |
| 3. 子育てについて気軽に相談にのってくれること | 4. スポーツや遊びの指導をしてくれること |
| 5. 温かく見守ってくれること | 6. 通園時に安全確保をしてくれること |
| 7. してもらいたいことはない | 8. その他〔 |

問3 3 安心して子育てするためには、地域でどんな取り組みが必要ですか。(は2つまで)

1. 地域の親などが育児について気軽に情報交換や相談できる場をつくる
2. 子育てサークルなどの自主的な活動を育成・支援する
3. 子どもにいろいろな活動の指導をしてくれるようなボランティアを育成する
4. 子どもの活動に親たちの積極的な参加を促す
5. 小学校などが連携を取り合い、地域で子どもの自主的な活動を育成・支援する
6. 小学校や親たちが一緒になり、交通安全や非行防止のための活動をする
7. 特にない
8. その他〔

問3 4 子どもの外出の際に、困ること・過去に困ったこと（子どもが乳幼児期）は何ですか。（ は3つまで）

1．歩道や信号がない通りが多く、安全に心配があること 2．歩道の段差などがベビーカーや自転車の通行の妨げになっていること 3．交通機関や建物がベビーカーでの移動に配慮されていないこと 4．トイレがオムツ替えや親子での利用に配慮されていないこと 5．授乳する場所や必要な設備がないこと 6．小さな子どもとの食事に配慮された場所がないこと 7．買い物や用事の合間の気分転換に、子どもを遊ばせる場所がないこと 8．緑や広い歩道が少ないなど、まちなみにゆとりとうるおいがないこと 9．暗い通りや見通しのきかない所が多く、子どもが犯罪の被害にあわないか心配なこと 10．周囲の人が子ども連れを迷惑そうにみること 11．荷物や子どもに手をとられて困っている時に手を貸してくれる人が少ないこと 12．自動車運転免許がないので必要な公共施設の利用がしにくい 13．特にない 14．その他〔	〕
---	---

問3 5 お子さんは地域活動やグループ活動などに参加していますか。（ は1つ）

1．現在参加している	2．現在は参加していないが、今後機会があれば参加したい
3．以前、参加していたが、今後は参加するつもりはない	4．今まで参加したことはなく、今後も参加するつもりはない
5．わからない	

問3 5 - 1 問3 5で「1」または「2」に つけた方にお聞きします。次の項目 ～ について、今後の希望をそれぞれ選んでください。（ は1つずつ）

	今後の活動希望			
	させたい	させたくない	わからない	
スポーツ活動	1	2	3	
文化・音楽活動	1	2	3	
キャンプなどの野外活動	1	2	3	
高齢者訪問などの社会福祉活動	1	2	3	
ホームステイなどの国際交流活動	1	2	3	
子ども会など青少年団体活動	1	2	3	
リサイクル活動などの環境分野での社会貢献活動	1	2	3	
その他〔 <table style="display: inline-table; border: none;"> <tr> <td style="border: none; padding: 0 10px;">〕</td> </tr> </table>	〕	1	2	3
〕				

問36 次のサービス ~ の利用状況と今後の希望についてあてはまるものをそれぞれ選んでください。

(は1つつ)

	周知状況		利用状況		今後の利用希望		
	知っている	知らない	利用したことがある	利用したことがない	利用したい	利用しない	わからない
教育相談室	1	2	1	2	1	2	3
家庭児童相談室	1	2	1	2	1	2	3

問37 お子さんがよく利用する公共施設は何ですか。(はいくつでも)

1. 公民館・市民センター	2. 図書館	3. 公園
4. 体育施設(プールも含む)	5. いずれも利用しない	6. その他 []

問38 出産・育児に関する行政窓口や公的施設(保健センター・こども支援センター「かがやき」など)の担当者の対応について、不満に思ったことはありますか。(○は1つ)

1. ある	2. ない	3. 行政窓口等に関わったことがない
-------	-------	--------------------

問38 1 問38で「1」に つけた方にお聞きします。どのような点に不満を感じましたか。(○はいくつでも)

1. 対応が不親切	2. 手続きに時間がかかる
3. 子育てスペースがない	4. 子育てに関する必要な情報がすぐに得られない
5. その他 []	

問39 行政に対して、どのような子育て支援の充実を図ってほしいと期待していますか。(○はいくつでも) 過去についてもお答えください。

1. 子どもが安心して集まれる身近な場、イベントの機会がほしい	2. 子連れでも出かけやすく楽しめる場所を増やしてほしい
3. 子育てに困った時に相談したり、情報が得られる場を作ってほしい	4. 保育所や幼稚園にかかる費用負担を軽減してほしい
5. 保育所を増やしてほしい	6. 幼稚園を増やしてほしい
7. 専業主婦など誰でも気軽に利用できるNPO等による保育サービスがほしい	8. 安心して子どもが医療機関にかかれる体制を整備してほしい
9. 多子世帯の優先入居や広い部屋の割り当てなど、住宅面の配慮がほしい	10. 残業時間の短縮や休暇の取得促進など、企業に対して職場環境の改善を働きかけてほしい
11. 子育てについて学べる機会を作ってほしい	12. 特にない
13. その他 []	

問40 子育て支援に関するご意見やご要望があれば、記入してください。

別添の回答用紙に記入欄がありますので、そちらをお願いします。

調査にご協力いただき誠にありがとうございました。

回答にもれがないか確認の上、別添の回答用紙のみを同封の封筒(切手不要)に入れ、郵便ポストに投函してください。

平成21年7月31日(金曜日)までに必着となるようご協力をお願いします。

**名張市次世代育成支援地域行動計画(後期)
調査結果報告書**

発 行 平成21年 9 月
企画・編集 三重県 名張市
健康福祉部 子ども政策室
〒518-0492 三重県名張市鴻之台1番町1番地
(TEL) (0595) 63-2175 (直通)